

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

2.4 崩壊熱除去機能喪失
 2.4.2 残留熱除去系が故障した場合

項目	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		相違理由
	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	
崩壊熱除去系が故障した場合	1. 崩壊熱除去系が故障した場合	監視手段: 監視画面	1. 崩壊熱除去系が故障した場合	監視手段: 監視画面	
	2. 崩壊熱除去系が故障した場合	監視手段: 監視画面	2. 崩壊熱除去系が故障した場合	監視手段: 監視画面	
	3. 崩壊熱除去系が故障した場合	監視手段: 監視画面	3. 崩壊熱除去系が故障した場合	監視手段: 監視画面	
	4. 崩壊熱除去系が故障した場合	監視手段: 監視画面	4. 崩壊熱除去系が故障した場合	監視手段: 監視画面	
	5. 崩壊熱除去系が故障した場合	監視手段: 監視画面	5. 崩壊熱除去系が故障した場合	監視手段: 監視画面	
	6. 崩壊熱除去系が故障した場合	監視手段: 監視画面	6. 崩壊熱除去系が故障した場合	監視手段: 監視画面	
	7. 崩壊熱除去系が故障した場合	監視手段: 監視画面	7. 崩壊熱除去系が故障した場合	監視手段: 監視画面	
	8. 崩壊熱除去系が故障した場合	監視手段: 監視画面	8. 崩壊熱除去系が故障した場合	監視手段: 監視画面	
	9. 崩壊熱除去系が故障した場合	監視手段: 監視画面	9. 崩壊熱除去系が故障した場合	監視手段: 監視画面	
	10. 崩壊熱除去系が故障した場合	監視手段: 監視画面	10. 崩壊熱除去系が故障した場合	監視手段: 監視画面	

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

7.1.3 原子炉機械冷却機能喪失
 8. 原子炉機械冷却機能喪失時に原子炉6100Aが発生する事故

項目	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		相違理由
	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	
原子炉機械冷却機能喪失時に原子炉6100Aが発生する事故	1. 原子炉機械冷却機能喪失時に原子炉6100Aが発生する事故	監視手段: 監視画面	1. 原子炉機械冷却機能喪失時に原子炉6100Aが発生する事故	監視手段: 監視画面	
	2. 原子炉機械冷却機能喪失時に原子炉6100Aが発生する事故	監視手段: 監視画面	2. 原子炉機械冷却機能喪失時に原子炉6100Aが発生する事故	監視手段: 監視画面	
	3. 原子炉機械冷却機能喪失時に原子炉6100Aが発生する事故	監視手段: 監視画面	3. 原子炉機械冷却機能喪失時に原子炉6100Aが発生する事故	監視手段: 監視画面	
	4. 原子炉機械冷却機能喪失時に原子炉6100Aが発生する事故	監視手段: 監視画面	4. 原子炉機械冷却機能喪失時に原子炉6100Aが発生する事故	監視手段: 監視画面	
	5. 原子炉機械冷却機能喪失時に原子炉6100Aが発生する事故	監視手段: 監視画面	5. 原子炉機械冷却機能喪失時に原子炉6100Aが発生する事故	監視手段: 監視画面	
	6. 原子炉機械冷却機能喪失時に原子炉6100Aが発生する事故	監視手段: 監視画面	6. 原子炉機械冷却機能喪失時に原子炉6100Aが発生する事故	監視手段: 監視画面	
	7. 原子炉機械冷却機能喪失時に原子炉6100Aが発生する事故	監視手段: 監視画面	7. 原子炉機械冷却機能喪失時に原子炉6100Aが発生する事故	監視手段: 監視画面	
	8. 原子炉機械冷却機能喪失時に原子炉6100Aが発生する事故	監視手段: 監視画面	8. 原子炉機械冷却機能喪失時に原子炉6100Aが発生する事故	監視手段: 監視画面	
	9. 原子炉機械冷却機能喪失時に原子炉6100Aが発生する事故	監視手段: 監視画面	9. 原子炉機械冷却機能喪失時に原子炉6100Aが発生する事故	監視手段: 監視画面	
	10. 原子炉機械冷却機能喪失時に原子炉6100Aが発生する事故	監視手段: 監視画面	10. 原子炉機械冷却機能喪失時に原子炉6100Aが発生する事故	監視手段: 監視画面	

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

2.4 崩壊熱除去機能喪失
 2.4.2 残留熱除去系が故障した場合

項目	監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目	
	発生	検出	発生	検出	発生	検出	発生	検出	発生	検出		
崩壊熱除去系機能喪失 (注1)	監視項目	崩壊熱除去系機能喪失	1	6	1	6	1	6	1	6	1	6
		崩壊熱除去系機能喪失	1	6	1	6	1	6	1	6	1	6
		崩壊熱除去系機能喪失	1	6	1	6	1	6	1	6	1	6
		崩壊熱除去系機能喪失	1	6	1	6	1	6	1	6	1	6
		崩壊熱除去系機能喪失	1	6	1	6	1	6	1	6	1	6
		崩壊熱除去系機能喪失	1	6	1	6	1	6	1	6	1	6
		崩壊熱除去系機能喪失	1	6	1	6	1	6	1	6	1	6
		崩壊熱除去系機能喪失	1	6	1	6	1	6	1	6	1	6
		崩壊熱除去系機能喪失	1	6	1	6	1	6	1	6	1	6
		崩壊熱除去系機能喪失	1	6	1	6	1	6	1	6	1	6

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

監視項目	監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目	
	発生	検出	発生	検出	発生	検出	発生	検出	発生	検出		
崩壊熱除去系機能喪失 (注1)	監視項目	崩壊熱除去系機能喪失	1	6	1	6	1	6	1	6	1	6
		崩壊熱除去系機能喪失	1	6	1	6	1	6	1	6	1	6
		崩壊熱除去系機能喪失	1	6	1	6	1	6	1	6	1	6
		崩壊熱除去系機能喪失	1	6	1	6	1	6	1	6	1	6
		崩壊熱除去系機能喪失	1	6	1	6	1	6	1	6	1	6
		崩壊熱除去系機能喪失	1	6	1	6	1	6	1	6	1	6
		崩壊熱除去系機能喪失	1	6	1	6	1	6	1	6	1	6
		崩壊熱除去系機能喪失	1	6	1	6	1	6	1	6	1	6
		崩壊熱除去系機能喪失	1	6	1	6	1	6	1	6	1	6
		崩壊熱除去系機能喪失	1	6	1	6	1	6	1	6	1	6

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																		
第1表 重大事故等対処に係る監視事項 2.4 崩壊熱除去機能喪失 2.4.2 残留熱除去系が故障した場合																																																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">発生手順</th> <th colspan="4">女川2号炉の監視項目</th> <th colspan="4">泊3号炉の監視項目</th> <th rowspan="2">相違理由</th> </tr> <tr> <th>計装名称</th> <th>異常発生した場合</th> <th>異常発生した場合</th> <th>異常発生した場合</th> <th>計装名称</th> <th>異常発生した場合</th> <th>異常発生した場合</th> <th>異常発生した場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">崩壊熱除去系による原子炉急停止 (注2)</td> <td>運転室中心のアライメント指示装置</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>①</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>計装名称</td> </tr> <tr> <td>原子炉出力</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>①</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>計装名称</td> </tr> <tr> <td></td> <td>原子炉出力 (OM)</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>①</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>計装名称</td> </tr> </tbody> </table>				発生手順	女川2号炉の監視項目				泊3号炉の監視項目				相違理由	計装名称	異常発生した場合	異常発生した場合	異常発生した場合	計装名称	異常発生した場合	異常発生した場合	異常発生した場合	崩壊熱除去系による原子炉急停止 (注2)	運転室中心のアライメント指示装置	1	1	0	①	1	1	1	0	計装名称	原子炉出力	2	2	1	①	2	2	2	0	計装名称		原子炉出力 (OM)	2	2	1	①	2	2	2	0	計装名称
発生手順	女川2号炉の監視項目				泊3号炉の監視項目				相違理由																																												
	計装名称	異常発生した場合	異常発生した場合	異常発生した場合	計装名称	異常発生した場合	異常発生した場合	異常発生した場合																																													
崩壊熱除去系による原子炉急停止 (注2)	運転室中心のアライメント指示装置	1	1	0	①	1	1	1	0	計装名称																																											
	原子炉出力	2	2	1	①	2	2	2	0	計装名称																																											
	原子炉出力 (OM)	2	2	1	①	2	2	2	0	計装名称																																											

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																									
第1表 重大事故等対応に係る監視事項 2.4 崩壊熱除去機能喪失 2.4.2 残留熱除去系が故障した場合																																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対応手順</th> <th colspan="2">監視対象</th> <th colspan="2">監視手段</th> <th colspan="2">監視内容</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>項目名称</th> <th>位置</th> <th>監視手段</th> <th>監視内容</th> <th>監視項目</th> <th>監視内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">原子炉出力監視</td> <td>原子炉出力</td> <td>原子炉出力監視室</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> </tr> <tr> <td>原子炉出力</td> <td>原子炉出力監視室</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">原子炉出力監視</td> <td>原子炉出力</td> <td>原子炉出力監視室</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> </tr> <tr> <td>原子炉出力</td> <td>原子炉出力監視室</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">原子炉出力監視</td> <td>原子炉出力</td> <td>原子炉出力監視室</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> </tr> <tr> <td>原子炉出力</td> <td>原子炉出力監視室</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> <td>原子炉出力監視装置</td> </tr> </tbody> </table>				対応手順	監視対象		監視手段		監視内容		監視項目		備考	項目名称	位置	監視手段	監視内容	監視項目	監視内容	原子炉出力監視	原子炉出力	原子炉出力監視室	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力	原子炉出力監視室	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視	原子炉出力	原子炉出力監視室	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力	原子炉出力監視室	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視	原子炉出力	原子炉出力監視室	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力	原子炉出力監視室	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置
対応手順	監視対象		監視手段		監視内容		監視項目		備考																																																																			
	項目名称	位置	監視手段	監視内容	監視項目	監視内容																																																																						
原子炉出力監視	原子炉出力	原子炉出力監視室	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置																																																																			
	原子炉出力	原子炉出力監視室	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置																																																																			
原子炉出力監視	原子炉出力	原子炉出力監視室	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置																																																																			
	原子炉出力	原子炉出力監視室	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置																																																																			
原子炉出力監視	原子炉出力	原子炉出力監視室	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置																																																																			
	原子炉出力	原子炉出力監視室	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置	原子炉出力監視装置																																																																			

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																	
		<p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p style="text-align: center;">7.1.4.4 原子炉降圧装置の故障検出機能</p> <p style="text-align: center;">7.1.4.4.1 大飯型炉内圧に圧力差監視機能付降圧装置が動作する事故</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">大飯型炉内圧に圧力差監視機能付降圧装置が動作する事故</th> <th colspan="2">大飯型炉内圧に圧力差監視機能付降圧装置が動作する事故</th> <th colspan="2">大飯型炉内圧に圧力差監視機能付降圧装置が動作する事故</th> <th colspan="2">大飯型炉内圧に圧力差監視機能付降圧装置が動作する事故</th> <th colspan="2">大飯型炉内圧に圧力差監視機能付降圧装置が動作する事故</th> </tr> <tr> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>降圧装置の故障検出機能</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>降圧装置の故障検出機能</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>降圧装置の故障検出機能</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>降圧装置の故障検出機能</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> </tbody> </table>	監視項目	大飯型炉内圧に圧力差監視機能付降圧装置が動作する事故		大飯型炉内圧に圧力差監視機能付降圧装置が動作する事故		大飯型炉内圧に圧力差監視機能付降圧装置が動作する事故		大飯型炉内圧に圧力差監視機能付降圧装置が動作する事故		大飯型炉内圧に圧力差監視機能付降圧装置が動作する事故		監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	降圧装置の故障検出機能	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	降圧装置の故障検出機能	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	降圧装置の故障検出機能	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	降圧装置の故障検出機能	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	
監視項目	大飯型炉内圧に圧力差監視機能付降圧装置が動作する事故			大飯型炉内圧に圧力差監視機能付降圧装置が動作する事故		大飯型炉内圧に圧力差監視機能付降圧装置が動作する事故		大飯型炉内圧に圧力差監視機能付降圧装置が動作する事故		大飯型炉内圧に圧力差監視機能付降圧装置が動作する事故																																																										
	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																										
降圧装置の故障検出機能	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																										
降圧装置の故障検出機能	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																										
降圧装置の故障検出機能	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																										
降圧装置の故障検出機能	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																										

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由	
		<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.1.4 原子炉格納容器の冷却機能喪失</p> <p>8. 本装置LDC時に圧正気相監視装置及び格納容器スプレッド注入機能が喪失する事故</p>		
<p>表 7.1.4-1 格納容器スプレッド注入機能の喪失</p>				
<p>表 8.1-1 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-2 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-3 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-4 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-5 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-6 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-7 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-8 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-9 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-10 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-11 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-12 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-13 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-14 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-15 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-16 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-17 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-18 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-19 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-20 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-21 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-22 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-23 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-24 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-25 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-26 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-27 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-28 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-29 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-30 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-31 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-32 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-33 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-34 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-35 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-36 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-37 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-38 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-39 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-40 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-41 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-42 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-43 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-44 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-45 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-46 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-47 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-48 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-49 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-50 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-51 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-52 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-53 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-54 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-55 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-56 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-57 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-58 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-59 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-60 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-61 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-62 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-63 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-64 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-65 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-66 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-67 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-68 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-69 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-70 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-71 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-72 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-73 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-74 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-75 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-76 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-77 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-78 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-79 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-80 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-81 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-82 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-83 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-84 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-85 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-86 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-87 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-88 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-89 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-90 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-91 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-92 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-93 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-94 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-95 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-96 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-97 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-98 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-99 LDC時の監視事項</p>				
<p>表 8.1-100 LDC時の監視事項</p>				

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																								
第1表 重大事故等対処に係る監視事項 7.1.4 原子炉格納容器の格納機能確保 4. 大飯型(式)炉に格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能																																																																																																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">項目名</th> <th colspan="2">大飯型(式)炉</th> <th colspan="2">女川型(式)炉</th> <th colspan="2">泊型(式)炉</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>有</th> <th>無</th> <th>有</th> <th>無</th> <th>有</th> <th>無</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">監視事項</td> <td>格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。</td> </tr> <tr> <td>格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。</td> </tr> <tr> <td>格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。</td> </tr> <tr> <td>格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。</td> </tr> <tr> <td>格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。</td> </tr> <tr> <td>格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。</td> </tr> <tr> <td>格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。</td> </tr> <tr> <td>格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。</td> </tr> <tr> <td>格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。</td> </tr> <tr> <td>格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。</td> </tr> <tr> <td>格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。</td> </tr> </tbody> </table>				項目	項目名	大飯型(式)炉		女川型(式)炉		泊型(式)炉		備考	有	無	有	無	有	無	監視事項	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能	有	有	有	有	有	有	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)	有	有	有	有	有	有	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)	有	有	有	有	有	有	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)	有	有	有	有	有	有	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)	有	有	有	有	有	有	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)	有	有	有	有	有	有	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)	有	有	有	有	有	有	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)	有	有	有	有	有	有	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)	有	有	有	有	有	有	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)	有	有	有	有	有	有	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)	有	有	有	有	有	有	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。
項目	項目名	大飯型(式)炉				女川型(式)炉		泊型(式)炉		備考																																																																																																	
		有	無	有	無	有	無																																																																																																				
監視事項	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能	有	有	有	有	有	有	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。																																																																																																			
	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)	有	有	有	有	有	有	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。																																																																																																			
	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)	有	有	有	有	有	有	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。																																																																																																			
	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)	有	有	有	有	有	有	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。																																																																																																			
	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)	有	有	有	有	有	有	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。																																																																																																			
	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)	有	有	有	有	有	有	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。																																																																																																			
	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)	有	有	有	有	有	有	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。																																																																																																			
	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)	有	有	有	有	有	有	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。																																																																																																			
	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)	有	有	有	有	有	有	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。																																																																																																			
	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)	有	有	有	有	有	有	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。																																																																																																			
格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能(格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能)	有	有	有	有	有	有	格納圧調整システム(格納圧調整システム)による格納圧調整機能は、大飯型(式)炉、女川型(式)炉、泊型(式)炉に共通である。																																																																																																				

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																		
第1表 重大事故等対処に係る監視事項 7.1.4 原子炉燃料格納容器の検知機能監視 4. 大飯副反応時に起る西基重要種漏及び燃料格納容器スプレイ注入機能故障寸事象表																																																																																																																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">大飯副反応時 (1/17) 監視</th> <th colspan="2">燃料格納容器スプレイ注入機能故障寸時 (1/17) 監視</th> <th colspan="2">燃料格納容器スプレイ注入機能故障寸時 (1/17) 監視</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">大飯副反応時 (1/17) 監視</th> <th colspan="2">燃料格納容器スプレイ注入機能故障寸時 (1/17) 監視</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">大飯副反応時 (1/17) 監視</th> <th colspan="2">燃料格納容器スプレイ注入機能故障寸時 (1/17) 監視</th> </tr> <tr> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> </tr> <tr> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> </tr> <tr> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> </tr> <tr> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> </tr> <tr> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> <td>燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視</td> </tr> </tbody> </table>				監視項目	大飯副反応時 (1/17) 監視		燃料格納容器スプレイ注入機能故障寸時 (1/17) 監視		燃料格納容器スプレイ注入機能故障寸時 (1/17) 監視		監視項目	大飯副反応時 (1/17) 監視		燃料格納容器スプレイ注入機能故障寸時 (1/17) 監視		監視項目	大飯副反応時 (1/17) 監視		燃料格納容器スプレイ注入機能故障寸時 (1/17) 監視		監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視
監視項目	大飯副反応時 (1/17) 監視		燃料格納容器スプレイ注入機能故障寸時 (1/17) 監視		燃料格納容器スプレイ注入機能故障寸時 (1/17) 監視		監視項目	大飯副反応時 (1/17) 監視		燃料格納容器スプレイ注入機能故障寸時 (1/17) 監視		監視項目	大飯副反応時 (1/17) 監視		燃料格納容器スプレイ注入機能故障寸時 (1/17) 監視																																																																																																						
	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目		監視項目	監視項目	監視項目	監視項目		監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																			
燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視																																																																																																					
	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視																																																																																																					
	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視																																																																																																					
	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視																																																																																																					
	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視	燃料格納容器 (FRC) の検知機能監視																																																																																																					

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																													
<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.1.4 原子炉格納容器の異常検出表 6. 大飯新100%時に配圧系循環機及び格納容器スレイプ注入機能が正常する事象</p>																																																																																																																																																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視手段</th> <th rowspan="2">監視装置</th> <th rowspan="2">監視対象</th> <th colspan="2">監視手段</th> <th rowspan="2">監視装置</th> <th rowspan="2">監視対象</th> <th rowspan="2">監視手段</th> <th rowspan="2">監視装置</th> <th rowspan="2">監視対象</th> <th rowspan="2">監視手段</th> <th rowspan="2">監視装置</th> <th rowspan="2">監視対象</th> <th rowspan="2">監視手段</th> <th rowspan="2">監視装置</th> <th rowspan="2">監視対象</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>項目</th> <th>項目</th> <th>項目</th> <th>項目</th> <th>項目</th> <th>項目</th> <th>項目</th> <th>項目</th> <th>項目</th> <th>項目</th> <th>項目</th> <th>項目</th> <th>項目</th> <th>項目</th> <th>項目</th> <th>項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">格納容器スレイプ注入機能異常 異常発生時監視(15%) 異常発生時監視(15%)</td> <td>格納容器スレイプ注入機能異常</td> <td>格納容器スレイプ注入機能異常</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> </tr> <tr> <td>格納容器スレイプ注入機能異常</td> <td>格納容器スレイプ注入機能異常</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> </tr> <tr> <td>格納容器スレイプ注入機能異常</td> <td>格納容器スレイプ注入機能異常</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">格納容器スレイプ注入機能異常 異常発生時監視(15%) 異常発生時監視(15%)</td> <td>格納容器スレイプ注入機能異常</td> <td>格納容器スレイプ注入機能異常</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> </tr> <tr> <td>格納容器スレイプ注入機能異常</td> <td>格納容器スレイプ注入機能異常</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> </tr> <tr> <td>格納容器スレイプ注入機能異常</td> <td>格納容器スレイプ注入機能異常</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> </tr> </tbody> </table>				項目	監視項目		監視手段	監視装置	監視対象	監視手段		監視装置	監視対象	監視手段	監視装置	監視対象	監視手段	監視装置	監視対象	監視手段	監視装置	監視対象	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	格納容器スレイプ注入機能異常 異常発生時監視(15%) 異常発生時監視(15%)	格納容器スレイプ注入機能異常	格納容器スレイプ注入機能異常	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	格納容器スレイプ注入機能異常	格納容器スレイプ注入機能異常	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	格納容器スレイプ注入機能異常	格納容器スレイプ注入機能異常	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	格納容器スレイプ注入機能異常 異常発生時監視(15%) 異常発生時監視(15%)	格納容器スレイプ注入機能異常	格納容器スレイプ注入機能異常	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	格納容器スレイプ注入機能異常	格納容器スレイプ注入機能異常	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	格納容器スレイプ注入機能異常	格納容器スレイプ注入機能異常	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置
項目	監視項目		監視手段		監視装置	監視対象				監視手段													監視装置	監視対象	監視手段	監視装置	監視対象	監視手段	監視装置	監視対象	監視手段	監視装置	監視対象																																																																																																																															
	項目	項目		項目			項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目																																																																																																																																												
格納容器スレイプ注入機能異常 異常発生時監視(15%) 異常発生時監視(15%)	格納容器スレイプ注入機能異常	格納容器スレイプ注入機能異常	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置																																																																																																																																													
	格納容器スレイプ注入機能異常	格納容器スレイプ注入機能異常	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置																																																																																																																																												
	格納容器スレイプ注入機能異常	格納容器スレイプ注入機能異常	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置																																																																																																																																												
格納容器スレイプ注入機能異常 異常発生時監視(15%) 異常発生時監視(15%)	格納容器スレイプ注入機能異常	格納容器スレイプ注入機能異常	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置																																																																																																																																												
	格納容器スレイプ注入機能異常	格納容器スレイプ注入機能異常	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置																																																																																																																																												
	格納容器スレイプ注入機能異常	格納容器スレイプ注入機能異常	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置	監視装置																																																																																																																																												

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
第1表 重大事故等対処に係る監視事項 7.1.4 原子炉格納容器の過熱機能喪失 a. 大飯炉LOG時に氫再沸器機能及び格納容器スプレイ注入機能が喪失する事故			
表1: 大飯炉からの監視を実施することによって検出される重大事故等監視項目 A/B/C: 注1: 注2: 注3:			
表2: 大飯炉からの監視を実施することによって検出される重大事故等監視項目 A/B/C: 注1: 注2: 注3:			

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																								
<p>7.1.4 原子炉格納容器の冷却機能喪失</p> <p>8. 大飯新10号機に既設圧力抑制設備及び格納容器スプレッドシステム機能付喪失する事故</p> <p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p>																																																																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">設備名称</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視手段</th> <th rowspan="2">監視対象</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視手段</th> <th rowspan="2">監視対象</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視手段</th> <th rowspan="2">監視対象</th> </tr> <tr> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">格納容器冷却機能喪失監視</td> <td rowspan="2">格納容器冷却機能喪失監視</td> <td>格納容器冷却機能喪失監視</td> <td>格納容器冷却機能喪失監視</td> <td>監視</td> <td>監視</td> <td>格納容器冷却機能喪失監視</td> <td>格納容器冷却機能喪失監視</td> <td>監視</td> <td>監視</td> <td>格納容器冷却機能喪失監視</td> <td>監視</td> <td>監視</td> <td>格納容器冷却機能喪失監視</td> </tr> <tr> <td>格納容器冷却機能喪失監視</td> <td>格納容器冷却機能喪失監視</td> <td>監視</td> <td>監視</td> <td>格納容器冷却機能喪失監視</td> <td>格納容器冷却機能喪失監視</td> <td>監視</td> <td>監視</td> <td>格納容器冷却機能喪失監視</td> <td>監視</td> <td>監視</td> <td>格納容器冷却機能喪失監視</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">格納容器冷却機能喪失監視</td> <td rowspan="2">格納容器冷却機能喪失監視</td> <td>格納容器冷却機能喪失監視</td> <td>格納容器冷却機能喪失監視</td> <td>監視</td> <td>監視</td> <td>格納容器冷却機能喪失監視</td> <td>格納容器冷却機能喪失監視</td> <td>監視</td> <td>監視</td> <td>格納容器冷却機能喪失監視</td> <td>監視</td> <td>監視</td> <td>格納容器冷却機能喪失監視</td> </tr> <tr> <td>格納容器冷却機能喪失監視</td> <td>格納容器冷却機能喪失監視</td> <td>監視</td> <td>監視</td> <td>格納容器冷却機能喪失監視</td> <td>格納容器冷却機能喪失監視</td> <td>監視</td> <td>監視</td> <td>格納容器冷却機能喪失監視</td> <td>監視</td> <td>監視</td> <td>格納容器冷却機能喪失監視</td> </tr> </tbody> </table>				項目	設備名称	監視項目		監視手段	監視対象	監視項目	監視項目		監視手段	監視対象	監視項目	監視手段	監視対象	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	格納容器冷却機能喪失監視	格納容器冷却機能喪失監視	格納容器冷却機能喪失監視	格納容器冷却機能喪失監視	監視	監視	格納容器冷却機能喪失監視	格納容器冷却機能喪失監視	監視	監視	格納容器冷却機能喪失監視	監視	監視	格納容器冷却機能喪失監視	格納容器冷却機能喪失監視	格納容器冷却機能喪失監視	監視	監視	格納容器冷却機能喪失監視	格納容器冷却機能喪失監視	監視	監視	格納容器冷却機能喪失監視	監視	監視	格納容器冷却機能喪失監視	格納容器冷却機能喪失監視	格納容器冷却機能喪失監視	格納容器冷却機能喪失監視	格納容器冷却機能喪失監視	監視	監視	格納容器冷却機能喪失監視	格納容器冷却機能喪失監視	監視	監視	格納容器冷却機能喪失監視	監視	監視	格納容器冷却機能喪失監視	格納容器冷却機能喪失監視	格納容器冷却機能喪失監視	監視	監視	格納容器冷却機能喪失監視	格納容器冷却機能喪失監視	監視	監視	格納容器冷却機能喪失監視	監視	監視	格納容器冷却機能喪失監視
項目	設備名称	監視項目				監視手段	監視対象				監視項目	監視項目						監視手段	監視対象	監視項目	監視手段	監視対象																																																					
		監視項目	監視手段	監視項目	監視手段			監視項目	監視手段																																																																		
格納容器冷却機能喪失監視	格納容器冷却機能喪失監視	格納容器冷却機能喪失監視	格納容器冷却機能喪失監視	監視	監視	格納容器冷却機能喪失監視	格納容器冷却機能喪失監視	監視	監視	格納容器冷却機能喪失監視	監視	監視	格納容器冷却機能喪失監視																																																														
		格納容器冷却機能喪失監視	格納容器冷却機能喪失監視	監視	監視	格納容器冷却機能喪失監視	格納容器冷却機能喪失監視	監視	監視	格納容器冷却機能喪失監視	監視	監視	格納容器冷却機能喪失監視																																																														
格納容器冷却機能喪失監視	格納容器冷却機能喪失監視	格納容器冷却機能喪失監視	格納容器冷却機能喪失監視	監視	監視	格納容器冷却機能喪失監視	格納容器冷却機能喪失監視	監視	監視	格納容器冷却機能喪失監視	監視	監視	格納容器冷却機能喪失監視																																																														
		格納容器冷却機能喪失監視	格納容器冷却機能喪失監視	監視	監視	格納容器冷却機能喪失監視	格納容器冷却機能喪失監視	監視	監視	格納容器冷却機能喪失監視	監視	監視	格納容器冷却機能喪失監視																																																														

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>7.1.4 原子炉格納容器の断熱機能喪失</p> <p>h. 大飯炉配時に軽圧再蒸餾機能及び格納容器スプレイ注入機能が喪失する事故</p>			
<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p>			
<p>表 1. 格納容器断熱機能喪失による軽圧再蒸餾機能及び格納容器スプレイ注入機能の監視事項</p>			
<p>表 2. スプレッドシート上の監視項目</p>			
<p>表 3. 監視項目の監視項目番号とモニタリング項目との対応関係</p>			
<p>表 4. 監視項目の監視項目番号とモニタリング項目との対応関係</p>			
<p>表 5. 監視項目の監視項目番号とモニタリング項目との対応関係</p>			

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

7.1.4 原子炉格納容器の除熱機能喪失
 n. 大破損(LOC)時に底圧再循環機能及び格納容器スプレイ注入機能が喪失する事故

監視項目	女川2号炉の監視項目		泊3号炉の監視項目		相違理由
	監視項目 (注1)	監視項目 (注2)	監視項目 (注1)	監視項目 (注2)	
格納容器内圧力	2	1	2	1	
格納容器内温度	4	3	4	3	
格納容器内圧力(注3)	2	2	2	2	
格納容器内温度(注3)	4	4	4	4	
格納容器内圧力(注4)	1	1	1	1	
格納容器内温度(注4)	2	2	2	2	
格納容器内圧力(注5)	2	2	2	2	
格納容器内温度(注5)	4	4	4	4	
格納容器内圧力(注6)	1	1	1	1	
格納容器内温度(注6)	2	2	2	2	

注1：モニタリングの項目の注記
 (注2)：当該モニタリング項目

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																							
<p>第1表 重大事故等対応に係る監視事項</p> <p>7.1.4 原子炉格納容器の排熱機能喪失 水：大飯側(DC)時に蒸気再循環機能及び格納容器スプレッド注入機能が喪失する事故</p>																																																																																																																																										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">大飯側(DC)時</th> <th colspan="2">女川側(DC)時</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">大飯側(DC)時</th> <th colspan="2">女川側(DC)時</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">大飯側(DC)時</th> <th colspan="2">女川側(DC)時</th> </tr> <tr> <th>設備</th> <th>機能</th> <th>設備</th> <th>機能</th> <th>設備</th> <th>機能</th> <th>設備</th> <th>機能</th> <th>設備</th> <th>機能</th> <th>設備</th> <th>機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1. 原子炉格納容器 (圧力)</td> <td>2 (注)</td> <td>1 (注)</td> <td>2 (注)</td> <td>1 (注)</td> <td rowspan="2">1. 原子炉格納容器 (圧力)</td> <td>4 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>4 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td rowspan="2">1. 原子炉格納容器 (圧力)</td> <td>2 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>2 (注)</td> <td>0 (注)</td> </tr> <tr> <td>3 (注)</td> <td>1 (注)</td> <td>3 (注)</td> <td>1 (注)</td> <td>3 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>3 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>3 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>3 (注)</td> <td>0 (注)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2. 原子炉格納容器 (温度)</td> <td>2 (注)</td> <td>1 (注)</td> <td>2 (注)</td> <td>1 (注)</td> <td rowspan="2">2. 原子炉格納容器 (温度)</td> <td>4 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>4 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td rowspan="2">2. 原子炉格納容器 (温度)</td> <td>2 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>2 (注)</td> <td>0 (注)</td> </tr> <tr> <td>3 (注)</td> <td>1 (注)</td> <td>3 (注)</td> <td>1 (注)</td> <td>3 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>3 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>3 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>3 (注)</td> <td>0 (注)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3. 原子炉格納容器 (水位)</td> <td>2 (注)</td> <td>1 (注)</td> <td>2 (注)</td> <td>1 (注)</td> <td rowspan="2">3. 原子炉格納容器 (水位)</td> <td>4 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>4 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td rowspan="2">3. 原子炉格納容器 (水位)</td> <td>2 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>2 (注)</td> <td>0 (注)</td> </tr> <tr> <td>3 (注)</td> <td>1 (注)</td> <td>3 (注)</td> <td>1 (注)</td> <td>3 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>3 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>3 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>3 (注)</td> <td>0 (注)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">4. 原子炉格納容器 (圧力)</td> <td>2 (注)</td> <td>1 (注)</td> <td>2 (注)</td> <td>1 (注)</td> <td rowspan="2">4. 原子炉格納容器 (圧力)</td> <td>4 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>4 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td rowspan="2">4. 原子炉格納容器 (圧力)</td> <td>2 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>2 (注)</td> <td>0 (注)</td> </tr> <tr> <td>3 (注)</td> <td>1 (注)</td> <td>3 (注)</td> <td>1 (注)</td> <td>3 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>3 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>3 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>3 (注)</td> <td>0 (注)</td> </tr> </tbody> </table>				監視項目	大飯側(DC)時		女川側(DC)時		監視項目	大飯側(DC)時		女川側(DC)時		監視項目	大飯側(DC)時		女川側(DC)時		設備	機能	設備	機能	設備	機能	設備	機能	設備	機能	設備	機能	1. 原子炉格納容器 (圧力)	2 (注)	1 (注)	2 (注)	1 (注)	1. 原子炉格納容器 (圧力)	4 (注)	0 (注)	4 (注)	0 (注)	1. 原子炉格納容器 (圧力)	2 (注)	0 (注)	2 (注)	0 (注)	3 (注)	1 (注)	3 (注)	1 (注)	3 (注)	0 (注)	3 (注)	0 (注)	3 (注)	0 (注)	3 (注)	0 (注)	2. 原子炉格納容器 (温度)	2 (注)	1 (注)	2 (注)	1 (注)	2. 原子炉格納容器 (温度)	4 (注)	0 (注)	4 (注)	0 (注)	2. 原子炉格納容器 (温度)	2 (注)	0 (注)	2 (注)	0 (注)	3 (注)	1 (注)	3 (注)	1 (注)	3 (注)	0 (注)	3 (注)	0 (注)	3 (注)	0 (注)	3 (注)	0 (注)	3. 原子炉格納容器 (水位)	2 (注)	1 (注)	2 (注)	1 (注)	3. 原子炉格納容器 (水位)	4 (注)	0 (注)	4 (注)	0 (注)	3. 原子炉格納容器 (水位)	2 (注)	0 (注)	2 (注)	0 (注)	3 (注)	1 (注)	3 (注)	1 (注)	3 (注)	0 (注)	3 (注)	0 (注)	3 (注)	0 (注)	3 (注)	0 (注)	4. 原子炉格納容器 (圧力)	2 (注)	1 (注)	2 (注)	1 (注)	4. 原子炉格納容器 (圧力)	4 (注)	0 (注)	4 (注)	0 (注)	4. 原子炉格納容器 (圧力)	2 (注)	0 (注)	2 (注)	0 (注)	3 (注)	1 (注)	3 (注)	1 (注)	3 (注)	0 (注)	3 (注)	0 (注)	3 (注)	0 (注)	3 (注)	0 (注)
監視項目	大飯側(DC)時		女川側(DC)時		監視項目	大飯側(DC)時		女川側(DC)時		監視項目	大飯側(DC)時		女川側(DC)時																																																																																																																													
	設備	機能	設備	機能		設備	機能	設備	機能		設備	機能	設備	機能																																																																																																																												
1. 原子炉格納容器 (圧力)	2 (注)	1 (注)	2 (注)	1 (注)	1. 原子炉格納容器 (圧力)	4 (注)	0 (注)	4 (注)	0 (注)	1. 原子炉格納容器 (圧力)	2 (注)	0 (注)	2 (注)	0 (注)																																																																																																																												
	3 (注)	1 (注)	3 (注)	1 (注)		3 (注)	0 (注)	3 (注)	0 (注)		3 (注)	0 (注)	3 (注)	0 (注)																																																																																																																												
2. 原子炉格納容器 (温度)	2 (注)	1 (注)	2 (注)	1 (注)	2. 原子炉格納容器 (温度)	4 (注)	0 (注)	4 (注)	0 (注)	2. 原子炉格納容器 (温度)	2 (注)	0 (注)	2 (注)	0 (注)																																																																																																																												
	3 (注)	1 (注)	3 (注)	1 (注)		3 (注)	0 (注)	3 (注)	0 (注)		3 (注)	0 (注)	3 (注)	0 (注)																																																																																																																												
3. 原子炉格納容器 (水位)	2 (注)	1 (注)	2 (注)	1 (注)	3. 原子炉格納容器 (水位)	4 (注)	0 (注)	4 (注)	0 (注)	3. 原子炉格納容器 (水位)	2 (注)	0 (注)	2 (注)	0 (注)																																																																																																																												
	3 (注)	1 (注)	3 (注)	1 (注)		3 (注)	0 (注)	3 (注)	0 (注)		3 (注)	0 (注)	3 (注)	0 (注)																																																																																																																												
4. 原子炉格納容器 (圧力)	2 (注)	1 (注)	2 (注)	1 (注)	4. 原子炉格納容器 (圧力)	4 (注)	0 (注)	4 (注)	0 (注)	4. 原子炉格納容器 (圧力)	2 (注)	0 (注)	2 (注)	0 (注)																																																																																																																												
	3 (注)	1 (注)	3 (注)	1 (注)		3 (注)	0 (注)	3 (注)	0 (注)		3 (注)	0 (注)	3 (注)	0 (注)																																																																																																																												

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
第1表 重大事故等対処に係る監視事項			
2.5 原子炉停止機能喪失			
第1表 重大事故等対処に係る監視事項			
7.1.5 原子炉停止機能喪失			
8. 主給水循環喪失時に原子炉トリップ機能が喪失する事故			
第1表 重大事故等対処に係る監視事項			
7.1.5 原子炉停止機能喪失			
8. 主給水循環喪失時に原子炉トリップ機能が喪失する事故			

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

2.5 原子炉停止機能喪失

監視対象	計装名称		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		備考
	計装名称	監視項目	計装名称	監視項目	計装名称	監視項目	計装名称	監視項目	計装名称	監視項目	計装名称	監視項目	
原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	監視事項は主要パラメータにて監視。
	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	監視事項は主要パラメータにて監視。
原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	監視事項は主要パラメータにて監視。
	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	監視事項は主要パラメータにて監視。
原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	監視事項は主要パラメータにて監視。
	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	監視事項は主要パラメータにて監視。

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

7.1.5 原子炉停止機能喪失
 a. 主給水配管喪失時に原子炉トリップ機能が喪失する事故

監視対象	計装名称		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		備考
	計装名称	監視項目	計装名称	監視項目	計装名称	監視項目	計装名称	監視項目	計装名称	監視項目	計装名称	監視項目	
原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	監視事項は主要パラメータにて監視。
	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	監視事項は主要パラメータにて監視。
原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	監視事項は主要パラメータにて監視。
	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	監視事項は主要パラメータにて監視。
原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	監視事項は主要パラメータにて監視。
	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	原子炉出力監視	監視事項は主要パラメータにて監視。

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3／4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

2.5 原子炉停止機能喪失

監視対象	加圧型		減圧型		加圧型		減圧型		監視項目	相違理由
	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目				
原子炉停止機能喪失による監視事項	原子炉停止機能喪失	1	1	0	1	0	1	0	原子炉停止機能喪失発生時に、原子炉停止機能喪失監視システムが正常に動作していることを監視する。	
	原子炉停止機能喪失	1	1	0	1	0	1	0	原子炉停止機能喪失発生時に、原子炉停止機能喪失監視システムが正常に動作していることを監視する。	
原子炉停止機能喪失による監視事項	原子炉停止機能喪失	1	1	0	1	0	1	0	原子炉停止機能喪失発生時に、原子炉停止機能喪失監視システムが正常に動作していることを監視する。	
	原子炉停止機能喪失	1	1	0	1	0	1	0	原子炉停止機能喪失発生時に、原子炉停止機能喪失監視システムが正常に動作していることを監視する。	
	原子炉停止機能喪失	1	1	0	1	0	1	0	原子炉停止機能喪失発生時に、原子炉停止機能喪失監視システムが正常に動作していることを監視する。	
	原子炉停止機能喪失	1	1	0	1	0	1	0	原子炉停止機能喪失発生時に、原子炉停止機能喪失監視システムが正常に動作していることを監視する。	
	原子炉停止機能喪失	1	1	0	1	0	1	0	原子炉停止機能喪失発生時に、原子炉停止機能喪失監視システムが正常に動作していることを監視する。	
	原子炉停止機能喪失	1	1	0	1	0	1	0	原子炉停止機能喪失発生時に、原子炉停止機能喪失監視システムが正常に動作していることを監視する。	
	原子炉停止機能喪失	1	1	0	1	0	1	0	原子炉停止機能喪失発生時に、原子炉停止機能喪失監視システムが正常に動作していることを監視する。	
	原子炉停止機能喪失	1	1	0	1	0	1	0	原子炉停止機能喪失発生時に、原子炉停止機能喪失監視システムが正常に動作していることを監視する。	
	原子炉停止機能喪失	1	1	0	1	0	1	0	原子炉停止機能喪失発生時に、原子炉停止機能喪失監視システムが正常に動作していることを監視する。	
	原子炉停止機能喪失	1	1	0	1	0	1	0	原子炉停止機能喪失発生時に、原子炉停止機能喪失監視システムが正常に動作していることを監視する。	
	原子炉停止機能喪失	1	1	0	1	0	1	0	原子炉停止機能喪失発生時に、原子炉停止機能喪失監視システムが正常に動作していることを監視する。	
	原子炉停止機能喪失	1	1	0	1	0	1	0	原子炉停止機能喪失発生時に、原子炉停止機能喪失監視システムが正常に動作していることを監視する。	

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

7.1.5 原子炉停止機能喪失

6. 主給水装置喪失時に原子炉トリップ機能が動作する事故

監視項目	加圧型		減圧型		加圧型		減圧型		監視項目	相違理由
	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目				
原子炉停止機能喪失	原子炉停止機能喪失	1	1	0	1	0	1	0	原子炉停止機能喪失発生時に、原子炉停止機能喪失監視システムが正常に動作していることを監視する。	
	原子炉停止機能喪失	1	1	0	1	0	1	0	原子炉停止機能喪失発生時に、原子炉停止機能喪失監視システムが正常に動作していることを監視する。	
	原子炉停止機能喪失	1	1	0	1	0	1	0	原子炉停止機能喪失発生時に、原子炉停止機能喪失監視システムが正常に動作していることを監視する。	
	原子炉停止機能喪失	1	1	0	1	0	1	0	原子炉停止機能喪失発生時に、原子炉停止機能喪失監視システムが正常に動作していることを監視する。	
	原子炉停止機能喪失	1	1	0	1	0	1	0	原子炉停止機能喪失発生時に、原子炉停止機能喪失監視システムが正常に動作していることを監視する。	
	原子炉停止機能喪失	1	1	0	1	0	1	0	原子炉停止機能喪失発生時に、原子炉停止機能喪失監視システムが正常に動作していることを監視する。	
	原子炉停止機能喪失	1	1	0	1	0	1	0	原子炉停止機能喪失発生時に、原子炉停止機能喪失監視システムが正常に動作していることを監視する。	
	原子炉停止機能喪失	1	1	0	1	0	1	0	原子炉停止機能喪失発生時に、原子炉停止機能喪失監視システムが正常に動作していることを監視する。	
	原子炉停止機能喪失	1	1	0	1	0	1	0	原子炉停止機能喪失発生時に、原子炉停止機能喪失監視システムが正常に動作していることを監視する。	
	原子炉停止機能喪失	1	1	0	1	0	1	0	原子炉停止機能喪失発生時に、原子炉停止機能喪失監視システムが正常に動作していることを監視する。	
	原子炉停止機能喪失	1	1	0	1	0	1	0	原子炉停止機能喪失発生時に、原子炉停止機能喪失監視システムが正常に動作していることを監視する。	
	原子炉停止機能喪失	1	1	0	1	0	1	0	原子炉停止機能喪失発生時に、原子炉停止機能喪失監視システムが正常に動作していることを監視する。	

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
第1表 重大事故等対処に係る監視事項			
2.5 原子炉停止機能喪失			
第1表 重大事故等対処に係る監視事項			
2.5.5 原子炉停止機能喪失 a. 主給水流量喪失時に原子炉トリップ機能が停止する事故			
第1表 重大事故等対処に係る監視事項			
2.5.5.5 原子炉停止機能喪失 a. 主給水流量喪失時に原子炉トリップ機能が停止する事故			

灰色: 女川2号炉の記載のうち, BWR固有の設備や対応手段であり, 泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字: 設備, 運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字: 記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字: 記載表現, 設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

検出手段	監視項目A (女川2号炉)		監視項目B (泊3号炉)		監視項目C (女川2号炉)	監視項目D (泊3号炉)	監視項目E (女川2号炉)	監視項目F (泊3号炉)	備考
	項目番号	項目内容	項目番号	項目内容					
原子炉停止機能喪失 (1)	1.1	原子炉停止機能喪失 (1)	1.1	原子炉停止機能喪失 (1)	1.1	原子炉停止機能喪失 (1)	1.1	1.1	監視項目Aと監視項目Bは、監視項目Eと監視項目Fの上位機能として監視される。
	1.2	原子炉停止機能喪失 (2)	1.2	原子炉停止機能喪失 (2)	1.2	原子炉停止機能喪失 (2)	1.2	1.2	監視項目Aと監視項目Bは、監視項目Eと監視項目Fの上位機能として監視される。
	1.3	原子炉停止機能喪失 (3)	1.3	原子炉停止機能喪失 (3)	1.3	原子炉停止機能喪失 (3)	1.3	1.3	監視項目Aと監視項目Bは、監視項目Eと監視項目Fの上位機能として監視される。
	1.4	原子炉停止機能喪失 (4)	1.4	原子炉停止機能喪失 (4)	1.4	原子炉停止機能喪失 (4)	1.4	1.4	監視項目Aと監視項目Bは、監視項目Eと監視項目Fの上位機能として監視される。
	1.5	原子炉停止機能喪失 (5)	1.5	原子炉停止機能喪失 (5)	1.5	原子炉停止機能喪失 (5)	1.5	1.5	監視項目Aと監視項目Bは、監視項目Eと監視項目Fの上位機能として監視される。
原子炉停止機能喪失 (2)	2.1	原子炉停止機能喪失 (2)	2.1	原子炉停止機能喪失 (2)	2.1	原子炉停止機能喪失 (2)	2.1	2.1	監視項目Aと監視項目Bは、監視項目Eと監視項目Fの上位機能として監視される。
	2.2	原子炉停止機能喪失 (2)	2.2	原子炉停止機能喪失 (2)	2.2	原子炉停止機能喪失 (2)	2.2	2.2	監視項目Aと監視項目Bは、監視項目Eと監視項目Fの上位機能として監視される。
	2.3	原子炉停止機能喪失 (2)	2.3	原子炉停止機能喪失 (2)	2.3	原子炉停止機能喪失 (2)	2.3	2.3	監視項目Aと監視項目Bは、監視項目Eと監視項目Fの上位機能として監視される。
	2.4	原子炉停止機能喪失 (2)	2.4	原子炉停止機能喪失 (2)	2.4	原子炉停止機能喪失 (2)	2.4	2.4	監視項目Aと監視項目Bは、監視項目Eと監視項目Fの上位機能として監視される。
	2.5	原子炉停止機能喪失 (2)	2.5	原子炉停止機能喪失 (2)	2.5	原子炉停止機能喪失 (2)	2.5	2.5	監視項目Aと監視項目Bは、監視項目Eと監視項目Fの上位機能として監視される。

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

7.1.5 原子炉停止機能喪失
 b. 負荷の喪失時に原子炉トリップ機能が喪失する事故

検出手段	監視項目A (女川2号炉)		監視項目B (泊3号炉)		監視項目C (女川2号炉)	監視項目D (泊3号炉)	備考
	項目番号	項目内容	項目番号	項目内容			
7.1.5 原子炉停止機能喪失 (1)	1.1	原子炉停止機能喪失 (1)	1.1	原子炉停止機能喪失 (1)	1.1	原子炉停止機能喪失 (1)	1.1
	1.2	原子炉停止機能喪失 (1)	1.2	原子炉停止機能喪失 (1)	1.2	原子炉停止機能喪失 (1)	1.2

【注】1. 原子炉停止機能喪失 (1) a. 主給水系統断流時に原子炉トリップ機能が喪失する事故と同様

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

2.6 LOCA時注水機能喪失

対応手段	計装名称		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		備考
	計装名称	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目		
全炉冷却水循環停止時注水停止アラーム機能	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	監視項目は主制御パネルにて監視。
注水停止アラーム機能	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	監視項目は主制御パネルにて監視。
注水停止アラーム機能	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	監視項目は主制御パネルにて監視。

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

7.1.6 EOC注水機能喪失
 注：中破断LOCA時に高注水機能が喪失する事故

対応手段	計装名称		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		備考
	計装名称	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目		
注水停止アラーム機能	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	監視項目は主制御パネルにて監視。
注水停止アラーム機能	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	監視項目は主制御パネルにて監視。
注水停止アラーム機能	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	注水停止アラーム	監視項目は主制御パネルにて監視。

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

2.6 LOCA 時注水機能喪失

項目	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉	
	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段
注水機能喪失 (LOCA時注水機能喪失)	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1
	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1
	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1
	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1
	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1
	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1
	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1
	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1
	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1
	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1
注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

2.1.6 ROSS本機監視表

2.1.7 ROSS本機監視表

項目	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉	
	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段
注水機能喪失 (LOCA時注水機能喪失)	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1
	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1
	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1
	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1
	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1
	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1
	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1
	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1
	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1
	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1	注水ポンプ停止 (注水ポンプ停止)	1

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>2.6 LOCA時注水機能喪失</p> <p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p>	<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p>	<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p>	<p>相違理由</p>

灰色: 女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字: 設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字: 記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字: 記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

2.6 LOCA 時注水機能喪失

項目	監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目
	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目		
原子炉出力 (MW)	2	3	①	2	1	1	1	1	原子炉出力は、原子炉出力監視装置により監視される。監視装置は、原子炉出力監視装置の出力が異常な値を示す場合に、警報を発生させる。監視装置は、原子炉出力監視装置の出力が異常な値を示す場合に、警報を発生させる。監視装置は、原子炉出力監視装置の出力が異常な値を示す場合に、警報を発生させる。
原子炉出力 (MW)	2	3	①	2	1	1	1	1	原子炉出力は、原子炉出力監視装置により監視される。監視装置は、原子炉出力監視装置の出力が異常な値を示す場合に、警報を発生させる。監視装置は、原子炉出力監視装置の出力が異常な値を示す場合に、警報を発生させる。監視装置は、原子炉出力監視装置の出力が異常な値を示す場合に、警報を発生させる。
原子炉出力 (MW)	2	3	①	2	1	1	1	1	原子炉出力は、原子炉出力監視装置により監視される。監視装置は、原子炉出力監視装置の出力が異常な値を示す場合に、警報を発生させる。監視装置は、原子炉出力監視装置の出力が異常な値を示す場合に、警報を発生させる。監視装置は、原子炉出力監視装置の出力が異常な値を示す場合に、警報を発生させる。

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

7.1.6 ECCS注水機能喪失

中規模LOCA時に高圧注入機能の喪失に関する事故

項目	監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目
	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目		
原子炉出力 (MW)	2	3	①	2	1	1	1	1	原子炉出力は、原子炉出力監視装置により監視される。監視装置は、原子炉出力監視装置の出力が異常な値を示す場合に、警報を発生させる。監視装置は、原子炉出力監視装置の出力が異常な値を示す場合に、警報を発生させる。監視装置は、原子炉出力監視装置の出力が異常な値を示す場合に、警報を発生させる。
原子炉出力 (MW)	2	3	①	2	1	1	1	1	原子炉出力は、原子炉出力監視装置により監視される。監視装置は、原子炉出力監視装置の出力が異常な値を示す場合に、警報を発生させる。監視装置は、原子炉出力監視装置の出力が異常な値を示す場合に、警報を発生させる。監視装置は、原子炉出力監視装置の出力が異常な値を示す場合に、警報を発生させる。
原子炉出力 (MW)	2	3	①	2	1	1	1	1	原子炉出力は、原子炉出力監視装置により監視される。監視装置は、原子炉出力監視装置の出力が異常な値を示す場合に、警報を発生させる。監視装置は、原子炉出力監視装置の出力が異常な値を示す場合に、警報を発生させる。監視装置は、原子炉出力監視装置の出力が異常な値を示す場合に、警報を発生させる。

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

2.6 LOCA時注水機能喪失

監視項目	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		相違理由
	設備名	監視項目	設備名	監視項目	
炉内注水機能喪失（注水） 炉内注水機能喪失（注水） 炉内注水機能喪失（注水） 炉内注水機能喪失（注水） 炉内注水機能喪失（注水） 炉内注水機能喪失（注水） 炉内注水機能喪失（注水） 炉内注水機能喪失（注水） 炉内注水機能喪失（注水） 炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	大飯発電所3/4号炉は、炉内注水機能喪失（注水）の監視項目として、炉内注水機能喪失（注水）を監視している。女川原子力発電所2号炉は、炉内注水機能喪失（注水）の監視項目として、炉内注水機能喪失（注水）を監視している。
	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	
	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	
	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	
	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	
	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	
	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	
	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	
	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	
	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	炉内注水機能喪失（注水）	

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

7.1.6 EXCS注水機能喪失
 中継路LOCA時に責任人確認が果たされる事故

監視項目	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		相違理由
	設備名	監視項目	設備名	監視項目	
EXCS注水機能喪失 EXCS注水機能喪失 EXCS注水機能喪失 EXCS注水機能喪失 EXCS注水機能喪失 EXCS注水機能喪失 EXCS注水機能喪失 EXCS注水機能喪失 EXCS注水機能喪失 EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	大飯発電所3/4号炉は、EXCS注水機能喪失の監視項目として、EXCS注水機能喪失を監視している。女川原子力発電所2号炉は、EXCS注水機能喪失の監視項目として、EXCS注水機能喪失を監視している。
	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	
	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	
	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	
	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	
	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	
	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	
	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	
	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	
	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	EXCS注水機能喪失	

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

2.6 LOCA時注水機能喪失

対応手段	対象名称	監視のつなぎによる監視する設備			監視のつなぎによる監視する設備			監視
		設備数 (1/10)台	監視設備と 検出した場合 の検出時間	検出のつなぎ の検出時間	設備数 (1/10)台	監視設備と 検出した場合 の検出時間	検出のつなぎ の検出時間	
原子炉格納容器内圧力監視システム（監視型）による監視機能喪失	原子炉格納容器内圧力監視システム	1	1	0	1	1	0	監視機能喪失による監視機能喪失は、原子炉格納容器内圧力監視システムによる監視機能喪失により監視機能喪失する。
	原子炉格納容器内圧力監視システム	1	1	0	1	1	0	監視機能喪失による監視機能喪失は、原子炉格納容器内圧力監視システムによる監視機能喪失により監視機能喪失する。
	原子炉格納容器内圧力監視システム	1	1	0	1	1	0	監視機能喪失による監視機能喪失は、原子炉格納容器内圧力監視システムによる監視機能喪失により監視機能喪失する。
	原子炉格納容器内圧力監視システム	1	1	0	1	1	0	監視機能喪失による監視機能喪失は、原子炉格納容器内圧力監視システムによる監視機能喪失により監視機能喪失する。
原子炉格納容器内圧力監視システム	原子炉格納容器内圧力監視システム	2	1	0	1	1	0	監視機能喪失による監視機能喪失は、原子炉格納容器内圧力監視システムによる監視機能喪失により監視機能喪失する。
	原子炉格納容器内圧力監視システム	2	1	0	1	1	0	監視機能喪失による監視機能喪失は、原子炉格納容器内圧力監視システムによる監視機能喪失により監視機能喪失する。
	原子炉格納容器内圧力監視システム	2	1	0	1	1	0	監視機能喪失による監視機能喪失は、原子炉格納容器内圧力監視システムによる監視機能喪失により監視機能喪失する。

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

7.1.6 ECS注水機能喪失
a. 中破断LOCA時に高注水機能が喪失する事故

対応手段	対象名称	監視のつなぎによる監視する設備			監視のつなぎによる監視する設備			監視
		設備数 (1/10)台	監視設備と 検出した場合 の検出時間	検出のつなぎ の検出時間	設備数 (1/10)台	監視設備と 検出した場合 の検出時間	検出のつなぎ の検出時間	
原子炉格納容器内圧力監視システム	原子炉格納容器内圧力監視システム	2	1	0	4	0	0	監視機能喪失による監視機能喪失は、原子炉格納容器内圧力監視システムによる監視機能喪失により監視機能喪失する。
	原子炉格納容器内圧力監視システム	2	1	0	4	0	0	監視機能喪失による監視機能喪失は、原子炉格納容器内圧力監視システムによる監視機能喪失により監視機能喪失する。
	原子炉格納容器内圧力監視システム	2	1	0	4	0	0	監視機能喪失による監視機能喪失は、原子炉格納容器内圧力監視システムによる監視機能喪失により監視機能喪失する。
原子炉格納容器内圧力監視システム	原子炉格納容器内圧力監視システム	3	0	0	3	3	0	監視機能喪失による監視機能喪失は、原子炉格納容器内圧力監視システムによる監視機能喪失により監視機能喪失する。
	原子炉格納容器内圧力監視システム	3	0	0	3	3	0	監視機能喪失による監視機能喪失は、原子炉格納容器内圧力監視システムによる監視機能喪失により監視機能喪失する。
原子炉格納容器内圧力監視システム	原子炉格納容器内圧力監視システム	3	0	0	3	0	0	監視機能喪失による監視機能喪失は、原子炉格納容器内圧力監視システムによる監視機能喪失により監視機能喪失する。
	原子炉格納容器内圧力監視システム	3	0	0	3	0	0	監視機能喪失による監視機能喪失は、原子炉格納容器内圧力監視システムによる監視機能喪失により監視機能喪失する。
原子炉格納容器内圧力監視システム	原子炉格納容器内圧力監視システム	3	0	0	3	0	0	監視機能喪失による監視機能喪失は、原子炉格納容器内圧力監視システムによる監視機能喪失により監視機能喪失する。
	原子炉格納容器内圧力監視システム	3	0	0	3	0	0	監視機能喪失による監視機能喪失は、原子炉格納容器内圧力監視システムによる監視機能喪失により監視機能喪失する。

※1/10未満の台数は監視機能を喪失することによる監視時間には影響を及ぼさない。

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

2.6 LOCA 時注水機能喪失

項目	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉	
	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段
炉心冷却機能喪失 炉心冷却機能喪失 炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失
	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失
	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失
	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失
	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失
	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失
	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失
	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失
	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失
	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失
炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

2.1.6 BCS/SCRAM機能喪失

A. 炉心冷却機能喪失

項目	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉	
	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段
炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失
	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失
	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失
	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失
	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失
	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失
	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失
	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失
	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失
	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失	炉心冷却機能喪失

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																			
		<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.1.6 炉心温度監視 a. 炉心温度監視装置に異常発生した場合</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">項目名 (設備名)</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視項目</th> </tr> <tr> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">炉心温度監視</td> <td rowspan="3">炉心温度監視装置</td> <td>炉心温度監視装置</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>炉心温度監視装置</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>炉心温度監視装置</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	項目	項目名 (設備名)	監視項目		監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	炉心温度監視	炉心温度監視装置	炉心温度監視装置	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	炉心温度監視装置	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	炉心温度監視装置	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
項目	項目名 (設備名)	監視項目			監視項目	監視項目													監視項目	監視項目			監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																								
		監視項目	監視項目																																																																			
炉心温度監視	炉心温度監視装置	炉心温度監視装置	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																						
		炉心温度監視装置	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																					
		炉心温度監視装置	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																					

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																									
<p>7.1.6 EONSE本機遊離失 a. 中間貯蔵庫時に高圧注入機能が喪失する事故</p> <p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">記号</th> <th rowspan="2">機器名称</th> <th rowspan="2">監視項目 (1)項目</th> <th colspan="2">監視項目 (2)項目</th> <th rowspan="2">監視項目 (3)項目</th> <th rowspan="2">監視項目 (4)項目</th> <th rowspan="2">監視項目 (5)項目</th> <th rowspan="2">監視項目 (6)項目</th> <th rowspan="2">監視項目 (7)項目</th> <th rowspan="2">監視項目 (8)項目</th> <th rowspan="2">監視項目 (9)項目</th> <th rowspan="2">監視項目 (10)項目</th> <th rowspan="2">監視項目 (11)項目</th> <th rowspan="2">監視項目 (12)項目</th> <th rowspan="2">監視項目 (13)項目</th> <th rowspan="2">監視項目 (14)項目</th> <th rowspan="2">監視項目 (15)項目</th> <th rowspan="2">監視項目 (16)項目</th> <th rowspan="2">監視項目 (17)項目</th> <th rowspan="2">監視項目 (18)項目</th> <th rowspan="2">監視項目 (19)項目</th> <th rowspan="2">監視項目 (20)項目</th> </tr> <tr> <th>監視項目 (1)項目</th> <th>監視項目 (2)項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>中間貯蔵庫時高圧注入機能喪失監視</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中間貯蔵庫時高圧注入機能喪失監視</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中間貯蔵庫時高圧注入機能喪失監視</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中間貯蔵庫時高圧注入機能喪失監視</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> <td>高圧注入ポンプの運転状態</td> </tr> </tbody> </table>				記号	機器名称	監視項目 (1)項目	監視項目 (2)項目		監視項目 (3)項目	監視項目 (4)項目	監視項目 (5)項目	監視項目 (6)項目	監視項目 (7)項目	監視項目 (8)項目	監視項目 (9)項目	監視項目 (10)項目	監視項目 (11)項目	監視項目 (12)項目	監視項目 (13)項目	監視項目 (14)項目	監視項目 (15)項目	監視項目 (16)項目	監視項目 (17)項目	監視項目 (18)項目	監視項目 (19)項目	監視項目 (20)項目	監視項目 (1)項目	監視項目 (2)項目		中間貯蔵庫時高圧注入機能喪失監視	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態		中間貯蔵庫時高圧注入機能喪失監視	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態		中間貯蔵庫時高圧注入機能喪失監視	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態		中間貯蔵庫時高圧注入機能喪失監視	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態
記号	機器名称	監視項目 (1)項目	監視項目 (2)項目				監視項目 (3)項目	監視項目 (4)項目																			監視項目 (5)項目	監視項目 (6)項目	監視項目 (7)項目	監視項目 (8)項目	監視項目 (9)項目	監視項目 (10)項目	監視項目 (11)項目	監視項目 (12)項目	監視項目 (13)項目	監視項目 (14)項目	監視項目 (15)項目	監視項目 (16)項目	監視項目 (17)項目	監視項目 (18)項目	監視項目 (19)項目	監視項目 (20)項目																																																																																		
			監視項目 (1)項目	監視項目 (2)項目																																																																																																																								
	中間貯蔵庫時高圧注入機能喪失監視	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態																																																																																																					
	中間貯蔵庫時高圧注入機能喪失監視	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態																																																																																																					
	中間貯蔵庫時高圧注入機能喪失監視	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態																																																																																																					
	中間貯蔵庫時高圧注入機能喪失監視	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態	高圧注入ポンプの運転状態																																																																																																					

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由	
		<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.1.6 EXS仕水機能喪失 a. 中継部DOCA時に委任注入機能が喪失する事故</p>	<p>第2表 重大事故等対処に係る監視事項</p>	
		<p>表1：監視事項の相違箇所を赤字で示す。優先順位は当該項目の相違箇所を記載。</p> <p>表2：優先順位別の監視事項の相違箇所を青字で示す。優先順位は当該項目の相違箇所を記載。</p>		

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																					
		<p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.1.7 ECCS再循環機能喪失 a. 大破断LOC時に低圧再循環機能が喪失する事故</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">対象機器</th> <th colspan="2">機器の故障による影響</th> <th rowspan="2">機器の故障による影響</th> <th rowspan="2">機器の故障による影響</th> <th rowspan="2">機器の故障による影響</th> <th rowspan="2">機器の故障による影響</th> <th rowspan="2">機器の故障による影響</th> <th rowspan="2">機器の故障による影響</th> <th rowspan="2">機器の故障による影響</th> <th rowspan="2">機器の故障による影響</th> <th colspan="2">機器の故障による影響</th> <th rowspan="2">機器の故障による影響</th> <th rowspan="2">機器の故障による影響</th> </tr> <tr> <th>影響</th> <th>影響</th> <th>影響</th> <th>影響</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">対応手段</td> <td>出方調整中停止</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>中停調整中停止</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>中停調整中停止</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">※：1.15-1002-001の図表の注記を参照。 ALO：当該ロープの故障時。</p>	項目	対象機器	機器の故障による影響		機器の故障による影響	機器の故障による影響	機器の故障による影響	機器の故障による影響	機器の故障による影響	機器の故障による影響	機器の故障による影響	機器の故障による影響	機器の故障による影響		機器の故障による影響	機器の故障による影響	影響	影響	影響	影響	対応手段	出方調整中停止	4	4	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	中停調整中停止	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	中停調整中停止	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
項目	対象機器	機器の故障による影響			機器の故障による影響	機器の故障による影響									機器の故障による影響	機器の故障による影響			機器の故障による影響	機器の故障による影響	機器の故障による影響	機器の故障による影響		機器の故障による影響		機器の故障による影響	機器の故障による影響																																													
		影響	影響	影響			影響																																																																	
対応手段	出方調整中停止	4	4	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																																								
	中停調整中停止	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																								
	中停調整中停止	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																								

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																										
		<p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対応に係る監視事項</p> <p style="text-align: center;">2.1.7 KCS炉内監視機能</p> <p style="text-align: center;">6. 大飯炉内監視機能に相当する監視機能及び保証内監視機能に関する事項</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視対象</th> <th colspan="2">監視機能</th> <th rowspan="2">監視手段</th> <th rowspan="2">監視装置</th> <th rowspan="2">監視装置の設置場所</th> <th colspan="2">監視機能の保証</th> <th rowspan="2">監視機能の保証期間</th> <th rowspan="2">監視機能の保証条件</th> <th rowspan="2">監視機能の保証内容</th> </tr> <tr> <th>監視機能</th> <th>監視機能</th> <th>監視機能</th> <th>監視機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">炉内監視機能</td> <td>炉内監視機能</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>炉内監視機能</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>炉内監視機能</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>炉内監視機能</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">炉内監視機能</td> <td>炉内監視機能</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>炉内監視機能</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>炉内監視機能</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>炉内監視機能</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	監視項目	監視対象	監視機能		監視手段	監視装置	監視装置の設置場所	監視機能の保証		監視機能の保証期間	監視機能の保証条件	監視機能の保証内容	監視機能	監視機能	監視機能	監視機能	炉内監視機能	炉内監視機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	炉内監視機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	炉内監視機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	炉内監視機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	炉内監視機能	炉内監視機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	炉内監視機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	炉内監視機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	炉内監視機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
監視項目	監視対象	監視機能			監視手段	監視装置				監視装置の設置場所	監視機能の保証				監視機能の保証期間	監視機能の保証条件	監視機能の保証内容																																																																																												
		監視機能	監視機能	監視機能			監視機能																																																																																																						
炉内監視機能	炉内監視機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																		
	炉内監視機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																		
	炉内監視機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																		
	炉内監視機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																		
炉内監視機能	炉内監視機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																		
	炉内監視機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																		
	炉内監視機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																		
	炉内監視機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																		

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																														
		<p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.1.7 EDCS再循環機能喪失 a. 大破断LOC時に低圧再循環機能及び高圧再循環機能が喪失する事故</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="3">再循環機能喪失</th> <th colspan="3">再循環機能喪失</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>目録番号 (1)再循環機能</th> <th>目録番号 (2)再循環機能</th> <th>目録番号 (3)再循環機能</th> <th>目録番号 (1)再循環機能</th> <th>目録番号 (2)再循環機能</th> <th>目録番号 (3)再循環機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>低圧再循環機能</td> <td>2 (注)</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>4 (注)</td> <td>3 (注)</td> <td>3 (注)</td> <td>再循環機能喪失時の対応手段が異なる。再循環機能喪失時の対応手段が異なる。再循環機能喪失時の対応手段が異なる。</td> </tr> <tr> <td>高圧再循環機能</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">注：(1)再循環機能：(注)再循環機能喪失時の対応手段が異なる。再循環機能喪失時の対応手段が異なる。再循環機能喪失時の対応手段が異なる。 (注)：再循環機能喪失時の対応手段が異なる。再循環機能喪失時の対応手段が異なる。再循環機能喪失時の対応手段が異なる。</p>	項目	再循環機能喪失			再循環機能喪失			備考	目録番号 (1)再循環機能	目録番号 (2)再循環機能	目録番号 (3)再循環機能	目録番号 (1)再循環機能	目録番号 (2)再循環機能	目録番号 (3)再循環機能	低圧再循環機能	2 (注)	1	3	4 (注)	3 (注)	3 (注)	再循環機能喪失時の対応手段が異なる。再循環機能喪失時の対応手段が異なる。再循環機能喪失時の対応手段が異なる。	高圧再循環機能								
項目	再循環機能喪失			再循環機能喪失			備考																										
	目録番号 (1)再循環機能	目録番号 (2)再循環機能	目録番号 (3)再循環機能	目録番号 (1)再循環機能	目録番号 (2)再循環機能	目録番号 (3)再循環機能																											
低圧再循環機能	2 (注)	1	3	4 (注)	3 (注)	3 (注)	再循環機能喪失時の対応手段が異なる。再循環機能喪失時の対応手段が異なる。再循環機能喪失時の対応手段が異なる。																										
高圧再循環機能																																	

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																
第1表 重大事故等対処に係る監視事項 7.1.7 BCS異常機能喪失 6. 大飯型(3号炉)に低圧再循環機能及び低圧再循環機能喪失発生時の対応																																																																																																																																			
表 7.1.7.1-1 (3)の項目に関する事項 表 7.1.7.1-2 (3)の項目に関する事項																																																																																																																																			
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視項目 (注1)</th> <th rowspan="2">監視項目 (注2)</th> <th rowspan="2">監視項目 (注3)</th> <th rowspan="2">監視項目 (注4)</th> <th rowspan="2">監視項目 (注5)</th> <th rowspan="2">監視項目 (注6)</th> <th rowspan="2">監視項目 (注7)</th> <th rowspan="2">監視項目 (注8)</th> <th rowspan="2">監視項目 (注9)</th> <th rowspan="2">監視項目 (注10)</th> <th colspan="2">監視項目 (注11)</th> <th rowspan="2">監視項目 (注12)</th> <th rowspan="2">監視項目 (注13)</th> <th rowspan="2">監視項目 (注14)</th> <th rowspan="2">監視項目 (注15)</th> <th rowspan="2">監視項目 (注16)</th> <th rowspan="2">監視項目 (注17)</th> <th rowspan="2">監視項目 (注18)</th> <th rowspan="2">監視項目 (注19)</th> <th rowspan="2">監視項目 (注20)</th> </tr> <tr> <th>監視項目 (注1)</th> <th>監視項目 (注2)</th> <th>監視項目 (注21)</th> <th>監視項目 (注22)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>監視項目(注1)</td> <td>監視項目(注2)</td> <td>監視項目(注3)</td> <td>監視項目(注4)</td> <td>監視項目(注5)</td> <td>監視項目(注6)</td> <td>監視項目(注7)</td> <td>監視項目(注8)</td> <td>監視項目(注9)</td> <td>監視項目(注10)</td> <td>監視項目(注11)</td> <td>監視項目(注12)</td> <td>監視項目(注13)</td> <td>監視項目(注14)</td> <td>監視項目(注15)</td> <td>監視項目(注16)</td> <td>監視項目(注17)</td> <td>監視項目(注18)</td> <td>監視項目(注19)</td> <td>監視項目(注20)</td> <td>監視項目(注21)</td> <td>監視項目(注22)</td> <td>監視項目(注23)</td> <td>監視項目(注24)</td> <td>監視項目(注25)</td> <td>監視項目(注26)</td> <td>監視項目(注27)</td> <td>監視項目(注28)</td> <td>監視項目(注29)</td> <td>監視項目(注30)</td> <td>監視項目(注31)</td> <td>監視項目(注32)</td> <td>監視項目(注33)</td> <td>監視項目(注34)</td> <td>監視項目(注35)</td> <td>監視項目(注36)</td> <td>監視項目(注37)</td> <td>監視項目(注38)</td> <td>監視項目(注39)</td> <td>監視項目(注40)</td> <td>監視項目(注41)</td> <td>監視項目(注42)</td> <td>監視項目(注43)</td> <td>監視項目(注44)</td> <td>監視項目(注45)</td> <td>監視項目(注46)</td> <td>監視項目(注47)</td> <td>監視項目(注48)</td> <td>監視項目(注49)</td> <td>監視項目(注50)</td> <td>監視項目(注51)</td> <td>監視項目(注52)</td> <td>監視項目(注53)</td> <td>監視項目(注54)</td> <td>監視項目(注55)</td> <td>監視項目(注56)</td> <td>監視項目(注57)</td> <td>監視項目(注58)</td> <td>監視項目(注59)</td> <td>監視項目(注60)</td> <td>監視項目(注61)</td> <td>監視項目(注62)</td> <td>監視項目(注63)</td> <td>監視項目(注64)</td> <td>監視項目(注65)</td> <td>監視項目(注66)</td> <td>監視項目(注67)</td> <td>監視項目(注68)</td> <td>監視項目(注69)</td> <td>監視項目(注70)</td> <td>監視項目(注71)</td> <td>監視項目(注72)</td> <td>監視項目(注73)</td> <td>監視項目(注74)</td> <td>監視項目(注75)</td> <td>監視項目(注76)</td> <td>監視項目(注77)</td> <td>監視項目(注78)</td> <td>監視項目(注79)</td> <td>監視項目(注80)</td> <td>監視項目(注81)</td> <td>監視項目(注82)</td> <td>監視項目(注83)</td> <td>監視項目(注84)</td> <td>監視項目(注85)</td> <td>監視項目(注86)</td> <td>監視項目(注87)</td> <td>監視項目(注88)</td> <td>監視項目(注89)</td> <td>監視項目(注90)</td> <td>監視項目(注91)</td> <td>監視項目(注92)</td> <td>監視項目(注93)</td> <td>監視項目(注94)</td> <td>監視項目(注95)</td> <td>監視項目(注96)</td> <td>監視項目(注97)</td> <td>監視項目(注98)</td> <td>監視項目(注99)</td> <td>監視項目(注100)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	監視項目		監視項目 (注1)	監視項目 (注2)	監視項目 (注3)	監視項目 (注4)	監視項目 (注5)	監視項目 (注6)	監視項目 (注7)	監視項目 (注8)	監視項目 (注9)	監視項目 (注10)	監視項目 (注11)		監視項目 (注12)	監視項目 (注13)	監視項目 (注14)	監視項目 (注15)	監視項目 (注16)	監視項目 (注17)	監視項目 (注18)	監視項目 (注19)	監視項目 (注20)	監視項目 (注1)	監視項目 (注2)	監視項目 (注21)	監視項目 (注22)	監視項目(注1)	監視項目(注2)	監視項目(注3)	監視項目(注4)	監視項目(注5)	監視項目(注6)	監視項目(注7)	監視項目(注8)	監視項目(注9)	監視項目(注10)	監視項目(注11)	監視項目(注12)	監視項目(注13)	監視項目(注14)	監視項目(注15)	監視項目(注16)	監視項目(注17)	監視項目(注18)	監視項目(注19)	監視項目(注20)	監視項目(注21)	監視項目(注22)	監視項目(注23)	監視項目(注24)	監視項目(注25)	監視項目(注26)	監視項目(注27)	監視項目(注28)	監視項目(注29)	監視項目(注30)	監視項目(注31)	監視項目(注32)	監視項目(注33)	監視項目(注34)	監視項目(注35)	監視項目(注36)	監視項目(注37)	監視項目(注38)	監視項目(注39)	監視項目(注40)	監視項目(注41)	監視項目(注42)	監視項目(注43)	監視項目(注44)	監視項目(注45)	監視項目(注46)	監視項目(注47)	監視項目(注48)	監視項目(注49)	監視項目(注50)	監視項目(注51)	監視項目(注52)	監視項目(注53)	監視項目(注54)	監視項目(注55)	監視項目(注56)	監視項目(注57)	監視項目(注58)	監視項目(注59)	監視項目(注60)	監視項目(注61)	監視項目(注62)	監視項目(注63)	監視項目(注64)	監視項目(注65)	監視項目(注66)	監視項目(注67)	監視項目(注68)	監視項目(注69)	監視項目(注70)	監視項目(注71)	監視項目(注72)	監視項目(注73)	監視項目(注74)	監視項目(注75)	監視項目(注76)	監視項目(注77)	監視項目(注78)	監視項目(注79)	監視項目(注80)	監視項目(注81)	監視項目(注82)	監視項目(注83)	監視項目(注84)	監視項目(注85)	監視項目(注86)	監視項目(注87)	監視項目(注88)	監視項目(注89)	監視項目(注90)	監視項目(注91)	監視項目(注92)	監視項目(注93)	監視項目(注94)	監視項目(注95)	監視項目(注96)	監視項目(注97)	監視項目(注98)	監視項目(注99)	監視項目(注100)	
項目	監視項目			監視項目 (注1)	監視項目 (注2)											監視項目 (注3)	監視項目 (注4)										監視項目 (注5)	監視項目 (注6)	監視項目 (注7)	監視項目 (注8)	監視項目 (注9)	監視項目 (注10)	監視項目 (注11)		監視項目 (注12)	監視項目 (注13)	監視項目 (注14)	監視項目 (注15)	監視項目 (注16)	監視項目 (注17)	監視項目 (注18)	監視項目 (注19)	監視項目 (注20)																																																																																								
	監視項目 (注1)	監視項目 (注2)	監視項目 (注21)			監視項目 (注22)																																																																																																																													
監視項目(注1)	監視項目(注2)	監視項目(注3)	監視項目(注4)	監視項目(注5)	監視項目(注6)	監視項目(注7)	監視項目(注8)	監視項目(注9)	監視項目(注10)	監視項目(注11)	監視項目(注12)	監視項目(注13)	監視項目(注14)	監視項目(注15)	監視項目(注16)	監視項目(注17)	監視項目(注18)	監視項目(注19)	監視項目(注20)	監視項目(注21)	監視項目(注22)	監視項目(注23)	監視項目(注24)	監視項目(注25)	監視項目(注26)	監視項目(注27)	監視項目(注28)	監視項目(注29)	監視項目(注30)	監視項目(注31)	監視項目(注32)	監視項目(注33)	監視項目(注34)	監視項目(注35)	監視項目(注36)	監視項目(注37)	監視項目(注38)	監視項目(注39)	監視項目(注40)	監視項目(注41)	監視項目(注42)	監視項目(注43)	監視項目(注44)	監視項目(注45)	監視項目(注46)	監視項目(注47)	監視項目(注48)	監視項目(注49)	監視項目(注50)	監視項目(注51)	監視項目(注52)	監視項目(注53)	監視項目(注54)	監視項目(注55)	監視項目(注56)	監視項目(注57)	監視項目(注58)	監視項目(注59)	監視項目(注60)	監視項目(注61)	監視項目(注62)	監視項目(注63)	監視項目(注64)	監視項目(注65)	監視項目(注66)	監視項目(注67)	監視項目(注68)	監視項目(注69)	監視項目(注70)	監視項目(注71)	監視項目(注72)	監視項目(注73)	監視項目(注74)	監視項目(注75)	監視項目(注76)	監視項目(注77)	監視項目(注78)	監視項目(注79)	監視項目(注80)	監視項目(注81)	監視項目(注82)	監視項目(注83)	監視項目(注84)	監視項目(注85)	監視項目(注86)	監視項目(注87)	監視項目(注88)	監視項目(注89)	監視項目(注90)	監視項目(注91)	監視項目(注92)	監視項目(注93)	監視項目(注94)	監視項目(注95)	監視項目(注96)	監視項目(注97)	監視項目(注98)	監視項目(注99)	監視項目(注100)																																

灰色: 女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字: 設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字: 記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字: 記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																								
		<p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.1.7 BCS停復機能喪失 a. 大破断(LC)時に低圧停播機能及び減圧停播機能が発火する事故</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">大破断(LC)時の監視事項</th> <th colspan="2">減圧停播機能が発火する事故</th> <th colspan="2">低圧停播機能が発火する事故</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>監視項目(項目番号)</th> <th>項目</th> <th>監視項目(項目番号)</th> <th>項目</th> <th>監視項目(項目番号)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">BWR固有の設備</td> <td>1. 減圧停播機能</td> <td>1. 減圧停播機能(項目番号)</td> <td>1. 減圧停播機能</td> <td>1. 減圧停播機能(項目番号)</td> <td>1. 減圧停播機能</td> <td>1. 減圧停播機能(項目番号)</td> <td>1. 減圧停播機能(項目番号)</td> </tr> <tr> <td>2. 低圧停播機能</td> <td>2. 低圧停播機能(項目番号)</td> <td>2. 低圧停播機能</td> <td>2. 低圧停播機能(項目番号)</td> <td>2. 低圧停播機能</td> <td>2. 低圧停播機能(項目番号)</td> <td>2. 低圧停播機能(項目番号)</td> </tr> <tr> <td>3. 減圧停播機能</td> <td>3. 減圧停播機能(項目番号)</td> <td>3. 減圧停播機能</td> <td>3. 減圧停播機能(項目番号)</td> <td>3. 減圧停播機能</td> <td>3. 減圧停播機能(項目番号)</td> <td>3. 減圧停播機能(項目番号)</td> </tr> <tr> <td>4. 低圧停播機能</td> <td>4. 低圧停播機能(項目番号)</td> <td>4. 低圧停播機能</td> <td>4. 低圧停播機能(項目番号)</td> <td>4. 低圧停播機能</td> <td>4. 低圧停播機能(項目番号)</td> <td>4. 低圧停播機能(項目番号)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">BWR固有の設備以外</td> <td>1. 減圧停播機能</td> <td>1. 減圧停播機能(項目番号)</td> <td>1. 減圧停播機能</td> <td>1. 減圧停播機能(項目番号)</td> <td>1. 減圧停播機能</td> <td>1. 減圧停播機能(項目番号)</td> <td>1. 減圧停播機能(項目番号)</td> </tr> <tr> <td>2. 低圧停播機能</td> <td>2. 低圧停播機能(項目番号)</td> <td>2. 低圧停播機能</td> <td>2. 低圧停播機能(項目番号)</td> <td>2. 低圧停播機能</td> <td>2. 低圧停播機能(項目番号)</td> <td>2. 低圧停播機能(項目番号)</td> </tr> <tr> <td>3. 減圧停播機能</td> <td>3. 減圧停播機能(項目番号)</td> <td>3. 減圧停播機能</td> <td>3. 減圧停播機能(項目番号)</td> <td>3. 減圧停播機能</td> <td>3. 減圧停播機能(項目番号)</td> <td>3. 減圧停播機能(項目番号)</td> </tr> <tr> <td>4. 低圧停播機能</td> <td>4. 低圧停播機能(項目番号)</td> <td>4. 低圧停播機能</td> <td>4. 低圧停播機能(項目番号)</td> <td>4. 低圧停播機能</td> <td>4. 低圧停播機能(項目番号)</td> <td>4. 低圧停播機能(項目番号)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">注: 1. BWR固有の設備は、BWR固有の設備であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容。 2. BWR固有の設備以外は、BWR固有の設備以外であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容。 3. BWR固有の設備及びBWR固有の設備以外は、BWR固有の設備及びBWR固有の設備以外であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容。 4. BWR固有の設備及びBWR固有の設備以外は、BWR固有の設備及びBWR固有の設備以外であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容。</p>	項目	大破断(LC)時の監視事項		減圧停播機能が発火する事故		低圧停播機能が発火する事故		備考	項目	監視項目(項目番号)	項目	監視項目(項目番号)	項目	監視項目(項目番号)	BWR固有の設備	1. 減圧停播機能	1. 減圧停播機能(項目番号)	1. 減圧停播機能	1. 減圧停播機能(項目番号)	1. 減圧停播機能	1. 減圧停播機能(項目番号)	1. 減圧停播機能(項目番号)	2. 低圧停播機能	2. 低圧停播機能(項目番号)	2. 低圧停播機能	2. 低圧停播機能(項目番号)	2. 低圧停播機能	2. 低圧停播機能(項目番号)	2. 低圧停播機能(項目番号)	3. 減圧停播機能	3. 減圧停播機能(項目番号)	3. 減圧停播機能	3. 減圧停播機能(項目番号)	3. 減圧停播機能	3. 減圧停播機能(項目番号)	3. 減圧停播機能(項目番号)	4. 低圧停播機能	4. 低圧停播機能(項目番号)	4. 低圧停播機能	4. 低圧停播機能(項目番号)	4. 低圧停播機能	4. 低圧停播機能(項目番号)	4. 低圧停播機能(項目番号)	BWR固有の設備以外	1. 減圧停播機能	1. 減圧停播機能(項目番号)	1. 減圧停播機能	1. 減圧停播機能(項目番号)	1. 減圧停播機能	1. 減圧停播機能(項目番号)	1. 減圧停播機能(項目番号)	2. 低圧停播機能	2. 低圧停播機能(項目番号)	2. 低圧停播機能	2. 低圧停播機能(項目番号)	2. 低圧停播機能	2. 低圧停播機能(項目番号)	2. 低圧停播機能(項目番号)	3. 減圧停播機能	3. 減圧停播機能(項目番号)	3. 減圧停播機能	3. 減圧停播機能(項目番号)	3. 減圧停播機能	3. 減圧停播機能(項目番号)	3. 減圧停播機能(項目番号)	4. 低圧停播機能	4. 低圧停播機能(項目番号)	4. 低圧停播機能	4. 低圧停播機能(項目番号)	4. 低圧停播機能	4. 低圧停播機能(項目番号)	4. 低圧停播機能(項目番号)	
項目	大破断(LC)時の監視事項			減圧停播機能が発火する事故		低圧停播機能が発火する事故		備考																																																																			
	項目	監視項目(項目番号)	項目	監視項目(項目番号)	項目	監視項目(項目番号)																																																																					
BWR固有の設備	1. 減圧停播機能	1. 減圧停播機能(項目番号)	1. 減圧停播機能	1. 減圧停播機能(項目番号)	1. 減圧停播機能	1. 減圧停播機能(項目番号)	1. 減圧停播機能(項目番号)																																																																				
	2. 低圧停播機能	2. 低圧停播機能(項目番号)	2. 低圧停播機能	2. 低圧停播機能(項目番号)	2. 低圧停播機能	2. 低圧停播機能(項目番号)	2. 低圧停播機能(項目番号)																																																																				
	3. 減圧停播機能	3. 減圧停播機能(項目番号)	3. 減圧停播機能	3. 減圧停播機能(項目番号)	3. 減圧停播機能	3. 減圧停播機能(項目番号)	3. 減圧停播機能(項目番号)																																																																				
	4. 低圧停播機能	4. 低圧停播機能(項目番号)	4. 低圧停播機能	4. 低圧停播機能(項目番号)	4. 低圧停播機能	4. 低圧停播機能(項目番号)	4. 低圧停播機能(項目番号)																																																																				
BWR固有の設備以外	1. 減圧停播機能	1. 減圧停播機能(項目番号)	1. 減圧停播機能	1. 減圧停播機能(項目番号)	1. 減圧停播機能	1. 減圧停播機能(項目番号)	1. 減圧停播機能(項目番号)																																																																				
	2. 低圧停播機能	2. 低圧停播機能(項目番号)	2. 低圧停播機能	2. 低圧停播機能(項目番号)	2. 低圧停播機能	2. 低圧停播機能(項目番号)	2. 低圧停播機能(項目番号)																																																																				
	3. 減圧停播機能	3. 減圧停播機能(項目番号)	3. 減圧停播機能	3. 減圧停播機能(項目番号)	3. 減圧停播機能	3. 減圧停播機能(項目番号)	3. 減圧停播機能(項目番号)																																																																				
	4. 低圧停播機能	4. 低圧停播機能(項目番号)	4. 低圧停播機能	4. 低圧停播機能(項目番号)	4. 低圧停播機能	4. 低圧停播機能(項目番号)	4. 低圧停播機能(項目番号)																																																																				

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																		
		<p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.1.7 ECS停機機能解除 a. 大飯原子力発電所に発生する事故</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">大飯原子力発電所</th> <th colspan="2">女川原子力発電所</th> <th colspan="2">泊発電所</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>項目番号</th> <th>項目内容</th> <th>項目番号</th> <th>項目内容</th> <th>項目番号</th> <th>項目内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">ECS停機機能解除</td> <td>2 (1)</td> <td>ECS停機機能解除</td> <td>2 (1)</td> <td>ECS停機機能解除</td> <td>2 (1)</td> <td>ECS停機機能解除</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 (2)</td> <td>ECS停機機能解除</td> <td>2 (2)</td> <td>ECS停機機能解除</td> <td>2 (2)</td> <td>ECS停機機能解除</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 (3)</td> <td>ECS停機機能解除</td> <td>2 (3)</td> <td>ECS停機機能解除</td> <td>2 (3)</td> <td>ECS停機機能解除</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 (4)</td> <td>ECS停機機能解除</td> <td>2 (4)</td> <td>ECS停機機能解除</td> <td>2 (4)</td> <td>ECS停機機能解除</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 (5)</td> <td>ECS停機機能解除</td> <td>2 (5)</td> <td>ECS停機機能解除</td> <td>2 (5)</td> <td>ECS停機機能解除</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	大飯原子力発電所		女川原子力発電所		泊発電所		備考	項目番号	項目内容	項目番号	項目内容	項目番号	項目内容	ECS停機機能解除	2 (1)	ECS停機機能解除	2 (1)	ECS停機機能解除	2 (1)	ECS停機機能解除		2 (2)	ECS停機機能解除	2 (2)	ECS停機機能解除	2 (2)	ECS停機機能解除		2 (3)	ECS停機機能解除	2 (3)	ECS停機機能解除	2 (3)	ECS停機機能解除		2 (4)	ECS停機機能解除	2 (4)	ECS停機機能解除	2 (4)	ECS停機機能解除		2 (5)	ECS停機機能解除	2 (5)	ECS停機機能解除	2 (5)	ECS停機機能解除		
項目	大飯原子力発電所			女川原子力発電所		泊発電所		備考																																													
	項目番号	項目内容	項目番号	項目内容	項目番号	項目内容																																															
ECS停機機能解除	2 (1)	ECS停機機能解除	2 (1)	ECS停機機能解除	2 (1)	ECS停機機能解除																																															
	2 (2)	ECS停機機能解除	2 (2)	ECS停機機能解除	2 (2)	ECS停機機能解除																																															
	2 (3)	ECS停機機能解除	2 (3)	ECS停機機能解除	2 (3)	ECS停機機能解除																																															
	2 (4)	ECS停機機能解除	2 (4)	ECS停機機能解除	2 (4)	ECS停機機能解除																																															
	2 (5)	ECS停機機能解除	2 (5)	ECS停機機能解除	2 (5)	ECS停機機能解除																																															

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																
		<p>第1表 重大事故等対応に係る監視事項</p> <p>7.1.7 既述内容の補綴表示 a. 大飯原子力発電所3号炉の監視機能及び運用体制と同等の監視機能と運用体制を有する</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">大飯原子力発電所3号炉</th> <th colspan="2">女川原子力発電所2号炉</th> <th colspan="2">泊発電所3号炉</th> </tr> <tr> <th>監視機能</th> <th>運用体制</th> <th>監視機能</th> <th>運用体制</th> <th>監視機能</th> <th>運用体制</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">炉内温度監視</td> <td>炉内温度監視 (炉内温度監視)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>炉内温度監視 (炉内温度監視)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>炉内温度監視 (炉内温度監視)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>炉内温度監視 (炉内温度監視)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>炉内温度監視 (炉内温度監視)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>炉内温度監視 (炉内温度監視)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>炉内温度監視 (炉内温度監視)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>炉内温度監視 (炉内温度監視)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>炉内温度監視 (炉内温度監視)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>炉内温度監視 (炉内温度監視)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>炉内温度監視 (炉内温度監視)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	監視項目	大飯原子力発電所3号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		監視機能	運用体制	監視機能	運用体制	監視機能	運用体制	炉内温度監視	炉内温度監視 (炉内温度監視)	○	○	○	○	○	炉内温度監視 (炉内温度監視)	○	○	○	○	○	炉内温度監視 (炉内温度監視)	○	○	○	○	○	炉内温度監視 (炉内温度監視)	○	○	○	○	○	炉内温度監視 (炉内温度監視)	○	○	○	○	○	炉内温度監視 (炉内温度監視)	○	○	○	○	○	炉内温度監視 (炉内温度監視)	○	○	○	○	○	炉内温度監視 (炉内温度監視)	○	○	○	○	○	炉内温度監視 (炉内温度監視)	○	○	○	○	○	炉内温度監視 (炉内温度監視)	○	○	○	○	○	炉内温度監視 (炉内温度監視)	○	○	○	○	○	
監視項目	大飯原子力発電所3号炉			女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉																																																																													
	監視機能	運用体制	監視機能	運用体制	監視機能	運用体制																																																																													
炉内温度監視	炉内温度監視 (炉内温度監視)	○	○	○	○	○																																																																													
	炉内温度監視 (炉内温度監視)	○	○	○	○	○																																																																													
	炉内温度監視 (炉内温度監視)	○	○	○	○	○																																																																													
	炉内温度監視 (炉内温度監視)	○	○	○	○	○																																																																													
	炉内温度監視 (炉内温度監視)	○	○	○	○	○																																																																													
	炉内温度監視 (炉内温度監視)	○	○	○	○	○																																																																													
	炉内温度監視 (炉内温度監視)	○	○	○	○	○																																																																													
	炉内温度監視 (炉内温度監視)	○	○	○	○	○																																																																													
	炉内温度監視 (炉内温度監視)	○	○	○	○	○																																																																													
	炉内温度監視 (炉内温度監視)	○	○	○	○	○																																																																													
炉内温度監視 (炉内温度監視)	○	○	○	○	○																																																																														

1.15 事故時の計装に関する手順等 (添付資料)

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																														
		<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.1.7 RCS再循環機能喪失 8. 大飯原子力発電所に発生再循環機能及び高圧再循環機能は計装とする事故</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">大飯原子力発電所</th> <th colspan="2">女川原子力発電所</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>発生</th> <th>検出</th> <th>発生</th> <th>検出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">RCS再循環機能喪失</td> <td>発生</td> <td>○</td> <td>発生</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>検出</td> <td>○</td> <td>発生</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>発生</td> <td>○</td> <td>発生</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>検出</td> <td>○</td> <td>発生</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">RCS再循環機能喪失</td> <td>発生</td> <td>○</td> <td>発生</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>検出</td> <td>○</td> <td>発生</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>発生</td> <td>○</td> <td>発生</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>検出</td> <td>○</td> <td>発生</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">RCS再循環機能喪失</td> <td>発生</td> <td>○</td> <td>発生</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>検出</td> <td>○</td> <td>発生</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>発生</td> <td>○</td> <td>発生</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>検出</td> <td>○</td> <td>発生</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">RCS再循環機能喪失</td> <td>発生</td> <td>○</td> <td>発生</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>検出</td> <td>○</td> <td>発生</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>発生</td> <td>○</td> <td>発生</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>検出</td> <td>○</td> <td>発生</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	大飯原子力発電所		女川原子力発電所		備考	発生	検出	発生	検出	RCS再循環機能喪失	発生	○	発生	○		検出	○	発生	○		発生	○	発生	○		検出	○	発生	○		RCS再循環機能喪失	発生	○	発生	○		検出	○	発生	○		発生	○	発生	○		検出	○	発生	○		RCS再循環機能喪失	発生	○	発生	○		検出	○	発生	○		発生	○	発生	○		検出	○	発生	○		RCS再循環機能喪失	発生	○	発生	○		検出	○	発生	○		発生	○	発生	○		検出	○	発生	○		
項目	大飯原子力発電所			女川原子力発電所		備考																																																																																											
	発生	検出	発生	検出																																																																																													
RCS再循環機能喪失	発生	○	発生	○																																																																																													
	検出	○	発生	○																																																																																													
	発生	○	発生	○																																																																																													
	検出	○	発生	○																																																																																													
RCS再循環機能喪失	発生	○	発生	○																																																																																													
	検出	○	発生	○																																																																																													
	発生	○	発生	○																																																																																													
	検出	○	発生	○																																																																																													
RCS再循環機能喪失	発生	○	発生	○																																																																																													
	検出	○	発生	○																																																																																													
	発生	○	発生	○																																																																																													
	検出	○	発生	○																																																																																													
RCS再循環機能喪失	発生	○	発生	○																																																																																													
	検出	○	発生	○																																																																																													
	発生	○	発生	○																																																																																													
	検出	○	発生	○																																																																																													

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																			
		<p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.1.7 ECS昇降機能喪失 a. 大破断LOCA時に低圧昇降機能及び高圧昇降機能が喪失する事故</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">項目名</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視項目 （注）</th> <th rowspan="2">監視項目 （注）</th> <th rowspan="2">監視項目 （注）</th> <th rowspan="2">監視項目 （注）</th> <th rowspan="2">監視項目 （注）</th> <th rowspan="2">監視項目 （注）</th> <th rowspan="2">監視項目 （注）</th> <th rowspan="2">監視項目 （注）</th> <th rowspan="2">監視項目 （注）</th> <th rowspan="2">監視項目 （注）</th> <th rowspan="2">監視項目 （注）</th> <th rowspan="2">監視項目 （注）</th> <th rowspan="2">監視項目 （注）</th> <th rowspan="2">監視項目 （注）</th> <th rowspan="2">監視項目 （注）</th> <th rowspan="2">監視項目 （注）</th> </tr> <tr> <th>項目名</th> <th>項目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ECS昇降機能喪失</td> <td>1. 大破断LOCA時に低圧昇降機能が喪失する事故</td> <td>2 (注)</td> <td>3 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> </tr> <tr> <td>2. 大破断LOCA時に高圧昇降機能が喪失する事故</td> <td>3 (注)</td> <td>4 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> </tr> <tr> <td>3. 大破断LOCA時に低圧昇降機能及び高圧昇降機能が同時に喪失する事故</td> <td>4 (注)</td> <td>5 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> <td>0 (注)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">注1：監視項目は、監視項目番号と監視項目名で示す。注2：監視項目番号は、監視項目名に基づき、監視項目番号の付いた項目番号を指す。</p>	項目	項目名	監視項目		監視項目 （注）	監視項目 （注）	監視項目 （注）	監視項目 （注）	監視項目 （注）	監視項目 （注）	監視項目 （注）	監視項目 （注）	監視項目 （注）	監視項目 （注）	監視項目 （注）	監視項目 （注）	監視項目 （注）	監視項目 （注）	監視項目 （注）	監視項目 （注）	項目名	項目名	ECS昇降機能喪失	1. 大破断LOCA時に低圧昇降機能が喪失する事故	2 (注)	3 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	2. 大破断LOCA時に高圧昇降機能が喪失する事故	3 (注)	4 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	3. 大破断LOCA時に低圧昇降機能及び高圧昇降機能が同時に喪失する事故	4 (注)	5 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	
項目	項目名	監視項目			監視項目 （注）	監視項目 （注）																	監視項目 （注）	監視項目 （注）		監視項目 （注）	監視項目 （注）	監視項目 （注）	監視項目 （注）	監視項目 （注）	監視項目 （注）	監視項目 （注）	監視項目 （注）	監視項目 （注）	監視項目 （注）	監視項目 （注）	監視項目 （注）																																																	
		項目名	項目名																																																																																			
ECS昇降機能喪失	1. 大破断LOCA時に低圧昇降機能が喪失する事故	2 (注)	3 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)																																																																		
	2. 大破断LOCA時に高圧昇降機能が喪失する事故	3 (注)	4 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)																																																																		
	3. 大破断LOCA時に低圧昇降機能及び高圧昇降機能が同時に喪失する事故	4 (注)	5 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)	0 (注)																																																																		

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																						
		<p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.1.7 ECS停機機能喪失 a. 大飯炉LOA時に、配圧異常検出及び配圧異常検出記号擴大する事故</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">大飯</th> <th colspan="2">女川</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">大飯</th> <th colspan="2">女川</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">大飯</th> <th colspan="2">女川</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">大飯</th> <th colspan="2">女川</th> </tr> <tr> <th>検出</th> <th>停止</th> <th>検出</th> <th>停止</th> <th>検出</th> <th>停止</th> <th>検出</th> <th>停止</th> <th>検出</th> <th>停止</th> <th>検出</th> <th>停止</th> <th>検出</th> <th>停止</th> <th>検出</th> <th>停止</th> <th>検出</th> <th>停止</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配圧異常</td> <td>3 (12)</td> <td>3 (12)</td> <td>1 (4)</td> <td>1 (4)</td> <td>配圧異常</td> <td>3 (12)</td> <td>3 (12)</td> <td>1 (4)</td> <td>1 (4)</td> <td>配圧異常</td> <td>3 (12)</td> <td>3 (12)</td> <td>1 (4)</td> <td>1 (4)</td> <td>配圧異常</td> <td>3 (12)</td> <td>3 (12)</td> <td>1 (4)</td> <td>1 (4)</td> </tr> <tr> <td>配圧異常</td> <td>3 (12)</td> <td>3 (12)</td> <td>1 (4)</td> <td>1 (4)</td> <td>配圧異常</td> <td>3 (12)</td> <td>3 (12)</td> <td>1 (4)</td> <td>1 (4)</td> <td>配圧異常</td> <td>3 (12)</td> <td>3 (12)</td> <td>1 (4)</td> <td>1 (4)</td> <td>配圧異常</td> <td>3 (12)</td> <td>3 (12)</td> <td>1 (4)</td> <td>1 (4)</td> </tr> <tr> <td>配圧異常</td> <td>3 (12)</td> <td>3 (12)</td> <td>1 (4)</td> <td>1 (4)</td> <td>配圧異常</td> <td>3 (12)</td> <td>3 (12)</td> <td>1 (4)</td> <td>1 (4)</td> <td>配圧異常</td> <td>3 (12)</td> <td>3 (12)</td> <td>1 (4)</td> <td>1 (4)</td> <td>配圧異常</td> <td>3 (12)</td> <td>3 (12)</td> <td>1 (4)</td> <td>1 (4)</td> </tr> <tr> <td>配圧異常</td> <td>3 (12)</td> <td>3 (12)</td> <td>1 (4)</td> <td>1 (4)</td> <td>配圧異常</td> <td>3 (12)</td> <td>3 (12)</td> <td>1 (4)</td> <td>1 (4)</td> <td>配圧異常</td> <td>3 (12)</td> <td>3 (12)</td> <td>1 (4)</td> <td>1 (4)</td> <td>配圧異常</td> <td>3 (12)</td> <td>3 (12)</td> <td>1 (4)</td> <td>1 (4)</td> </tr> </tbody> </table>	監視項目	大飯		女川		監視項目	大飯		女川		監視項目	大飯		女川		監視項目	大飯		女川		検出	停止	検出	停止	検出	停止	検出	停止	検出	停止	検出	停止	検出	停止	検出	停止	検出	停止	配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)	配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)	配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)	配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)	配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)	配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)	配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)	配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)	配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)	配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)	配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)	配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)	配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)	配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)	配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)	配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)	
監視項目	大飯			女川		監視項目	大飯		女川		監視項目	大飯		女川		監視項目	大飯		女川																																																																																																						
	検出	停止	検出	停止	検出		停止	検出	停止	検出		停止	検出	停止	検出		停止	検出	停止	検出	停止																																																																																																				
配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)	配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)	配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)	配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)																																																																																																						
配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)	配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)	配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)	配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)																																																																																																						
配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)	配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)	配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)	配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)																																																																																																						
配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)	配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)	配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)	配圧異常	3 (12)	3 (12)	1 (4)	1 (4)																																																																																																						

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																								
		<p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p style="text-align: center;">7.4.7 EGS装置機能喪失</p> <p style="text-align: center;">a. 大飯炉(OC時)に低圧再循環機能及び高圧再循環機能が喪失する事故</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">大飯炉(OC時)</th> <th colspan="2">女川炉(OC時)</th> <th colspan="2">泊炉(OC時)</th> <th rowspan="2">相違理由</th> </tr> <tr> <th>項目番号</th> <th>項目</th> <th>項目番号</th> <th>項目</th> <th>項目番号</th> <th>項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">監視事項1-1 (高圧再循環機能)</td> <td>1</td> <td>高圧再循環ポンプの運転</td> <td>1</td> <td>高圧再循環ポンプの運転</td> <td>1</td> <td>高圧再循環ポンプの運転</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>高圧再循環ポンプの運転</td> <td>2</td> <td>高圧再循環ポンプの運転</td> <td>2</td> <td>高圧再循環ポンプの運転</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>高圧再循環ポンプの運転</td> <td>3</td> <td>高圧再循環ポンプの運転</td> <td>3</td> <td>高圧再循環ポンプの運転</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>高圧再循環ポンプの運転</td> <td>4</td> <td>高圧再循環ポンプの運転</td> <td>4</td> <td>高圧再循環ポンプの運転</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">監視事項1-2 (低圧再循環機能)</td> <td>5</td> <td>低圧再循環ポンプの運転</td> <td>5</td> <td>低圧再循環ポンプの運転</td> <td>5</td> <td>低圧再循環ポンプの運転</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>低圧再循環ポンプの運転</td> <td>6</td> <td>低圧再循環ポンプの運転</td> <td>6</td> <td>低圧再循環ポンプの運転</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>低圧再循環ポンプの運転</td> <td>7</td> <td>低圧再循環ポンプの運転</td> <td>7</td> <td>低圧再循環ポンプの運転</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>低圧再循環ポンプの運転</td> <td>8</td> <td>低圧再循環ポンプの運転</td> <td>8</td> <td>低圧再循環ポンプの運転</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	大飯炉(OC時)		女川炉(OC時)		泊炉(OC時)		相違理由	項目番号	項目	項目番号	項目	項目番号	項目	監視事項1-1 (高圧再循環機能)	1	高圧再循環ポンプの運転	1	高圧再循環ポンプの運転	1	高圧再循環ポンプの運転		2	高圧再循環ポンプの運転	2	高圧再循環ポンプの運転	2	高圧再循環ポンプの運転		3	高圧再循環ポンプの運転	3	高圧再循環ポンプの運転	3	高圧再循環ポンプの運転		4	高圧再循環ポンプの運転	4	高圧再循環ポンプの運転	4	高圧再循環ポンプの運転		監視事項1-2 (低圧再循環機能)	5	低圧再循環ポンプの運転	5	低圧再循環ポンプの運転	5	低圧再循環ポンプの運転		6	低圧再循環ポンプの運転	6	低圧再循環ポンプの運転	6	低圧再循環ポンプの運転		7	低圧再循環ポンプの運転	7	低圧再循環ポンプの運転	7	低圧再循環ポンプの運転		8	低圧再循環ポンプの運転	8	低圧再循環ポンプの運転	8	低圧再循環ポンプの運転		
項目	大飯炉(OC時)			女川炉(OC時)		泊炉(OC時)		相違理由																																																																			
	項目番号	項目	項目番号	項目	項目番号	項目																																																																					
監視事項1-1 (高圧再循環機能)	1	高圧再循環ポンプの運転	1	高圧再循環ポンプの運転	1	高圧再循環ポンプの運転																																																																					
	2	高圧再循環ポンプの運転	2	高圧再循環ポンプの運転	2	高圧再循環ポンプの運転																																																																					
	3	高圧再循環ポンプの運転	3	高圧再循環ポンプの運転	3	高圧再循環ポンプの運転																																																																					
	4	高圧再循環ポンプの運転	4	高圧再循環ポンプの運転	4	高圧再循環ポンプの運転																																																																					
監視事項1-2 (低圧再循環機能)	5	低圧再循環ポンプの運転	5	低圧再循環ポンプの運転	5	低圧再循環ポンプの運転																																																																					
	6	低圧再循環ポンプの運転	6	低圧再循環ポンプの運転	6	低圧再循環ポンプの運転																																																																					
	7	低圧再循環ポンプの運転	7	低圧再循環ポンプの運転	7	低圧再循環ポンプの運転																																																																					
	8	低圧再循環ポンプの運転	8	低圧再循環ポンプの運転	8	低圧再循環ポンプの運転																																																																					

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																					
		<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.1.7 BCS系監視機能喪失表 本表は、大飯原子力発電所3号炉に於ける監視機能及び高圧圧力監視機能の喪失を示す事故</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">大飯原子力発電所3号炉</th> <th colspan="2">女川原子力発電所2号炉</th> <th colspan="2">泊発電所3号炉</th> <th rowspan="2">相違理由</th> </tr> <tr> <th>監視機能 (1)監視項目</th> <th>監視機能 (2)監視項目</th> <th>監視機能 (1)監視項目</th> <th>監視機能 (2)監視項目</th> <th>監視機能 (1)監視項目</th> <th>監視機能 (2)監視項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">BWR系監視機能喪失表</td> <td>高圧圧力監視機能 (1)</td> <td>監視機能 (1)</td> <td>監視機能 (1)</td> <td>監視機能 (1)</td> <td>監視機能 (1)</td> <td>監視機能 (1)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧圧力監視機能 (2)</td> <td>監視機能 (2)</td> <td>監視機能 (2)</td> <td>監視機能 (2)</td> <td>監視機能 (2)</td> <td>監視機能 (2)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧圧力監視機能 (3)</td> <td>監視機能 (3)</td> <td>監視機能 (3)</td> <td>監視機能 (3)</td> <td>監視機能 (3)</td> <td>監視機能 (3)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧圧力監視機能 (4)</td> <td>監視機能 (4)</td> <td>監視機能 (4)</td> <td>監視機能 (4)</td> <td>監視機能 (4)</td> <td>監視機能 (4)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧圧力監視機能 (5)</td> <td>監視機能 (5)</td> <td>監視機能 (5)</td> <td>監視機能 (5)</td> <td>監視機能 (5)</td> <td>監視機能 (5)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧圧力監視機能 (6)</td> <td>監視機能 (6)</td> <td>監視機能 (6)</td> <td>監視機能 (6)</td> <td>監視機能 (6)</td> <td>監視機能 (6)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧圧力監視機能 (7)</td> <td>監視機能 (7)</td> <td>監視機能 (7)</td> <td>監視機能 (7)</td> <td>監視機能 (7)</td> <td>監視機能 (7)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧圧力監視機能 (8)</td> <td>監視機能 (8)</td> <td>監視機能 (8)</td> <td>監視機能 (8)</td> <td>監視機能 (8)</td> <td>監視機能 (8)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧圧力監視機能 (9)</td> <td>監視機能 (9)</td> <td>監視機能 (9)</td> <td>監視機能 (9)</td> <td>監視機能 (9)</td> <td>監視機能 (9)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧圧力監視機能 (10)</td> <td>監視機能 (10)</td> <td>監視機能 (10)</td> <td>監視機能 (10)</td> <td>監視機能 (10)</td> <td>監視機能 (10)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	監視項目	大飯原子力発電所3号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由	監視機能 (1)監視項目	監視機能 (2)監視項目	監視機能 (1)監視項目	監視機能 (2)監視項目	監視機能 (1)監視項目	監視機能 (2)監視項目	BWR系監視機能喪失表	高圧圧力監視機能 (1)	監視機能 (1)	監視機能 (1)	監視機能 (1)	監視機能 (1)	監視機能 (1)		高圧圧力監視機能 (2)	監視機能 (2)	監視機能 (2)	監視機能 (2)	監視機能 (2)	監視機能 (2)		高圧圧力監視機能 (3)	監視機能 (3)	監視機能 (3)	監視機能 (3)	監視機能 (3)	監視機能 (3)		高圧圧力監視機能 (4)	監視機能 (4)	監視機能 (4)	監視機能 (4)	監視機能 (4)	監視機能 (4)		高圧圧力監視機能 (5)	監視機能 (5)	監視機能 (5)	監視機能 (5)	監視機能 (5)	監視機能 (5)		高圧圧力監視機能 (6)	監視機能 (6)	監視機能 (6)	監視機能 (6)	監視機能 (6)	監視機能 (6)		高圧圧力監視機能 (7)	監視機能 (7)	監視機能 (7)	監視機能 (7)	監視機能 (7)	監視機能 (7)		高圧圧力監視機能 (8)	監視機能 (8)	監視機能 (8)	監視機能 (8)	監視機能 (8)	監視機能 (8)		高圧圧力監視機能 (9)	監視機能 (9)	監視機能 (9)	監視機能 (9)	監視機能 (9)	監視機能 (9)		高圧圧力監視機能 (10)	監視機能 (10)	監視機能 (10)	監視機能 (10)	監視機能 (10)	監視機能 (10)		
監視項目	大飯原子力発電所3号炉			女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由																																																																																
	監視機能 (1)監視項目	監視機能 (2)監視項目	監視機能 (1)監視項目	監視機能 (2)監視項目	監視機能 (1)監視項目	監視機能 (2)監視項目																																																																																		
BWR系監視機能喪失表	高圧圧力監視機能 (1)	監視機能 (1)	監視機能 (1)	監視機能 (1)	監視機能 (1)	監視機能 (1)																																																																																		
	高圧圧力監視機能 (2)	監視機能 (2)	監視機能 (2)	監視機能 (2)	監視機能 (2)	監視機能 (2)																																																																																		
	高圧圧力監視機能 (3)	監視機能 (3)	監視機能 (3)	監視機能 (3)	監視機能 (3)	監視機能 (3)																																																																																		
	高圧圧力監視機能 (4)	監視機能 (4)	監視機能 (4)	監視機能 (4)	監視機能 (4)	監視機能 (4)																																																																																		
	高圧圧力監視機能 (5)	監視機能 (5)	監視機能 (5)	監視機能 (5)	監視機能 (5)	監視機能 (5)																																																																																		
	高圧圧力監視機能 (6)	監視機能 (6)	監視機能 (6)	監視機能 (6)	監視機能 (6)	監視機能 (6)																																																																																		
	高圧圧力監視機能 (7)	監視機能 (7)	監視機能 (7)	監視機能 (7)	監視機能 (7)	監視機能 (7)																																																																																		
	高圧圧力監視機能 (8)	監視機能 (8)	監視機能 (8)	監視機能 (8)	監視機能 (8)	監視機能 (8)																																																																																		
	高圧圧力監視機能 (9)	監視機能 (9)	監視機能 (9)	監視機能 (9)	監視機能 (9)	監視機能 (9)																																																																																		
	高圧圧力監視機能 (10)	監視機能 (10)	監視機能 (10)	監視機能 (10)	監視機能 (10)	監視機能 (10)																																																																																		

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																															
第1表 重大事故等対処に係る監視事項																																																																		
<p>7.1.7. ECCS再循環機能喪失</p> <p>h. 大破断LOCA時に低圧再循環機能及び高圧再循環機能が喪失する事故</p> <p>監視項目：再循環ポンプの運転状況</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">再循環ポンプの運転状況</th> <th colspan="2">再循環ポンプの運転状況</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">再循環ポンプの運転状況</th> <th colspan="2">再循環ポンプの運転状況</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>目録番号 (1)内記</th> <th>目録番号 (2)内記</th> <th>目録番号 (1)内記</th> <th>目録番号 (2)内記</th> <th>目録番号 (1)内記</th> <th>目録番号 (2)内記</th> <th>目録番号 (1)内記</th> <th>目録番号 (2)内記</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>再循環ポンプの運転状況</td> <td>2 (1.2)</td> <td>3</td> <td>2 (1.2)</td> <td>3</td> <td>再循環ポンプの運転状況</td> <td>2 (1.2)</td> <td>3</td> <td>2 (1.2)</td> <td>3</td> <td>再循環ポンプの運転状況</td> </tr> <tr> <td>再循環ポンプの運転状況</td> <td>4 (1.2)</td> <td>3</td> <td>4 (1.2)</td> <td>3</td> <td>再循環ポンプの運転状況</td> <td>4 (1.2)</td> <td>3</td> <td>4 (1.2)</td> <td>3</td> <td>再循環ポンプの運転状況</td> </tr> <tr> <td>再循環ポンプの運転状況</td> <td>5 (1.2)</td> <td>3</td> <td>5 (1.2)</td> <td>3</td> <td>再循環ポンプの運転状況</td> <td>5 (1.2)</td> <td>3</td> <td>5 (1.2)</td> <td>3</td> <td>再循環ポンプの運転状況</td> </tr> <tr> <td>再循環ポンプの運転状況</td> <td>6 (1.2)</td> <td>3</td> <td>6 (1.2)</td> <td>3</td> <td>再循環ポンプの運転状況</td> <td>6 (1.2)</td> <td>3</td> <td>6 (1.2)</td> <td>3</td> <td>再循環ポンプの運転状況</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：再循環ポンプの運転状況 A.O.：監視項目の相違</p>				監視項目	再循環ポンプの運転状況		再循環ポンプの運転状況		監視項目	再循環ポンプの運転状況		再循環ポンプの運転状況		備考	目録番号 (1)内記	目録番号 (2)内記	目録番号 (1)内記	目録番号 (2)内記	目録番号 (1)内記	目録番号 (2)内記	目録番号 (1)内記	目録番号 (2)内記	再循環ポンプの運転状況	2 (1.2)	3	2 (1.2)	3	再循環ポンプの運転状況	2 (1.2)	3	2 (1.2)	3	再循環ポンプの運転状況	再循環ポンプの運転状況	4 (1.2)	3	4 (1.2)	3	再循環ポンプの運転状況	4 (1.2)	3	4 (1.2)	3	再循環ポンプの運転状況	再循環ポンプの運転状況	5 (1.2)	3	5 (1.2)	3	再循環ポンプの運転状況	5 (1.2)	3	5 (1.2)	3	再循環ポンプの運転状況	再循環ポンプの運転状況	6 (1.2)	3	6 (1.2)	3	再循環ポンプの運転状況	6 (1.2)	3	6 (1.2)	3	再循環ポンプの運転状況
監視項目	再循環ポンプの運転状況		再循環ポンプの運転状況		監視項目	再循環ポンプの運転状況		再循環ポンプの運転状況		備考																																																								
	目録番号 (1)内記	目録番号 (2)内記	目録番号 (1)内記	目録番号 (2)内記		目録番号 (1)内記	目録番号 (2)内記	目録番号 (1)内記	目録番号 (2)内記																																																									
再循環ポンプの運転状況	2 (1.2)	3	2 (1.2)	3	再循環ポンプの運転状況	2 (1.2)	3	2 (1.2)	3	再循環ポンプの運転状況																																																								
再循環ポンプの運転状況	4 (1.2)	3	4 (1.2)	3	再循環ポンプの運転状況	4 (1.2)	3	4 (1.2)	3	再循環ポンプの運転状況																																																								
再循環ポンプの運転状況	5 (1.2)	3	5 (1.2)	3	再循環ポンプの運転状況	5 (1.2)	3	5 (1.2)	3	再循環ポンプの運転状況																																																								
再循環ポンプの運転状況	6 (1.2)	3	6 (1.2)	3	再循環ポンプの運転状況	6 (1.2)	3	6 (1.2)	3	再循環ポンプの運転状況																																																								

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
第1表 重大事故等対処に係る監視事項 7.1.7 ECS再循環機能喪失 8. 大飯新LOCA時に圧正再循環機能喪失及び圧正再循環機能低下時の対応			
表 7.1.7.1 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.2 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.3 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.4 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.5 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.6 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.7 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.8 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.9 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.10 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.11 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.12 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.13 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.14 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.15 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.16 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.17 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.18 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.19 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.20 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.21 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.22 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.23 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.24 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.25 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.26 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.27 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.28 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.29 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.30 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.31 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.32 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.33 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.34 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.35 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.36 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.37 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.38 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.39 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.40 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.41 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.42 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.43 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.44 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.45 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.46 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.47 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.48 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.49 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.50 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.51 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.52 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.53 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.54 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.55 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.56 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.57 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.58 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.59 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.60 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.61 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.62 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.63 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.64 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.65 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.66 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.67 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.68 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.69 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.70 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.71 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.72 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.73 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.74 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.75 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.76 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.77 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.78 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.79 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.80 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.81 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.82 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.83 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.84 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.85 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.86 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.87 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.88 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.89 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.90 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.91 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.92 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.93 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.94 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.95 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.96 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.97 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.98 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.99 重大事故等対処に係る監視事項			
表 7.1.7.100 重大事故等対処に係る監視事項			

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項
 2.7 格納容器バイパス (インターフープエイセスシステム, LOCA)

対応手段	対象名称	監視種別	監視のバリエーションに関する取扱い			監視種別	監視のバリエーションに関する取扱い	監視種別	監視のバリエーションに関する取扱い	備考
			監視種別	監視種別	監視種別					
インターフープエイセスシステムLOCA監視	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中間圧力監視	中間圧力監視	①	①	①	①	①	①	①	①	中間圧力監視は、中間圧力監視と中間圧力監視の監視項目に重複する。中間圧力監視は、中間圧力監視と中間圧力監視の監視項目に重複する。
格納容器水位監視	格納容器水位監視	①	①	①	①	①	①	①	①	格納容器水位監視は、格納容器水位監視と格納容器水位監視の監視項目に重複する。格納容器水位監視は、格納容器水位監視と格納容器水位監視の監視項目に重複する。
格納容器出口温度監視	格納容器出口温度監視	①	①	①	①	①	①	①	①	格納容器出口温度監視は、格納容器出口温度監視と格納容器出口温度監視の監視項目に重複する。格納容器出口温度監視は、格納容器出口温度監視と格納容器出口温度監視の監視項目に重複する。
格納容器出口流量監視	格納容器出口流量監視	①	①	①	①	①	①	①	①	格納容器出口流量監視は、格納容器出口流量監視と格納容器出口流量監視の監視項目に重複する。格納容器出口流量監視は、格納容器出口流量監視と格納容器出口流量監視の監視項目に重複する。
格納容器出口圧力監視	格納容器出口圧力監視	①	①	①	①	①	①	①	①	格納容器出口圧力監視は、格納容器出口圧力監視と格納容器出口圧力監視の監視項目に重複する。格納容器出口圧力監視は、格納容器出口圧力監視と格納容器出口圧力監視の監視項目に重複する。
格納容器出口圧力監視	格納容器出口圧力監視	①	①	①	①	①	①	①	①	格納容器出口圧力監視は、格納容器出口圧力監視と格納容器出口圧力監視の監視項目に重複する。格納容器出口圧力監視は、格納容器出口圧力監視と格納容器出口圧力監視の監視項目に重複する。
格納容器出口圧力監視	格納容器出口圧力監視	①	①	①	①	①	①	①	①	格納容器出口圧力監視は、格納容器出口圧力監視と格納容器出口圧力監視の監視項目に重複する。格納容器出口圧力監視は、格納容器出口圧力監視と格納容器出口圧力監視の監視項目に重複する。

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

7.1.8 格納容器バイパス
 B. インターフープエイセスシステムLOCA

監視項目	監視種別	監視のバリエーションに関する取扱い			監視種別	監視のバリエーションに関する取扱い	監視種別	監視のバリエーションに関する取扱い	備考
		監視種別	監視種別	監視種別					
中間圧力監視	①	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	①
		監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	①
格納容器水位監視	①	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	①
		監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	①
格納容器出口温度監視	①	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	①
		監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	①
格納容器出口流量監視	①	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	①
		監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	①
格納容器出口圧力監視	①	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	①
		監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	監視種別	①

※1:すべてバリエーションに関する取扱い

※2:LOCA監視

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項
2.7 格納容器バイパス（インターフェイスシステム LOCA）

対応手段	大飯発電所3/4号炉			女川原子力発電所2号炉			相違理由
	対象名称	監視項目	監視項目の項目番号	対象名称	監視項目	監視項目の項目番号	
格納容器バイパス（注釈欄） 格納容器（注釈欄） 格納容器圧力（注釈欄） 格納容器圧力（注釈欄）	格納容器バイパス（注釈欄）	格納容器バイパス（注釈欄）	1	格納容器バイパス（注釈欄）	格納容器バイパス（注釈欄）	1	監視項目は注釈欄の通りであり、女川2号炉との相違は、格納容器バイパスの監視項目の追加及び格納容器圧力の監視項目の追加による。監視項目の追加は、女川2号炉の監視項目の追加による。
	格納容器（注釈欄）	格納容器（注釈欄）	1	格納容器（注釈欄）	格納容器（注釈欄）	1	
	格納容器圧力（注釈欄）	格納容器圧力（注釈欄）	1	格納容器圧力（注釈欄）	格納容器圧力（注釈欄）	1	
	格納容器圧力（注釈欄）	格納容器圧力（注釈欄）	1	格納容器圧力（注釈欄）	格納容器圧力（注釈欄）	1	
	格納容器圧力（注釈欄）	格納容器圧力（注釈欄）	1	格納容器圧力（注釈欄）	格納容器圧力（注釈欄）	1	
	格納容器圧力（注釈欄）	格納容器圧力（注釈欄）	1	格納容器圧力（注釈欄）	格納容器圧力（注釈欄）	1	
	格納容器圧力（注釈欄）	格納容器圧力（注釈欄）	1	格納容器圧力（注釈欄）	格納容器圧力（注釈欄）	1	
	格納容器圧力（注釈欄）	格納容器圧力（注釈欄）	1	格納容器圧力（注釈欄）	格納容器圧力（注釈欄）	1	
	格納容器圧力（注釈欄）	格納容器圧力（注釈欄）	1	格納容器圧力（注釈欄）	格納容器圧力（注釈欄）	1	
	格納容器圧力（注釈欄）	格納容器圧力（注釈欄）	1	格納容器圧力（注釈欄）	格納容器圧力（注釈欄）	1	
	格納容器圧力（注釈欄）	格納容器圧力（注釈欄）	1	格納容器圧力（注釈欄）	格納容器圧力（注釈欄）	1	
	格納容器圧力（注釈欄）	格納容器圧力（注釈欄）	1	格納容器圧力（注釈欄）	格納容器圧力（注釈欄）	1	

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

項目番号	項目名称	大飯発電所3/4号炉			女川原子力発電所2号炉			泊発電所3号炉			相違理由
		監視項目	監視項目の項目番号	監視項目の項目番号	監視項目	監視項目の項目番号	監視項目の項目番号	監視項目	監視項目の項目番号	監視項目の項目番号	
1	格納容器バイパス（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
2	格納容器（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
3	格納容器圧力（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
4	格納容器圧力（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
5	格納容器圧力（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
6	格納容器圧力（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
7	格納容器圧力（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
8	格納容器圧力（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
9	格納容器圧力（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
10	格納容器圧力（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
11	格納容器圧力（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
12	格納容器圧力（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
13	格納容器圧力（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
14	格納容器圧力（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
15	格納容器圧力（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
16	格納容器圧力（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
17	格納容器圧力（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
18	格納容器圧力（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
19	格納容器圧力（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
20	格納容器圧力（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
21	格納容器圧力（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
22	格納容器圧力（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
23	格納容器圧力（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
24	格納容器圧力（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
25	格納容器圧力（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
26	格納容器圧力（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
27	格納容器圧力（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
28	格納容器圧力（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
29	格納容器圧力（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
30	格納容器圧力（注釈欄）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																								
第1表 重大事故等対処に係る監視事項 2.7 格納容器バイパス (インタープルーティブシステム、LOCA)																																																																																																																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">大飯発電所3/4号炉</th> <th colspan="2">女川原子力発電所2号炉</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td rowspan="2">監視項目は女川2号炉と同様である。</td> </tr> <tr> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td rowspan="2">監視項目は女川2号炉と同様である。</td> </tr> <tr> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td rowspan="2">監視項目は女川2号炉と同様である。</td> </tr> <tr> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		備考	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	監視項目は女川2号炉と同様である。	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	監視項目は女川2号炉と同様である。	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	監視項目は女川2号炉と同様である。	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">大飯発電所3/4号炉</th> <th colspan="2">女川原子力発電所2号炉</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td rowspan="2">監視項目は女川2号炉と同様である。</td> </tr> <tr> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td rowspan="2">監視項目は女川2号炉と同様である。</td> </tr> <tr> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td rowspan="2">監視項目は女川2号炉と同様である。</td> </tr> <tr> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		備考	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	監視項目は女川2号炉と同様である。	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	監視項目は女川2号炉と同様である。	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	監視項目は女川2号炉と同様である。	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">大飯発電所3/4号炉</th> <th colspan="2">女川原子力発電所2号炉</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td rowspan="2">監視項目は女川2号炉と同様である。</td> </tr> <tr> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td rowspan="2">監視項目は女川2号炉と同様である。</td> </tr> <tr> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td rowspan="2">監視項目は女川2号炉と同様である。</td> </tr> <tr> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> <td>格納容器水位 (LAC監視)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		備考	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	監視項目は女川2号炉と同様である。	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	監視項目は女川2号炉と同様である。	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	監視項目は女川2号炉と同様である。	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	<p>相違理由</p>
項目		大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉			備考																																																																																																																				
	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段																																																																																																																							
格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	監視項目は女川2号炉と同様である。																																																																																																																						
	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)																																																																																																																							
格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	監視項目は女川2号炉と同様である。																																																																																																																						
	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)																																																																																																																							
格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	監視項目は女川2号炉と同様である。																																																																																																																						
	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)																																																																																																																							
項目	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		備考																																																																																																																						
	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段																																																																																																																							
格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	監視項目は女川2号炉と同様である。																																																																																																																						
	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)																																																																																																																							
格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	監視項目は女川2号炉と同様である。																																																																																																																						
	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)																																																																																																																							
格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	監視項目は女川2号炉と同様である。																																																																																																																						
	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)																																																																																																																							
項目	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		備考																																																																																																																						
	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段																																																																																																																							
格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	監視項目は女川2号炉と同様である。																																																																																																																						
	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)																																																																																																																							
格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	監視項目は女川2号炉と同様である。																																																																																																																						
	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)																																																																																																																							
格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	監視項目は女川2号炉と同様である。																																																																																																																						
	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)	格納容器水位 (LAC監視)																																																																																																																							

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項
 2.7 格納容器バイパス (インターフェイスシステム LOCA)

検出手段	制御設備		インターフェース		監視設備		監視設備		備考
	設置数 (1/炉内)	運用 可能	設置数 (1/炉内)	運用 可能	設置数 (1/炉内)	運用 可能	設置数 (1/炉内)	運用 可能	
原子炉出力	2	2	1	1	①	①	1	1	原子炉出力は、原子炉出力監視システムにより監視される。監視対象は、原子炉出力監視システムに接続されている原子炉出力監視システムである。
原子炉出力 (10A)	2	2	1	1	①	①	1	1	原子炉出力は、原子炉出力監視システムにより監視される。監視対象は、原子炉出力監視システムに接続されている原子炉出力監視システムである。
原子炉出力 (10A) (10A)	2	2	1	1	①	①	1	1	原子炉出力は、原子炉出力監視システムにより監視される。監視対象は、原子炉出力監視システムに接続されている原子炉出力監視システムである。
原子炉出力 (10A) (10A)	2	2	1	1	①	①	1	1	原子炉出力は、原子炉出力監視システムにより監視される。監視対象は、原子炉出力監視システムに接続されている原子炉出力監視システムである。
原子炉出力 (10A) (10A)	2	2	1	1	①	①	1	1	原子炉出力は、原子炉出力監視システムにより監視される。監視対象は、原子炉出力監視システムに接続されている原子炉出力監視システムである。
原子炉出力 (10A) (10A)	2	2	1	1	①	①	1	1	原子炉出力は、原子炉出力監視システムにより監視される。監視対象は、原子炉出力監視システムに接続されている原子炉出力監視システムである。
原子炉出力 (10A) (10A)	2	2	1	1	①	①	1	1	原子炉出力は、原子炉出力監視システムにより監視される。監視対象は、原子炉出力監視システムに接続されている原子炉出力監視システムである。
原子炉出力 (10A) (10A)	2	2	1	1	①	①	1	1	原子炉出力は、原子炉出力監視システムにより監視される。監視対象は、原子炉出力監視システムに接続されている原子炉出力監視システムである。
原子炉出力 (10A) (10A)	2	2	1	1	①	①	1	1	原子炉出力は、原子炉出力監視システムにより監視される。監視対象は、原子炉出力監視システムに接続されている原子炉出力監視システムである。

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

7.1.8 格納容器バイパス
 9. 蒸気発生器伝熱管破損時に破損蒸気発生器の隔離に失敗する事故

検出手段	制御設備		インターフェース		監視設備		監視設備		備考
	設置数 (1/炉内)	運用 可能	設置数 (1/炉内)	運用 可能	設置数 (1/炉内)	運用 可能	設置数 (1/炉内)	運用 可能	
原子炉出力	4	4	2	2	①	①	2	2	原子炉出力は、原子炉出力監視システムにより監視される。監視対象は、原子炉出力監視システムに接続されている原子炉出力監視システムである。
原子炉出力 (10A)	2	2	1	1	①	①	1	1	原子炉出力は、原子炉出力監視システムにより監視される。監視対象は、原子炉出力監視システムに接続されている原子炉出力監視システムである。
原子炉出力 (10A) (10A)	2	2	1	1	①	①	1	1	原子炉出力は、原子炉出力監視システムにより監視される。監視対象は、原子炉出力監視システムに接続されている原子炉出力監視システムである。

女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
<p>2.1 格納容器バイパス (インターフェイスシステムLICM)</p> <p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <table border="1" data-bbox="716 191 1209 1117"> <thead> <tr> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> </tr> <tr> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>格納容器水位監視</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器圧力監視</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器温度監視</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器流量監視</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器圧力変動監視</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器温度変動監視</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器流量変動監視</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器圧力変動率監視</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器温度変動率監視</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器流量変動率監視</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器圧力変動率変動率監視</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器温度変動率変動率監視</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器流量変動率変動率監視</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> </tbody> </table>		監視項目	監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	格納容器水位監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	格納容器圧力監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	格納容器温度監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	格納容器流量監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	格納容器圧力変動監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	格納容器温度変動監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	格納容器流量変動監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	格納容器圧力変動率監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	格納容器温度変動率監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	格納容器流量変動率監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	格納容器圧力変動率変動率監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	格納容器温度変動率変動率監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	格納容器流量変動率変動率監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <table border="1" data-bbox="1299 223 1769 1005"> <thead> <tr> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> </tr> <tr> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>格納容器水位監視</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器圧力監視</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器温度監視</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器流量監視</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器圧力変動監視</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器温度変動監視</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器流量変動監視</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器圧力変動率監視</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器温度変動率監視</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器流量変動率監視</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器圧力変動率変動率監視</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器温度変動率変動率監視</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器流量変動率変動率監視</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> </tbody> </table>	監視項目	監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	格納容器水位監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	格納容器圧力監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	格納容器温度監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	格納容器流量監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	格納容器圧力変動監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	格納容器温度変動監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	格納容器流量変動監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	格納容器圧力変動率監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	格納容器温度変動率監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	格納容器流量変動率監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	格納容器圧力変動率変動率監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	格納容器温度変動率変動率監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	格納容器流量変動率変動率監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	<p>相違理由</p>
監視項目	監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
格納容器水位監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
格納容器圧力監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
格納容器温度監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
格納容器流量監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
格納容器圧力変動監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
格納容器温度変動監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
格納容器流量変動監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
格納容器圧力変動率監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
格納容器温度変動率監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
格納容器流量変動率監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
格納容器圧力変動率変動率監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
格納容器温度変動率変動率監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
格納容器流量変動率変動率監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
監視項目	監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
格納容器水位監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
格納容器圧力監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
格納容器温度監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
格納容器流量監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
格納容器圧力変動監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
格納容器温度変動監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
格納容器流量変動監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
格納容器圧力変動率監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
格納容器温度変動率監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
格納容器流量変動率監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
格納容器圧力変動率変動率監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
格納容器温度変動率変動率監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
格納容器流量変動率変動率監視	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																														
<p>2.7 格納容器バイパス (インターブypassシステム) LOCA</p> <p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p>																																																																																																	
<p>表 2.7.1 格納容器バイパス (インターブypassシステム) LOCA</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">大飯発電所3号炉</th> <th colspan="2">女川原子力発電所2号炉</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">泊発電所3号炉</th> <th rowspan="2">相違理由</th> </tr> <tr> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">格納容器バイパス (インターブypassシステム) LOCA</td> <td>格納容器内圧力</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内温度</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力変化率</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内温度変化率</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力・温度の異常検知</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力・温度の異常検知</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力・温度の異常検知</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力・温度の異常検知</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力・温度の異常検知</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力・温度の異常検知</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				監視項目	大飯発電所3号炉		女川原子力発電所2号炉		監視項目	泊発電所3号炉		相違理由	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	格納容器バイパス (インターブypassシステム) LOCA	格納容器内圧力	1	1	1	1	1	1		格納容器内温度	1	1	1	1	1	1		格納容器内圧力変化率	1	1	1	1	1	1		格納容器内温度変化率	1	1	1	1	1	1		格納容器内圧力・温度の異常検知	1	1	1	1	1	1		格納容器内圧力・温度の異常検知	1	1	1	1	1	1		格納容器内圧力・温度の異常検知	1	1	1	1	1	1		格納容器内圧力・温度の異常検知	1	1	1	1	1	1		格納容器内圧力・温度の異常検知	1	1	1	1	1	1		格納容器内圧力・温度の異常検知	1	1	1	1	1	1	
監視項目	大飯発電所3号炉		女川原子力発電所2号炉		監視項目	泊発電所3号炉		相違理由																																																																																									
	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																													
格納容器バイパス (インターブypassシステム) LOCA	格納容器内圧力	1	1	1	1	1	1																																																																																										
	格納容器内温度	1	1	1	1	1	1																																																																																										
	格納容器内圧力変化率	1	1	1	1	1	1																																																																																										
	格納容器内温度変化率	1	1	1	1	1	1																																																																																										
	格納容器内圧力・温度の異常検知	1	1	1	1	1	1																																																																																										
	格納容器内圧力・温度の異常検知	1	1	1	1	1	1																																																																																										
	格納容器内圧力・温度の異常検知	1	1	1	1	1	1																																																																																										
	格納容器内圧力・温度の異常検知	1	1	1	1	1	1																																																																																										
	格納容器内圧力・温度の異常検知	1	1	1	1	1	1																																																																																										
	格納容器内圧力・温度の異常検知	1	1	1	1	1	1																																																																																										
<p>表 2.7.2 格納容器バイパス (インターブypassシステム) LOCA</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">大飯発電所3号炉</th> <th colspan="2">女川原子力発電所2号炉</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">泊発電所3号炉</th> <th rowspan="2">相違理由</th> </tr> <tr> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">格納容器バイパス (インターブypassシステム) LOCA</td> <td>格納容器内圧力</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内温度</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力変化率</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内温度変化率</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力・温度の異常検知</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力・温度の異常検知</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力・温度の異常検知</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力・温度の異常検知</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力・温度の異常検知</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力・温度の異常検知</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				監視項目	大飯発電所3号炉		女川原子力発電所2号炉		監視項目	泊発電所3号炉		相違理由	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	格納容器バイパス (インターブypassシステム) LOCA	格納容器内圧力	1	1	1	1	1	1		格納容器内温度	1	1	1	1	1	1		格納容器内圧力変化率	1	1	1	1	1	1		格納容器内温度変化率	1	1	1	1	1	1		格納容器内圧力・温度の異常検知	1	1	1	1	1	1		格納容器内圧力・温度の異常検知	1	1	1	1	1	1		格納容器内圧力・温度の異常検知	1	1	1	1	1	1		格納容器内圧力・温度の異常検知	1	1	1	1	1	1		格納容器内圧力・温度の異常検知	1	1	1	1	1	1		格納容器内圧力・温度の異常検知	1	1	1	1	1	1	
監視項目	大飯発電所3号炉		女川原子力発電所2号炉		監視項目	泊発電所3号炉		相違理由																																																																																									
	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																													
格納容器バイパス (インターブypassシステム) LOCA	格納容器内圧力	1	1	1	1	1	1																																																																																										
	格納容器内温度	1	1	1	1	1	1																																																																																										
	格納容器内圧力変化率	1	1	1	1	1	1																																																																																										
	格納容器内温度変化率	1	1	1	1	1	1																																																																																										
	格納容器内圧力・温度の異常検知	1	1	1	1	1	1																																																																																										
	格納容器内圧力・温度の異常検知	1	1	1	1	1	1																																																																																										
	格納容器内圧力・温度の異常検知	1	1	1	1	1	1																																																																																										
	格納容器内圧力・温度の異常検知	1	1	1	1	1	1																																																																																										
	格納容器内圧力・温度の異常検知	1	1	1	1	1	1																																																																																										
	格納容器内圧力・温度の異常検知	1	1	1	1	1	1																																																																																										

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項
 2.7 格納容器バイパス (インターフェースシステム IXC)

項目	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		相違理由
	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	
格納容器バイパス (運転時)	格納容器バイパス (運転時)	格納容器バイパス (運転時)	格納容器バイパス (運転時)	格納容器バイパス (運転時)	
格納容器バイパス (停止時)	格納容器バイパス (停止時)	格納容器バイパス (停止時)	格納容器バイパス (停止時)	格納容器バイパス (停止時)	

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

7.1.8 格納容器バイパス
 b. 蒸気発生器伝熱管破損時に破損側蒸気発生器の隔離に失敗する事故

項目	大飯発電所3号炉		女川原子力発電所2号炉		相違理由
	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	
格納容器バイパス (運転時)	格納容器バイパス (運転時)	格納容器バイパス (運転時)	格納容器バイパス (運転時)	格納容器バイパス (運転時)	
格納容器バイパス (停止時)	格納容器バイパス (停止時)	格納容器バイパス (停止時)	格納容器バイパス (停止時)	格納容器バイパス (停止時)	

灰色: 女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字: 設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字: 記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字: 記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項
 2.7 格納容器バイパス (インターブフェイスシステム LOCA)

監視対象	監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目	備考
	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目			
格納容器バイパス	格納容器バイパス出口流量	3	1	2	①	-	2	1	1	格納容器バイパス出口流量の監視は、格納容器バイパス出口流量計の監視による。
	格納容器バイパス出口流量	1	1	0	①	-	2	1	1	格納容器バイパス出口流量の監視は、格納容器バイパス出口流量計の監視による。
	格納容器バイパス出口流量	3	1	2	①	-	2	1	1	格納容器バイパス出口流量の監視は、格納容器バイパス出口流量計の監視による。
	格納容器バイパス出口流量	3	1	2	①	-	2	1	1	格納容器バイパス出口流量の監視は、格納容器バイパス出口流量計の監視による。

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

2.1.8 格納容器バイパス
 5. 蒸気発生器伝熱管破損時に格納容器蒸気室の隔離に失敗する事故

監視対象	監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目	備考
	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目			
格納容器バイパス	格納容器バイパス出口流量	3	1	2	①	-	2	1	1	格納容器バイパス出口流量の監視は、格納容器バイパス出口流量計の監視による。
	格納容器バイパス出口流量	1	1	0	①	-	2	1	1	格納容器バイパス出口流量の監視は、格納容器バイパス出口流量計の監視による。
	格納容器バイパス出口流量	3	1	2	①	-	2	1	1	格納容器バイパス出口流量の監視は、格納容器バイパス出口流量計の監視による。
	格納容器バイパス出口流量	3	1	2	①	-	2	1	1	格納容器バイパス出口流量の監視は、格納容器バイパス出口流量計の監視による。

※: 0: 監視項目なし
 ※: 1: 監視項目あり

灰色: 女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字: 設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字: 記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字: 記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項
 2.7 格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)

項目	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉	
	項目名	監視項目	項目名	監視項目	項目名	監視項目
格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)
格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)
格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

項目	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉	
	項目名	監視項目	項目名	監視項目	項目名	監視項目
格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)
格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)
格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項
 2.7 格納容器バイパス (インターフェイスシステム LOCA)

対応手段	対応手段		対応手段		対応手段		対応手段		相違理由
	対象設備	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目		
格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認
	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

7.1.8 格納容器バイパス
 a. 蒸気発生器伝熱管破損時に格納器高気圧発生時の隔離に失敗する事故

対応手段	対応手段		対応手段		対応手段		対応手段		相違理由
	対象設備	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目		
格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認
	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認	格納容器バイパスの動作確認

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																															
		<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.1.8 格納容器パイパス 7.1.8 蒸気発生器圧力異常監視時に蒸気発生器の隔離に失敗する事故</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">項目1 (7.1.8.1) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故</th> <th colspan="2">項目2 (7.1.8.2) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故</th> <th rowspan="2">項目3 (7.1.8.3) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故</th> <th rowspan="2">項目4 (7.1.8.4) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故</th> <th rowspan="2">項目5 (7.1.8.5) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故</th> <th rowspan="2">項目6 (7.1.8.6) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故</th> <th rowspan="2">項目7 (7.1.8.7) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故</th> <th rowspan="2">項目8 (7.1.8.8) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故</th> <th rowspan="2">項目9 (7.1.8.9) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故</th> <th rowspan="2">項目10 (7.1.8.10) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故</th> <th rowspan="2">項目11 (7.1.8.11) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故</th> <th rowspan="2">項目12 (7.1.8.12) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故</th> <th rowspan="2">項目13 (7.1.8.13) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故</th> <th rowspan="2">項目14 (7.1.8.14) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故</th> <th rowspan="2">項目15 (7.1.8.15) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故</th> <th rowspan="2">項目16 (7.1.8.16) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故</th> <th rowspan="2">項目17 (7.1.8.17) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故</th> <th rowspan="2">項目18 (7.1.8.18) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故</th> <th rowspan="2">項目19 (7.1.8.19) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故</th> <th rowspan="2">項目20 (7.1.8.20) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故</th> </tr> <tr> <th>項目1 (7.1.8.1)</th> <th>項目2 (7.1.8.2)</th> <th>項目3 (7.1.8.3)</th> <th>項目4 (7.1.8.4)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 蒸気発生器の隔離に失敗する事故</td> <td>2 (1)</td> <td>3 (1)</td> <td>4 (1)</td> <td>5 (1)</td> <td>6 (1)</td> <td>7 (1)</td> <td>8 (1)</td> <td>9 (1)</td> <td>10 (1)</td> <td>11 (1)</td> <td>12 (1)</td> <td>13 (1)</td> <td>14 (1)</td> <td>15 (1)</td> <td>16 (1)</td> <td>17 (1)</td> <td>18 (1)</td> <td>19 (1)</td> <td>20 (1)</td> <td>21 (1)</td> <td>22 (1)</td> <td>23 (1)</td> <td>24 (1)</td> <td>25 (1)</td> <td>26 (1)</td> <td>27 (1)</td> <td>28 (1)</td> <td>29 (1)</td> <td>30 (1)</td> <td>31 (1)</td> <td>32 (1)</td> <td>33 (1)</td> <td>34 (1)</td> <td>35 (1)</td> <td>36 (1)</td> <td>37 (1)</td> <td>38 (1)</td> <td>39 (1)</td> <td>40 (1)</td> <td>41 (1)</td> <td>42 (1)</td> <td>43 (1)</td> <td>44 (1)</td> <td>45 (1)</td> <td>46 (1)</td> <td>47 (1)</td> <td>48 (1)</td> <td>49 (1)</td> <td>50 (1)</td> <td>51 (1)</td> <td>52 (1)</td> <td>53 (1)</td> <td>54 (1)</td> <td>55 (1)</td> <td>56 (1)</td> <td>57 (1)</td> <td>58 (1)</td> <td>59 (1)</td> <td>60 (1)</td> <td>61 (1)</td> <td>62 (1)</td> <td>63 (1)</td> <td>64 (1)</td> <td>65 (1)</td> <td>66 (1)</td> <td>67 (1)</td> <td>68 (1)</td> <td>69 (1)</td> <td>70 (1)</td> <td>71 (1)</td> <td>72 (1)</td> <td>73 (1)</td> <td>74 (1)</td> <td>75 (1)</td> <td>76 (1)</td> <td>77 (1)</td> <td>78 (1)</td> <td>79 (1)</td> <td>80 (1)</td> <td>81 (1)</td> <td>82 (1)</td> <td>83 (1)</td> <td>84 (1)</td> <td>85 (1)</td> <td>86 (1)</td> <td>87 (1)</td> <td>88 (1)</td> <td>89 (1)</td> <td>90 (1)</td> <td>91 (1)</td> <td>92 (1)</td> <td>93 (1)</td> <td>94 (1)</td> <td>95 (1)</td> <td>96 (1)</td> <td>97 (1)</td> <td>98 (1)</td> <td>99 (1)</td> <td>100 (1)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	項目1 (7.1.8.1) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故		項目2 (7.1.8.2) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故		項目3 (7.1.8.3) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目4 (7.1.8.4) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目5 (7.1.8.5) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目6 (7.1.8.6) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目7 (7.1.8.7) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目8 (7.1.8.8) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目9 (7.1.8.9) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目10 (7.1.8.10) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目11 (7.1.8.11) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目12 (7.1.8.12) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目13 (7.1.8.13) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目14 (7.1.8.14) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目15 (7.1.8.15) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目16 (7.1.8.16) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目17 (7.1.8.17) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目18 (7.1.8.18) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目19 (7.1.8.19) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目20 (7.1.8.20) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目1 (7.1.8.1)	項目2 (7.1.8.2)	項目3 (7.1.8.3)	項目4 (7.1.8.4)	1. 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	2 (1)	3 (1)	4 (1)	5 (1)	6 (1)	7 (1)	8 (1)	9 (1)	10 (1)	11 (1)	12 (1)	13 (1)	14 (1)	15 (1)	16 (1)	17 (1)	18 (1)	19 (1)	20 (1)	21 (1)	22 (1)	23 (1)	24 (1)	25 (1)	26 (1)	27 (1)	28 (1)	29 (1)	30 (1)	31 (1)	32 (1)	33 (1)	34 (1)	35 (1)	36 (1)	37 (1)	38 (1)	39 (1)	40 (1)	41 (1)	42 (1)	43 (1)	44 (1)	45 (1)	46 (1)	47 (1)	48 (1)	49 (1)	50 (1)	51 (1)	52 (1)	53 (1)	54 (1)	55 (1)	56 (1)	57 (1)	58 (1)	59 (1)	60 (1)	61 (1)	62 (1)	63 (1)	64 (1)	65 (1)	66 (1)	67 (1)	68 (1)	69 (1)	70 (1)	71 (1)	72 (1)	73 (1)	74 (1)	75 (1)	76 (1)	77 (1)	78 (1)	79 (1)	80 (1)	81 (1)	82 (1)	83 (1)	84 (1)	85 (1)	86 (1)	87 (1)	88 (1)	89 (1)	90 (1)	91 (1)	92 (1)	93 (1)	94 (1)	95 (1)	96 (1)	97 (1)	98 (1)	99 (1)	100 (1)	
項目	項目1 (7.1.8.1) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故			項目2 (7.1.8.2) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故		項目3 (7.1.8.3) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目4 (7.1.8.4) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故																			項目5 (7.1.8.5) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目6 (7.1.8.6) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目7 (7.1.8.7) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目8 (7.1.8.8) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目9 (7.1.8.9) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目10 (7.1.8.10) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目11 (7.1.8.11) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目12 (7.1.8.12) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目13 (7.1.8.13) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目14 (7.1.8.14) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目15 (7.1.8.15) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目16 (7.1.8.16) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目17 (7.1.8.17) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目18 (7.1.8.18) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目19 (7.1.8.19) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	項目20 (7.1.8.20) 蒸気発生器の隔離に失敗する事故																																																																																									
	項目1 (7.1.8.1)	項目2 (7.1.8.2)	項目3 (7.1.8.3)	項目4 (7.1.8.4)																																																																																																																														
1. 蒸気発生器の隔離に失敗する事故	2 (1)	3 (1)	4 (1)	5 (1)	6 (1)	7 (1)	8 (1)	9 (1)	10 (1)	11 (1)	12 (1)	13 (1)	14 (1)	15 (1)	16 (1)	17 (1)	18 (1)	19 (1)	20 (1)	21 (1)	22 (1)	23 (1)	24 (1)	25 (1)	26 (1)	27 (1)	28 (1)	29 (1)	30 (1)	31 (1)	32 (1)	33 (1)	34 (1)	35 (1)	36 (1)	37 (1)	38 (1)	39 (1)	40 (1)	41 (1)	42 (1)	43 (1)	44 (1)	45 (1)	46 (1)	47 (1)	48 (1)	49 (1)	50 (1)	51 (1)	52 (1)	53 (1)	54 (1)	55 (1)	56 (1)	57 (1)	58 (1)	59 (1)	60 (1)	61 (1)	62 (1)	63 (1)	64 (1)	65 (1)	66 (1)	67 (1)	68 (1)	69 (1)	70 (1)	71 (1)	72 (1)	73 (1)	74 (1)	75 (1)	76 (1)	77 (1)	78 (1)	79 (1)	80 (1)	81 (1)	82 (1)	83 (1)	84 (1)	85 (1)	86 (1)	87 (1)	88 (1)	89 (1)	90 (1)	91 (1)	92 (1)	93 (1)	94 (1)	95 (1)	96 (1)	97 (1)	98 (1)	99 (1)	100 (1)																															

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																						
		<p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.11.8 格納容器パイプス 7.11.8.1 蒸気発生量に異常監視時に格納筒内気圧発生器の個體上を致する事故</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">大飯発電所3/4号炉</th> <th colspan="2">女川原子力発電所2号炉</th> <th colspan="2">泊発電所3号炉</th> <th rowspan="2">相違理由</th> </tr> <tr> <th>項目 (1) (2)</th> <th>備考</th> <th>項目 (1) (2)</th> <th>備考</th> <th>項目 (1) (2)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>監視項目</td> <td>格納筒内気圧発生器の作動</td> <td></td> <td>格納筒内気圧発生器の作動</td> <td></td> <td>格納筒内気圧発生器の作動</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>監視項目</td> <td>格納筒内気圧発生器の作動</td> <td></td> <td>格納筒内気圧発生器の作動</td> <td></td> <td>格納筒内気圧発生器の作動</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>監視項目</td> <td>格納筒内気圧発生器の作動</td> <td></td> <td>格納筒内気圧発生器の作動</td> <td></td> <td>格納筒内気圧発生器の作動</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由	項目 (1) (2)	備考	項目 (1) (2)	備考	項目 (1) (2)	備考	監視項目	格納筒内気圧発生器の作動		格納筒内気圧発生器の作動		格納筒内気圧発生器の作動			監視項目	格納筒内気圧発生器の作動		格納筒内気圧発生器の作動		格納筒内気圧発生器の作動			監視項目	格納筒内気圧発生器の作動		格納筒内気圧発生器の作動		格納筒内気圧発生器の作動			
項目	大飯発電所3/4号炉			女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由																																	
	項目 (1) (2)	備考	項目 (1) (2)	備考	項目 (1) (2)	備考																																			
監視項目	格納筒内気圧発生器の作動		格納筒内気圧発生器の作動		格納筒内気圧発生器の作動																																				
監視項目	格納筒内気圧発生器の作動		格納筒内気圧発生器の作動		格納筒内気圧発生器の作動																																				
監視項目	格納筒内気圧発生器の作動		格納筒内気圧発生器の作動		格納筒内気圧発生器の作動																																				

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																														
		<p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.1.8 燃料管線パイパス 6. 事故発生時停炉監視監視時に燃料管線異常発生時の監視に係る主要事項</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>異常発生時</th> <th>異常発生時</th> <th>異常発生時</th> <th>異常発生時</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃料管線パイパス</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> </tr> <tr> <td>燃料管線パイパス</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> </tr> <tr> <td>燃料管線パイパス</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> </tr> <tr> <td>燃料管線パイパス</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> </tr> <tr> <td>燃料管線パイパス</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> </tr> <tr> <td>燃料管線パイパス</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> <td>監視項目 (内容) 監視項目 (内容)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	監視項目		監視項目		備考	異常発生時	異常発生時	異常発生時	異常発生時	燃料管線パイパス	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	燃料管線パイパス	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	燃料管線パイパス	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	燃料管線パイパス	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	燃料管線パイパス	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	燃料管線パイパス	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	
項目	監視項目			監視項目		備考																																											
	異常発生時	異常発生時	異常発生時	異常発生時																																													
燃料管線パイパス	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)																																												
燃料管線パイパス	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)																																												
燃料管線パイパス	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)																																												
燃料管線パイパス	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)																																												
燃料管線パイパス	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)																																												
燃料管線パイパス	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)	監視項目 (内容) 監視項目 (内容)																																												

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																														
		<p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.1.8 格納容器バイパス b. 蒸気発生器伝熱管破損時に蒸気発生器の隔離に失敗する事故</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="3">監視項目A (1) 格納容器バイパス</th> <th colspan="3">監視項目B (2) 蒸気発生器伝熱管破損</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>計測値 (1) 内圧</th> <th>異常発生 (1) 異常発生</th> <th>異常発生 (1) 異常発生</th> <th>計測値 (2) 内圧</th> <th>異常発生 (2) 異常発生</th> <th>異常発生 (2) 異常発生</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>格納容器バイパス (1) 異常発生</td> <td>2 (1)</td> <td>1 (1)</td> <td>1 (1)</td> <td>2 (2)</td> <td>1 (2)</td> <td>1 (2)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>蒸気発生器伝熱管破損 (2) 異常発生</td> <td>4 (2)</td> <td>1 (2)</td> <td>1 (2)</td> <td>4 (2)</td> <td>1 (2)</td> <td>1 (2)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器バイパス (1) 異常発生</td> <td>1 (1)</td> <td>1 (1)</td> <td>1 (1)</td> <td>1 (1)</td> <td>1 (1)</td> <td>1 (1)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>蒸気発生器伝熱管破損 (2) 異常発生</td> <td>1 (2)</td> <td>1 (2)</td> <td>1 (2)</td> <td>1 (2)</td> <td>1 (2)</td> <td>1 (2)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	監視項目	監視項目A (1) 格納容器バイパス			監視項目B (2) 蒸気発生器伝熱管破損			備考	計測値 (1) 内圧	異常発生 (1) 異常発生	異常発生 (1) 異常発生	計測値 (2) 内圧	異常発生 (2) 異常発生	異常発生 (2) 異常発生	格納容器バイパス (1) 異常発生	2 (1)	1 (1)	1 (1)	2 (2)	1 (2)	1 (2)		蒸気発生器伝熱管破損 (2) 異常発生	4 (2)	1 (2)	1 (2)	4 (2)	1 (2)	1 (2)		格納容器バイパス (1) 異常発生	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)		蒸気発生器伝熱管破損 (2) 異常発生	1 (2)	1 (2)	1 (2)	1 (2)	1 (2)	1 (2)		
監視項目	監視項目A (1) 格納容器バイパス			監視項目B (2) 蒸気発生器伝熱管破損			備考																																										
	計測値 (1) 内圧	異常発生 (1) 異常発生	異常発生 (1) 異常発生	計測値 (2) 内圧	異常発生 (2) 異常発生	異常発生 (2) 異常発生																																											
格納容器バイパス (1) 異常発生	2 (1)	1 (1)	1 (1)	2 (2)	1 (2)	1 (2)																																											
蒸気発生器伝熱管破損 (2) 異常発生	4 (2)	1 (2)	1 (2)	4 (2)	1 (2)	1 (2)																																											
格納容器バイパス (1) 異常発生	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)																																											
蒸気発生器伝熱管破損 (2) 異常発生	1 (2)	1 (2)	1 (2)	1 (2)	1 (2)	1 (2)																																											

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		<p>省1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.1.8 燃料貯蔵バイパス</p> <p>7.1.8.1 燃料貯蔵バイパスの監視</p> <p>7.1.8.1.1 燃料貯蔵バイパスの監視</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">女川2号炉</th> <th colspan="2">泊3号炉</th> <th rowspan="2">相違理由</th> </tr> <tr> <th>設備</th> <th>運用</th> <th>設備</th> <th>運用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃料貯蔵バイパス (注1)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注2)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注3)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注4)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注5)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注6)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注7)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注8)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注9)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注10)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注11)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注12)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注13)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注14)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注15)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注16)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注17)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注18)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注19)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注20)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注21)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注22)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注23)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注24)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注25)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注26)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注27)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注28)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注29)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注30)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注31)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注32)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注33)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注34)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注35)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注36)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注37)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注38)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注39)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注40)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注41)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注42)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注43)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注44)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注45)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注46)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注47)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注48)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注49)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注50)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注51)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注52)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注53)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注54)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注55)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注56)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注57)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注58)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注59)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注60)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注61)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注62)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注63)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注64)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注65)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注66)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注67)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注68)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注69)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注70)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注71)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注72)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注73)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注74)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注75)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注76)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注77)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注78)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注79)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注80)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注81)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注82)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注83)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注84)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注85)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注86)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注87)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注88)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注89)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注90)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注91)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注92)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注93)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注94)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注95)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注96)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注97)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注98)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注99)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵バイパスの監視 (注100)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		項目	女川2号炉		泊3号炉		相違理由	設備	運用	設備	運用	燃料貯蔵バイパス (注1)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注2)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注3)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注4)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注5)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注6)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注7)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注8)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注9)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注10)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注11)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注12)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注13)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注14)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注15)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注16)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注17)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注18)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注19)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注20)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注21)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注22)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注23)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注24)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注25)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注26)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注27)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注28)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注29)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注30)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注31)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注32)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注33)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注34)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注35)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注36)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注37)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注38)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注39)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注40)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注41)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注42)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注43)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注44)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注45)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注46)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注47)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注48)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注49)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注50)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注51)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注52)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注53)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注54)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注55)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注56)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注57)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注58)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注59)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注60)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注61)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注62)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注63)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注64)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注65)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注66)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注67)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注68)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注69)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注70)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注71)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注72)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注73)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注74)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注75)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注76)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注77)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注78)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注79)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注80)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注81)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注82)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注83)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注84)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注85)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注86)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注87)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注88)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注89)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注90)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注91)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注92)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注93)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注94)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注95)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注96)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注97)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注98)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注99)	○	○	○	○		燃料貯蔵バイパスの監視 (注100)	○	○	○	○	
項目	女川2号炉		泊3号炉		相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	設備	運用	設備	運用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパス (注1)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注2)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注3)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注4)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注5)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注6)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注7)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注8)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注9)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注10)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注11)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注12)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注13)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注14)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注15)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注16)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注17)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注18)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注19)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注20)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注21)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注22)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注23)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注24)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注25)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注26)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注27)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注28)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注29)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注30)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注31)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注32)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注33)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注34)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注35)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注36)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注37)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注38)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注39)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注40)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注41)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注42)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注43)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注44)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注45)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注46)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注47)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注48)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注49)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注50)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注51)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注52)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注53)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注54)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注55)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注56)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注57)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注58)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注59)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注60)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注61)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注62)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注63)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注64)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注65)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注66)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注67)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注68)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注69)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注70)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注71)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注72)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注73)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注74)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注75)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注76)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注77)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注78)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注79)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注80)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注81)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注82)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注83)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注84)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注85)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注86)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注87)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注88)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注89)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注90)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注91)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注92)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注93)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注94)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注95)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注96)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注97)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注98)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注99)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料貯蔵バイパスの監視 (注100)	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	

灰色: 女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字: 設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字: 記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字: 記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																					
		<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.1.1.6 監視設備・バイパス 6. 緊急発生部監視監視項目に該当する監視項目に共通する事項</p> <p>監視項目: 緊急発生部監視監視項目に共通する事項</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">大飯発電所3 / 4号炉</th> <th colspan="2">女川原子力発電所2号炉</th> <th colspan="2">泊発電所3号炉</th> <th rowspan="2">相違理由</th> </tr> <tr> <th>項目名</th> <th>監視項目</th> <th>項目名</th> <th>監視項目</th> <th>項目名</th> <th>監視項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">緊急発生部監視監視項目に共通する事項</td> <td>炉内温度監視 (炉内温度監視)</td> <td>2 (1)</td> <td>2 (1)</td> <td>2 (1)</td> <td>2 (1)</td> <td>2 (1)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内圧力監視 (炉内圧力監視)</td> <td>3 (1)</td> <td>3 (1)</td> <td>3 (1)</td> <td>3 (1)</td> <td>3 (1)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内水位監視 (炉内水位監視)</td> <td>4 (1)</td> <td>4 (1)</td> <td>4 (1)</td> <td>4 (1)</td> <td>4 (1)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内流量監視 (炉内流量監視)</td> <td>5 (1)</td> <td>5 (1)</td> <td>5 (1)</td> <td>5 (1)</td> <td>5 (1)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内圧力監視 (炉内圧力監視)</td> <td>6 (1)</td> <td>6 (1)</td> <td>6 (1)</td> <td>6 (1)</td> <td>6 (1)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内圧力監視 (炉内圧力監視)</td> <td>7 (1)</td> <td>7 (1)</td> <td>7 (1)</td> <td>7 (1)</td> <td>7 (1)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内圧力監視 (炉内圧力監視)</td> <td>8 (1)</td> <td>8 (1)</td> <td>8 (1)</td> <td>8 (1)</td> <td>8 (1)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内圧力監視 (炉内圧力監視)</td> <td>9 (1)</td> <td>9 (1)</td> <td>9 (1)</td> <td>9 (1)</td> <td>9 (1)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内圧力監視 (炉内圧力監視)</td> <td>10 (1)</td> <td>10 (1)</td> <td>10 (1)</td> <td>10 (1)</td> <td>10 (1)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内圧力監視 (炉内圧力監視)</td> <td>11 (1)</td> <td>11 (1)</td> <td>11 (1)</td> <td>11 (1)</td> <td>11 (1)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		監視項目	大飯発電所3 / 4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由	項目名	監視項目	項目名	監視項目	項目名	監視項目	緊急発生部監視監視項目に共通する事項	炉内温度監視 (炉内温度監視)	2 (1)	2 (1)	2 (1)	2 (1)	2 (1)		炉内圧力監視 (炉内圧力監視)	3 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (1)		炉内水位監視 (炉内水位監視)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (1)		炉内流量監視 (炉内流量監視)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)		炉内圧力監視 (炉内圧力監視)	6 (1)	6 (1)	6 (1)	6 (1)	6 (1)		炉内圧力監視 (炉内圧力監視)	7 (1)	7 (1)	7 (1)	7 (1)	7 (1)		炉内圧力監視 (炉内圧力監視)	8 (1)	8 (1)	8 (1)	8 (1)	8 (1)		炉内圧力監視 (炉内圧力監視)	9 (1)	9 (1)	9 (1)	9 (1)	9 (1)		炉内圧力監視 (炉内圧力監視)	10 (1)	10 (1)	10 (1)	10 (1)	10 (1)		炉内圧力監視 (炉内圧力監視)	11 (1)	11 (1)	11 (1)	11 (1)	11 (1)	
監視項目	大飯発電所3 / 4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由																																																																																	
	項目名	監視項目	項目名	監視項目	項目名	監視項目																																																																																		
緊急発生部監視監視項目に共通する事項	炉内温度監視 (炉内温度監視)	2 (1)	2 (1)	2 (1)	2 (1)	2 (1)																																																																																		
	炉内圧力監視 (炉内圧力監視)	3 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (1)																																																																																		
	炉内水位監視 (炉内水位監視)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (1)																																																																																		
	炉内流量監視 (炉内流量監視)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)																																																																																		
	炉内圧力監視 (炉内圧力監視)	6 (1)	6 (1)	6 (1)	6 (1)	6 (1)																																																																																		
	炉内圧力監視 (炉内圧力監視)	7 (1)	7 (1)	7 (1)	7 (1)	7 (1)																																																																																		
	炉内圧力監視 (炉内圧力監視)	8 (1)	8 (1)	8 (1)	8 (1)	8 (1)																																																																																		
	炉内圧力監視 (炉内圧力監視)	9 (1)	9 (1)	9 (1)	9 (1)	9 (1)																																																																																		
	炉内圧力監視 (炉内圧力監視)	10 (1)	10 (1)	10 (1)	10 (1)	10 (1)																																																																																		
	炉内圧力監視 (炉内圧力監視)	11 (1)	11 (1)	11 (1)	11 (1)	11 (1)																																																																																		

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項
 3.1 帯開気圧力・温度による静的負荷 (格納容器過圧・過温破損)
 3.1.1 代替循環冷却系を使用する場合

監視項目	監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		備考
	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目		
帯開気圧力	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目
帯開温度	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目
格納容器過圧	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目
格納容器過温	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

7.2.1.1 帯開気圧力・温度による静的負荷 (格納容器過圧破損)
 a. 大規模LOCA時に駆圧注入機能、高圧注入機能及び格納容器スプレイ注入機能が喪失する事故

監視項目	監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		備考
	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目		
帯開気圧力	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目
帯開温度	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目
格納容器過圧	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目
格納容器過温	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

3.1 零閉気圧力・温度による静的負荷 (格納容器過圧・過温破損)

3.1.1 代替循環冷却系を使用する場合

3.1.1.1 代替循環冷却系を使用する場合

項目名	監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目	監視項目	監視項目	監視項目
	項目名	監視項目	項目名	監視項目	項目名	監視項目	項目名	監視項目				
格納容器圧力・温度による静的負荷 (格納容器過圧・過温破損)	格納容器圧力	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	格納容器温度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	格納容器圧力・温度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	格納容器圧力・温度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	格納容器圧力・温度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	格納容器圧力・温度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	格納容器圧力・温度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	格納容器圧力・温度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	格納容器圧力・温度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	格納容器圧力・温度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

泊発電所3号炉

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

7.2.1.1 零閉気圧力・温度による静的負荷 (格納容器過圧破損)

a. 大破断LOCA時に低圧注入機能、高圧注入機能及び格納容器スプレイ注入機能が稼働する事故

項目名	監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目	監視項目	監視項目	監視項目
	項目名	監視項目	項目名	監視項目	項目名	監視項目	項目名	監視項目				
格納容器圧力・温度による静的負荷 (格納容器過圧・過温破損)	格納容器圧力	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	格納容器温度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	格納容器圧力・温度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	格納容器圧力・温度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	格納容器圧力・温度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	格納容器圧力・温度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	格納容器圧力・温度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	格納容器圧力・温度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	格納容器圧力・温度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	格納容器圧力・温度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

相違理由

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																												
		<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.2.1.1 常運転圧力・流量による動的負荷（停炉管理過圧保護）</p> <p>ル、大飯側(DC)時に配管入機能、高圧注入機能及び格納容器スレイ注入機能が喪失する事故</p>																																																																																																																																													
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: 8px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">大飯発電所3/4号炉</th> <th colspan="2">女川原子力発電所2号炉</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">泊発電所3号炉</th> <th rowspan="2">相違理由</th> </tr> <tr> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">停炉管理過圧保護</td> <td>停炉管理過圧保護</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>停炉管理過圧保護</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>停炉管理過圧保護</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>停炉管理過圧保護</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>停炉管理過圧保護</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>停炉管理過圧保護</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>停炉管理過圧保護</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>停炉管理過圧保護</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">高圧注入機能</td> <td>高圧注入機能</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>高圧注入機能</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧注入機能</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>高圧注入機能</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧注入機能</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>高圧注入機能</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧注入機能</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>高圧注入機能</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">格納容器スレイ注入機能</td> <td>格納容器スレイ注入機能</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>格納容器スレイ注入機能</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器スレイ注入機能</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>格納容器スレイ注入機能</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器スレイ注入機能</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>格納容器スレイ注入機能</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器スレイ注入機能</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>格納容器スレイ注入機能</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		監視項目	監視項目	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		監視項目	監視項目	泊発電所3号炉		相違理由	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	停炉管理過圧保護	停炉管理過圧保護	0	0	0	0	停炉管理過圧保護	0	0	0		停炉管理過圧保護	0	0	0	0	停炉管理過圧保護	0	0	0		停炉管理過圧保護	0	0	0	0	停炉管理過圧保護	0	0	0		停炉管理過圧保護	0	0	0	0	停炉管理過圧保護	0	0	0		高圧注入機能	高圧注入機能	0	0	0	0	高圧注入機能	0	0	0		高圧注入機能	0	0	0	0	高圧注入機能	0	0	0		高圧注入機能	0	0	0	0	高圧注入機能	0	0	0		高圧注入機能	0	0	0	0	高圧注入機能	0	0	0		格納容器スレイ注入機能	格納容器スレイ注入機能	0	0	0	0	格納容器スレイ注入機能	0	0	0		格納容器スレイ注入機能	0	0	0	0	格納容器スレイ注入機能	0	0	0		格納容器スレイ注入機能	0	0	0	0	格納容器スレイ注入機能	0	0	0		格納容器スレイ注入機能	0	0	0	0	格納容器スレイ注入機能	0	0	0	
監視項目	監視項目	大飯発電所3/4号炉				女川原子力発電所2号炉		監視項目	監視項目			泊発電所3号炉			相違理由																																																																																																																																
		監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																																																								
停炉管理過圧保護	停炉管理過圧保護	0	0	0	0	停炉管理過圧保護	0	0	0																																																																																																																																						
	停炉管理過圧保護	0	0	0	0	停炉管理過圧保護	0	0	0																																																																																																																																						
	停炉管理過圧保護	0	0	0	0	停炉管理過圧保護	0	0	0																																																																																																																																						
	停炉管理過圧保護	0	0	0	0	停炉管理過圧保護	0	0	0																																																																																																																																						
高圧注入機能	高圧注入機能	0	0	0	0	高圧注入機能	0	0	0																																																																																																																																						
	高圧注入機能	0	0	0	0	高圧注入機能	0	0	0																																																																																																																																						
	高圧注入機能	0	0	0	0	高圧注入機能	0	0	0																																																																																																																																						
	高圧注入機能	0	0	0	0	高圧注入機能	0	0	0																																																																																																																																						
格納容器スレイ注入機能	格納容器スレイ注入機能	0	0	0	0	格納容器スレイ注入機能	0	0	0																																																																																																																																						
	格納容器スレイ注入機能	0	0	0	0	格納容器スレイ注入機能	0	0	0																																																																																																																																						
	格納容器スレイ注入機能	0	0	0	0	格納容器スレイ注入機能	0	0	0																																																																																																																																						
	格納容器スレイ注入機能	0	0	0	0	格納容器スレイ注入機能	0	0	0																																																																																																																																						

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																									
<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.2.1.2 零頭気圧・温度による静的負荷（格納容器過温破損） 8. 外部電源喪失時に非常用所内交流電源が喪失し、補助給水機能が喪失する事故</p>																																																																																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">対象設備</th> <th colspan="2">300V電源</th> <th rowspan="2">バックアップ電源</th> <th rowspan="2">補助バックアップ電源</th> <th rowspan="2">対象設備中の予備機</th> <th rowspan="2">監視機能の喪失</th> <th colspan="2">監視機能の喪失</th> <th rowspan="2">監視機能の喪失</th> <th rowspan="2">監視機能の喪失</th> <th rowspan="2">監視機能の喪失</th> <th rowspan="2">監視機能の喪失</th> <th rowspan="2">監視機能の喪失</th> <th rowspan="2">監視機能の喪失</th> <th rowspan="2">監視機能の喪失</th> <th rowspan="2">監視機能の喪失</th> <th rowspan="2">監視機能の喪失</th> </tr> <tr> <th>設置数</th> <th>1/10以内</th> <th>設置数</th> <th>1/10以内</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">事故の発生及び対応監視</td> <td>格納容器予備機</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>中階炉内中子束</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>中階炉内中子束</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>格納容器監視機能の喪失</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器監視機能の喪失</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				項目	対象設備	300V電源		バックアップ電源	補助バックアップ電源	対象設備中の予備機	監視機能の喪失	監視機能の喪失		監視機能の喪失	監視機能の喪失	監視機能の喪失	監視機能の喪失	監視機能の喪失	監視機能の喪失	監視機能の喪失	監視機能の喪失	監視機能の喪失	設置数	1/10以内	設置数	1/10以内	事故の発生及び対応監視	格納容器予備機	4	4	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	中階炉内中子束	2	2	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	中階炉内中子束	2	2	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	格納容器監視機能の喪失																				格納容器監視機能の喪失																			
項目	対象設備	300V電源				バックアップ電源	補助バックアップ電源					対象設備中の予備機	監視機能の喪失										監視機能の喪失		監視機能の喪失	監視機能の喪失		監視機能の喪失	監視機能の喪失	監視機能の喪失	監視機能の喪失	監視機能の喪失	監視機能の喪失	監視機能の喪失																																																																																										
		設置数	1/10以内	設置数	1/10以内																																																																																																																							
事故の発生及び対応監視	格納容器予備機	4	4	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																																																																																									
	中階炉内中子束	2	2	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																																																																																									
	中階炉内中子束	2	2	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																																																																																									
格納容器監視機能の喪失																																																																																																																												
格納容器監視機能の喪失																																																																																																																												

灰色:女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字:設備、運用又は体制の相違(設計方針の相違)
 青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違)
 緑字:記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.2.1.2 警報(高圧・過熱による静的負荷(除排気器過温破損))</p> <p>※: 外部電源喪失時に非常用所内交流電源が喪失し、補助給水機能が喪失する事故</p>			
<p>表1: 予備電源の喪失時の監視事項</p> <p>表2: 予備電源の喪失時の監視事項</p>			
<p>表3: 予備電源の喪失時の監視事項</p>			
<p>表4: 予備電源の喪失時の監視事項</p>			

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																												
		<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.5.1.2 管内気圧・温度による静的負荷 (管内管漏洩検出)</p> <p>※ 管内管漏洩発生時に異常相対圧変化監視が停止し、補助圧補填が停止する事故</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">管内管漏洩発生時 (異常相対圧変化監視)</th> <th colspan="2">管内管漏洩発生時 (補助圧補填)</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>監視</th> <th>対応</th> <th>監視</th> <th>対応</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>管内管漏洩</td> <td>監視</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>管内管漏洩発生時に、管内管漏洩発生監視が停止し、補助圧補填が停止する。</td> </tr> <tr> <td>管内管漏洩</td> <td>監視</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>管内管漏洩発生時に、管内管漏洩発生監視が停止し、補助圧補填が停止する。</td> </tr> <tr> <td>管内管漏洩</td> <td>監視</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>管内管漏洩発生時に、管内管漏洩発生監視が停止し、補助圧補填が停止する。</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 管内管漏洩発生時に、管内管漏洩発生監視が停止し、補助圧補填が停止する。</p>		項目	管内管漏洩発生時 (異常相対圧変化監視)		管内管漏洩発生時 (補助圧補填)		備考	監視	対応	監視	対応	管内管漏洩	監視	0	0	0	管内管漏洩発生時に、管内管漏洩発生監視が停止し、補助圧補填が停止する。	管内管漏洩	監視	0	0	0	管内管漏洩発生時に、管内管漏洩発生監視が停止し、補助圧補填が停止する。	管内管漏洩	監視	0	0	0	管内管漏洩発生時に、管内管漏洩発生監視が停止し、補助圧補填が停止する。
項目	管内管漏洩発生時 (異常相対圧変化監視)		管内管漏洩発生時 (補助圧補填)		備考																										
	監視	対応	監視	対応																											
管内管漏洩	監視	0	0	0	管内管漏洩発生時に、管内管漏洩発生監視が停止し、補助圧補填が停止する。																										
管内管漏洩	監視	0	0	0	管内管漏洩発生時に、管内管漏洩発生監視が停止し、補助圧補填が停止する。																										
管内管漏洩	監視	0	0	0	管内管漏洩発生時に、管内管漏洩発生監視が停止し、補助圧補填が停止する。																										

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																					
		<p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>2.2.1.2 制御室圧力・温度による動的負荷 (燃料容器過温原因) a. 外部電源喪失時に非常用炉内交流電源が喪失し、補助給水機能は喪失する事故</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">大飯発電所3号炉</th> <th colspan="2">女川原子力発電所2号炉</th> <th colspan="2">泊発電所3号炉</th> </tr> <tr> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃料容器温度</td> <td>燃料容器温度計 (2)</td> <td>燃料容器温度計 (2)</td> <td>燃料容器温度計 (2)</td> <td>燃料容器温度計 (2)</td> <td>燃料容器温度計 (2)</td> <td>燃料容器温度計 (2)</td> </tr> <tr> <td>燃料容器圧力</td> <td>燃料容器圧力計 (2)</td> <td>燃料容器圧力計 (2)</td> <td>燃料容器圧力計 (2)</td> <td>燃料容器圧力計 (2)</td> <td>燃料容器圧力計 (2)</td> <td>燃料容器圧力計 (2)</td> </tr> <tr> <td>燃料容器水位</td> <td>燃料容器水位計 (2)</td> <td>燃料容器水位計 (2)</td> <td>燃料容器水位計 (2)</td> <td>燃料容器水位計 (2)</td> <td>燃料容器水位計 (2)</td> <td>燃料容器水位計 (2)</td> </tr> <tr> <td>燃料容器熱出力</td> <td>燃料容器熱出力計 (2)</td> <td>燃料容器熱出力計 (2)</td> <td>燃料容器熱出力計 (2)</td> <td>燃料容器熱出力計 (2)</td> <td>燃料容器熱出力計 (2)</td> <td>燃料容器熱出力計 (2)</td> </tr> <tr> <td>燃料容器熱出力変動率</td> <td>燃料容器熱出力変動率計 (2)</td> <td>燃料容器熱出力変動率計 (2)</td> <td>燃料容器熱出力変動率計 (2)</td> <td>燃料容器熱出力変動率計 (2)</td> <td>燃料容器熱出力変動率計 (2)</td> <td>燃料容器熱出力変動率計 (2)</td> </tr> <tr> <td>燃料容器熱出力変動率変動率</td> <td>燃料容器熱出力変動率変動率計 (2)</td> <td>燃料容器熱出力変動率変動率計 (2)</td> <td>燃料容器熱出力変動率変動率計 (2)</td> <td>燃料容器熱出力変動率変動率計 (2)</td> <td>燃料容器熱出力変動率変動率計 (2)</td> <td>燃料容器熱出力変動率変動率計 (2)</td> </tr> <tr> <td>燃料容器熱出力変動率変動率変動率</td> <td>燃料容器熱出力変動率変動率変動率計 (2)</td> <td>燃料容器熱出力変動率変動率変動率計 (2)</td> <td>燃料容器熱出力変動率変動率変動率計 (2)</td> <td>燃料容器熱出力変動率変動率変動率計 (2)</td> <td>燃料容器熱出力変動率変動率変動率計 (2)</td> <td>燃料容器熱出力変動率変動率変動率計 (2)</td> </tr> <tr> <td>燃料容器熱出力変動率変動率変動率変動率</td> <td>燃料容器熱出力変動率変動率変動率変動率計 (2)</td> <td>燃料容器熱出力変動率変動率変動率変動率計 (2)</td> <td>燃料容器熱出力変動率変動率変動率変動率計 (2)</td> <td>燃料容器熱出力変動率変動率変動率変動率計 (2)</td> <td>燃料容器熱出力変動率変動率変動率変動率計 (2)</td> <td>燃料容器熱出力変動率変動率変動率変動率計 (2)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大飯発電所3号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	燃料容器温度	燃料容器温度計 (2)	燃料容器温度計 (2)	燃料容器温度計 (2)	燃料容器温度計 (2)	燃料容器温度計 (2)	燃料容器温度計 (2)	燃料容器圧力	燃料容器圧力計 (2)	燃料容器圧力計 (2)	燃料容器圧力計 (2)	燃料容器圧力計 (2)	燃料容器圧力計 (2)	燃料容器圧力計 (2)	燃料容器水位	燃料容器水位計 (2)	燃料容器水位計 (2)	燃料容器水位計 (2)	燃料容器水位計 (2)	燃料容器水位計 (2)	燃料容器水位計 (2)	燃料容器熱出力	燃料容器熱出力計 (2)	燃料容器熱出力計 (2)	燃料容器熱出力計 (2)	燃料容器熱出力計 (2)	燃料容器熱出力計 (2)	燃料容器熱出力計 (2)	燃料容器熱出力変動率	燃料容器熱出力変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率	燃料容器熱出力変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率変動率	燃料容器熱出力変動率変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率変動率変動率	燃料容器熱出力変動率変動率変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率変動率変動率計 (2)	
項目	大飯発電所3号炉			女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉																																																																		
	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段																																																																		
燃料容器温度	燃料容器温度計 (2)	燃料容器温度計 (2)	燃料容器温度計 (2)	燃料容器温度計 (2)	燃料容器温度計 (2)	燃料容器温度計 (2)																																																																		
燃料容器圧力	燃料容器圧力計 (2)	燃料容器圧力計 (2)	燃料容器圧力計 (2)	燃料容器圧力計 (2)	燃料容器圧力計 (2)	燃料容器圧力計 (2)																																																																		
燃料容器水位	燃料容器水位計 (2)	燃料容器水位計 (2)	燃料容器水位計 (2)	燃料容器水位計 (2)	燃料容器水位計 (2)	燃料容器水位計 (2)																																																																		
燃料容器熱出力	燃料容器熱出力計 (2)	燃料容器熱出力計 (2)	燃料容器熱出力計 (2)	燃料容器熱出力計 (2)	燃料容器熱出力計 (2)	燃料容器熱出力計 (2)																																																																		
燃料容器熱出力変動率	燃料容器熱出力変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率計 (2)																																																																		
燃料容器熱出力変動率変動率	燃料容器熱出力変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率計 (2)																																																																		
燃料容器熱出力変動率変動率変動率	燃料容器熱出力変動率変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率変動率計 (2)																																																																		
燃料容器熱出力変動率変動率変動率変動率	燃料容器熱出力変動率変動率変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率変動率変動率計 (2)	燃料容器熱出力変動率変動率変動率変動率計 (2)																																																																		

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																	
<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.2.1.2 制御圧力・温度による動的負荷（格納容器蒸気減衰）</p> <p>a. 外部電源喪失時に非常用内交直流電源が喪失し、補助給水機能が喪失する事故</p>																																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">格納容器蒸気減衰</th> <th colspan="2">補助給水機能</th> <th rowspan="2">格納容器蒸気減衰</th> <th colspan="2">補助給水機能</th> <th rowspan="2">相違理由</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>項目</th> <th>項目</th> <th>項目</th> <th>項目</th> <th>項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">格納容器蒸気減衰（注）</td> <td>1. 格納容器蒸気減衰（注）</td> <td>2. 格納容器蒸気減衰（注）</td> <td>1. 格納容器蒸気減衰（注）</td> <td>2. 格納容器蒸気減衰（注）</td> <td>1. 格納容器蒸気減衰（注）</td> <td>2. 格納容器蒸気減衰（注）</td> <td>1. 格納容器蒸気減衰（注）</td> <td>2. 格納容器蒸気減衰（注）</td> </tr> <tr> <td>3. 格納容器蒸気減衰（注）</td> <td>4. 格納容器蒸気減衰（注）</td> <td>3. 格納容器蒸気減衰（注）</td> <td>4. 格納容器蒸気減衰（注）</td> <td>3. 格納容器蒸気減衰（注）</td> <td>4. 格納容器蒸気減衰（注）</td> <td>3. 格納容器蒸気減衰（注）</td> <td>4. 格納容器蒸気減衰（注）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">補助給水機能（注）</td> <td>1. 補助給水機能（注）</td> <td>2. 補助給水機能（注）</td> <td>1. 補助給水機能（注）</td> <td>2. 補助給水機能（注）</td> <td>1. 補助給水機能（注）</td> <td>2. 補助給水機能（注）</td> <td>1. 補助給水機能（注）</td> <td>2. 補助給水機能（注）</td> </tr> <tr> <td>3. 補助給水機能（注）</td> <td>4. 補助給水機能（注）</td> <td>3. 補助給水機能（注）</td> <td>4. 補助給水機能（注）</td> <td>3. 補助給水機能（注）</td> <td>4. 補助給水機能（注）</td> <td>3. 補助給水機能（注）</td> <td>4. 補助給水機能（注）</td> </tr> </tbody> </table>				項目	格納容器蒸気減衰		補助給水機能		格納容器蒸気減衰	補助給水機能		相違理由	項目	項目	項目	項目	項目	項目	格納容器蒸気減衰（注）	1. 格納容器蒸気減衰（注）	2. 格納容器蒸気減衰（注）	1. 格納容器蒸気減衰（注）	2. 格納容器蒸気減衰（注）	1. 格納容器蒸気減衰（注）	2. 格納容器蒸気減衰（注）	1. 格納容器蒸気減衰（注）	2. 格納容器蒸気減衰（注）	3. 格納容器蒸気減衰（注）	4. 格納容器蒸気減衰（注）	3. 格納容器蒸気減衰（注）	4. 格納容器蒸気減衰（注）	3. 格納容器蒸気減衰（注）	4. 格納容器蒸気減衰（注）	3. 格納容器蒸気減衰（注）	4. 格納容器蒸気減衰（注）	補助給水機能（注）	1. 補助給水機能（注）	2. 補助給水機能（注）	1. 補助給水機能（注）	2. 補助給水機能（注）	1. 補助給水機能（注）	2. 補助給水機能（注）	1. 補助給水機能（注）	2. 補助給水機能（注）	3. 補助給水機能（注）	4. 補助給水機能（注）	3. 補助給水機能（注）	4. 補助給水機能（注）	3. 補助給水機能（注）	4. 補助給水機能（注）	3. 補助給水機能（注）	4. 補助給水機能（注）
項目	格納容器蒸気減衰		補助給水機能		格納容器蒸気減衰	補助給水機能		相違理由																																												
	項目	項目	項目	項目		項目	項目																																													
格納容器蒸気減衰（注）	1. 格納容器蒸気減衰（注）	2. 格納容器蒸気減衰（注）	1. 格納容器蒸気減衰（注）	2. 格納容器蒸気減衰（注）	1. 格納容器蒸気減衰（注）	2. 格納容器蒸気減衰（注）	1. 格納容器蒸気減衰（注）	2. 格納容器蒸気減衰（注）																																												
	3. 格納容器蒸気減衰（注）	4. 格納容器蒸気減衰（注）	3. 格納容器蒸気減衰（注）	4. 格納容器蒸気減衰（注）	3. 格納容器蒸気減衰（注）	4. 格納容器蒸気減衰（注）	3. 格納容器蒸気減衰（注）	4. 格納容器蒸気減衰（注）																																												
補助給水機能（注）	1. 補助給水機能（注）	2. 補助給水機能（注）	1. 補助給水機能（注）	2. 補助給水機能（注）	1. 補助給水機能（注）	2. 補助給水機能（注）	1. 補助給水機能（注）	2. 補助給水機能（注）																																												
	3. 補助給水機能（注）	4. 補助給水機能（注）	3. 補助給水機能（注）	4. 補助給水機能（注）	3. 補助給水機能（注）	4. 補助給水機能（注）	3. 補助給水機能（注）	4. 補助給水機能（注）																																												

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																											
		<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.2.1.2 警備圧力・流量による警報の有無 (格納容器過温警報)</p> <p>a. 外部電源喪失時に非常用内交電電源が喪失し、補助給水機能が喪失する事故</p>																																																																																																																												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目名称</th> <th colspan="2">大飯3号炉</th> <th colspan="2">大飯4号炉</th> <th rowspan="2">女川2号炉</th> <th colspan="2">泊3号炉</th> <th rowspan="2">相違理由</th> </tr> <tr> <th>設備数 (内BWR)</th> <th>注記</th> <th>設備数 (内BWR)</th> <th>注記</th> <th>設備数 (内BWR)</th> <th>注記</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>監視対象</td> <td>3 (3)</td> <td>注1</td> <td>3 (3)</td> <td>注1</td> <td>3 (3)</td> <td>注1</td> <td>3 (3)</td> <td>注1</td> </tr> <tr> <td>監視項目</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> </tr> <tr> <td>監視手段</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> </tr> <tr> <td>監視装置</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> </tr> <tr> <td>監視装置の設置位置</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> </tr> <tr> <td>監視装置の仕様</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> </tr> <tr> <td>監視装置の保守</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> </tr> <tr> <td>監視装置の点検</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> </tr> <tr> <td>監視装置の修理</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> </tr> <tr> <td>監視装置の廃棄</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> </tr> <tr> <td>監視装置の取替</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> </tr> <tr> <td>監視装置のその他</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> <td>注1</td> </tr> </tbody> </table>		項目名称	大飯3号炉		大飯4号炉		女川2号炉	泊3号炉		相違理由	設備数 (内BWR)	注記	設備数 (内BWR)	注記	設備数 (内BWR)	注記	監視対象	3 (3)	注1	3 (3)	注1	3 (3)	注1	3 (3)	注1	監視項目	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	監視手段	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	監視装置	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	監視装置の設置位置	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	監視装置の仕様	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	監視装置の保守	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	監視装置の点検	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	監視装置の修理	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	監視装置の廃棄	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	監視装置の取替	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	監視装置のその他	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1
項目名称	大飯3号炉		大飯4号炉		女川2号炉	泊3号炉		相違理由																																																																																																																						
	設備数 (内BWR)	注記	設備数 (内BWR)	注記		設備数 (内BWR)	注記																																																																																																																							
監視対象	3 (3)	注1	3 (3)	注1	3 (3)	注1	3 (3)	注1																																																																																																																						
監視項目	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1																																																																																																																						
監視手段	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1																																																																																																																						
監視装置	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1																																																																																																																						
監視装置の設置位置	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1																																																																																																																						
監視装置の仕様	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1																																																																																																																						
監視装置の保守	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1																																																																																																																						
監視装置の点検	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1																																																																																																																						
監視装置の修理	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1																																																																																																																						
監視装置の廃棄	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1																																																																																																																						
監視装置の取替	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1																																																																																																																						
監視装置のその他	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1																																																																																																																						

灰色: 女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字: 設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字: 記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字: 記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																				
		<p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.2.1.2 帯電圧力・温度による静電負荷 (格納容器破損等) a. 外部風質発生時に非常用所内交流電源が喪失し、補助給水機能が喪失する事故</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">発生条件</th> <th rowspan="2">設備名称</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視手段</th> <th rowspan="2">監視対象</th> <th rowspan="2">監視内容</th> <th colspan="2">監視手段</th> <th rowspan="2">監視内容</th> <th rowspan="2">監視手段</th> <th rowspan="2">監視内容</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>項目</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">圧力調整弁作動による静電負荷</td> <td rowspan="4">圧力調整弁作動による静電負荷</td> <td>圧力調整弁作動による静電負荷</td> <td>1.21</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>圧力調整弁作動による静電負荷</td> <td>1.21</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>圧力調整弁作動による静電負荷</td> <td>1.21</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>圧力調整弁作動による静電負荷</td> <td>1.21</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">圧力調整弁作動による静電負荷</td> <td rowspan="4">圧力調整弁作動による静電負荷</td> <td>圧力調整弁作動による静電負荷</td> <td>1.21</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>圧力調整弁作動による静電負荷</td> <td>1.21</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>圧力調整弁作動による静電負荷</td> <td>1.21</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>圧力調整弁作動による静電負荷</td> <td>1.21</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	発生条件	設備名称	監視項目		監視手段	監視対象	監視内容	監視手段		監視内容	監視手段	監視内容	項目	単位	項目	単位	圧力調整弁作動による静電負荷	圧力調整弁作動による静電負荷	圧力調整弁作動による静電負荷	1.21	1	1	1	1	1	1	1	1	圧力調整弁作動による静電負荷	1.21	1	1	1	1	1	1	1	1	圧力調整弁作動による静電負荷	1.21	1	1	1	1	1	1	1	1	圧力調整弁作動による静電負荷	1.21	1	1	1	1	1	1	1	1	圧力調整弁作動による静電負荷	圧力調整弁作動による静電負荷	圧力調整弁作動による静電負荷	1.21	1	1	1	1	1	1	1	1	圧力調整弁作動による静電負荷	1.21	1	1	1	1	1	1	1	1	圧力調整弁作動による静電負荷	1.21	1	1	1	1	1	1	1	1	圧力調整弁作動による静電負荷	1.21	1	1	1	1	1	1	1	1	
発生条件	設備名称	監視項目			監視手段	監視対象				監視内容	監視手段				監視内容	監視手段	監視内容																																																																																						
		項目	単位	項目			単位																																																																																																
圧力調整弁作動による静電負荷	圧力調整弁作動による静電負荷	圧力調整弁作動による静電負荷	1.21	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																												
		圧力調整弁作動による静電負荷	1.21	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																												
		圧力調整弁作動による静電負荷	1.21	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																												
		圧力調整弁作動による静電負荷	1.21	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																												
圧力調整弁作動による静電負荷	圧力調整弁作動による静電負荷	圧力調整弁作動による静電負荷	1.21	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																												
		圧力調整弁作動による静電負荷	1.21	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																												
		圧力調整弁作動による静電負荷	1.21	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																												
		圧力調整弁作動による静電負荷	1.21	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																												

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項
 3.2 高圧溶融物放出/格納容器雰囲気直接加熱

事故事例	計装名称		1号炉		2号炉		監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目
	種類	数	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目					
高圧溶融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	圧力	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	温度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高圧溶融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	圧力	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	温度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

7.2.2 高圧溶融物放出/格納容器雰囲気直接加熱
 B. 外部電源喪失時に非常用炉内交流電源が喪失し、補助給水機能が喪失する事故

事故事例	計装名称		1号炉		2号炉		監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目
	種類	数	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目					
高圧溶融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	圧力	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	温度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																														
<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>3.2 高圧溶融物放出/格納容器蒸気直接加熱</p>																																																																																	
<p>図1はシステム共通監視項目共通欄</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">大飯</th> <th colspan="2">女川</th> <th rowspan="2">相違</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10"> 高圧溶融物放出/格納容器蒸気直接加熱 高圧溶融物放出 (MCC監視) 高圧溶融物放出 (MCC監視) </td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td>高圧溶融物放出 (MCC監視)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>備考：監視項目共通欄参照 図1-23</p>				項目	大飯		女川		相違	備考	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	高圧溶融物放出/格納容器蒸気直接加熱 高圧溶融物放出 (MCC監視) 高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)			高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)			高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)			高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)			高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)			高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)			高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)			高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)			高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)			高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)			高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)		
項目	大飯		女川		相違	備考																																																																											
	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																													
高圧溶融物放出/格納容器蒸気直接加熱 高圧溶融物放出 (MCC監視) 高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)																																																																													
	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)																																																																													
	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)																																																																													
	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)																																																																													
	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)																																																																													
	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)																																																																													
	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)																																																																													
	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)																																																																													
	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)																																																																													
	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)																																																																													
高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)	高圧溶融物放出 (MCC監視)																																																																														

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																										
第1表 重大事故等対処に係る監視事項 3.2 高圧溶融物放出/格納容器雰囲気直接加熱																																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10"> 高圧溶融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 (高圧溶融物放出/格納容器雰囲気直接加熱) </td> <td>格納容器内温度</td> <td>格納容器内温度</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力</td> <td>格納容器内圧力</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>監視項目</td> </tr> </tbody> </table>	項目	監視項目		備考	監視項目	監視項目	高圧溶融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 (高圧溶融物放出/格納容器雰囲気直接加熱)	格納容器内温度	格納容器内温度	監視項目	格納容器内圧力	格納容器内圧力	監視項目	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10"> 高圧溶融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 (高圧溶融物放出/格納容器雰囲気直接加熱) </td> <td>格納容器内温度</td> <td>格納容器内温度</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力</td> <td>格納容器内圧力</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>格納容器内圧力変動率</td> <td>監視項目</td> </tr> </tbody> </table>	項目	監視項目		備考	監視項目	監視項目	高圧溶融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 (高圧溶融物放出/格納容器雰囲気直接加熱)	格納容器内温度	格納容器内温度	監視項目	格納容器内圧力	格納容器内圧力	監視項目	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目	<p>相違理由</p>
項目	監視項目		備考																																																																										
	監視項目	監視項目																																																																											
高圧溶融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 (高圧溶融物放出/格納容器雰囲気直接加熱)	格納容器内温度	格納容器内温度	監視項目																																																																										
	格納容器内圧力	格納容器内圧力	監視項目																																																																										
	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目																																																																										
	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目																																																																										
	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目																																																																										
	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目																																																																										
	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目																																																																										
	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目																																																																										
	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目																																																																										
	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目																																																																										
項目	監視項目		備考																																																																										
	監視項目	監視項目																																																																											
高圧溶融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 (高圧溶融物放出/格納容器雰囲気直接加熱)	格納容器内温度	格納容器内温度	監視項目																																																																										
	格納容器内圧力	格納容器内圧力	監視項目																																																																										
	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目																																																																										
	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目																																																																										
	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目																																																																										
	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目																																																																										
	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目																																																																										
	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目																																																																										
	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目																																																																										
	格納容器内圧力変動率	格納容器内圧力変動率	監視項目																																																																										

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																													
第1表 重大事故等対処に係る監視事項 3.2 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱																																																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目名</th> <th colspan="2">大飯発電所3/4号炉</th> <th colspan="2">女川原子力発電所2号炉</th> <th rowspan="2">相違理由</th> </tr> <tr> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10"> 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 (高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱) </td> <td>高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱</td> <td>監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視</td> <td>高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱</td> <td>監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱</td> <td>監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視</td> <td>高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱</td> <td>監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱</td> <td>監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視</td> <td>高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱</td> <td>監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱</td> <td>監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視</td> <td>高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱</td> <td>監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱</td> <td>監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視</td> <td>高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱</td> <td>監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱</td> <td>監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視</td> <td>高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱</td> <td>監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱</td> <td>監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視</td> <td>高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱</td> <td>監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱</td> <td>監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視</td> <td>高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱</td> <td>監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱</td> <td>監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視</td> <td>高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱</td> <td>監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱</td> <td>監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視</td> <td>高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱</td> <td>監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				項目名	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		相違理由	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 (高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱)	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視		高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視		高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視		高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視		高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視		高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視		高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視		高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視		高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視		高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視	
項目名	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		相違理由																																																											
	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段																																																												
高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 (高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱)	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視																																																												
	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視																																																												
	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視																																																												
	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視																																																												
	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視																																																												
	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視																																																												
	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視																																																												
	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視																																																												
	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視																																																												
	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視	高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱	監視項目: 高圧熔融物放出/格納容器雰囲気直接加熱 監視手段: 監視カメラによる監視																																																												

灰色:女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字:設備、運用又は体制の相違(設計方針の相違)
青字:記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違)
緑字:記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対策に係る監視事項
3.2 高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱

項目	大飯発電所3号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉	
	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目
高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱	高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱	高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱	高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱	高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱	高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱	高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱
	高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱	高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱	高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱	高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱	高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱	高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱
高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱	高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱	高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱	高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱	高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱	高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱	高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱
高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱	高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱	高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱	高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱	高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱	高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱	高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																												
第1表 重大事故等対処に係る監視事項 3.2 高圧溶解物放出/格納容器雰囲気直接加熱																																																																																																																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">大飯発電所3/4号炉</th> <th colspan="2">女川原子力発電所2号炉</th> <th colspan="2">泊発電所3号炉</th> <th rowspan="2">相違理由</th> </tr> <tr> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">格納容器内圧力</td> <td>格納容器内圧力</td> <td>圧力計</td> <td>格納容器内圧力</td> <td>圧力計</td> <td>格納容器内圧力</td> <td>圧力計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力</td> <td>圧力計</td> <td>格納容器内圧力</td> <td>圧力計</td> <td>格納容器内圧力</td> <td>圧力計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力</td> <td>圧力計</td> <td>格納容器内圧力</td> <td>圧力計</td> <td>格納容器内圧力</td> <td>圧力計</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">格納容器内温度</td> <td>格納容器内温度</td> <td>温度計</td> <td>格納容器内温度</td> <td>温度計</td> <td>格納容器内温度</td> <td>温度計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内温度</td> <td>温度計</td> <td>格納容器内温度</td> <td>温度計</td> <td>格納容器内温度</td> <td>温度計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内温度</td> <td>温度計</td> <td>格納容器内温度</td> <td>温度計</td> <td>格納容器内温度</td> <td>温度計</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">格納容器内圧力変化率</td> <td>格納容器内圧力変化率</td> <td>圧力変化率計</td> <td>格納容器内圧力変化率</td> <td>圧力変化率計</td> <td>格納容器内圧力変化率</td> <td>圧力変化率計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力変化率</td> <td>圧力変化率計</td> <td>格納容器内圧力変化率</td> <td>圧力変化率計</td> <td>格納容器内圧力変化率</td> <td>圧力変化率計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力変化率</td> <td>圧力変化率計</td> <td>格納容器内圧力変化率</td> <td>圧力変化率計</td> <td>格納容器内圧力変化率</td> <td>圧力変化率計</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">格納容器内温度変化率</td> <td>格納容器内温度変化率</td> <td>温度変化率計</td> <td>格納容器内温度変化率</td> <td>温度変化率計</td> <td>格納容器内温度変化率</td> <td>温度変化率計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内温度変化率</td> <td>温度変化率計</td> <td>格納容器内温度変化率</td> <td>温度変化率計</td> <td>格納容器内温度変化率</td> <td>温度変化率計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内温度変化率</td> <td>温度変化率計</td> <td>格納容器内温度変化率</td> <td>温度変化率計</td> <td>格納容器内温度変化率</td> <td>温度変化率計</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">格納容器内圧力・温度異常</td> <td>格納容器内圧力・温度異常</td> <td>圧力・温度異常検出装置</td> <td>格納容器内圧力・温度異常</td> <td>圧力・温度異常検出装置</td> <td>格納容器内圧力・温度異常</td> <td>圧力・温度異常検出装置</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力・温度異常</td> <td>圧力・温度異常検出装置</td> <td>格納容器内圧力・温度異常</td> <td>圧力・温度異常検出装置</td> <td>格納容器内圧力・温度異常</td> <td>圧力・温度異常検出装置</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力・温度異常</td> <td>圧力・温度異常検出装置</td> <td>格納容器内圧力・温度異常</td> <td>圧力・温度異常検出装置</td> <td>格納容器内圧力・温度異常</td> <td>圧力・温度異常検出装置</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				項目	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	格納容器内圧力	格納容器内圧力	圧力計	格納容器内圧力	圧力計	格納容器内圧力	圧力計		格納容器内圧力	圧力計	格納容器内圧力	圧力計	格納容器内圧力	圧力計		格納容器内圧力	圧力計	格納容器内圧力	圧力計	格納容器内圧力	圧力計		格納容器内温度	格納容器内温度	温度計	格納容器内温度	温度計	格納容器内温度	温度計		格納容器内温度	温度計	格納容器内温度	温度計	格納容器内温度	温度計		格納容器内温度	温度計	格納容器内温度	温度計	格納容器内温度	温度計		格納容器内圧力変化率	格納容器内圧力変化率	圧力変化率計	格納容器内圧力変化率	圧力変化率計	格納容器内圧力変化率	圧力変化率計		格納容器内圧力変化率	圧力変化率計	格納容器内圧力変化率	圧力変化率計	格納容器内圧力変化率	圧力変化率計		格納容器内圧力変化率	圧力変化率計	格納容器内圧力変化率	圧力変化率計	格納容器内圧力変化率	圧力変化率計		格納容器内温度変化率	格納容器内温度変化率	温度変化率計	格納容器内温度変化率	温度変化率計	格納容器内温度変化率	温度変化率計		格納容器内温度変化率	温度変化率計	格納容器内温度変化率	温度変化率計	格納容器内温度変化率	温度変化率計		格納容器内温度変化率	温度変化率計	格納容器内温度変化率	温度変化率計	格納容器内温度変化率	温度変化率計		格納容器内圧力・温度異常	格納容器内圧力・温度異常	圧力・温度異常検出装置	格納容器内圧力・温度異常	圧力・温度異常検出装置	格納容器内圧力・温度異常	圧力・温度異常検出装置		格納容器内圧力・温度異常	圧力・温度異常検出装置	格納容器内圧力・温度異常	圧力・温度異常検出装置	格納容器内圧力・温度異常	圧力・温度異常検出装置		格納容器内圧力・温度異常	圧力・温度異常検出装置	格納容器内圧力・温度異常	圧力・温度異常検出装置	格納容器内圧力・温度異常	圧力・温度異常検出装置	
項目	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由																																																																																																																								
	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段																																																																																																																									
格納容器内圧力	格納容器内圧力	圧力計	格納容器内圧力	圧力計	格納容器内圧力	圧力計																																																																																																																									
	格納容器内圧力	圧力計	格納容器内圧力	圧力計	格納容器内圧力	圧力計																																																																																																																									
	格納容器内圧力	圧力計	格納容器内圧力	圧力計	格納容器内圧力	圧力計																																																																																																																									
格納容器内温度	格納容器内温度	温度計	格納容器内温度	温度計	格納容器内温度	温度計																																																																																																																									
	格納容器内温度	温度計	格納容器内温度	温度計	格納容器内温度	温度計																																																																																																																									
	格納容器内温度	温度計	格納容器内温度	温度計	格納容器内温度	温度計																																																																																																																									
格納容器内圧力変化率	格納容器内圧力変化率	圧力変化率計	格納容器内圧力変化率	圧力変化率計	格納容器内圧力変化率	圧力変化率計																																																																																																																									
	格納容器内圧力変化率	圧力変化率計	格納容器内圧力変化率	圧力変化率計	格納容器内圧力変化率	圧力変化率計																																																																																																																									
	格納容器内圧力変化率	圧力変化率計	格納容器内圧力変化率	圧力変化率計	格納容器内圧力変化率	圧力変化率計																																																																																																																									
格納容器内温度変化率	格納容器内温度変化率	温度変化率計	格納容器内温度変化率	温度変化率計	格納容器内温度変化率	温度変化率計																																																																																																																									
	格納容器内温度変化率	温度変化率計	格納容器内温度変化率	温度変化率計	格納容器内温度変化率	温度変化率計																																																																																																																									
	格納容器内温度変化率	温度変化率計	格納容器内温度変化率	温度変化率計	格納容器内温度変化率	温度変化率計																																																																																																																									
格納容器内圧力・温度異常	格納容器内圧力・温度異常	圧力・温度異常検出装置	格納容器内圧力・温度異常	圧力・温度異常検出装置	格納容器内圧力・温度異常	圧力・温度異常検出装置																																																																																																																									
	格納容器内圧力・温度異常	圧力・温度異常検出装置	格納容器内圧力・温度異常	圧力・温度異常検出装置	格納容器内圧力・温度異常	圧力・温度異常検出装置																																																																																																																									
	格納容器内圧力・温度異常	圧力・温度異常検出装置	格納容器内圧力・温度異常	圧力・温度異常検出装置	格納容器内圧力・温度異常	圧力・温度異常検出装置																																																																																																																									

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																				
第1表 重大事故等対処に係る監視事項 3.2 高圧溶融物放出/格納容器雰囲気直接加熱																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目名称</th> <th colspan="2">格納容器内圧力監視</th> <th colspan="2">格納容器内温度監視</th> <th colspan="2">格納容器内気相監視</th> <th colspan="2">格納容器内水位監視</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>監視</th> <th>検出</th> <th>監視</th> <th>検出</th> <th>監視</th> <th>検出</th> <th>監視</th> <th>検出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>格納容器内圧力</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>①</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>格納容器内圧力監視は、格納容器内圧力監視装置による監視を行う。格納容器内圧力監視装置は、格納容器内圧力監視装置の故障により監視不能となる可能性がある。</td> </tr> <tr> <td>格納容器内温度</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>①</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>格納容器内温度監視は、格納容器内温度監視装置による監視を行う。格納容器内温度監視装置は、格納容器内温度監視装置の故障により監視不能となる可能性がある。</td> </tr> <tr> <td>格納容器内気相</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>①</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>格納容器内気相監視は、格納容器内気相監視装置による監視を行う。格納容器内気相監視装置は、格納容器内気相監視装置の故障により監視不能となる可能性がある。</td> </tr> <tr> <td>格納容器内水位</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>①</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>格納容器内水位監視は、格納容器内水位監視装置による監視を行う。格納容器内水位監視装置は、格納容器内水位監視装置の故障により監視不能となる可能性がある。</td> </tr> <tr> <td>格納容器内圧力・温度・気相・水位監視装置の故障</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>①</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>格納容器内圧力・温度・気相・水位監視装置の故障は、格納容器内圧力・温度・気相・水位監視装置の故障により監視不能となる可能性がある。</td> </tr> </tbody> </table>	項目名称	格納容器内圧力監視		格納容器内温度監視		格納容器内気相監視		格納容器内水位監視		備考	監視	検出	監視	検出	監視	検出	監視	検出	格納容器内圧力	1	1	1	1	①	-	1	1	格納容器内圧力監視は、格納容器内圧力監視装置による監視を行う。格納容器内圧力監視装置は、格納容器内圧力監視装置の故障により監視不能となる可能性がある。	格納容器内温度	1	1	1	1	①	-	1	1	格納容器内温度監視は、格納容器内温度監視装置による監視を行う。格納容器内温度監視装置は、格納容器内温度監視装置の故障により監視不能となる可能性がある。	格納容器内気相	1	1	1	1	①	-	1	1	格納容器内気相監視は、格納容器内気相監視装置による監視を行う。格納容器内気相監視装置は、格納容器内気相監視装置の故障により監視不能となる可能性がある。	格納容器内水位	1	1	1	1	①	-	1	1	格納容器内水位監視は、格納容器内水位監視装置による監視を行う。格納容器内水位監視装置は、格納容器内水位監視装置の故障により監視不能となる可能性がある。	格納容器内圧力・温度・気相・水位監視装置の故障	1	1	1	1	①	-	1	1	格納容器内圧力・温度・気相・水位監視装置の故障は、格納容器内圧力・温度・気相・水位監視装置の故障により監視不能となる可能性がある。		
項目名称	格納容器内圧力監視		格納容器内温度監視		格納容器内気相監視		格納容器内水位監視		備考																																																														
	監視	検出	監視	検出	監視	検出	監視	検出																																																															
格納容器内圧力	1	1	1	1	①	-	1	1	格納容器内圧力監視は、格納容器内圧力監視装置による監視を行う。格納容器内圧力監視装置は、格納容器内圧力監視装置の故障により監視不能となる可能性がある。																																																														
格納容器内温度	1	1	1	1	①	-	1	1	格納容器内温度監視は、格納容器内温度監視装置による監視を行う。格納容器内温度監視装置は、格納容器内温度監視装置の故障により監視不能となる可能性がある。																																																														
格納容器内気相	1	1	1	1	①	-	1	1	格納容器内気相監視は、格納容器内気相監視装置による監視を行う。格納容器内気相監視装置は、格納容器内気相監視装置の故障により監視不能となる可能性がある。																																																														
格納容器内水位	1	1	1	1	①	-	1	1	格納容器内水位監視は、格納容器内水位監視装置による監視を行う。格納容器内水位監視装置は、格納容器内水位監視装置の故障により監視不能となる可能性がある。																																																														
格納容器内圧力・温度・気相・水位監視装置の故障	1	1	1	1	①	-	1	1	格納容器内圧力・温度・気相・水位監視装置の故障は、格納容器内圧力・温度・気相・水位監視装置の故障により監視不能となる可能性がある。																																																														

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																					
<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>3.2 高圧溶融物放出/格納容器用気直接加熱</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">大飯発電所3/4号炉</th> <th colspan="2">女川原子力発電所2号炉</th> <th colspan="2">泊発電所3号炉</th> <th rowspan="2">相違理由</th> </tr> <tr> <th>項目名</th> <th>監視項目</th> <th>項目名</th> <th>監視項目</th> <th>項目名</th> <th>監視項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10"> 高圧溶融物放出/格納容器用気直接加熱 監視項目 </td> <td>1</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内温度</td> <td>1</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内温度</td> <td>1</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内温度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内圧力</td> <td>2</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内圧力</td> <td>2</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内圧力</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内水位</td> <td>3</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内水位</td> <td>3</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内水位</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内流量</td> <td>4</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内流量</td> <td>4</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内流量</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内圧力変動率</td> <td>5</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内圧力変動率</td> <td>5</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内圧力変動率</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内温度変動率</td> <td>6</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内温度変動率</td> <td>6</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内温度変動率</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内圧力変動率</td> <td>7</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内圧力変動率</td> <td>7</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内圧力変動率</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内温度変動率</td> <td>8</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内温度変動率</td> <td>8</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内温度変動率</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内圧力変動率</td> <td>9</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内圧力変動率</td> <td>9</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内圧力変動率</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内温度変動率</td> <td>10</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内温度変動率</td> <td>10</td> <td>格納容器用気直接加熱炉内温度変動率</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				項目	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由	項目名	監視項目	項目名	監視項目	項目名	監視項目	高圧溶融物放出/格納容器用気直接加熱 監視項目	1	格納容器用気直接加熱炉内温度	1	格納容器用気直接加熱炉内温度	1	格納容器用気直接加熱炉内温度		2	格納容器用気直接加熱炉内圧力	2	格納容器用気直接加熱炉内圧力	2	格納容器用気直接加熱炉内圧力		3	格納容器用気直接加熱炉内水位	3	格納容器用気直接加熱炉内水位	3	格納容器用気直接加熱炉内水位		4	格納容器用気直接加熱炉内流量	4	格納容器用気直接加熱炉内流量	4	格納容器用気直接加熱炉内流量		5	格納容器用気直接加熱炉内圧力変動率	5	格納容器用気直接加熱炉内圧力変動率	5	格納容器用気直接加熱炉内圧力変動率		6	格納容器用気直接加熱炉内温度変動率	6	格納容器用気直接加熱炉内温度変動率	6	格納容器用気直接加熱炉内温度変動率		7	格納容器用気直接加熱炉内圧力変動率	7	格納容器用気直接加熱炉内圧力変動率	7	格納容器用気直接加熱炉内圧力変動率		8	格納容器用気直接加熱炉内温度変動率	8	格納容器用気直接加熱炉内温度変動率	8	格納容器用気直接加熱炉内温度変動率		9	格納容器用気直接加熱炉内圧力変動率	9	格納容器用気直接加熱炉内圧力変動率	9	格納容器用気直接加熱炉内圧力変動率		10	格納容器用気直接加熱炉内温度変動率	10	格納容器用気直接加熱炉内温度変動率	10	格納容器用気直接加熱炉内温度変動率	
項目	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由																																																																																	
	項目名	監視項目	項目名	監視項目	項目名	監視項目																																																																																		
高圧溶融物放出/格納容器用気直接加熱 監視項目	1	格納容器用気直接加熱炉内温度	1	格納容器用気直接加熱炉内温度	1	格納容器用気直接加熱炉内温度																																																																																		
	2	格納容器用気直接加熱炉内圧力	2	格納容器用気直接加熱炉内圧力	2	格納容器用気直接加熱炉内圧力																																																																																		
	3	格納容器用気直接加熱炉内水位	3	格納容器用気直接加熱炉内水位	3	格納容器用気直接加熱炉内水位																																																																																		
	4	格納容器用気直接加熱炉内流量	4	格納容器用気直接加熱炉内流量	4	格納容器用気直接加熱炉内流量																																																																																		
	5	格納容器用気直接加熱炉内圧力変動率	5	格納容器用気直接加熱炉内圧力変動率	5	格納容器用気直接加熱炉内圧力変動率																																																																																		
	6	格納容器用気直接加熱炉内温度変動率	6	格納容器用気直接加熱炉内温度変動率	6	格納容器用気直接加熱炉内温度変動率																																																																																		
	7	格納容器用気直接加熱炉内圧力変動率	7	格納容器用気直接加熱炉内圧力変動率	7	格納容器用気直接加熱炉内圧力変動率																																																																																		
	8	格納容器用気直接加熱炉内温度変動率	8	格納容器用気直接加熱炉内温度変動率	8	格納容器用気直接加熱炉内温度変動率																																																																																		
	9	格納容器用気直接加熱炉内圧力変動率	9	格納容器用気直接加熱炉内圧力変動率	9	格納容器用気直接加熱炉内圧力変動率																																																																																		
	10	格納容器用気直接加熱炉内温度変動率	10	格納容器用気直接加熱炉内温度変動率	10	格納容器用気直接加熱炉内温度変動率																																																																																		

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																						
	<p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p style="text-align: center;">3.3 原子炉圧力容器外の溶融燃料—冷却材相互作用</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td rowspan="2">検出手段</td> <td>計器名称</td> <td>監視対象</td> <td>監視対象の範囲</td> <td>監視対象の範囲</td> <td>監視対象の範囲</td> </tr> <tr> <td>計器名称</td> <td>監視対象</td> <td>監視対象の範囲</td> <td>監視対象の範囲</td> <td>監視対象の範囲</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">備考なし</p>	検出手段	計器名称	監視対象	監視対象の範囲	監視対象の範囲	監視対象の範囲	計器名称	監視対象	監視対象の範囲	監視対象の範囲	監視対象の範囲	<p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p style="text-align: center;">7.2.3 原子炉圧力容器外の溶融燃料—冷却材相互作用</p> <p style="text-align: center;">a. 大破断の発生時に低圧注入機能、高圧注入機能及び格納容器スプレイ注入機能が喪失する事故</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td rowspan="2">検出手段</td> <td>計器名称</td> <td>監視対象</td> <td>監視対象の範囲</td> <td>監視対象の範囲</td> <td>監視対象の範囲</td> </tr> <tr> <td>計器名称</td> <td>監視対象</td> <td>監視対象の範囲</td> <td>監視対象の範囲</td> <td>監視対象の範囲</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">行三上1：監視装置が、監視対象の範囲外に設置されている場合、監視対象の範囲外に設置されている場合、監視対象の範囲外に設置されている場合</p>	検出手段	計器名称	監視対象	監視対象の範囲	監視対象の範囲	監視対象の範囲	計器名称	監視対象	監視対象の範囲	監視対象の範囲	監視対象の範囲	
検出手段	計器名称		監視対象	監視対象の範囲	監視対象の範囲	監視対象の範囲																			
	計器名称	監視対象	監視対象の範囲	監視対象の範囲	監視対象の範囲																				
検出手段	計器名称	監視対象	監視対象の範囲	監視対象の範囲	監視対象の範囲																				
	計器名称	監視対象	監視対象の範囲	監視対象の範囲	監視対象の範囲																				

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																														
<p>3.4 水素燃焼</p> <p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">検出手段</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> </tr> <tr> <th>詳細監視</th> <th>詳細監視</th> <th>詳細監視</th> <th>詳細監視</th> <th>詳細監視</th> <th>詳細監視</th> <th>詳細監視</th> <th>詳細監視</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>検出手段</td> <td>詳細監視</td> <td>詳細監視</td> <td>詳細監視</td> <td>詳細監視</td> <td>詳細監視</td> <td>詳細監視</td> <td>詳細監視</td> <td>詳細監視</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">掲載なし</p>	検出手段	監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	検出手段	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	<p>3.4 水素燃焼</p> <p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">検出手段</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> </tr> <tr> <th>詳細監視</th> <th>詳細監視</th> <th>詳細監視</th> <th>詳細監視</th> <th>詳細監視</th> <th>詳細監視</th> <th>詳細監視</th> <th>詳細監視</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>検出手段</td> <td>詳細監視</td> <td>詳細監視</td> <td>詳細監視</td> <td>詳細監視</td> <td>詳細監視</td> <td>詳細監視</td> <td>詳細監視</td> <td>詳細監視</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">掲載なし</p>	検出手段	監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	検出手段	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	<p>7.2.4 水素燃焼</p> <p>a. 大破断LOCM時に低圧注入機能及び高圧注入機能が喪失する事故</p> <p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">項目名称</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視項目</th> </tr> <tr> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">監視項目</td> <td>出力監視</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>中間冷却器</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>炉心監視</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">掲載なし</p>	項目	項目名称	監視項目		監視項目		監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	出力監視	4	2	2	0	1	1	1	1	1	1	1	1	中間冷却器	2	1	1	0	4	4	2	2	1	1	1	1	炉心監視	2	1	1	0	2	2	1	1	1	1	1	1	<p>相違理由</p>
検出手段		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目																																																																																																									
	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視																																																																																																									
検出手段	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視																																																																																																									
検出手段	監視項目		監視項目		監視項目		監視項目																																																																																																										
	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視																																																																																																									
検出手段	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視	詳細監視																																																																																																									
項目	項目名称	監視項目		監視項目		監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																				
		監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																																												
監視項目	出力監視	4	2	2	0	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																				
	中間冷却器	2	1	1	0	4	4	2	2	1	1	1	1																																																																																																				
	炉心監視	2	1	1	0	2	2	1	1	1	1	1	1																																																																																																				

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																									
		<p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p style="text-align: center;">7.2.4 水素燃焼</p> <p style="text-align: center;">a. 大飯類似的原因による注入機能及び配管注入機能の喪失する事故</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視対象</th> <th colspan="2">監視項目1 (注1)</th> <th colspan="2">監視項目2 (注2)</th> <th rowspan="2">監視項目3 (注3)</th> <th rowspan="2">監視項目4 (注4)</th> <th rowspan="2">監視項目5 (注5)</th> <th rowspan="2">監視項目6 (注6)</th> <th rowspan="2">監視項目7 (注7)</th> <th rowspan="2">監視項目8 (注8)</th> <th rowspan="2">監視項目9 (注9)</th> <th rowspan="2">監視項目10 (注10)</th> <th rowspan="2">監視項目11 (注11)</th> <th rowspan="2">監視項目12 (注12)</th> <th rowspan="2">監視項目13 (注13)</th> <th rowspan="2">監視項目14 (注14)</th> <th rowspan="2">監視項目15 (注15)</th> <th rowspan="2">監視項目16 (注16)</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>項目</th> <th>項目</th> <th>項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">水素燃焼監視</td> <td>水素燃焼監視システム(注1)</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>水素燃焼監視システム(注2)</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>水素燃焼監視システム(注3)</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>水素燃焼監視システム(注4)</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table>	監視項目	監視対象	監視項目1 (注1)		監視項目2 (注2)		監視項目3 (注3)	監視項目4 (注4)	監視項目5 (注5)	監視項目6 (注6)	監視項目7 (注7)	監視項目8 (注8)	監視項目9 (注9)	監視項目10 (注10)	監視項目11 (注11)	監視項目12 (注12)	監視項目13 (注13)	監視項目14 (注14)	監視項目15 (注15)	監視項目16 (注16)	項目	項目	項目	項目	水素燃焼監視	水素燃焼監視システム(注1)	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	水素燃焼監視システム(注2)	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	水素燃焼監視システム(注3)	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	水素燃焼監視システム(注4)	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
監視項目	監視対象	監視項目1 (注1)			監視項目2 (注2)		監視項目3 (注3)	監視項目4 (注4)															監視項目5 (注5)	監視項目6 (注6)	監視項目7 (注7)	監視項目8 (注8)		監視項目9 (注9)	監視項目10 (注10)	監視項目11 (注11)	監視項目12 (注12)	監視項目13 (注13)	監視項目14 (注14)	監視項目15 (注15)	監視項目16 (注16)																																																																									
		項目	項目	項目	項目																																																																																																							
水素燃焼監視	水素燃焼監視システム(注1)	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20																																																																																								
	水素燃焼監視システム(注2)	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20																																																																																								
	水素燃焼監視システム(注3)	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20																																																																																								
	水素燃焼監視システム(注4)	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20																																																																																								

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																				
		<p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p style="text-align: center;">7.2.4 水素燃焼</p> <p style="text-align: center;">注：大飯原子力発電所に発生した事故</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">大飯原子力発電所3号炉</th> <th colspan="2">女川原子力発電所2号炉</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">泊発電所3号炉</th> <th rowspan="2">相違理由</th> </tr> <tr> <th>発生 時刻 (H:MM)</th> <th>発生 場所 (A、C)</th> <th>発生 時刻 (H:MM)</th> <th>発生 場所 (A、C)</th> <th>発生 時刻 (H:MM)</th> <th>発生 場所 (A、C)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">燃料棒昇降機構の故障</td> <td>3 (3)</td> <td>1 (H)</td> <td>2 (2)</td> <td>1 (H)</td> <td>燃料棒昇降機構の故障</td> <td>3 (3)</td> <td>0 (H)</td> <td>発生時刻が異なる</td> </tr> <tr> <td>3 (3)</td> <td>2 (H)</td> <td>3 (3)</td> <td>2 (H)</td> <td>燃料棒昇降機構の故障</td> <td>3 (3)</td> <td>2 (H)</td> <td>発生時刻が異なる</td> </tr> <tr> <td>3 (3)</td> <td>3 (H)</td> <td>3 (3)</td> <td>3 (H)</td> <td>燃料棒昇降機構の故障</td> <td>3 (3)</td> <td>3 (H)</td> <td>発生時刻が異なる</td> </tr> <tr> <td>3 (3)</td> <td>4 (H)</td> <td>3 (3)</td> <td>4 (H)</td> <td>燃料棒昇降機構の故障</td> <td>3 (3)</td> <td>4 (H)</td> <td>発生時刻が異なる</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">燃料棒昇降機構の故障</td> <td>3 (3)</td> <td>5 (H)</td> <td>3 (3)</td> <td>5 (H)</td> <td>燃料棒昇降機構の故障</td> <td>3 (3)</td> <td>5 (H)</td> <td>発生時刻が異なる</td> </tr> <tr> <td>3 (3)</td> <td>6 (H)</td> <td>3 (3)</td> <td>6 (H)</td> <td>燃料棒昇降機構の故障</td> <td>3 (3)</td> <td>6 (H)</td> <td>発生時刻が異なる</td> </tr> <tr> <td>3 (3)</td> <td>7 (H)</td> <td>3 (3)</td> <td>7 (H)</td> <td>燃料棒昇降機構の故障</td> <td>3 (3)</td> <td>7 (H)</td> <td>発生時刻が異なる</td> </tr> <tr> <td>3 (3)</td> <td>8 (H)</td> <td>3 (3)</td> <td>8 (H)</td> <td>燃料棒昇降機構の故障</td> <td>3 (3)</td> <td>8 (H)</td> <td>発生時刻が異なる</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">燃料棒昇降機構の故障</td> <td>3 (3)</td> <td>9 (H)</td> <td>3 (3)</td> <td>9 (H)</td> <td>燃料棒昇降機構の故障</td> <td>3 (3)</td> <td>9 (H)</td> <td>発生時刻が異なる</td> </tr> <tr> <td>3 (3)</td> <td>10 (H)</td> <td>3 (3)</td> <td>10 (H)</td> <td>燃料棒昇降機構の故障</td> <td>3 (3)</td> <td>10 (H)</td> <td>発生時刻が異なる</td> </tr> <tr> <td>3 (3)</td> <td>11 (H)</td> <td>3 (3)</td> <td>11 (H)</td> <td>燃料棒昇降機構の故障</td> <td>3 (3)</td> <td>11 (H)</td> <td>発生時刻が異なる</td> </tr> <tr> <td>3 (3)</td> <td>12 (H)</td> <td>3 (3)</td> <td>12 (H)</td> <td>燃料棒昇降機構の故障</td> <td>3 (3)</td> <td>12 (H)</td> <td>発生時刻が異なる</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">燃料棒昇降機構の故障</td> <td>3 (3)</td> <td>13 (H)</td> <td>3 (3)</td> <td>13 (H)</td> <td>燃料棒昇降機構の故障</td> <td>3 (3)</td> <td>13 (H)</td> <td>発生時刻が異なる</td> </tr> <tr> <td>3 (3)</td> <td>14 (H)</td> <td>3 (3)</td> <td>14 (H)</td> <td>燃料棒昇降機構の故障</td> <td>3 (3)</td> <td>14 (H)</td> <td>発生時刻が異なる</td> </tr> <tr> <td>3 (3)</td> <td>15 (H)</td> <td>3 (3)</td> <td>15 (H)</td> <td>燃料棒昇降機構の故障</td> <td>3 (3)</td> <td>15 (H)</td> <td>発生時刻が異なる</td> </tr> <tr> <td>3 (3)</td> <td>16 (H)</td> <td>3 (3)</td> <td>16 (H)</td> <td>燃料棒昇降機構の故障</td> <td>3 (3)</td> <td>16 (H)</td> <td>発生時刻が異なる</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">燃料棒昇降機構の故障</td> <td>3 (3)</td> <td>17 (H)</td> <td>3 (3)</td> <td>17 (H)</td> <td>燃料棒昇降機構の故障</td> <td>3 (3)</td> <td>17 (H)</td> <td>発生時刻が異なる</td> </tr> <tr> <td>3 (3)</td> <td>18 (H)</td> <td>3 (3)</td> <td>18 (H)</td> <td>燃料棒昇降機構の故障</td> <td>3 (3)</td> <td>18 (H)</td> <td>発生時刻が異なる</td> </tr> <tr> <td>3 (3)</td> <td>19 (H)</td> <td>3 (3)</td> <td>19 (H)</td> <td>燃料棒昇降機構の故障</td> <td>3 (3)</td> <td>19 (H)</td> <td>発生時刻が異なる</td> </tr> <tr> <td>3 (3)</td> <td>20 (H)</td> <td>3 (3)</td> <td>20 (H)</td> <td>燃料棒昇降機構の故障</td> <td>3 (3)</td> <td>20 (H)</td> <td>発生時刻が異なる</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">注：発生時刻は、監視項目の発生時刻を示す。発生時刻が異なる場合は、発生時刻の差を示す。</p>	監視項目	大飯原子力発電所3号炉		女川原子力発電所2号炉		監視項目	泊発電所3号炉		相違理由	発生 時刻 (H:MM)	発生 場所 (A、C)	発生 時刻 (H:MM)	発生 場所 (A、C)	発生 時刻 (H:MM)	発生 場所 (A、C)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	1 (H)	2 (2)	1 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	0 (H)	発生時刻が異なる	3 (3)	2 (H)	3 (3)	2 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	2 (H)	発生時刻が異なる	3 (3)	3 (H)	3 (3)	3 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	3 (H)	発生時刻が異なる	3 (3)	4 (H)	3 (3)	4 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	4 (H)	発生時刻が異なる	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	5 (H)	3 (3)	5 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	5 (H)	発生時刻が異なる	3 (3)	6 (H)	3 (3)	6 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	6 (H)	発生時刻が異なる	3 (3)	7 (H)	3 (3)	7 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	7 (H)	発生時刻が異なる	3 (3)	8 (H)	3 (3)	8 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	8 (H)	発生時刻が異なる	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	9 (H)	3 (3)	9 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	9 (H)	発生時刻が異なる	3 (3)	10 (H)	3 (3)	10 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	10 (H)	発生時刻が異なる	3 (3)	11 (H)	3 (3)	11 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	11 (H)	発生時刻が異なる	3 (3)	12 (H)	3 (3)	12 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	12 (H)	発生時刻が異なる	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	13 (H)	3 (3)	13 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	13 (H)	発生時刻が異なる	3 (3)	14 (H)	3 (3)	14 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	14 (H)	発生時刻が異なる	3 (3)	15 (H)	3 (3)	15 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	15 (H)	発生時刻が異なる	3 (3)	16 (H)	3 (3)	16 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	16 (H)	発生時刻が異なる	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	17 (H)	3 (3)	17 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	17 (H)	発生時刻が異なる	3 (3)	18 (H)	3 (3)	18 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	18 (H)	発生時刻が異なる	3 (3)	19 (H)	3 (3)	19 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	19 (H)	発生時刻が異なる	3 (3)	20 (H)	3 (3)	20 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	20 (H)	発生時刻が異なる	
監視項目	大飯原子力発電所3号炉			女川原子力発電所2号炉		監視項目	泊発電所3号炉		相違理由																																																																																																																																																																														
	発生 時刻 (H:MM)	発生 場所 (A、C)	発生 時刻 (H:MM)	発生 場所 (A、C)	発生 時刻 (H:MM)		発生 場所 (A、C)																																																																																																																																																																																
燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	1 (H)	2 (2)	1 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	0 (H)	発生時刻が異なる																																																																																																																																																																															
	3 (3)	2 (H)	3 (3)	2 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	2 (H)	発生時刻が異なる																																																																																																																																																																															
	3 (3)	3 (H)	3 (3)	3 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	3 (H)	発生時刻が異なる																																																																																																																																																																															
	3 (3)	4 (H)	3 (3)	4 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	4 (H)	発生時刻が異なる																																																																																																																																																																															
燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	5 (H)	3 (3)	5 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	5 (H)	発生時刻が異なる																																																																																																																																																																															
	3 (3)	6 (H)	3 (3)	6 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	6 (H)	発生時刻が異なる																																																																																																																																																																															
	3 (3)	7 (H)	3 (3)	7 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	7 (H)	発生時刻が異なる																																																																																																																																																																															
	3 (3)	8 (H)	3 (3)	8 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	8 (H)	発生時刻が異なる																																																																																																																																																																															
燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	9 (H)	3 (3)	9 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	9 (H)	発生時刻が異なる																																																																																																																																																																															
	3 (3)	10 (H)	3 (3)	10 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	10 (H)	発生時刻が異なる																																																																																																																																																																															
	3 (3)	11 (H)	3 (3)	11 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	11 (H)	発生時刻が異なる																																																																																																																																																																															
	3 (3)	12 (H)	3 (3)	12 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	12 (H)	発生時刻が異なる																																																																																																																																																																															
燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	13 (H)	3 (3)	13 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	13 (H)	発生時刻が異なる																																																																																																																																																																															
	3 (3)	14 (H)	3 (3)	14 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	14 (H)	発生時刻が異なる																																																																																																																																																																															
	3 (3)	15 (H)	3 (3)	15 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	15 (H)	発生時刻が異なる																																																																																																																																																																															
	3 (3)	16 (H)	3 (3)	16 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	16 (H)	発生時刻が異なる																																																																																																																																																																															
燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	17 (H)	3 (3)	17 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	17 (H)	発生時刻が異なる																																																																																																																																																																															
	3 (3)	18 (H)	3 (3)	18 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	18 (H)	発生時刻が異なる																																																																																																																																																																															
	3 (3)	19 (H)	3 (3)	19 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	19 (H)	発生時刻が異なる																																																																																																																																																																															
	3 (3)	20 (H)	3 (3)	20 (H)	燃料棒昇降機構の故障	3 (3)	20 (H)	発生時刻が異なる																																																																																																																																																																															

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																				
		<p>第1表 重大事故等対応に係る監視事項</p> <p>7.2.4 水素生成 6. 大飯和LOCA時に責任人材配置が責任人材配置中喪失する事象</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">項目名</th> <th colspan="2">項目1 (1) (1) (1)</th> <th colspan="2">項目2 (1) (1) (1)</th> <th colspan="2">項目3 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目4 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目5 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目6 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目7 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目8 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目9 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目10 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目11 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目12 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目13 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目14 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目15 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目16 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目17 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目18 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目19 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目20 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目21 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目22 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目23 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目24 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目25 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目26 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目27 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目28 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目29 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目30 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目31 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目32 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目33 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目34 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目35 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目36 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目37 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目38 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目39 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目40 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目41 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目42 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目43 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目44 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目45 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目46 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目47 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目48 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目49 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目50 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目51 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目52 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目53 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目54 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目55 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目56 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目57 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目58 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目59 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目60 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目61 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目62 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目63 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目64 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目65 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目66 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目67 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目68 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目69 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目70 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目71 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目72 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目73 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目74 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目75 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目76 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目77 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目78 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目79 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目80 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目81 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目82 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目83 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目84 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目85 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目86 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目87 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目88 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目89 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目90 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目91 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目92 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目93 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目94 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目95 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目96 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目97 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目98 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目99 (1) (1) (1)</th> <th rowspan="2">項目100 (1) (1) (1)</th> </tr> <tr> <th>項目1 (1) (1) (1)</th> <th>項目2 (1) (1) (1)</th> <th>項目3 (1) (1) (1)</th> <th>項目4 (1) (1) (1)</th> <th>項目5 (1) (1) (1)</th> <th>項目6 (1) (1) (1)</th> <th>項目7 (1) (1) (1)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td> 項目1: 監視項目 項目2: 監視項目 項目3: 監視項目 項目4: 監視項目 項目5: 監視項目 項目6: 監視項目 項目7: 監視項目 項目8: 監視項目 項目9: 監視項目 項目10: 監視項目 項目11: 監視項目 項目12: 監視項目 項目13: 監視項目 項目14: 監視項目 項目15: 監視項目 項目16: 監視項目 項目17: 監視項目 項目18: 監視項目 項目19: 監視項目 項目20: 監視項目 項目21: 監視項目 項目22: 監視項目 項目23: 監視項目 項目24: 監視項目 項目25: 監視項目 項目26: 監視項目 項目27: 監視項目 項目28: 監視項目 項目29: 監視項目 項目30: 監視項目 項目31: 監視項目 項目32: 監視項目 項目33: 監視項目 項目34: 監視項目 項目35: 監視項目 項目36: 監視項目 項目37: 監視項目 項目38: 監視項目 項目39: 監視項目 項目40: 監視項目 項目41: 監視項目 項目42: 監視項目 項目43: 監視項目 項目44: 監視項目 項目45: 監視項目 項目46: 監視項目 項目47: 監視項目 項目48: 監視項目 項目49: 監視項目 項目50: 監視項目 項目51: 監視項目 項目52: 監視項目 項目53: 監視項目 項目54: 監視項目 項目55: 監視項目 項目56: 監視項目 項目57: 監視項目 項目58: 監視項目 項目59: 監視項目 項目60: 監視項目 項目61: 監視項目 項目62: 監視項目 項目63: 監視項目 項目64: 監視項目 項目65: 監視項目 項目66: 監視項目 項目67: 監視項目 項目68: 監視項目 項目69: 監視項目 項目70: 監視項目 項目71: 監視項目 項目72: 監視項目 項目73: 監視項目 項目74: 監視項目 項目75: 監視項目 項目76: 監視項目 項目77: 監視項目 項目78: 監視項目 項目79: 監視項目 項目80: 監視項目 項目81: 監視項目 項目82: 監視項目 項目83: 監視項目 項目84: 監視項目 項目85: 監視項目 項目86: 監視項目 項目87: 監視項目 項目88: 監視項目 項目89: 監視項目 項目90: 監視項目 項目91: 監視項目 項目92: 監視項目 項目93: 監視項目 項目94: 監視項目 項目95: 監視項目 項目96: 監視項目 項目97: 監視項目 項目98: 監視項目 項目99: 監視項目 項目100: 監視項目 </td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	項目名	項目1 (1) (1) (1)		項目2 (1) (1) (1)		項目3 (1) (1) (1)		項目4 (1) (1) (1)	項目5 (1) (1) (1)	項目6 (1) (1) (1)	項目7 (1) (1) (1)	項目8 (1) (1) (1)	項目9 (1) (1) (1)	項目10 (1) (1) (1)	項目11 (1) (1) (1)	項目12 (1) (1) (1)	項目13 (1) (1) (1)	項目14 (1) (1) (1)	項目15 (1) (1) (1)	項目16 (1) (1) (1)	項目17 (1) (1) (1)	項目18 (1) (1) (1)	項目19 (1) (1) (1)	項目20 (1) (1) (1)	項目21 (1) (1) (1)	項目22 (1) (1) (1)	項目23 (1) (1) (1)	項目24 (1) (1) (1)	項目25 (1) (1) (1)	項目26 (1) (1) (1)	項目27 (1) (1) (1)	項目28 (1) (1) (1)	項目29 (1) (1) (1)	項目30 (1) (1) (1)	項目31 (1) (1) (1)	項目32 (1) (1) (1)	項目33 (1) (1) (1)	項目34 (1) (1) (1)	項目35 (1) (1) (1)	項目36 (1) (1) (1)	項目37 (1) (1) (1)	項目38 (1) (1) (1)	項目39 (1) (1) (1)	項目40 (1) (1) (1)	項目41 (1) (1) (1)	項目42 (1) (1) (1)	項目43 (1) (1) (1)	項目44 (1) (1) (1)	項目45 (1) (1) (1)	項目46 (1) (1) (1)	項目47 (1) (1) (1)	項目48 (1) (1) (1)	項目49 (1) (1) (1)	項目50 (1) (1) (1)	項目51 (1) (1) (1)	項目52 (1) (1) (1)	項目53 (1) (1) (1)	項目54 (1) (1) (1)	項目55 (1) (1) (1)	項目56 (1) (1) (1)	項目57 (1) (1) (1)	項目58 (1) (1) (1)	項目59 (1) (1) (1)	項目60 (1) (1) (1)	項目61 (1) (1) (1)	項目62 (1) (1) (1)	項目63 (1) (1) (1)	項目64 (1) (1) (1)	項目65 (1) (1) (1)	項目66 (1) (1) (1)	項目67 (1) (1) (1)	項目68 (1) (1) (1)	項目69 (1) (1) (1)	項目70 (1) (1) (1)	項目71 (1) (1) (1)	項目72 (1) (1) (1)	項目73 (1) (1) (1)	項目74 (1) (1) (1)	項目75 (1) (1) (1)	項目76 (1) (1) (1)	項目77 (1) (1) (1)	項目78 (1) (1) (1)	項目79 (1) (1) (1)	項目80 (1) (1) (1)	項目81 (1) (1) (1)	項目82 (1) (1) (1)	項目83 (1) (1) (1)	項目84 (1) (1) (1)	項目85 (1) (1) (1)	項目86 (1) (1) (1)	項目87 (1) (1) (1)	項目88 (1) (1) (1)	項目89 (1) (1) (1)	項目90 (1) (1) (1)	項目91 (1) (1) (1)	項目92 (1) (1) (1)	項目93 (1) (1) (1)	項目94 (1) (1) (1)	項目95 (1) (1) (1)	項目96 (1) (1) (1)	項目97 (1) (1) (1)	項目98 (1) (1) (1)	項目99 (1) (1) (1)	項目100 (1) (1) (1)	項目1 (1) (1) (1)	項目2 (1) (1) (1)	項目3 (1) (1) (1)	項目4 (1) (1) (1)	項目5 (1) (1) (1)	項目6 (1) (1) (1)	項目7 (1) (1) (1)			項目1: 監視項目 項目2: 監視項目 項目3: 監視項目 項目4: 監視項目 項目5: 監視項目 項目6: 監視項目 項目7: 監視項目 項目8: 監視項目 項目9: 監視項目 項目10: 監視項目 項目11: 監視項目 項目12: 監視項目 項目13: 監視項目 項目14: 監視項目 項目15: 監視項目 項目16: 監視項目 項目17: 監視項目 項目18: 監視項目 項目19: 監視項目 項目20: 監視項目 項目21: 監視項目 項目22: 監視項目 項目23: 監視項目 項目24: 監視項目 項目25: 監視項目 項目26: 監視項目 項目27: 監視項目 項目28: 監視項目 項目29: 監視項目 項目30: 監視項目 項目31: 監視項目 項目32: 監視項目 項目33: 監視項目 項目34: 監視項目 項目35: 監視項目 項目36: 監視項目 項目37: 監視項目 項目38: 監視項目 項目39: 監視項目 項目40: 監視項目 項目41: 監視項目 項目42: 監視項目 項目43: 監視項目 項目44: 監視項目 項目45: 監視項目 項目46: 監視項目 項目47: 監視項目 項目48: 監視項目 項目49: 監視項目 項目50: 監視項目 項目51: 監視項目 項目52: 監視項目 項目53: 監視項目 項目54: 監視項目 項目55: 監視項目 項目56: 監視項目 項目57: 監視項目 項目58: 監視項目 項目59: 監視項目 項目60: 監視項目 項目61: 監視項目 項目62: 監視項目 項目63: 監視項目 項目64: 監視項目 項目65: 監視項目 項目66: 監視項目 項目67: 監視項目 項目68: 監視項目 項目69: 監視項目 項目70: 監視項目 項目71: 監視項目 項目72: 監視項目 項目73: 監視項目 項目74: 監視項目 項目75: 監視項目 項目76: 監視項目 項目77: 監視項目 項目78: 監視項目 項目79: 監視項目 項目80: 監視項目 項目81: 監視項目 項目82: 監視項目 項目83: 監視項目 項目84: 監視項目 項目85: 監視項目 項目86: 監視項目 項目87: 監視項目 項目88: 監視項目 項目89: 監視項目 項目90: 監視項目 項目91: 監視項目 項目92: 監視項目 項目93: 監視項目 項目94: 監視項目 項目95: 監視項目 項目96: 監視項目 項目97: 監視項目 項目98: 監視項目 項目99: 監視項目 項目100: 監視項目		
項目	項目名	項目1 (1) (1) (1)			項目2 (1) (1) (1)		項目3 (1) (1) (1)		項目4 (1) (1) (1)	項目5 (1) (1) (1)																																																																																																		項目6 (1) (1) (1)	項目7 (1) (1) (1)	項目8 (1) (1) (1)	項目9 (1) (1) (1)	項目10 (1) (1) (1)	項目11 (1) (1) (1)	項目12 (1) (1) (1)	項目13 (1) (1) (1)	項目14 (1) (1) (1)	項目15 (1) (1) (1)	項目16 (1) (1) (1)	項目17 (1) (1) (1)
		項目1 (1) (1) (1)	項目2 (1) (1) (1)	項目3 (1) (1) (1)	項目4 (1) (1) (1)	項目5 (1) (1) (1)	項目6 (1) (1) (1)	項目7 (1) (1) (1)																																																																																																															
		項目1: 監視項目 項目2: 監視項目 項目3: 監視項目 項目4: 監視項目 項目5: 監視項目 項目6: 監視項目 項目7: 監視項目 項目8: 監視項目 項目9: 監視項目 項目10: 監視項目 項目11: 監視項目 項目12: 監視項目 項目13: 監視項目 項目14: 監視項目 項目15: 監視項目 項目16: 監視項目 項目17: 監視項目 項目18: 監視項目 項目19: 監視項目 項目20: 監視項目 項目21: 監視項目 項目22: 監視項目 項目23: 監視項目 項目24: 監視項目 項目25: 監視項目 項目26: 監視項目 項目27: 監視項目 項目28: 監視項目 項目29: 監視項目 項目30: 監視項目 項目31: 監視項目 項目32: 監視項目 項目33: 監視項目 項目34: 監視項目 項目35: 監視項目 項目36: 監視項目 項目37: 監視項目 項目38: 監視項目 項目39: 監視項目 項目40: 監視項目 項目41: 監視項目 項目42: 監視項目 項目43: 監視項目 項目44: 監視項目 項目45: 監視項目 項目46: 監視項目 項目47: 監視項目 項目48: 監視項目 項目49: 監視項目 項目50: 監視項目 項目51: 監視項目 項目52: 監視項目 項目53: 監視項目 項目54: 監視項目 項目55: 監視項目 項目56: 監視項目 項目57: 監視項目 項目58: 監視項目 項目59: 監視項目 項目60: 監視項目 項目61: 監視項目 項目62: 監視項目 項目63: 監視項目 項目64: 監視項目 項目65: 監視項目 項目66: 監視項目 項目67: 監視項目 項目68: 監視項目 項目69: 監視項目 項目70: 監視項目 項目71: 監視項目 項目72: 監視項目 項目73: 監視項目 項目74: 監視項目 項目75: 監視項目 項目76: 監視項目 項目77: 監視項目 項目78: 監視項目 項目79: 監視項目 項目80: 監視項目 項目81: 監視項目 項目82: 監視項目 項目83: 監視項目 項目84: 監視項目 項目85: 監視項目 項目86: 監視項目 項目87: 監視項目 項目88: 監視項目 項目89: 監視項目 項目90: 監視項目 項目91: 監視項目 項目92: 監視項目 項目93: 監視項目 項目94: 監視項目 項目95: 監視項目 項目96: 監視項目 項目97: 監視項目 項目98: 監視項目 項目99: 監視項目 項目100: 監視項目																																																																																																																					

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																						
<p>7.2.1 水準調整</p> <p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <table border="1" data-bbox="1310 183 1792 1077"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">項目名</th> <th colspan="2">女川2号炉</th> <th colspan="2">泊3号炉</th> <th rowspan="2">相違理由</th> </tr> <tr> <th>設置</th> <th>運用</th> <th>設置</th> <th>運用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">監視項目</td> <td>炉内水位監視</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内圧力監視</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内温度監視</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内流量監視</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">警報項目</td> <td>炉内水位異常</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内圧力異常</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内温度異常</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内流量異常</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">制御項目</td> <td>炉内水位調整</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内圧力調整</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内温度調整</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内流量調整</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注：○は設置・運用あり、△は設置あり・運用なし、×は設置・運用なし、空白は記載なし。</p>				項目	項目名	女川2号炉		泊3号炉		相違理由	設置	運用	設置	運用	監視項目	炉内水位監視	○	○	○	○		炉内圧力監視	○	○	○	○		炉内温度監視	○	○	○	○		炉内流量監視	○	○	○	○		警報項目	炉内水位異常	○	○	○	○		炉内圧力異常	○	○	○	○		炉内温度異常	○	○	○	○		炉内流量異常	○	○	○	○		制御項目	炉内水位調整	○	○	○	○		炉内圧力調整	○	○	○	○		炉内温度調整	○	○	○	○		炉内流量調整	○	○	○	○	
項目	項目名	女川2号炉				泊3号炉		相違理由																																																																																	
		設置	運用	設置	運用																																																																																				
監視項目	炉内水位監視	○	○	○	○																																																																																				
	炉内圧力監視	○	○	○	○																																																																																				
	炉内温度監視	○	○	○	○																																																																																				
	炉内流量監視	○	○	○	○																																																																																				
警報項目	炉内水位異常	○	○	○	○																																																																																				
	炉内圧力異常	○	○	○	○																																																																																				
	炉内温度異常	○	○	○	○																																																																																				
	炉内流量異常	○	○	○	○																																																																																				
制御項目	炉内水位調整	○	○	○	○																																																																																				
	炉内圧力調整	○	○	○	○																																																																																				
	炉内温度調整	○	○	○	○																																																																																				
	炉内流量調整	○	○	○	○																																																																																				

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																	
第1表 重大事故等対処に係る監視事項 7.2.4 監視機能 6. 大飯新(旧)炉に低圧注入機能及び副圧注入機能が喪失する事故																																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">大飯新(旧)炉に低圧注入機能及び副圧注入機能が喪失する事故</th> <th colspan="2">女川原子力発電所2号炉</th> <th colspan="2">泊発電所3号炉</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">相違理由</th> </tr> <tr> <th>監視機能 (1)の注</th> <th>監視機能 (2)の注</th> <th>監視機能 (1)の注</th> <th>監視機能 (2)の注</th> <th>監視機能 (1)の注</th> <th>監視機能 (2)の注</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">監視項目1 低圧注入機能及び副圧注入機能の監視</td> <td>監視機能 (1)の注</td> <td>監視機能 (2)の注</td> <td>監視機能 (1)の注</td> <td>監視機能 (2)の注</td> <td>監視機能 (1)の注</td> <td>監視機能 (2)の注</td> <td>監視項目1</td> <td>相違理由</td> </tr> <tr> <td>監視機能 (1)の注</td> <td>監視機能 (2)の注</td> <td>監視機能 (1)の注</td> <td>監視機能 (2)の注</td> <td>監視機能 (1)の注</td> <td>監視機能 (2)の注</td> <td>監視項目2</td> <td>相違理由</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">監視項目2 低圧注入機能及び副圧注入機能の監視</td> <td>監視機能 (1)の注</td> <td>監視機能 (2)の注</td> <td>監視機能 (1)の注</td> <td>監視機能 (2)の注</td> <td>監視機能 (1)の注</td> <td>監視機能 (2)の注</td> <td>監視項目3</td> <td>相違理由</td> </tr> <tr> <td>監視機能 (1)の注</td> <td>監視機能 (2)の注</td> <td>監視機能 (1)の注</td> <td>監視機能 (2)の注</td> <td>監視機能 (1)の注</td> <td>監視機能 (2)の注</td> <td>監視項目4</td> <td>相違理由</td> </tr> </tbody> </table>				監視項目	大飯新(旧)炉に低圧注入機能及び副圧注入機能が喪失する事故		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		監視項目	相違理由	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視項目1 低圧注入機能及び副圧注入機能の監視	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視項目1	相違理由	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視項目2	相違理由	監視項目2 低圧注入機能及び副圧注入機能の監視	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視項目3	相違理由	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視項目4	相違理由
監視項目	大飯新(旧)炉に低圧注入機能及び副圧注入機能が喪失する事故		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		監視項目	相違理由																																												
	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注																																														
監視項目1 低圧注入機能及び副圧注入機能の監視	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視項目1	相違理由																																												
	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視項目2	相違理由																																												
監視項目2 低圧注入機能及び副圧注入機能の監視	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視項目3	相違理由																																												
	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視機能 (1)の注	監視機能 (2)の注	監視項目4	相違理由																																												

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.2.4 水素燃焼 注：大飯新LOG時に低圧注入機能及び高圧注入機能が喪失する事故</p>			
<p>表 7.2.4.1 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.2 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.3 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.4 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.5 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.6 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.7 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.8 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.9 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.10 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.11 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.12 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.13 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.14 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.15 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.16 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.17 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.18 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.19 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.20 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.21 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.22 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.23 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.24 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.25 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.26 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.27 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.28 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.29 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.30 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.31 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.32 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.33 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.34 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.35 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.36 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.37 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.38 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.39 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.40 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.41 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.42 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.43 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.44 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.45 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.46 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.47 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.48 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.49 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.50 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.51 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.52 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.53 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.54 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.55 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.56 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.57 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.58 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.59 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.60 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.61 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.62 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.63 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.64 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.65 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.66 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.67 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.68 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.69 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.70 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.71 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.72 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.73 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.74 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.75 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.76 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.77 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.78 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.79 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.80 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.81 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.82 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.83 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.84 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.85 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.86 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.87 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.88 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.89 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.90 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.91 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.92 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.93 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.94 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.95 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.96 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.97 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.98 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.99 水素燃焼監視項目</p>			
<p>表 7.2.4.100 水素燃焼監視項目</p>			

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																					
		<p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.4.4 本表解説 注：大飯新LCC約に居住入機能及び居住入機能が喪失する事故</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">項目名</th> <th colspan="2">大飯新LCC約に居住入機能が喪失する事故</th> <th rowspan="2">項目名</th> <th colspan="2">大飯新LCC約に居住入機能が喪失する事故</th> <th rowspan="2">項目名</th> <th colspan="2">大飯新LCC約に居住入機能が喪失する事故</th> <th rowspan="2">項目名</th> <th colspan="2">大飯新LCC約に居住入機能が喪失する事故</th> <th rowspan="2">項目名</th> <th rowspan="2">項目内容</th> </tr> <tr> <th>発生数 (1/1000年)</th> <th>検出率 (%)</th> <th>発生数 (1/1000年)</th> <th>検出率 (%)</th> <th>発生数 (1/1000年)</th> <th>検出率 (%)</th> <th>発生数 (1/1000年)</th> <th>検出率 (%)</th> <th>発生数 (1/1000年)</th> <th>検出率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">監視項目</td> <td>居住入機能喪失</td> <td>1</td> <td>100</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>居住入機能喪失は、居住入機能喪失の発生時に、居住入機能喪失の発生を監視する。居住入機能喪失の発生時に、居住入機能喪失の発生を監視する。</td> </tr> <tr> <td>居住入機能喪失 (LCC)</td> <td>2 (2)</td> <td>100</td> <td>1</td> <td>100</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>居住入機能喪失は、居住入機能喪失の発生時に、居住入機能喪失の発生を監視する。居住入機能喪失の発生時に、居住入機能喪失の発生を監視する。</td> </tr> <tr> <td>監視項目</td> <td>居住入機能喪失 (LCC)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>居住入機能喪失は、居住入機能喪失の発生時に、居住入機能喪失の発生を監視する。居住入機能喪失の発生時に、居住入機能喪失の発生を監視する。</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">注：大飯新LCC約に居住入機能が喪失する事故 注：大飯新LCC約に居住入機能が喪失する事故 注：大飯新LCC約に居住入機能が喪失する事故</p>	項目	項目名	大飯新LCC約に居住入機能が喪失する事故		項目名	大飯新LCC約に居住入機能が喪失する事故		項目名	大飯新LCC約に居住入機能が喪失する事故		項目名	大飯新LCC約に居住入機能が喪失する事故		項目名	項目内容	発生数 (1/1000年)	検出率 (%)	発生数 (1/1000年)	検出率 (%)	発生数 (1/1000年)	検出率 (%)	発生数 (1/1000年)	検出率 (%)	発生数 (1/1000年)	検出率 (%)	監視項目	居住入機能喪失	1	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	居住入機能喪失は、居住入機能喪失の発生時に、居住入機能喪失の発生を監視する。居住入機能喪失の発生時に、居住入機能喪失の発生を監視する。	居住入機能喪失 (LCC)	2 (2)	100	1	100	0	0	0	0	0	0	0	0	居住入機能喪失は、居住入機能喪失の発生時に、居住入機能喪失の発生を監視する。居住入機能喪失の発生時に、居住入機能喪失の発生を監視する。	監視項目	居住入機能喪失 (LCC)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	居住入機能喪失は、居住入機能喪失の発生時に、居住入機能喪失の発生を監視する。居住入機能喪失の発生時に、居住入機能喪失の発生を監視する。	
項目	項目名	大飯新LCC約に居住入機能が喪失する事故			項目名	大飯新LCC約に居住入機能が喪失する事故		項目名	大飯新LCC約に居住入機能が喪失する事故		項目名	大飯新LCC約に居住入機能が喪失する事故		項目名	項目内容																																																									
		発生数 (1/1000年)	検出率 (%)	発生数 (1/1000年)		検出率 (%)	発生数 (1/1000年)		検出率 (%)	発生数 (1/1000年)		検出率 (%)	発生数 (1/1000年)			検出率 (%)																																																								
監視項目	居住入機能喪失	1	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	居住入機能喪失は、居住入機能喪失の発生時に、居住入機能喪失の発生を監視する。居住入機能喪失の発生時に、居住入機能喪失の発生を監視する。																																																										
	居住入機能喪失 (LCC)	2 (2)	100	1	100	0	0	0	0	0	0	0	0	居住入機能喪失は、居住入機能喪失の発生時に、居住入機能喪失の発生を監視する。居住入機能喪失の発生時に、居住入機能喪失の発生を監視する。																																																										
監視項目	居住入機能喪失 (LCC)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	居住入機能喪失は、居住入機能喪失の発生時に、居住入機能喪失の発生を監視する。居住入機能喪失の発生時に、居住入機能喪失の発生を監視する。																																																										

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.2.4 水素燃焼 6. 大破断LOCA時に配圧注入機能及び配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第2表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第3表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第4表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第5表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第6表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第7表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第8表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第9表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第10表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第11表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第12表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第13表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第14表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第15表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第16表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第17表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第18表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第19表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第20表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第21表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第22表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第23表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第24表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第25表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第26表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第27表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第28表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第29表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第30表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第31表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第32表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第33表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第34表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第35表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第36表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第37表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第38表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第39表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第40表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第41表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第42表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第43表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第44表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第45表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第46表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第47表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第48表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第49表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第50表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第51表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第52表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第53表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第54表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第55表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第56表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第57表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第58表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第59表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第60表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第61表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第62表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第63表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第64表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第65表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第66表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第67表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第68表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第69表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第70表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第71表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第72表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第73表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第74表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第75表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第76表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第77表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第78表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第79表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第80表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第81表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第82表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第83表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第84表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第85表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第86表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第87表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第88表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第89表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第90表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第91表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第92表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第93表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第94表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第95表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第96表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第97表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第98表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第99表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			
<p>第100表 配圧注入機能点検表示する事故</p>			

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.2.4 水素燃焼 a. 大破断LOCA時に低圧注入機能及び高圧注入機能が喪失する事故</p>			
<p>表：すべてのループの計装の比較 4K.O.：当該ループの計装</p>			

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																				
	<p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p style="text-align: center;">3.5 溶融炉心・コンクリート相互作用</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> </tr> <tr> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>炉心温度</td> <td>炉心圧力</td> <td>炉心温度</td> <td>炉心圧力</td> <td>炉心温度</td> <td>炉心圧力</td> <td>炉心温度</td> <td>炉心圧力</td> <td>炉心温度</td> <td>炉心圧力</td> </tr> <tr> <td>炉心圧力</td> <td>炉心温度</td> <td>炉心圧力</td> <td>炉心温度</td> <td>炉心圧力</td> <td>炉心温度</td> <td>炉心圧力</td> <td>炉心温度</td> <td>炉心圧力</td> <td>炉心温度</td> </tr> <tr> <td>炉心圧力</td> <td>炉心温度</td> <td>炉心圧力</td> <td>炉心温度</td> <td>炉心圧力</td> <td>炉心温度</td> <td>炉心圧力</td> <td>炉心温度</td> <td>炉心圧力</td> <td>炉心温度</td> </tr> </tbody> </table>	監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	<p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p style="text-align: center;">7.2.5 溶融炉心・コンクリート相互作用</p> <p style="text-align: center;">a. 大飯炉LOA時に低圧注入機能及び格納容器スプレイ注入機能が喪失する事故</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> </tr> <tr> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>炉心温度</td> <td>炉心圧力</td> <td>炉心温度</td> <td>炉心圧力</td> <td>炉心温度</td> <td>炉心圧力</td> <td>炉心温度</td> <td>炉心圧力</td> <td>炉心温度</td> <td>炉心圧力</td> </tr> <tr> <td>炉心圧力</td> <td>炉心温度</td> <td>炉心圧力</td> <td>炉心温度</td> <td>炉心圧力</td> <td>炉心温度</td> <td>炉心圧力</td> <td>炉心温度</td> <td>炉心圧力</td> <td>炉心温度</td> </tr> <tr> <td>炉心圧力</td> <td>炉心温度</td> <td>炉心圧力</td> <td>炉心温度</td> <td>炉心圧力</td> <td>炉心温度</td> <td>炉心圧力</td> <td>炉心温度</td> <td>炉心圧力</td> <td>炉心温度</td> </tr> </tbody> </table>	監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	
監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目																																																																																															
監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																														
炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力																																																																																														
炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度																																																																																														
炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度																																																																																														
監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目																																																																																															
監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																																																														
炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力																																																																																														
炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度																																																																																														
炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度	炉心圧力	炉心温度																																																																																														

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

4.1 想定事故1

監視対象	抽出圧力低下		抽出圧力低下		抽出圧力低下		抽出圧力低下		相違理由
	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	
抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	
	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	
	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	
	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

7.3.1 想定事故1

監視対象	抽出圧力低下		抽出圧力低下		抽出圧力低下		抽出圧力低下		相違理由
	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	
抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	
	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	
	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	
	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	抽出圧力低下	

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																		
		<p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.3.1 想定事故1</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="width: 15%;">記号</td> <td colspan="2" style="width: 20%;">監視名称</td> <td colspan="2" style="width: 20%;">監視内容</td> <td colspan="2" style="width: 20%;">監視手段</td> <td colspan="2" style="width: 20%;">監視装置</td> </tr> <tr> <td>項目</td> <td>内容</td> <td>項目</td> <td>内容</td> <td>項目</td> <td>内容</td> <td>項目</td> <td>内容</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">7.3.1.1 想定事故1.1 炉内温度上昇による燃料棒破断による炉内温度上昇</td> <td>監視名称</td> <td>炉内温度</td> <td>監視内容</td> <td>炉内温度の異常上昇</td> <td>監視手段</td> <td>温度計</td> <td>監視装置</td> <td>温度計</td> </tr> <tr> <td>監視名称</td> <td>炉内温度</td> <td>監視内容</td> <td>炉内温度の異常上昇</td> <td>監視手段</td> <td>温度計</td> <td>監視装置</td> <td>温度計</td> </tr> </table> <p style="font-size: small;">※1: 予備電源の確保 ※2: 監視装置の点検 ※3: 監視装置の点検</p>	記号	監視名称		監視内容		監視手段		監視装置		項目	内容	項目	内容	項目	内容	項目	内容	7.3.1.1 想定事故1.1 炉内温度上昇による燃料棒破断による炉内温度上昇	監視名称	炉内温度	監視内容	炉内温度の異常上昇	監視手段	温度計	監視装置	温度計	監視名称	炉内温度	監視内容	炉内温度の異常上昇	監視手段	温度計	監視装置	温度計	
記号	監視名称			監視内容		監視手段		監視装置																													
	項目	内容	項目	内容	項目	内容	項目	内容																													
7.3.1.1 想定事故1.1 炉内温度上昇による燃料棒破断による炉内温度上昇	監視名称	炉内温度	監視内容	炉内温度の異常上昇	監視手段	温度計	監視装置	温度計																													
	監視名称	炉内温度	監視内容	炉内温度の異常上昇	監視手段	温度計	監視装置	温度計																													

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		<p>第1表 重大事故等対応に係る監視事項</p> <p>7.3.3.1 緊急事故1</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">緊急事故1 (15分)</th> <th colspan="2">緊急事故2 (15分)</th> <th colspan="2">緊急事故3 (15分)</th> <th colspan="2">緊急事故4 (15分)</th> <th colspan="2">緊急事故5 (15分)</th> <th colspan="2">緊急事故6 (15分)</th> <th colspan="2">緊急事故7 (15分)</th> <th colspan="2">緊急事故8 (15分)</th> <th colspan="2">緊急事故9 (15分)</th> <th colspan="2">緊急事故10 (15分)</th> </tr> <tr> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">緊急事故1 (15分)</td> <td>炉内温度</td> <td>監視</td> <td>炉内温度</td> <td>監視</td> <td>炉内温度</td> <td>監視</td> <td>炉内温度</td> <td>監視</td> <td>炉内温度</td> <td>監視</td> <td>炉内温度</td> <td>監視</td> <td>炉内温度</td> <td>監視</td> <td>炉内温度</td> <td>監視</td> <td>炉内温度</td> <td>監視</td> <td>炉内温度</td> <td>監視</td> <td>炉内温度</td> <td>監視</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> </tr> <tr> <td>炉内水位</td> <td>監視</td> <td>炉内水位</td> <td>監視</td> <td>炉内水位</td> <td>監視</td> <td>炉内水位</td> <td>監視</td> <td>炉内水位</td> <td>監視</td> <td>炉内水位</td> <td>監視</td> <td>炉内水位</td> <td>監視</td> <td>炉内水位</td> <td>監視</td> <td>炉内水位</td> <td>監視</td> <td>炉内水位</td> <td>監視</td> <td>炉内水位</td> <td>監視</td> </tr> <tr> <td>炉内流量</td> <td>監視</td> <td>炉内流量</td> <td>監視</td> <td>炉内流量</td> <td>監視</td> <td>炉内流量</td> <td>監視</td> <td>炉内流量</td> <td>監視</td> <td>炉内流量</td> <td>監視</td> <td>炉内流量</td> <td>監視</td> <td>炉内流量</td> <td>監視</td> <td>炉内流量</td> <td>監視</td> <td>炉内流量</td> <td>監視</td> <td>炉内流量</td> <td>監視</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> <td>炉内圧力</td> <td>監視</td> </tr> </tbody> </table>	項目	緊急事故1 (15分)		緊急事故2 (15分)		緊急事故3 (15分)		緊急事故4 (15分)		緊急事故5 (15分)		緊急事故6 (15分)		緊急事故7 (15分)		緊急事故8 (15分)		緊急事故9 (15分)		緊急事故10 (15分)		監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	緊急事故1 (15分)	炉内温度	監視	炉内温度	監視	炉内温度	監視	炉内温度	監視	炉内温度	監視	炉内温度	監視	炉内温度	監視	炉内温度	監視	炉内温度	監視	炉内温度	監視	炉内温度	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内水位	監視	炉内水位	監視	炉内水位	監視	炉内水位	監視	炉内水位	監視	炉内水位	監視	炉内水位	監視	炉内水位	監視	炉内水位	監視	炉内水位	監視	炉内水位	監視	炉内流量	監視	炉内流量	監視	炉内流量	監視	炉内流量	監視	炉内流量	監視	炉内流量	監視	炉内流量	監視	炉内流量	監視	炉内流量	監視	炉内流量	監視	炉内流量	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	
項目	緊急事故1 (15分)			緊急事故2 (15分)		緊急事故3 (15分)		緊急事故4 (15分)		緊急事故5 (15分)		緊急事故6 (15分)		緊急事故7 (15分)		緊急事故8 (15分)		緊急事故9 (15分)		緊急事故10 (15分)																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段																																																																																																																																																																																																																																																																																							
緊急事故1 (15分)	炉内温度	監視	炉内温度	監視	炉内温度	監視	炉内温度	監視	炉内温度	監視	炉内温度	監視	炉内温度	監視	炉内温度	監視	炉内温度	監視	炉内温度	監視	炉内温度	監視																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	炉内水位	監視	炉内水位	監視	炉内水位	監視	炉内水位	監視	炉内水位	監視	炉内水位	監視	炉内水位	監視	炉内水位	監視	炉内水位	監視	炉内水位	監視	炉内水位	監視																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	炉内流量	監視	炉内流量	監視	炉内流量	監視	炉内流量	監視	炉内流量	監視	炉内流量	監視	炉内流量	監視	炉内流量	監視	炉内流量	監視	炉内流量	監視	炉内流量	監視																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視																																																																																																																																																																																																																																																																																			
炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視	炉内圧力	監視																																																																																																																																																																																																																																																																																				

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																					
<p>4.2 想定事故2</p> <p>第1表 重大事故等対策に係る監視事項</p> <table border="1" data-bbox="734 175 1209 1109"> <thead> <tr> <th rowspan="2">想定事故</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視手段</th> <th colspan="2">監視対象</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視手段</th> <th rowspan="2">監視対象</th> </tr> <tr> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)</td> <td>燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)</td> <td>燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)</td> <td>燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)</td> <td>燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)</td> <td>燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)</td> <td>燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)</td> <td>燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)</td> <td>燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)</td> <td>燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)</td> </tr> <!-- Additional rows would follow the same pattern --> </tbody> </table>		想定事故	監視項目		監視手段		監視対象		監視項目	監視手段	監視対象	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	<p>7.3.2 想定事故2</p> <p>第1表 重大事故等対策に係る監視事項</p> <table border="1" data-bbox="1326 175 1668 1228"> <thead> <tr> <th rowspan="2">想定事故</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視手段</th> <th colspan="2">監視対象</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視手段</th> <th rowspan="2">監視対象</th> </tr> <tr> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)</td> <td>燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)</td> <td>燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)</td> <td>燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)</td> <td>燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)</td> <td>燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)</td> <td>燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)</td> <td>燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)</td> <td>燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)</td> <td>燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)</td> </tr> <!-- Additional rows would follow the same pattern --> </tbody> </table>		想定事故	監視項目		監視手段		監視対象		監視項目	監視手段	監視対象	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	<p>相違理由</p>
想定事故	監視項目		監視手段		監視対象		監視項目	監視手段				監視対象																																												
	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段																																																		
燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)																																															
想定事故	監視項目		監視手段		監視対象		監視項目	監視手段	監視対象																																															
	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段																																																		
燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)	燃料供給ポンプ停止 (燃料供給ポンプ停止)																																															

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

4.2 想定事故2

特性事項	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由
	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	
燃料プールの水位異常による燃料プールの空乏	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	
	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	
	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	
	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

4.2 想定事故2

特性事項	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由
	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	
燃料プールの水位異常による燃料プールの空乏	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	
	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	
	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	
	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	燃料プール水位異常 (ヒートシート)	

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																														
		<p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>7.3.2 想定事故2</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td rowspan="2" style="width: 15%;">項目名</td> <td colspan="2">監視項目</td> <td colspan="2">監視項目</td> <td colspan="2">監視項目</td> <td colspan="2">監視項目</td> <td colspan="2">監視項目</td> <td colspan="2">監視項目</td> </tr> <tr> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> <td>監視項目</td> </tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="2">監視項目</td> <td colspan="2">監視項目</td> <td colspan="2">監視項目</td> <td colspan="2">監視項目</td> <td colspan="2">監視項目</td> <td colspan="2">監視項目</td> </tr> <tr> <td colspan="2">監視項目</td> <td colspan="2">監視項目</td> <td colspan="2">監視項目</td> <td colspan="2">監視項目</td> <td colspan="2">監視項目</td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">注1：本表は、女川2号炉の監視項目を参照して作成されたものである。 注2：本表は、女川2号炉の監視項目を参照して作成されたものである。</p> </div>	項目名	監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		
項目名	監視項目			監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目																																					
	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																						
監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目																																							
		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目																																							

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																															
		<p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.3.2 想定事故2</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">想定事故</th> <th colspan="3">運転シナリオ1の設備での計装</th> <th colspan="3">運転シナリオ2の設備での計装</th> <th rowspan="2">運転シナリオ3の設備での計装</th> <th rowspan="2">計装名称</th> <th rowspan="2">計装機能</th> <th rowspan="2">計装位置</th> <th rowspan="2">計装出力</th> <th rowspan="2">計装単位</th> <th rowspan="2">計装種類</th> </tr> <tr> <th>計装名称</th> <th>計装機能</th> <th>計装位置</th> <th>計装名称</th> <th>計装機能</th> <th>計装位置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">炉内温度センサーが故障した場合</td> <td>炉内温度センサーが故障した場合</td> <td>炉内温度センサーが故障した場合</td> <td>炉内温度センサーが故障した場合</td> <td>炉内温度センサーが故障した場合</td> <td>炉内温度センサーが故障した場合</td> <td>炉内温度センサーが故障した場合</td> <td>炉内温度センサーが故障した場合</td> <td>炉内温度センサーが故障した場合</td> <td>炉内温度センサーが故障した場合</td> <td>炉内温度センサーが故障した場合</td> <td>炉内温度センサーが故障した場合</td> <td>炉内温度センサーが故障した場合</td> <td>炉内温度センサーが故障した場合</td> </tr> <tr> <td>炉内温度センサーが故障した場合</td> <td>炉内温度センサーが故障した場合</td> <td>炉内温度センサーが故障した場合</td> <td>炉内温度センサーが故障した場合</td> <td>炉内温度センサーが故障した場合</td> <td>炉内温度センサーが故障した場合</td> <td>炉内温度センサーが故障した場合</td> <td>炉内温度センサーが故障した場合</td> <td>炉内温度センサーが故障した場合</td> <td>炉内温度センサーが故障した場合</td> <td>炉内温度センサーが故障した場合</td> <td>炉内温度センサーが故障した場合</td> <td>炉内温度センサーが故障した場合</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：計装出力は監視項目を指す。 ※2：炉内温度センサーが故障した場合の対応手段を指す。</p>	想定事故	運転シナリオ1の設備での計装			運転シナリオ2の設備での計装			運転シナリオ3の設備での計装	計装名称	計装機能	計装位置	計装出力	計装単位	計装種類	計装名称	計装機能	計装位置	計装名称	計装機能	計装位置	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	
想定事故	運転シナリオ1の設備での計装			運転シナリオ2の設備での計装			運転シナリオ3の設備での計装	計装名称	計装機能								計装位置	計装出力	計装単位	計装種類																														
	計装名称	計装機能	計装位置	計装名称	計装機能	計装位置																																												
炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合																																					
	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合	炉内温度センサーが故障した場合																																					

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																													
		<p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対応に係る監視事項</p> <p style="text-align: center;">7.3.2 想定事故2:</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>監視項目</th> <th>項目</th> <th>監視項目</th> <th>項目</th> <th>監視項目</th> <th>項目</th> <th>監視項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10"> 1. 炉内水位監視 2. 炉内温度監視 3. 炉内圧力監視 4. 炉内流量監視 5. 炉内圧力監視 6. 炉内温度監視 7. 炉内圧力監視 8. 炉内流量監視 9. 炉内圧力監視 10. 炉内温度監視 </td> <td>炉内水位監視</td> <td>炉内水位監視</td> <td>炉内水位監視</td> <td>炉内水位監視</td> <td>炉内水位監視</td> <td>炉内水位監視</td> <td>炉内水位監視</td> <td>炉内水位監視</td> <td>炉内水位監視</td> </tr> <tr> <td>炉内温度監視</td> <td>炉内温度監視</td> <td>炉内温度監視</td> <td>炉内温度監視</td> <td>炉内温度監視</td> <td>炉内温度監視</td> <td>炉内温度監視</td> <td>炉内温度監視</td> <td>炉内温度監視</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> </tr> <tr> <td>炉内流量監視</td> <td>炉内流量監視</td> <td>炉内流量監視</td> <td>炉内流量監視</td> <td>炉内流量監視</td> <td>炉内流量監視</td> <td>炉内流量監視</td> <td>炉内流量監視</td> <td>炉内流量監視</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> </tr> <tr> <td>炉内温度監視</td> <td>炉内温度監視</td> <td>炉内温度監視</td> <td>炉内温度監視</td> <td>炉内温度監視</td> <td>炉内温度監視</td> <td>炉内温度監視</td> <td>炉内温度監視</td> <td>炉内温度監視</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> </tr> <tr> <td>炉内流量監視</td> <td>炉内流量監視</td> <td>炉内流量監視</td> <td>炉内流量監視</td> <td>炉内流量監視</td> <td>炉内流量監視</td> <td>炉内流量監視</td> <td>炉内流量監視</td> <td>炉内流量監視</td> </tr> <tr> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> <td>炉内圧力監視</td> </tr> <tr> <td>炉内温度監視</td> <td>炉内温度監視</td> <td>炉内温度監視</td> <td>炉内温度監視</td> <td>炉内温度監視</td> <td>炉内温度監視</td> <td>炉内温度監視</td> <td>炉内温度監視</td> <td>炉内温度監視</td> </tr> </tbody> </table>	項目	監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		備考	項目	監視項目	項目	監視項目	項目	監視項目	項目	監視項目	1. 炉内水位監視 2. 炉内温度監視 3. 炉内圧力監視 4. 炉内流量監視 5. 炉内圧力監視 6. 炉内温度監視 7. 炉内圧力監視 8. 炉内流量監視 9. 炉内圧力監視 10. 炉内温度監視	炉内水位監視	炉内水位監視	炉内水位監視	炉内水位監視	炉内水位監視	炉内水位監視	炉内水位監視	炉内水位監視	炉内水位監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	
項目	監視項目			監視項目		監視項目		監視項目		備考																																																																																																						
	項目	監視項目	項目	監視項目	項目	監視項目	項目	監視項目																																																																																																								
1. 炉内水位監視 2. 炉内温度監視 3. 炉内圧力監視 4. 炉内流量監視 5. 炉内圧力監視 6. 炉内温度監視 7. 炉内圧力監視 8. 炉内流量監視 9. 炉内圧力監視 10. 炉内温度監視	炉内水位監視	炉内水位監視	炉内水位監視	炉内水位監視	炉内水位監視	炉内水位監視	炉内水位監視	炉内水位監視	炉内水位監視																																																																																																							
	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視																																																																																																							
	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視																																																																																																							
	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内流量監視																																																																																																							
	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視																																																																																																							
	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視																																																																																																							
	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視																																																																																																							
	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内流量監視	炉内流量監視																																																																																																							
	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視	炉内圧力監視																																																																																																							
	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視	炉内温度監視																																																																																																							

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																												
		<p>第1表 重大事故等対応に係る監視事項</p> <p>2.3.2 想定事故2</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">女川2号炉</th> <th colspan="2">泊3号炉</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">監視項目</th> </tr> <tr> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> <th>監視項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">炉内水位監視</td> <td>炉内水位監視(1) (監視)</td> <td>炉内水位監視(1) (監視)</td> <td>炉内水位監視(1) (監視)</td> <td>炉内水位監視(1) (監視)</td> <td>炉内水位監視(1) (監視)</td> <td>炉内水位監視(1) (監視)</td> <td>炉内水位監視(1) (監視)</td> <td>炉内水位監視(1) (監視)</td> <td>炉内水位監視(1) (監視)</td> </tr> <tr> <td>炉内水位監視(2) (監視)</td> <td>炉内水位監視(2) (監視)</td> <td>炉内水位監視(2) (監視)</td> <td>炉内水位監視(2) (監視)</td> <td>炉内水位監視(2) (監視)</td> <td>炉内水位監視(2) (監視)</td> <td>炉内水位監視(2) (監視)</td> <td>炉内水位監視(2) (監視)</td> <td>炉内水位監視(2) (監視)</td> </tr> <tr> <td>炉内水位監視(3) (監視)</td> <td>炉内水位監視(3) (監視)</td> <td>炉内水位監視(3) (監視)</td> <td>炉内水位監視(3) (監視)</td> <td>炉内水位監視(3) (監視)</td> <td>炉内水位監視(3) (監視)</td> <td>炉内水位監視(3) (監視)</td> <td>炉内水位監視(3) (監視)</td> <td>炉内水位監視(3) (監視)</td> </tr> <tr> <td>炉内水位監視(4) (監視)</td> <td>炉内水位監視(4) (監視)</td> <td>炉内水位監視(4) (監視)</td> <td>炉内水位監視(4) (監視)</td> <td>炉内水位監視(4) (監視)</td> <td>炉内水位監視(4) (監視)</td> <td>炉内水位監視(4) (監視)</td> <td>炉内水位監視(4) (監視)</td> <td>炉内水位監視(4) (監視)</td> </tr> <tr> <td>炉内水位監視(5) (監視)</td> <td>炉内水位監視(5) (監視)</td> <td>炉内水位監視(5) (監視)</td> <td>炉内水位監視(5) (監視)</td> <td>炉内水位監視(5) (監視)</td> <td>炉内水位監視(5) (監視)</td> <td>炉内水位監視(5) (監視)</td> <td>炉内水位監視(5) (監視)</td> <td>炉内水位監視(5) (監視)</td> </tr> </tbody> </table>		監視項目	女川2号炉		泊3号炉		監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	炉内水位監視	炉内水位監視(1) (監視)	炉内水位監視(1) (監視)	炉内水位監視(1) (監視)	炉内水位監視(1) (監視)	炉内水位監視(1) (監視)	炉内水位監視(1) (監視)	炉内水位監視(1) (監視)	炉内水位監視(1) (監視)	炉内水位監視(1) (監視)	炉内水位監視(2) (監視)	炉内水位監視(2) (監視)	炉内水位監視(2) (監視)	炉内水位監視(2) (監視)	炉内水位監視(2) (監視)	炉内水位監視(2) (監視)	炉内水位監視(2) (監視)	炉内水位監視(2) (監視)	炉内水位監視(2) (監視)	炉内水位監視(3) (監視)	炉内水位監視(3) (監視)	炉内水位監視(3) (監視)	炉内水位監視(3) (監視)	炉内水位監視(3) (監視)	炉内水位監視(3) (監視)	炉内水位監視(3) (監視)	炉内水位監視(3) (監視)	炉内水位監視(3) (監視)	炉内水位監視(4) (監視)	炉内水位監視(4) (監視)	炉内水位監視(4) (監視)	炉内水位監視(4) (監視)	炉内水位監視(4) (監視)	炉内水位監視(4) (監視)	炉内水位監視(4) (監視)	炉内水位監視(4) (監視)	炉内水位監視(4) (監視)	炉内水位監視(5) (監視)	炉内水位監視(5) (監視)	炉内水位監視(5) (監視)	炉内水位監視(5) (監視)	炉内水位監視(5) (監視)	炉内水位監視(5) (監視)	炉内水位監視(5) (監視)	炉内水位監視(5) (監視)	炉内水位監視(5) (監視)
監視項目	女川2号炉		泊3号炉		監視項目	監視項目	監視項目	監視項目						監視項目																																																	
	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目																																																											
炉内水位監視	炉内水位監視(1) (監視)	炉内水位監視(1) (監視)	炉内水位監視(1) (監視)	炉内水位監視(1) (監視)	炉内水位監視(1) (監視)	炉内水位監視(1) (監視)	炉内水位監視(1) (監視)	炉内水位監視(1) (監視)	炉内水位監視(1) (監視)																																																						
	炉内水位監視(2) (監視)	炉内水位監視(2) (監視)	炉内水位監視(2) (監視)	炉内水位監視(2) (監視)	炉内水位監視(2) (監視)	炉内水位監視(2) (監視)	炉内水位監視(2) (監視)	炉内水位監視(2) (監視)	炉内水位監視(2) (監視)																																																						
	炉内水位監視(3) (監視)	炉内水位監視(3) (監視)	炉内水位監視(3) (監視)	炉内水位監視(3) (監視)	炉内水位監視(3) (監視)	炉内水位監視(3) (監視)	炉内水位監視(3) (監視)	炉内水位監視(3) (監視)	炉内水位監視(3) (監視)																																																						
	炉内水位監視(4) (監視)	炉内水位監視(4) (監視)	炉内水位監視(4) (監視)	炉内水位監視(4) (監視)	炉内水位監視(4) (監視)	炉内水位監視(4) (監視)	炉内水位監視(4) (監視)	炉内水位監視(4) (監視)	炉内水位監視(4) (監視)																																																						
	炉内水位監視(5) (監視)	炉内水位監視(5) (監視)	炉内水位監視(5) (監視)	炉内水位監視(5) (監視)	炉内水位監視(5) (監視)	炉内水位監視(5) (監視)	炉内水位監視(5) (監視)	炉内水位監視(5) (監視)	炉内水位監視(5) (監視)																																																						

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

5.1 崩壊熱除去機能喪失

対応手段	崩壊熱除去機能喪失		炉心冷却能力低下		炉心温度上昇		炉心圧力低下		炉心圧力上昇		設備
	発生	検出	発生	検出	発生	検出	発生	検出	発生	検出	
炉内温度監視 (炉内温度計)	2	1	1	0	2	2	1	1	2	2	本所では炉内温度監視装置は炉内温度計による監視が主であり、炉内温度計の故障による監視が主である。
炉内圧力監視 (炉内圧力計)	2	1	1	0	2	2	1	1	2	2	本所では炉内圧力監視装置は炉内圧力計による監視が主であり、炉内圧力計の故障による監視が主である。
炉内水位監視 (炉内水位計)	2	1	1	0	2	2	1	1	2	2	本所では炉内水位監視装置は炉内水位計による監視が主であり、炉内水位計の故障による監視が主である。
炉内流量監視 (炉内流量計)	2	1	1	0	2	2	1	1	2	2	本所では炉内流量監視装置は炉内流量計による監視が主であり、炉内流量計の故障による監視が主である。
炉内温度監視 (炉内温度計)	2	1	1	0	2	2	1	1	2	2	本所では炉内温度監視装置は炉内温度計による監視が主であり、炉内温度計の故障による監視が主である。
炉内圧力監視 (炉内圧力計)	2	1	1	0	2	2	1	1	2	2	本所では炉内圧力監視装置は炉内圧力計による監視が主であり、炉内圧力計の故障による監視が主である。
炉内水位監視 (炉内水位計)	2	1	1	0	2	2	1	1	2	2	本所では炉内水位監視装置は炉内水位計による監視が主であり、炉内水位計の故障による監視が主である。
炉内流量監視 (炉内流量計)	2	1	1	0	2	2	1	1	2	2	本所では炉内流量監視装置は炉内流量計による監視が主であり、炉内流量計の故障による監視が主である。

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

7.4.1 崩壊熱除去機能喪失 (余熱除去系の故障による停止時冷却機能喪失)
 b. 燃料取出前のミッドループ運転中に余熱除去機能が喪失する事故

対応手段	崩壊熱除去機能喪失		炉心冷却能力低下		炉心温度上昇		炉心圧力低下		炉心圧力上昇		設備
	発生	検出	発生	検出	発生	検出	発生	検出	発生	検出	
炉内温度監視 (炉内温度計)	2	1	1	0	2	2	1	1	2	2	本所では炉内温度監視装置は炉内温度計による監視が主であり、炉内温度計の故障による監視が主である。
炉内圧力監視 (炉内圧力計)	2	1	1	0	2	2	1	1	2	2	本所では炉内圧力監視装置は炉内圧力計による監視が主であり、炉内圧力計の故障による監視が主である。
炉内水位監視 (炉内水位計)	2	1	1	0	2	2	1	1	2	2	本所では炉内水位監視装置は炉内水位計による監視が主であり、炉内水位計の故障による監視が主である。
炉内流量監視 (炉内流量計)	2	1	1	0	2	2	1	1	2	2	本所では炉内流量監視装置は炉内流量計による監視が主であり、炉内流量計の故障による監視が主である。
炉内温度監視 (炉内温度計)	2	1	1	0	2	2	1	1	2	2	本所では炉内温度監視装置は炉内温度計による監視が主であり、炉内温度計の故障による監視が主である。
炉内圧力監視 (炉内圧力計)	2	1	1	0	2	2	1	1	2	2	本所では炉内圧力監視装置は炉内圧力計による監視が主であり、炉内圧力計の故障による監視が主である。
炉内水位監視 (炉内水位計)	2	1	1	0	2	2	1	1	2	2	本所では炉内水位監視装置は炉内水位計による監視が主であり、炉内水位計の故障による監視が主である。
炉内流量監視 (炉内流量計)	2	1	1	0	2	2	1	1	2	2	本所では炉内流量監視装置は炉内流量計による監視が主であり、炉内流量計の故障による監視が主である。

灰色: 女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字: 設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字: 記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字: 記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

5.1 崩壊熱除去機能喪失

対応手段	崩壊熱除去機能喪失		崩壊熱除去機能喪失		崩壊熱除去機能喪失		対策
	監視数	監視項目	監視数	監視項目	監視数	監視項目	
監視項目表 (注) 監視項目表 (注) 監視項目表 (注) 監視項目表 (注)	3	1	2	0	1	1	監視項目表 (注) 監視項目表 (注) 監視項目表 (注) 監視項目表 (注)
監視項目表 (注) 監視項目表 (注) 監視項目表 (注) 監視項目表 (注)	2	1	1	0	0	0	監視項目表 (注) 監視項目表 (注) 監視項目表 (注) 監視項目表 (注)

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

7.4.1 崩壊熱除去機能喪失 (余熱除去系の故障による停止時冷却機能喪失)
 7.4.2 燃料取出前のミッドロープ運転中に余熱除去機能が喪失する事故

対応手段	崩壊熱除去機能喪失		崩壊熱除去機能喪失		崩壊熱除去機能喪失		対策
	監視数	監視項目	監視数	監視項目	監視数	監視項目	
監視項目表 (注) 監視項目表 (注) 監視項目表 (注) 監視項目表 (注)	4	1	3	0	1	1	監視項目表 (注) 監視項目表 (注) 監視項目表 (注) 監視項目表 (注)
監視項目表 (注) 監視項目表 (注) 監視項目表 (注) 監視項目表 (注)	2	1	0	0	0	0	監視項目表 (注) 監視項目表 (注) 監視項目表 (注) 監視項目表 (注)
監視項目表 (注) 監視項目表 (注) 監視項目表 (注) 監視項目表 (注)	3	0	0	0	0	0	監視項目表 (注) 監視項目表 (注) 監視項目表 (注) 監視項目表 (注)
監視項目表 (注) 監視項目表 (注) 監視項目表 (注) 監視項目表 (注)	3	0	3	0	3	0	監視項目表 (注) 監視項目表 (注) 監視項目表 (注) 監視項目表 (注)

灰色: 女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字: 設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字: 記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字: 記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																
<p>5.1 炉内熱除去機能喪失</p>	<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目の発生</th> <th rowspan="2">監視項目の発生</th> <th rowspan="2">監視項目の発生</th> <th rowspan="2">監視項目の発生</th> <th rowspan="2">監視項目の発生</th> <th colspan="2">監視項目の発生</th> <th rowspan="2">監視項目の発生</th> <th rowspan="2">監視項目の発生</th> <th rowspan="2">監視項目の発生</th> <th rowspan="2">監視項目の発生</th> </tr> <tr> <th>発生</th> <th>発生</th> <th>発生</th> <th>発生</th> <th>発生</th> <th>発生</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>炉内熱除去機能喪失</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	監視項目	監視項目の発生		監視項目の発生	監視項目の発生	監視項目の発生	監視項目の発生	監視項目の発生		監視項目の発生	監視項目の発生	監視項目の発生	監視項目の発生	発生	発生	発生	発生	発生	発生	炉内熱除去機能喪失	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目の発生</th> <th rowspan="2">監視項目の発生</th> <th rowspan="2">監視項目の発生</th> <th rowspan="2">監視項目の発生</th> <th rowspan="2">監視項目の発生</th> <th colspan="2">監視項目の発生</th> <th rowspan="2">監視項目の発生</th> <th rowspan="2">監視項目の発生</th> <th rowspan="2">監視項目の発生</th> <th rowspan="2">監視項目の発生</th> </tr> <tr> <th>発生</th> <th>発生</th> <th>発生</th> <th>発生</th> <th>発生</th> <th>発生</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>炉内熱除去機能喪失</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	監視項目	監視項目の発生		監視項目の発生	監視項目の発生	監視項目の発生	監視項目の発生	監視項目の発生		監視項目の発生	監視項目の発生	監視項目の発生	監視項目の発生	発生	発生	発生	発生	発生	発生	炉内熱除去機能喪失	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	<p>相違理由</p>
監視項目	監視項目の発生		監視項目の発生	監視項目の発生					監視項目の発生	監視項目の発生					監視項目の発生		監視項目の発生	監視項目の発生	監視項目の発生	監視項目の発生																																															
	発生	発生			発生	発生	発生	発生																																																											
炉内熱除去機能喪失	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																							
監視項目	監視項目の発生		監視項目の発生	監視項目の発生	監視項目の発生	監視項目の発生	監視項目の発生		監視項目の発生	監視項目の発生	監視項目の発生	監視項目の発生																																																							
	発生	発生					発生	発生					発生	発生																																																					
炉内熱除去機能喪失	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																							
<p>1.15 事故時の計装に関する手順等 (添付資料)</p>	<p>泊発電所3号炉 技術的能力 比較表</p>	<p>泊発電所3号炉</p>	<p>相違理由</p>																																																																

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	
対応手段	
機器故障発生(運転中)後、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応	

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

5.1 崩壊熱除去機能喪失

監視項目	監視項目の発生		監視項目の発生		監視項目の発生		監視項目の発生		相違理由
	発生	計測値	発生	計測値	発生	計測値	発生	計測値	
機器故障発生(運転中)後、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応	2	1	①	1	2	3	4	1	運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応
機器故障発生(運転中)後、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応	2	1	①	1	2	3	4	1	運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応
機器故障発生(運転中)後、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応	2	1	①	1	2	3	4	1	運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

2.4.1. 崩壊熱除去機能喪失(余熱除去系の故障による停山時高圧崩壊熱除去)

6. 燃料取出時のエラーメッセージ発生中に冷却材循環が停止する事故

監視項目	監視項目の発生		監視項目の発生		監視項目の発生		監視項目の発生		相違理由
	発生	計測値	発生	計測値	発生	計測値	発生	計測値	
燃料取出時のエラーメッセージ発生中に冷却材循環が停止する事故	2	1	①	1	2	3	4	1	運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応
燃料取出時のエラーメッセージ発生中に冷却材循環が停止する事故	2	1	①	1	2	3	4	1	運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応
燃料取出時のエラーメッセージ発生中に冷却材循環が停止する事故	2	1	①	1	2	3	4	1	運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：①は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：②は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：③は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：④は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：⑤は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：⑥は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：⑦は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：⑧は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：⑨は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：⑩は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：⑪は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：⑫は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：⑬は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：⑭は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：⑮は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：⑯は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：⑰は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：⑱は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：⑲は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：⑳は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㉑は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㉒は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㉓は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㉔は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㉕は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㉖は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㉗は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㉘は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㉙は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㉚は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㉛は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㉜は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㉝は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㉞は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㉟は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㊱は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㊲は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㊳は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㊴は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㊵は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㊶は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㊷は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㊸は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㊹は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㊺は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㊻は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㊼は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㊽は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㊾は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㊿は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

注：㊿は、運転員が同一日、連続して、運転員が機器故障発生時の対応

灰色: 女川2号炉の記載のうち, BWR固有の設備や対応手段であり, 泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字: 設備, 運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字: 記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字: 記載表現, 設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

5.2 全交流動力電源喪失

項目	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉	
	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段
全交流動力電源喪失による原子炉停止後、原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項	原子炉停止後、原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項	監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項 監視手段: 監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項	監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項 監視手段: 監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項	監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項 監視手段: 監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項	監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項 監視手段: 監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項	監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項 監視手段: 監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項
	原子炉停止後、原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項	監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項 監視手段: 監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項	監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項 監視手段: 監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項	監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項 監視手段: 監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項	監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項 監視手段: 監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項	監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項 監視手段: 監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項
	原子炉停止後、原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項	監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項 監視手段: 監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項	監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項 監視手段: 監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項	監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項 監視手段: 監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項	監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項 監視手段: 監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項	監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項 監視手段: 監視項目: 原子炉停止後1ヶ月以内の監視事項

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

7.4.2 全交流動力電源喪失
 a. 燃料送出用のミッドランズ運転中に外部電源が消失するとともに非常用交流電源が喪失し、原子炉機械的制御が保たれる事象

監視項目	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉	
	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段
燃料送出用のミッドランズ運転中に外部電源が消失するとともに非常用交流電源が喪失し、原子炉機械的制御が保たれる事象	監視項目: 燃料送出用のミッドランズ運転中に外部電源が消失するとともに非常用交流電源が喪失し、原子炉機械的制御が保たれる事象 監視手段: 監視項目: 燃料送出用のミッドランズ運転中に外部電源が消失するとともに非常用交流電源が喪失し、原子炉機械的制御が保たれる事象	監視項目: 燃料送出用のミッドランズ運転中に外部電源が消失するとともに非常用交流電源が喪失し、原子炉機械的制御が保たれる事象 監視手段: 監視項目: 燃料送出用のミッドランズ運転中に外部電源が消失するとともに非常用交流電源が喪失し、原子炉機械的制御が保たれる事象	監視項目: 燃料送出用のミッドランズ運転中に外部電源が消失するとともに非常用交流電源が喪失し、原子炉機械的制御が保たれる事象 監視手段: 監視項目: 燃料送出用のミッドランズ運転中に外部電源が消失するとともに非常用交流電源が喪失し、原子炉機械的制御が保たれる事象	監視項目: 燃料送出用のミッドランズ運転中に外部電源が消失するとともに非常用交流電源が喪失し、原子炉機械的制御が保たれる事象 監視手段: 監視項目: 燃料送出用のミッドランズ運転中に外部電源が消失するとともに非常用交流電源が喪失し、原子炉機械的制御が保たれる事象	監視項目: 燃料送出用のミッドランズ運転中に外部電源が消失するとともに非常用交流電源が喪失し、原子炉機械的制御が保たれる事象 監視手段: 監視項目: 燃料送出用のミッドランズ運転中に外部電源が消失するとともに非常用交流電源が喪失し、原子炉機械的制御が保たれる事象	監視項目: 燃料送出用のミッドランズ運転中に外部電源が消失するとともに非常用交流電源が喪失し、原子炉機械的制御が保たれる事象 監視手段: 監視項目: 燃料送出用のミッドランズ運転中に外部電源が消失するとともに非常用交流電源が喪失し、原子炉機械的制御が保たれる事象

注: 本表は、大飯発電所3/4号炉、女川原子力発電所2号炉、泊発電所3号炉の監視事項を比較対照したものである。監視項目の相違は、監視手段の相違を伴う場合がある。

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

5.2 全交流動力電源喪失

監視事項	監視項目		監視手段		監視装置		監視機能		監視機能の喪失による影響
	監視項目	監視手段	監視装置	監視機能	監視項目	監視手段	監視装置	監視機能	
監視事項 (注1)	監視項目	監視手段	監視装置	監視機能	監視項目	監視手段	監視装置	監視機能	監視機能の喪失による影響
	監視項目	監視手段	監視装置	監視機能	監視項目	監視手段	監視装置	監視機能	監視機能の喪失による影響
監視事項 (注2)	監視項目	監視手段	監視装置	監視機能	監視項目	監視手段	監視装置	監視機能	監視機能の喪失による影響
	監視項目	監視手段	監視装置	監視機能	監視項目	監視手段	監視装置	監視機能	監視機能の喪失による影響

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

7.4.2 全交流動力電源喪失

注：燃料投入中のミッドグループ運転中に外部電源が喪失するとともに非常用内交流電源が喪失し、原子炉機械冷却機能が喪失する事故

監視事項	監視項目		監視手段		監視装置		監視機能		監視機能の喪失による影響
	監視項目	監視手段	監視装置	監視機能	監視項目	監視手段	監視装置	監視機能	
監視事項 (注1)	監視項目	監視手段	監視装置	監視機能	監視項目	監視手段	監視装置	監視機能	監視機能の喪失による影響
	監視項目	監視手段	監視装置	監視機能	監視項目	監視手段	監視装置	監視機能	監視機能の喪失による影響
監視事項 (注2)	監視項目	監視手段	監視装置	監視機能	監視項目	監視手段	監視装置	監視機能	監視機能の喪失による影響
	監視項目	監視手段	監視装置	監視機能	監視項目	監視手段	監視装置	監視機能	監視機能の喪失による影響

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>第1表 重大事故等対策に係る監視事項</p> <p>7.4.1 炉内冷却材循環系 7.4.2 炉内冷却材循環系 7.4.3 炉内冷却材循環系 7.4.4 炉内冷却材循環系 7.4.5 炉内冷却材循環系 7.4.6 炉内冷却材循環系 7.4.7 炉内冷却材循環系 7.4.8 炉内冷却材循環系 7.4.9 炉内冷却材循環系 7.4.10 炉内冷却材循環系 7.4.11 炉内冷却材循環系 7.4.12 炉内冷却材循環系 7.4.13 炉内冷却材循環系 7.4.14 炉内冷却材循環系 7.4.15 炉内冷却材循環系 7.4.16 炉内冷却材循環系 7.4.17 炉内冷却材循環系 7.4.18 炉内冷却材循環系 7.4.19 炉内冷却材循環系 7.4.20 炉内冷却材循環系 7.4.21 炉内冷却材循環系 7.4.22 炉内冷却材循環系 7.4.23 炉内冷却材循環系 7.4.24 炉内冷却材循環系 7.4.25 炉内冷却材循環系 7.4.26 炉内冷却材循環系 7.4.27 炉内冷却材循環系 7.4.28 炉内冷却材循環系 7.4.29 炉内冷却材循環系 7.4.30 炉内冷却材循環系 7.4.31 炉内冷却材循環系 7.4.32 炉内冷却材循環系 7.4.33 炉内冷却材循環系 7.4.34 炉内冷却材循環系 7.4.35 炉内冷却材循環系 7.4.36 炉内冷却材循環系 7.4.37 炉内冷却材循環系 7.4.38 炉内冷却材循環系 7.4.39 炉内冷却材循環系 7.4.40 炉内冷却材循環系 7.4.41 炉内冷却材循環系 7.4.42 炉内冷却材循環系 7.4.43 炉内冷却材循環系 7.4.44 炉内冷却材循環系 7.4.45 炉内冷却材循環系 7.4.46 炉内冷却材循環系 7.4.47 炉内冷却材循環系 7.4.48 炉内冷却材循環系 7.4.49 炉内冷却材循環系 7.4.50 炉内冷却材循環系 7.4.51 炉内冷却材循環系 7.4.52 炉内冷却材循環系 7.4.53 炉内冷却材循環系 7.4.54 炉内冷却材循環系 7.4.55 炉内冷却材循環系 7.4.56 炉内冷却材循環系 7.4.57 炉内冷却材循環系 7.4.58 炉内冷却材循環系 7.4.59 炉内冷却材循環系 7.4.60 炉内冷却材循環系 7.4.61 炉内冷却材循環系 7.4.62 炉内冷却材循環系 7.4.63 炉内冷却材循環系 7.4.64 炉内冷却材循環系 7.4.65 炉内冷却材循環系 7.4.66 炉内冷却材循環系 7.4.67 炉内冷却材循環系 7.4.68 炉内冷却材循環系 7.4.69 炉内冷却材循環系 7.4.70 炉内冷却材循環系 7.4.71 炉内冷却材循環系 7.4.72 炉内冷却材循環系 7.4.73 炉内冷却材循環系 7.4.74 炉内冷却材循環系 7.4.75 炉内冷却材循環系 7.4.76 炉内冷却材循環系 7.4.77 炉内冷却材循環系 7.4.78 炉内冷却材循環系 7.4.79 炉内冷却材循環系 7.4.80 炉内冷却材循環系 7.4.81 炉内冷却材循環系 7.4.82 炉内冷却材循環系 7.4.83 炉内冷却材循環系 7.4.84 炉内冷却材循環系 7.4.85 炉内冷却材循環系 7.4.86 炉内冷却材循環系 7.4.87 炉内冷却材循環系 7.4.88 炉内冷却材循環系 7.4.89 炉内冷却材循環系 7.4.90 炉内冷却材循環系 7.4.91 炉内冷却材循環系 7.4.92 炉内冷却材循環系 7.4.93 炉内冷却材循環系 7.4.94 炉内冷却材循環系 7.4.95 炉内冷却材循環系 7.4.96 炉内冷却材循環系 7.4.97 炉内冷却材循環系 7.4.98 炉内冷却材循環系 7.4.99 炉内冷却材循環系 7.4.100 炉内冷却材循環系</p>			

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																		
<p>7.4.2. 全交流動力電源喪失</p> <p>h. 燃料搬出前のミッドループ運転中に外部電源が喪失するとともに非常用所内交流電源が喪失し、原子炉継続冷却機能が喪失する事故</p> <p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <table border="1" data-bbox="1361 183 1534 1364"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">計器名称</th> <th colspan="2">監視用電源が喪失した場合</th> <th rowspan="2">監視用電源が喪失した場合</th> <th rowspan="2">計器名称</th> <th colspan="2">監視用電源が喪失した場合</th> <th rowspan="2">監視用電源が喪失した場合</th> <th rowspan="2">評価</th> </tr> <tr> <th>計器動作</th> <th>異常検知</th> <th>計器動作</th> <th>異常検知</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">原子炉出力</td> <td rowspan="2">原子炉出力</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>原子炉出力</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td rowspan="2">監視用電源が喪失した場合、原子炉出力が変動する可能性がある。監視用電源が喪失した場合、原子炉出力が変動する可能性がある。</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>原子炉出力</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">原子炉出力</td> <td rowspan="2">原子炉出力</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>原子炉出力</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td rowspan="2">監視用電源が喪失した場合、原子炉出力が変動する可能性がある。監視用電源が喪失した場合、原子炉出力が変動する可能性がある。</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>原子炉出力</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">原子炉出力</td> <td rowspan="2">原子炉出力</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>原子炉出力</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td rowspan="2">監視用電源が喪失した場合、原子炉出力が変動する可能性がある。監視用電源が喪失した場合、原子炉出力が変動する可能性がある。</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>原子炉出力</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">原子炉出力</td> <td rowspan="2">原子炉出力</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>原子炉出力</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td rowspan="2">監視用電源が喪失した場合、原子炉出力が変動する可能性がある。監視用電源が喪失した場合、原子炉出力が変動する可能性がある。</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>原子炉出力</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：1. 原子炉出力の監視は、原子炉出力計と原子炉出力監視器による監視を行う。</p> <p>2. 原子炉出力の監視は、原子炉出力計と原子炉出力監視器による監視を行う。</p>				項目	計器名称	監視用電源が喪失した場合		監視用電源が喪失した場合	計器名称	監視用電源が喪失した場合		監視用電源が喪失した場合	評価	計器動作	異常検知	計器動作	異常検知	原子炉出力	原子炉出力	4	1	1	原子炉出力	2	0	0	監視用電源が喪失した場合、原子炉出力が変動する可能性がある。監視用電源が喪失した場合、原子炉出力が変動する可能性がある。	4	1	1	原子炉出力	2	0	0	原子炉出力	原子炉出力	4	1	1	原子炉出力	2	0	0	監視用電源が喪失した場合、原子炉出力が変動する可能性がある。監視用電源が喪失した場合、原子炉出力が変動する可能性がある。	4	1	1	原子炉出力	2	0	0	原子炉出力	原子炉出力	4	1	1	原子炉出力	2	0	0	監視用電源が喪失した場合、原子炉出力が変動する可能性がある。監視用電源が喪失した場合、原子炉出力が変動する可能性がある。	4	1	1	原子炉出力	2	0	0	原子炉出力	原子炉出力	4	1	1	原子炉出力	2	0	0	監視用電源が喪失した場合、原子炉出力が変動する可能性がある。監視用電源が喪失した場合、原子炉出力が変動する可能性がある。	4	1	1	原子炉出力	2	0	0
項目	計器名称	監視用電源が喪失した場合				監視用電源が喪失した場合	計器名称			監視用電源が喪失した場合				監視用電源が喪失した場合	評価																																																																						
		計器動作	異常検知	計器動作	異常検知																																																																																
原子炉出力	原子炉出力	4	1	1	原子炉出力	2	0	0	監視用電源が喪失した場合、原子炉出力が変動する可能性がある。監視用電源が喪失した場合、原子炉出力が変動する可能性がある。																																																																												
		4	1	1	原子炉出力	2	0	0																																																																													
原子炉出力	原子炉出力	4	1	1	原子炉出力	2	0	0	監視用電源が喪失した場合、原子炉出力が変動する可能性がある。監視用電源が喪失した場合、原子炉出力が変動する可能性がある。																																																																												
		4	1	1	原子炉出力	2	0	0																																																																													
原子炉出力	原子炉出力	4	1	1	原子炉出力	2	0	0	監視用電源が喪失した場合、原子炉出力が変動する可能性がある。監視用電源が喪失した場合、原子炉出力が変動する可能性がある。																																																																												
		4	1	1	原子炉出力	2	0	0																																																																													
原子炉出力	原子炉出力	4	1	1	原子炉出力	2	0	0	監視用電源が喪失した場合、原子炉出力が変動する可能性がある。監視用電源が喪失した場合、原子炉出力が変動する可能性がある。																																																																												
		4	1	1	原子炉出力	2	0	0																																																																													

灰色: 女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字: 設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字: 記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字: 記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.4.2 全炉冷却力電源喪失 a. 燃料取出時のミッドグループ運転中に高炉電源が喪失するとともに異常炉内交電電流が喪失する事故</p>			
<p>表 7.4.2.1 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.2 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.3 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.4 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.5 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.6 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.7 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.8 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.9 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.10 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.11 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.12 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.13 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.14 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.15 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.16 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.17 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.18 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.19 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.20 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.21 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.22 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.23 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.24 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.25 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.26 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.27 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.28 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.29 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.30 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.31 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.32 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.33 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.34 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.35 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.36 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.37 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.38 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.39 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.40 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.41 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.42 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.43 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.44 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.45 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.46 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.47 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.48 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.49 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.50 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.51 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.52 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.53 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.54 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.55 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.56 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.57 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.58 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.59 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.60 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.61 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.62 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.63 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.64 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.65 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.66 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.67 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.68 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.69 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.70 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.71 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.72 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.73 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.74 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.75 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.76 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.77 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.78 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.79 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.80 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.81 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.82 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.83 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.84 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.85 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.86 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.87 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.88 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.89 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.90 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.91 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.92 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.93 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.94 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.95 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.96 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.97 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.98 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.99 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			
<p>表 7.4.2.100 全炉冷却力電源喪失発生時の監視事項</p>			

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

5.3 原子炉冷却材の流出

項目	原子炉冷却材の流出		原子炉冷却材の流出		原子炉冷却材の流出		備考
	発生	検出	発生	検出	発生	検出	
原子炉冷却材の流出	2	1	0	-	1	1	原子炉冷却材の流出は、原子炉冷却材の流出を検出する装置が設置されている。また、原子炉冷却材の流出を検出する装置が設置されている。
原子炉冷却材の流出	1	1	0	-	1	1	原子炉冷却材の流出は、原子炉冷却材の流出を検出する装置が設置されている。また、原子炉冷却材の流出を検出する装置が設置されている。

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

7.4.3 原子炉冷却材の流出
 a. 燃料搬出前のミッドループ運転中に原子炉冷却材圧力カバンダリ機能が喪失する事故

項目	原子炉冷却材の流出		原子炉冷却材の流出		原子炉冷却材の流出		備考
	発生	検出	発生	検出	発生	検出	
原子炉冷却材の流出	2	1	0	-	1	1	原子炉冷却材の流出は、原子炉冷却材の流出を検出する装置が設置されている。また、原子炉冷却材の流出を検出する装置が設置されている。
原子炉冷却材の流出	2	1	0	-	1	1	原子炉冷却材の流出は、原子炉冷却材の流出を検出する装置が設置されている。また、原子炉冷却材の流出を検出する装置が設置されている。

注：アークシーツの設置の有無
 AILG：AIBN-721設置

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>5.3 原子炉冷却材の流出</p> <p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p>		<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p>	<p>相違理由</p>
<p>冷却水循環</p>	<p>冷却水循環</p>	<p>冷却水循環</p>	<p>相違理由</p>
<p>原子炉冷却材圧力センサーの異常検知機能</p>	<p>原子炉冷却材圧力センサーの異常検知機能</p>	<p>原子炉冷却材圧力センサーの異常検知機能</p>	<p>相違理由</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																										
<p>5.3 原子炉始動時の流出</p>	<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>5.3 原子炉始動時の流出</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>項目</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">原子炉始動時の流出</td> <td>原子炉冷却水の流出</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>原子炉冷却水の流出</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>原子炉冷却水の流出</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>原子炉冷却水の流出</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>原子炉冷却水の流出</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>原子炉冷却水の流出</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>原子炉冷却水の流出</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>原子炉冷却水の流出</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>原子炉冷却水の流出</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>原子炉冷却水の流出</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	項目	監視項目		監視項目		備考	項目	単位	項目	単位	原子炉始動時の流出	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1	<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>5.4.3 原子炉始動時の流出</p> <p>5. 燃料送込時の流出</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th colspan="2">監視項目</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>項目</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">原子炉始動時の流出</td> <td>原子炉冷却水の流出</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>原子炉冷却水の流出</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>原子炉冷却水の流出</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>原子炉冷却水の流出</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>原子炉冷却水の流出</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>原子炉冷却水の流出</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>原子炉冷却水の流出</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>原子炉冷却水の流出</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>原子炉冷却水の流出</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>原子炉冷却水の流出</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	項目	監視項目		監視項目		備考	項目	単位	項目	単位	原子炉始動時の流出	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1	<p>相違理由</p>
項目	監視項目		監視項目		備考																																																																																																																								
	項目	単位	項目	単位																																																																																																																									
原子炉始動時の流出	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1																																																																																																																								
	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1																																																																																																																								
	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1																																																																																																																								
	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1																																																																																																																								
	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1																																																																																																																								
	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1																																																																																																																								
	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1																																																																																																																								
	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1																																																																																																																								
	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1																																																																																																																								
	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1																																																																																																																								
項目	監視項目		監視項目		備考																																																																																																																								
	項目	単位	項目	単位																																																																																																																									
原子炉始動時の流出	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1																																																																																																																								
	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1																																																																																																																								
	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1																																																																																																																								
	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1																																																																																																																								
	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1																																																																																																																								
	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1																																																																																																																								
	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1																																																																																																																								
	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1																																																																																																																								
	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1																																																																																																																								
	原子炉冷却水の流出	1	1	1	1																																																																																																																								

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>5.3 原子炉冷却材の減出</p> <p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p>	<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p>	<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p>	<p>相違理由</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

5.3 原子炉冷却材の流出

対応手段	監視名称	原子炉冷却材の流出		原子炉冷却材の流出		監視名称	原子炉冷却材の流出		監視名称	監視項目	監視内容
		異常発生	異常発生	異常発生	異常発生						
冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出
		冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

5.4.3 原子炉冷却材の流出

2. 原子炉冷却材の流出

監視項目	監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目		監視項目	監視項目
	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目	監視項目		
冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出
冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出	冷却材ポンプの運転停止による冷却材の流出

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																		
		<p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p>7.4.3 原子炉冷却材の減出 a. 燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能が喪失する事故</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">大飯発電所3号炉</th> <th colspan="2">女川原子力発電所2号炉</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失</td> <td>燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失</td> <td>圧力監視 (1) (2)</td> <td>燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失</td> <td>圧力監視 (1) (2)</td> <td rowspan="2">監視項目は、女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容。</td> </tr> <tr> <td>燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失</td> <td>圧力監視 (1) (2)</td> <td>燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失</td> <td>圧力監視 (1) (2)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失</td> <td>燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失</td> <td>圧力監視 (1) (2)</td> <td>燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失</td> <td>圧力監視 (1) (2)</td> <td rowspan="2">監視項目は、女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容。</td> </tr> <tr> <td>燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失</td> <td>圧力監視 (1) (2)</td> <td>燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失</td> <td>圧力監視 (1) (2)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失</td> <td>燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失</td> <td>圧力監視 (1) (2)</td> <td>燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失</td> <td>圧力監視 (1) (2)</td> <td rowspan="2">監視項目は、女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容。</td> </tr> <tr> <td>燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失</td> <td>圧力監視 (1) (2)</td> <td>燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失</td> <td>圧力監視 (1) (2)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失</td> <td>燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失</td> <td>圧力監視 (1) (2)</td> <td>燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失</td> <td>圧力監視 (1) (2)</td> <td rowspan="2">監視項目は、女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容。</td> </tr> <tr> <td>燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失</td> <td>圧力監視 (1) (2)</td> <td>燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失</td> <td>圧力監視 (1) (2)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大飯発電所3号炉		女川原子力発電所2号炉		備考	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)	監視項目は、女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容。	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)	監視項目は、女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容。	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)	監視項目は、女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容。	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)	監視項目は、女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容。	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)	
項目	大飯発電所3号炉			女川原子力発電所2号炉		備考																																															
	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段																																																	
燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)	監視項目は、女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容。																																																
	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)																																																	
燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)	監視項目は、女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容。																																																
	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)																																																	
燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)	監視項目は、女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容。																																																
	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)																																																	
燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)	監視項目は、女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容。																																																
	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)	燃料退出前のエプシロンモード運転中に原子炉冷却材圧力カンパインダリ機能の喪失	圧力監視 (1) (2)																																																	

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																												
	<p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p style="text-align: center;">5.4 反応度の誤投入</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">反応度</th> <th colspan="2">反応度監視システム</th> <th colspan="2">反応度監視システム</th> <th colspan="2">反応度監視システム</th> <th colspan="2">反応度監視システム</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> </tr> <tr> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> </tr> </tbody> </table>	反応度	反応度監視システム		反応度監視システム		反応度監視システム		反応度監視システム		備考	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	<p style="text-align: center;">第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <p style="text-align: center;">7.4.4 反応度の誤投入</p> <p style="text-align: center;">B. 原子炉起動時、化学体積制御系の弁の駆動作等により原子炉へ減水が流入する事故</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">反応度監視システム</th> <th colspan="2">反応度監視システム</th> <th colspan="2">反応度監視システム</th> <th colspan="2">反応度監視システム</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> <th>監視項目</th> <th>監視手段</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> </tr> <tr> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> <td>反応度監視システム</td> </tr> </tbody> </table>	項目	反応度監視システム		反応度監視システム		反応度監視システム		反応度監視システム		備考	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	
反応度	反応度監視システム		反応度監視システム		反応度監視システム		反応度監視システム		備考																																																																						
	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段																																																																							
反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム																																																																						
反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム																																																																						
項目	反応度監視システム		反応度監視システム		反応度監視システム		反応度監視システム		備考																																																																						
	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段	監視項目	監視手段																																																																							
反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム																																																																						
反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム	反応度監視システム																																																																						

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																											
<p>2.4.4 反応度の測定</p> <p>本、原子炉起動時に、定常運転制式の炉の運転中により原子炉一減水の検入する事故</p> <p>第1表 重大事故等対処に係る監視事項</p> <table border="1" data-bbox="1317 188 1778 1098"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">項目1 (1) 項目1</th> <th colspan="2">項目2 (2) 項目2</th> <th colspan="2">項目3 (3) 項目3</th> <th colspan="2">項目4 (4) 項目4</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>項目</th> <th>項目</th> <th>項目</th> <th>項目</th> <th>項目</th> <th>項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> </tr> <tr> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> </tr> <tr> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> </tr> <tr> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> </tr> <tr> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> </tr> <tr> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> </tr> <tr> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> <td>反応度の測定</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 本表の記載内容は、女川2号炉の記載内容を参照してください。</p>				項目	項目1 (1) 項目1		項目2 (2) 項目2		項目3 (3) 項目3		項目4 (4) 項目4		備考	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定
項目	項目1 (1) 項目1		項目2 (2) 項目2		項目3 (3) 項目3		項目4 (4) 項目4		備考																																																																																					
	項目	項目	項目	項目	項目	項目	項目																																																																																							
反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定																																																																																					
	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定																																																																																					
	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定																																																																																					
	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定																																																																																					
反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定																																																																																					
	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定																																																																																					
	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定																																																																																					
	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定	反応度の測定																																																																																					

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>添付資料1.15.5</p> <p>可搬型計測器によるパラメータの計測手順 【可搬型計測器の接続】</p> <p>1. 作業概要 重大事故等発生時に重大事故等に対処するために必要な監視パラメータを計測できるように可搬型計測器を接続し、監視パラメータを計測する。</p> <p>2. 必要要員数及び作業時間</p> <p>必要要員数：2名/ユニット（現場）</p> <p>作業時間（想定）：約35分</p>	<p>添付資料 1.15.4</p> <p>重大事故等対策の成立性</p> <p>1. 可搬型計測器の接続操作</p> <p>(1) 操作概要 重大事故等時に必要な監視パラメータへの給電（交流、直流）が困難な場合において、可搬型計測器を接続し、中央制御室にて計測、監視を行う。</p> <p>(2) 作業場所 中央制御室</p> <p>(3) 必要要員数及び作業時間 可搬型計測器の接続、可搬型計測器による計測、監視に必要な要員数、時間は以下のとおり。 必要要員数：2名（運転員（中央制御室）1名、重大事故等対策要員（運転員を除く。）1名）</p> <p>想定時間：1測定点当たり55分</p> <p>・中央制御室までの移動時間：50分</p> <p>①防護具の着用 10分</p>	<p>添付資料1.15.4</p> <p>重大事故等対策の成立性</p> <p>1. 可搬型計測器の接続操作</p> <p>(1) 操作概要 重大事故等時に必要な監視パラメータへの給電（交流、直流）が困難な場合において、可搬型計測器を接続し、中央制御室、安全系計装盤室及び常用系計装盤室にて計測、監視を行う。</p> <p>(2) 作業場所 中央制御室、安全系計装盤室及び常用系計装盤室</p> <p>(3) 必要要員数及び作業時間 可搬型計測器の接続、可搬型計測器による計測、監視に必要な要員数、時間は以下のとおり。 必要要員数：1名（災害対策要員）</p> <p>作業時間（想定）：1測定点当たり約25分</p> <p>・作業場所までの移動時間：15分</p>	<p>相違理由</p> <p>【大阪】記載方針の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大阪】記載表現の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大阪】記載表現の相違（女川実績の反映）</p> <p>【女川】設備の設置場所の相違 ・泊では、可搬型計測器で計測する対象の設備は、中央制御室と中央制御室付近の安全系計装盤室、常用系計装盤室に設置している。</p> <p>【大阪】記載方針の相違（女川実績の反映）</p> <p>【女川】設備の設置場所の相違 ・泊では、可搬型計測器で計測する対象の設備は、中央制御室と中央制御室付近の安全系計装盤室、常用系計装盤室に設置している。</p> <p>【大阪】記載方針の相違（女川実績の反映）</p> <p>【女川、大阪】運用の相違 ・相違理由⑨</p> <p>【大阪】記載表現の相違</p> <p>【女川】記載表現の相違</p> <p>【女川】運用の相違 ・対応要員・操作対象機器の配置場所等の相違による所要時間の相違。</p> <p>【女川】運用の相違 ・女川は発電所対策本部からの重大事故等対策要員（運転員を除く。）の移動を想定しているが、泊は発電所内に常駐している災害対策要員が対応するため、移動時間が相違している。</p> <p>【女川】運用の相違 ・女川は発電所対策本部から重大事故等対策要員（運転員を除く。）が移動するため、防護具着用を想定しているが、泊は発電所内に常駐している災害対策要員が対応するため、建屋間移動による防護具着用の時間想定はしていない。</p>

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>作業時間（実績）：33分</p> <p>3. 操作の成立性について</p> <p>比較のため添1.15-1143へ再掲</p> <p>(1) アクセス性： 作業員はヘッドライト・懐中電灯を携行し、暗所や夜間でも移動できる。また、現地へのアクセスルートは複数設定しており、地震等による重大事故等が発生した場合でも安全に移動できる経路を移動する。可搬型設備保管エリア、運搬ルート及び設置エリア周辺には、作業を行う上で支障となる設備はない。</p> <p>(2) 作業環境： 可搬型設備保管エリア、運搬ルート及び設置エリア周辺には、作業を行う上で支障となる設備はなく、作業員はヘッドライト・懐中電灯等を携行し、暗所や夜間でも作業できる。</p> <p>比較のため添1.15-1143へ再掲</p> <p>(3) 連絡手段： 通常時の通信手段として、PHSや公衆携帯電話を携行しており、通常の通信手段が不通となった場合でも、必要な連絡を行う手段として携行型通話装置、衛星携帯電話を携行している。</p>	<p>②移動（発電所対策本部から制御建屋地上3階）：30分 ③防護具の脱衣，身体サーベイ：6分 ④移動（制御建屋地上3階から中央制御室）4分</p> <p>・可搬型計測器1測定点当たりの時間：5分 （2測定点以降，連続で接続する場合は5分追加）</p> <p>(4) 操作の成立性について</p> <p>作業環境：室温は通常運転状態と同程度であり，周辺には支障となる設備はない。中央制御室内はヘッドライトを配備しており，中央制御室照明消灯時においても操作性を確保している。また，懐中電灯をバックアップとして配備している。</p>	<p>・可搬型計測器1測定点当たりの時間：10分 （2測定点以降，連続で接続する場合は10分追加）</p> <p>作業時間（実績）：約19分</p> <p>(4) 操作の成立性について</p> <p>作業環境：室温は通常運転状態と同程度であり，周辺には支障となる設備はない。中央制御室内にはヘッドライトを配備しており，中央制御室，安全系計装盤室及び常用系計装盤室の照明消灯時においても操作性を確保している。また，懐中電灯をバックアップとして配備している。</p>	<p>【女川】運用の相違 ・女川は防護具を着用した重大事故等対策要員（運転員を除く。）が発電所対策本部から移動するが，泊は発電所内に常駐している災害対策要員が対応するため，防護具の脱衣，身体サーベイ及び移動時間を考慮していない。</p> <p>【女川】運用の相違 ・想定している測定時間の相違（機器の操作時間に余裕を見込んだ測定時間を想定していることは女川と同じ。）</p> <p>【大飯】運用の相違 ・対応要員・操作対象機器の配置場所等の相違による所要時間の相違。</p> <p>【女川】記載方針の相違（大飯と同様）</p> <p>【大飯】記載箇所の相違（女川実績の反映） ・泊では，アクセス性については後述の「移動経路」にて記載する。</p> <p>【大飯】記載表現の相違（女川実績の反映） 【大飯】記載方針の相違（女川実績の反映）</p> <p>【女川】設備の設置場所の相違 ・泊では，可搬型計測器で計測する対象の設備は，中央制御室と中央制御室付近の安全系計装盤室，常用系計装盤室に設置している。</p> <p>【大飯】記載箇所の相違</p>

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容










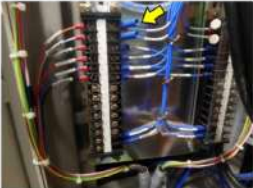
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">比較のため添1.15-1142より再掲</p> <p>(1) アクセス性： 作業員はヘッドライト・懐中電灯を携行し、暗所や夜間でも移動できる。また、現地へのアクセスルートは複数設定しており、地震等による重大事故等が発生した場合でも安全に移動できる経路を移動する。可搬型設備保管エリア、運搬ルート及び設置エリア周辺には、作業を行う上で支障となる設備はない。</p> <p>(4) 操作性： 資機材の運搬、接続作業は一般的な作業であり、容易に実施可能であり、対策要員については必要な訓練を継続的に実施している。</p> <p style="text-align: right;">比較のため添1.15-1142より再掲</p> <p>(3) 連絡手段： 通常時の通信手段として、PHSや公衆携帯電話を携行しており、通常の通信手段が不通となった場合でも、必要な連絡を行う手段として携行型通話装置、衛星携帯電話を携行している。</p>	<p>移動経路: 重大事故等対策要員（運転員を除く。）はヘッドライト及び懐中電灯を携行し移動する。アクセスルート上に支障となる設備はない。また、放射性物質が放出される可能性があることから、移動は防護具（全面マスク、個人線量計、ゴム手袋等）を必要により装備又は携行して移動する。中央制御室内はヘッドライトを配備しており、中央制御室照明消灯時においても操作対象となる制御盤までアクセス可能である。また、懐中電灯をバックアップとして配備している。</p> <p>操作性: 通常作業におけるケーブルのリフト及びケーブルの接続操作であり、容易に実施可能である。</p> <p>【玄海3/4号炉まとめ資料より転載】</p> <p>作業性: 盤内の接続箇所はタグ等で識別しており、可搬型計測器との接続は測定リード線で端子台にて容易に接続可能である。</p> <p>連絡手段: 通常連絡手段として、電力保安通信用電話設備（PHS 端末）及び送受話器（ページング）を配備しており、重大事故等の環境下において、通常連絡手段が使用不能となった場合でも、無線連絡設備（携帯型）により発電所対策本部に連絡することが可能である。また、中央制御室内での作業は口頭で連絡をとることができる。</p>	<p>移動経路: 災害対策要員はヘッドライト及び懐中電灯を携行し移動する。アクセスルート上に支障となる設備はない。また、放射性物質が放出される可能性があることから、移動は防護具（全面マスク、個人線量計、ゴム手袋等）を必要により装備又は携行して移動する。中央制御室内はヘッドライトを配備しており、中央制御室照明消灯時においても操作対象となる制御盤までアクセス可能である。また、懐中電灯をバックアップとして配備している。</p> <p>操作性: 可搬型計測器との接続は測定リード線で端子台にて容易に接続可能である。</p> <p>連絡手段: 通常連絡手段として、電力保安通信用電話設備（PHS 端末）及び送受話器（ページング）を配備しており、重大事故等の環境下において、通常連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置により発電課長（当直）に連絡することが可能である。また、中央制御室内での作業は口頭で連絡をとることができる。</p>	<p>【大飯】記載表現の相違（女川実績の反映） 【女川】体制の相違 【大飯】記載方針の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大飯】記載表現の相違（女川実績の反映） 【女川、大飯】記載方針の相違 ・女川・大飯はボルト・ネジ接続としているのに対して、泊は玄海3/4号炉と同様にプラグ接続としているため、玄海3/4号炉と同様の記載とした。</p> <p>【大飯】記載表現の相違（女川実績の反映） 【女川、大飯】設備の相違 ・通信手段の相違 【大飯】記載方針の相違（女川実績の反映）</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>①可搬型計測器の接続</p>  <p>②可搬型計測器</p> <p>以上</p>	 <p>可搬型計測器</p>  <p>電池容量確認</p>  <p>可搬型計測器接続</p>  <p>計測結果読み取り</p>	 <p>可搬型計測器</p>  <p>電池容量確認</p>  <p>可搬型計測器接続</p>  <p>計測結果読み取り</p>  <p>プラグ接続用端子部</p>	

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉

添付資料1.15.8

分類	監視パラメータ	計装範囲	検定可能な範囲	検数	検定	警報	検出器の種類	可搬型計測器	検定箇所	備考
原子炉圧力容器内の温度	1次冷却材温度(広域)	0~400℃	0~500℃	4	4	A	温度抵抗体	可	1次冷却材温度	重大事故等時における原子炉圧力容器内の状態を掌握し、自然冷却による、高い温度を示す1次冷却材温度保護温度(広域)を測定する。測定は各グループの温度を行う。
	1次冷却材温度(広域)	0~400℃	0~500℃	4	4	B	温度抵抗体	可	1次冷却材温度	測定対象計装が複数存在するが、計装として1台を測定する。
原子炉圧力容器内の圧力	1次冷却材圧力	0~20.0MPa	-	2	1	C,D	弾性圧力検出器	可	1次冷却材温度	測定対象計装が複数存在するが、代表して1台を測定する。
	加圧器水位	0~100%	-	2	1	A,B	差圧式水位検出器	可	0%水位	測定対象計装が複数存在するが、代表して1台を測定する。
原子炉圧力容器内の水位	原子炉水位	0~100%	-	1	1	B	差圧式水位検出器	可	0%水位	測定対象計装が複数存在するが、代表して1台を測定する。
	高圧注入流量	0~4000t/h	-	3	3	A,B	差圧式流量検出器	可	1次冷却材温度	測定対象計装が複数存在するが、代表して1台を測定する。
原子炉圧力容器への注水量	冷却剤循環圧	0~1.300 MPa	-	2	1	C,D	差圧式流量検出器	可	1次冷却材温度	測定対象計装が複数存在するが、代表して1台を測定する。
	注水量	0~100 m ³ /h (0~10,000 m ³ /d)	-	1	1	B	差圧式流量検出器	可	0%水位	測定対象計装が複数存在するが、代表して1台を測定する。



女川原子力発電所2号炉

添付資料1.15.5

第1表 可搬型計測器の必要個数整理 (1/4)

分類	監視パラメータ	計装範囲	検定可能な範囲	必要個数	検出器の種類	検出器の個数	備考
原子炉圧力容器内の温度	原子炉圧力	0~400℃	0~500℃	3	温度抵抗体	3	測定対象計装が複数存在するが、計装として1台を測定する。
	原子炉圧力	0~400℃	0~500℃	3	温度抵抗体	3	測定対象計装が複数存在するが、計装として1台を測定する。
原子炉圧力容器内の圧力	原子炉圧力	0~20.0MPa	-	2	弾性圧力検出器	2	測定対象計装が複数存在するが、計装として1台を測定する。
	加圧器水位	0~100%	-	2	差圧式水位検出器	2	測定対象計装が複数存在するが、計装として1台を測定する。
原子炉圧力容器内の水位	原子炉水位	0~100%	-	1	差圧式水位検出器	1	測定対象計装が複数存在するが、計装として1台を測定する。
	高圧注入流量	0~4000t/h	-	3	差圧式流量検出器	3	測定対象計装が複数存在するが、計装として1台を測定する。
原子炉圧力容器への注水量	冷却剤循環圧	0~1.300 MPa	-	2	差圧式流量検出器	2	測定対象計装が複数存在するが、計装として1台を測定する。
	注水量	0~100 m ³ /h (0~10,000 m ³ /d)	-	1	差圧式流量検出器	1	測定対象計装が複数存在するが、計装として1台を測定する。

泊発電所3号炉

添付資料1.15.5

可搬型計測器及び可搬型温度計測装置(格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度)の必要個数整理 (1/5)

分類	監視パラメータ	計装範囲	検定可能な範囲	必要個数	検出器の種類	検出器の個数	備考
原子炉圧力容器内の温度	1次冷却材温度(広域)	0~400℃	0~500℃	3	温度抵抗体	3	測定対象計装が複数存在するが、計装として1台を測定する。
	1次冷却材温度(広域)	0~400℃	0~500℃	3	温度抵抗体	3	測定対象計装が複数存在するが、計装として1台を測定する。
原子炉圧力容器内の圧力	1次冷却材圧力(広域)	0~21.0MPa	-	2	弾性圧力検出器	2	測定対象計装が複数存在するが、計装として1台を測定する。
	加圧器水位	0~100%	-	2	差圧式水位検出器	2	測定対象計装が複数存在するが、計装として1台を測定する。
原子炉圧力容器内の水位	原子炉水位	0~100%	-	1	差圧式水位検出器	1	測定対象計装が複数存在するが、計装として1台を測定する。
	高圧注入流量	0~5500t/h	-	2	差圧式流量検出器	2	測定対象計装が複数存在するが、計装として1台を測定する。
原子炉圧力容器への注水量	低圧注入流量	0~1,100m ³ /h	-	2	差圧式流量検出器	2	測定対象計装が複数存在するが、計装として1台を測定する。
	B-格納容器スプレッドライク出口流量(0MP)	0~1,300m ³ /h (0~10,000 m ³ /d)	-	1	差圧式流量検出器	1	測定対象計装が複数存在するが、計装として1台を測定する。
代替格納容器スプレッドライク出口流量	低圧注入流量	0~200m ³ /h (0~10,000 m ³ /d)	-	1	差圧式流量検出器	1	測定対象計装が複数存在するが、計装として1台を測定する。
	高圧注入流量	0~200m ³ /h (0~10,000 m ³ /d)	-	1	差圧式流量検出器	1	測定対象計装が複数存在するが、計装として1台を測定する。



相違理由

- 【女川】炉型の相違
 - ・女川については、PWR と BWR で想定される重大事故等及び対処するための監視パラメータが異なるため、比較対象外としている。以降、同表において同じ。
- 【大飯】設備構成の相違
 - ・大飯は4ループ、泊は3ループプラントであることによる計器数の相違や計測範囲等の相違はあるが、可搬型計測器及び可搬型温度計測装置の必要個数の考え方は同様。以降、同表において同じ。

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

可搬型計測器及び可搬型温度計測装置の必要台数整理(2/5)

分類	監視パラメータ	計測範囲	測定可能範囲	検数	選定	電源	検出器の種類	可搬型計測器	備考
原子炉格納容器内の温度	格納容器スプレッド 検算流量	0~1,700m ³ /h (0~10,000m ³ /h)	-	1	1	B	差圧式流量 検出器	可 中央制御室	-
	格納容器内 の圧力	格納容器圧力 （圧力） 高圧圧入流量 余熱除去流量	0~250℃	2	1	A,B	静電圧力 検出器	可	検定対象計器が複数存在するが、代表して1台を算定する。
原子炉格納容器内の圧力	格納容器圧力 （圧力）	50~450kPa	-	2	1	C,D	弾性圧力 検出器	可	検定対象計器が複数存在するが、代表して1台を算定する。
	AM用格納容器 圧力	0~1.0MPa	-	1	1	B	弾性圧力 検出器	可	中央制御室

原子炉圧力容器への圧力流量を監視するパラメータと同じ

□：温度・水位・流量・圧力計測用
 □：温度計測用

第1表 可搬型計測器の必要個数整理 (2/4)

位置	監視パラメータ	計測範囲	測定可能範囲	必要台数	検出器の種類	測定装置	備考
原子炉格納容器内の温度	圧力調整器出口	0.0m ³ /h~1,000.0m ³ /h	0.0m ³ /h~1,000.0m ³ /h	2	1	差圧式流量検出器	格納容器内温度計測用（圧力調整器出口）
	原子炉格納容器下部水位	0.0m ³ /h~1,000.0m ³ /h (0.0m ³ /h~1,000.0m ³ /h)	0.0m ³ /h~1,000.0m ³ /h	2	1	差圧式流量検出器	格納容器内温度計測用（圧力調整器出口）
原子炉格納容器内の圧力	ライオンズ水位	0~1000kPa	0~1000kPa	2	1	弾性圧力検出器	格納容器内温度計測用（圧力調整器出口）
	格納容器内余熱除去流量	0~1000kPa	0~1000kPa	2	1	弾性圧力検出器	格納容器内温度計測用（圧力調整器出口）
原子炉格納容器内の余熱除去流量	格納容器内余熱除去流量	0~1000kPa	0~1000kPa	2	1	弾性圧力検出器	格納容器内温度計測用（圧力調整器出口）
	格納容器内余熱除去流量	0~1000kPa	0~1000kPa	2	1	弾性圧力検出器	格納容器内温度計測用（圧力調整器出口）
格納容器の温度又は流量	格納容器内温度	0~250℃	0~250℃	2	1	静電圧力検出器	格納容器内温度計測用（圧力調整器出口）
	格納容器内圧力	50~450kPa	50~450kPa	2	1	弾性圧力検出器	格納容器内温度計測用（圧力調整器出口）

可搬型計測器及び可搬型温度計測装置（格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度）の必要個数整理 (2/5)

分類	監視パラメータ	計測範囲	測定可能範囲	重要計数	必要台数	電源	検出器の種類	測定箇所	備考
原子炉格納容器内の温度	格納容器均温度	0~250℃	0~250℃	2	1	C, D 計測用 電圧	測温抵抗体	安全系計測装置	格納容器内温度計測用（圧力調整器出口）
	原子炉格納容器圧力	0~0.330MPa	0~0.330MPa	2	1	C, D 計測用 電圧	弾性圧力 検出器	安全系計測装置	格納容器内温度計測用（圧力調整器出口）
原子炉格納容器内の圧力	格納容器圧力 (50用)	0~1.000Pa	0~1.000Pa	2	1	A 電圧	弾性圧力 検出器	常用系計測装置	格納容器内温度計測用（圧力調整器出口）

□：温度・水位・流量・圧力計測用（可搬型計測器）
 □：温度計測用（可搬型温度計測装置（格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度））

1.15 事故時の計装に関する手順等 (添付資料)

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

分類	監視パラメータ	計装範囲	測定精度	検定	制御	検出部の機能	可搬型計測器	検定箇所	備考
原子炉格納容器内の水位	格納容器内格納タンク水位 (広域)	0~100%	±0.5%	±0.5%	C,D	差圧式水位検出器	可	格納容器内格納タンク水位 (広域) の計装範囲は、格納容器内格納タンク水位 (狭域) の計装範囲を包摂しているため、格納容器内格納タンク水位 (広域) を優先して検定する。	
	格納容器内格納タンク水位 (狭域)	0~100%	±0.5%	±0.5%	C,D	差圧式水位検出器	可	検定対象計器の検定箇所が存在するが、代表して1台を指定する。	
原子炉格納容器内の放射線量	原子炉格納容器水位	ON-OFF	±0.5%	±0.5%	B	電極式水位検出器	可	一時的な動作異常の検出のため適用して検定する。	
	原子炉下部キャビティ水位	ON-OFF	±0.5%	±0.5%	B	電極式水位検出器	可	可搬型計測器での計装対象外。	
原子炉格納容器内の放射線量	原子炉格納容器内放射線量 (モニタ)	0~200%	±0.5%	±0.5%	B	熱電対	—	可搬型計測器での計装対象外。	
	原子炉格納容器内放射線量 (モニタ)	0~200%	±0.5%	±0.5%	B	熱電対	—	可搬型計測器での計装対象外。	
原子炉格納容器内の放射線量	原子炉格納容器内放射線量 (モニタ)	0~200%	±0.5%	±0.5%	B	熱電対	—	可搬型計測器での計装対象外。	
	原子炉格納容器内放射線量 (モニタ)	0~200%	±0.5%	±0.5%	B	熱電対	—	可搬型計測器での計装対象外。	

□ 温度・水位・流量・圧力計測用
 □ 温度計測用

女川原子力発電所2号炉

第1表 可搬型計測器の必要個数整理 (3/4)

分類	監視パラメータ	計装範囲	検定精度	検定	制御	検出部の機能	可搬型計測器	検定箇所	備考
原子炉格納容器内の放射線量	原子炉格納容器内放射線量 (モニタ)	0~100%	±0.5%	±0.5%	C,D	差圧式水位検出器	可	格納容器内格納タンク水位 (広域) の計装範囲は、格納容器内格納タンク水位 (狭域) の計装範囲を包摂しているため、格納容器内格納タンク水位 (広域) を優先して検定する。	
	原子炉格納容器内放射線量 (モニタ)	0~100%	±0.5%	±0.5%	C,D	差圧式水位検出器	可	検定対象計器の検定箇所が存在するが、代表して1台を指定する。	
	原子炉格納容器内放射線量 (モニタ)	0~100%	±0.5%	±0.5%	C,D	差圧式水位検出器	可	一時的な動作異常の検出のため適用して検定する。	
	原子炉格納容器内放射線量 (モニタ)	0~100%	±0.5%	±0.5%	C,D	差圧式水位検出器	可	可搬型計測器での計装対象外。	
	原子炉格納容器内放射線量 (モニタ)	0~100%	±0.5%	±0.5%	C,D	差圧式水位検出器	可	可搬型計測器での計装対象外。	
	原子炉格納容器内放射線量 (モニタ)	0~100%	±0.5%	±0.5%	C,D	差圧式水位検出器	可	可搬型計測器での計装対象外。	
	原子炉格納容器内放射線量 (モニタ)	0~100%	±0.5%	±0.5%	C,D	差圧式水位検出器	可	可搬型計測器での計装対象外。	
	原子炉格納容器内放射線量 (モニタ)	0~100%	±0.5%	±0.5%	C,D	差圧式水位検出器	可	可搬型計測器での計装対象外。	
	原子炉格納容器内放射線量 (モニタ)	0~100%	±0.5%	±0.5%	C,D	差圧式水位検出器	可	可搬型計測器での計装対象外。	
	原子炉格納容器内放射線量 (モニタ)	0~100%	±0.5%	±0.5%	C,D	差圧式水位検出器	可	可搬型計測器での計装対象外。	

泊発電所3号炉

可搬型計測器及び可搬型温度計測装置 (格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度) の必要個数整理 (3/5)

分類	監視パラメータ	計装範囲	検定精度	検定	制御	検出部の機能	可搬型計測器	検定箇所	備考
原子炉格納容器内の放射線量	原子炉格納容器内放射線量 (モニタ)	0~100%	±0.5%	±0.5%	C,D	差圧式水位検出器	可	格納容器内格納タンク水位 (広域) の計装範囲は、格納容器内格納タンク水位 (狭域) の計装範囲を包摂しているため、格納容器内格納タンク水位 (広域) を優先して検定する。	
	原子炉格納容器内放射線量 (モニタ)	0~100%	±0.5%	±0.5%	C,D	差圧式水位検出器	可	検定対象計器の検定箇所が存在するが、代表して1台を指定する。	
原子炉格納容器内の放射線量	原子炉格納容器水位	ON-OFF	±0.5%	±0.5%	B	電極式水位検出器	可	一時的な動作異常の検出のため適用して検定する。	
	原子炉下部キャビティ水位	ON-OFF	±0.5%	±0.5%	B	電極式水位検出器	可	可搬型計測器での計装対象外。	
原子炉格納容器内の放射線量	原子炉格納容器内放射線量 (モニタ)	0~200%	±0.5%	±0.5%	B	熱電対	—	可搬型計測器での計装対象外。	
	原子炉格納容器内放射線量 (モニタ)	0~200%	±0.5%	±0.5%	B	熱電対	—	可搬型計測器での計装対象外。	
原子炉格納容器内の放射線量	原子炉格納容器内放射線量 (モニタ)	0~200%	±0.5%	±0.5%	B	熱電対	—	可搬型計測器での計装対象外。	
	原子炉格納容器内放射線量 (モニタ)	0~200%	±0.5%	±0.5%	B	熱電対	—	可搬型計測器での計装対象外。	

□ 温度・水位・流量・圧力計測用 (可搬型計測器)
 □ 温度計測用 (可搬型温度計測装置 (格納容器内循環ユニット入口温度/出口温度))

相違理由

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉

分類	監視パラメータ	目標範囲	測定可能範囲	検数	検定	検出の機能	可搬型目標値	検出要件	備考
発電機の運転	出力監視(出力率)	0~100%	0~100%	4	A,B, C,D	・検出機能 ・警報機能	注1	—	可搬型目標値での計装対象外。
	出力監視(出力率)	0~100%	0~100%	2	A,B	・検出機能 ・警報機能	注1	—	
燃料棒制御	燃料棒位置	0~100%	0~100%	8	C,D	検出機能 警報機能	可	1次系統監視装置	高圧電源系統(注1)は高圧電源系統(警報)の計装範囲を網羅しているため、高圧電源系統(注1)を網羅して計装する。
	燃料棒位置	0~100%	0~100%	4	A,B, C,D	検出機能 警報機能	可	1次系統監視装置	高圧電源系統(注1)を網羅して計装する。
最終トリップシフト	最終トリップシフト	0~210MPa	0~210MPa	4	A,B, C,D	検出機能 警報機能	可	1次系統監視装置	検定対象計器が検出自在であるが、代用して1台を備定する。
	最終トリップシフト	0~210MPa	0~210MPa	8	C,D	検出機能 警報機能	可	1次系統監視装置	検定対象計器が検出自在であるが、代用して1台を備定する。
原子炉冷却系	原子炉冷却系	0~100%	0~100%	2	C,D	検出機能 警報機能	可	1次系統監視装置	検定対象計器が検出自在であるが、代用して1台を備定する。
	原子炉冷却系	0~100%	0~100%	—	—	—	—	—	可搬型目標値での計装対象外。

■ 監視・検出・高量・圧力計装
 ■ 検出計装

女川原子力発電所2号炉

第1表 可搬型計測器の必要台数整理 (4/4)

計器	計器仕様	計器仕様	計器仕様		計器仕様	計器仕様	計器仕様	計器仕様
			計器仕様	計器仕様				
出力監視(出力率)	0~100%	0~100%	4	A,B, C,D	検出機能 警報機能	可	1次系統監視装置	高圧電源系統(注1)は高圧電源系統(警報)の計装範囲を網羅しているため、高圧電源系統(注1)を網羅して計装する。
燃料棒位置	0~100%	0~100%	8	C,D	検出機能 警報機能	可	1次系統監視装置	検定対象計器が検出自在であるが、代用して1台を備定する。
最終トリップシフト	0~210MPa	0~210MPa	4	A,B, C,D	検出機能 警報機能	可	1次系統監視装置	検定対象計器が検出自在であるが、代用して1台を備定する。
原子炉冷却系	0~100%	0~100%	2	C,D	検出機能 警報機能	可	1次系統監視装置	検定対象計器が検出自在であるが、代用して1台を備定する。

注1：計装範囲を網羅しているため、高圧電源系統(注1)を網羅して計装する。
 注2：計装範囲を網羅しているため、高圧電源系統(注1)を網羅して計装する。
 注3：計装範囲を網羅しているため、高圧電源系統(注1)を網羅して計装する。
 注4：計装範囲を網羅しているため、高圧電源系統(注1)を網羅して計装する。
 注5：計装範囲を網羅しているため、高圧電源系統(注1)を網羅して計装する。
 注6：計装範囲を網羅しているため、高圧電源系統(注1)を網羅して計装する。
 注7：計装範囲を網羅しているため、高圧電源系統(注1)を網羅して計装する。
 注8：計装範囲を網羅しているため、高圧電源系統(注1)を網羅して計装する。
 注9：計装範囲を網羅しているため、高圧電源系統(注1)を網羅して計装する。
 注10：計装範囲を網羅しているため、高圧電源系統(注1)を網羅して計装する。

右記の計装は並装機材の観点から公開できません。

泊発電所3号炉

計器	計器仕様	計器仕様	計器仕様	計器仕様	計器仕様	計器仕様	計器仕様	計器仕様	計器仕様
出力監視(出力率)	0~100%	0~100%	4	A,B, C,D	検出機能 警報機能	可	1次系統監視装置	高圧電源系統(注1)は高圧電源系統(警報)の計装範囲を網羅しているため、高圧電源系統(注1)を網羅して計装する。	可搬型目標値での計装対象外。
燃料棒位置	0~100%	0~100%	8	C,D	検出機能 警報機能	可	1次系統監視装置	検定対象計器が検出自在であるが、代用して1台を備定する。	可搬型目標値での計装対象外。
最終トリップシフト	0~210MPa	0~210MPa	4	A,B, C,D	検出機能 警報機能	可	1次系統監視装置	検定対象計器が検出自在であるが、代用して1台を備定する。	可搬型目標値での計装対象外。
原子炉冷却系	0~100%	0~100%	2	C,D	検出機能 警報機能	可	1次系統監視装置	検定対象計器が検出自在であるが、代用して1台を備定する。	可搬型目標値での計装対象外。

■ 監視・検出・高量・圧力計装
 ■ 検出計装

相違理由

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉

分類	監視パラメータ	計装範囲	測定可能範囲	測定可能範囲	検数	検定	検定	検出器の種類	可搬型計装機	検定箇所	備考
本類	燃料設備用水位	0~100%	—	2	1	C,D	差圧式水位検出器	可	1次系運転装置	検定対象計器が複数存在するが、代表して1台を測定する。	
	圧力換タンク水位	0~100%	—	2	1	C,D	差圧式水位検出器	可	1次系運転装置	検定対象計器が複数存在するが、代表して1台を測定する。	
	圧水ピット水位	0~100%	—	2	1	C,D	差圧式水位検出器	可	1次系運転装置	検定対象計器が複数存在するが、代表して1台を測定する。	
燃料設備用計装装置（燃料設備計装用） 燃料ピット入口流量/出口流量（S/A用）	0~200℃	—	—	3	—	熱電対	—	—	原子炉内建屋	可搬型計装機での計装が可能。	

温度・水位・流量・圧力計装機
 可搬型計装機

配備台数：可搬型計装機（温度・水位・流量・圧力計装機）を3号及び4号炉それぞれ40機（計装機台数を考慮した台数含む）
 ；可搬型温度計装機（温度検出器）を3号及び4号炉それぞれ3機、故障時及び点検時の予備として1機保管する。

(注1)：全交直電機発生時は、炉外計装機及び放射線監視装置に対して専用の可搬型バッテリーにより電源供給されるため、当該の監視計装機は使用可能である。
 (注2)：上部と下部の中性子束平均値
 (注3)：検出器取り付け部に基幹配管に水を満たした構造体（コンデンサボット）があり、蒸気発生器の急激な暴走やドライアウト時に、蒸気配管の水が蒸発し、検出器の水が蒸発し、検出器が動作しない可能性がある。

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

分類	監視パラメータ	計装範囲	測定可能範囲	検数	検定	検定	検出器の種類	可搬型計装機	検定箇所	備考
水の確保	燃料設備用水位	0~100%	—	2	1	A,B	差圧式水位検出器	可	安全系計装機	複数チャンネルが存在するが、代表して1チャンネルを測定する。
	圧力換タンク水位	0~100%	—	2	1	A,B	差圧式水位検出器	可	安全系計装機	複数チャンネルが存在するが、代表して1チャンネルを測定する。
	補助給水ピット水位	0~100%	—	2	1	A,B	差圧式水位検出器	可	安全系計装機	複数チャンネルが存在するが、代表して1チャンネルを測定する。
使用済燃料ピットの監視	使用済燃料ピット水位（不明）	1.7, 21.24 ~ 32.7m	—	2	1	A	電位式水位検出器	可	常用計装機	複数チャンネルが存在するが、代表して1チャンネルを測定する。
	使用済燃料ピット温度（不明）	1.7, 21.30 ~ 32.7m	—	2	1	A	電位式水位検出器	可	常用計装機	複数チャンネルが存在するが、代表して1チャンネルを測定する。
	使用済燃料ピット可搬型モニタリング装置	0~100℃	—	2	1	A	熱電対	可	常用計装機	複数チャンネルが存在するが、代表して1チャンネルを測定する。
使用済燃料ピットの監視	使用済燃料ピット監視カメラ	10m以内	—	1	(注1)	B	半導体検出器	可	—	可搬型計装機での計装が除外
	使用済燃料ピット監視カメラ	監視カメラ	—	1	(注1)	A	映像カメラ	可	—	可搬型計装機での計装が除外

(注1)：全交直電機発生時には、本類監視装置、燃料設備計装機及び使用済燃料ピット監視カメラに対して、常設代替用電源設備（代替用電源設備）により給電されるため監視可能である。
 (注2)：上部と下部の中性子束平均値
 (注3)：検出器取り付け部に基幹配管に水を満たした構造体（コンデンサボット）があり、蒸気発生器の急激な暴走やドライアウト時に、蒸気配管の水が蒸発し、検出器の水が蒸発し、検出器が動作しない可能性がある。

温度・水位・流量・圧力計装機
 可搬型計装機

相違理由

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順書（添付資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">添付資料1.15.13</p> <p><u>代替パラメータにて重大事故等対処時の判断基準を判断した場合の影響について</u></p> <p>主要パラメータ（重要な監視パラメータ及び有効な監視パラメータ）の計測が困難であった場合、代替パラメータを用いて重大事故等に使用する判断基準及び技術的能力審査基準項目に係る判断基準を判断した場合の影響について以下のとおり確認した。</p> <p>確認結果</p> <p>(1) 代替パラメータによる判断を行なった場合において、判断、操作に影響がないことを確認した。</p> <p>(2) 炉心損傷後は、炉心冠水状態、残存熔融デブリの発生により原子炉格納容器内及び原子炉圧力容器内が過熱状態となることも考えられることから、炉心損傷後においては、関連する複数のパラメータを確認し推定を行うこととする。</p> <p>また、これらの判断に使用する重要な計器は、事故時の耐環境性等を有した事故時監視計器であり他チャンネル計器での確認が期待できるため、判断、操作に対する影響は無いと判断した。</p> <p>※代替パラメータによる推定にあたっては、代替パラメータの誤差による影響を考慮する。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>	<p style="text-align: right;">添付資料 1.15.6</p> <p>代替パラメータにて重大事故等対処時の判断基準を判断した場合の影響について</p> <p>主要パラメータ（重要監視パラメータ及び有効監視パラメータ）を計測することが困難になった場合、技術的能力 1.1～1.14の作業着手の判断基準及び操作手順並びに有効性評価の判断及び確認について、代替パラメータを用いて判断した場合の影響について以下のとおり確認した。</p> <p>なお、代替パラメータによる判断への影響を第1表に示す。</p> <p>確認結果</p> <p>(1) 代替パラメータによる各技術的能力の作業着手の判断基準及び操作手順並びに有効性評価の判断及び確認への影響について検討した結果、判断及び操作に影響がないことを確認した。</p> <p>(2) 炉心損傷後は、炉心冠水状態及び熔融炉心の発生により原子炉格納容器内及び原子炉圧力容器内が過熱状態となることも考えられることから、炉心損傷後においては、関連する複数のパラメータを確認し推定を行うこととする。</p> <p>また、これらの判断に使用する重要代替計器は、重大事故等時の耐環境性等を有した重大事故等対処設備であり、他チャンネルでの確認が期待できるため、判断及び操作に対する影響は無いと判断した。</p> <p>※代替パラメータによる推定にあたっては、代替パラメータの誤差による影響を考慮する。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>	<p style="text-align: right;">添付資料1.15.6</p> <p>代替パラメータにて重大事故等対処時の判断基準を判断した場合の影響について</p> <p>主要パラメータ（重要監視パラメータ及び有効監視パラメータ）を計測することが困難になった場合、技術的能力 1.1～1.14の作業着手の判断基準及び操作手順並びに有効性評価の判断及び確認について、代替パラメータを用いて判断した場合の影響について以下のとおり確認した。</p> <p>なお、代替パラメータによる判断への影響を第1表に示す。</p> <p>確認結果</p> <p>(1) 代替パラメータによる各技術的能力の作業着手の判断基準及び操作手順並びに有効性評価の判断及び確認への影響について検討した結果、判断及び操作に影響がないことを確認した。</p> <p>(2) 炉心損傷後は、炉心冠水状態及び熔融炉心の発生により原子炉格納容器内及び原子炉圧力容器内が過熱状態となることも考えられることから、炉心損傷後においては、関連する複数のパラメータを確認し推定を行うこととする。</p> <p>また、これらの判断に使用する重要代替計器は、重大事故等時の耐環境性等を有した重大事故等対処設備であり、他チャンネルでの確認が期待できるため、判断及び操作に対する影響は無いと判断した。</p> <p>※代替パラメータによる推定にあたっては、代替パラメータの誤差による影響を考慮する。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>	<p>【大飯】資料構成の相違</p> <p>【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映)</p> <p>【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映)</p> <p>【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映)</p> <p>【大飯】記載表現の相違</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順書（添付資料）

大阪発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

代替パラメータによる判断への影響（1/16）

分類	主要パラメータ	判断基準	代替パラメータ	代替パラメータによる判断への影響	影響
手	1次冷却材高レベル警報 (広域)	蒸気発生器冷却液不足	① 主要パラメータの他グループ	蒸気発生器による降液管での液面低下、判断に与える影響はない。	なし
			② 1次冷却材高レベル警報 (広域)		
手	1次冷却材高レベル警報 (広域)	蒸気発生器冷却液不足	③ 炉心注入状態	炉心への注入状態は、1次冷却材高レベル警報 (広域) 及び炉心注入流量の傾向監視で確認可能なため、判断に与える影響はない。	なし
			④ 炉心注入状態		
手	炉心注入流量	蒸気発生器冷却液不足	① 主要パラメータの他グループ	蒸気発生器による降液管での液面低下、判断に与える影響はない。	なし
			② 1次冷却材高レベル警報 (広域)		
手	炉心注入流量	蒸気発生器冷却液不足	③ 炉心注入流量	炉心への注入状態は、1次冷却材高レベル警報 (広域) 及び炉心注入流量の傾向監視で確認可能なため、判断に与える影響はない。	なし
			④ 炉心注入流量		
有	炉心出口流量	50%以上 (手動値)	① 主要パラメータの他グループ	炉心出口流量は、炉心出口流量と1次冷却材高レベル警報 (広域) に差が見られるが、炉心出口流量3.0でも判断する時点では、炉心出口流量と1次冷却材高レベル警報 (広域) には大きな差は見られない。また、炉心出口流量と1次冷却材高レベル警報 (広域) の間で生じる誤差は、避けても数十秒程度であり、この誤差を考慮しても判断に影響はない。	なし
			② 1次冷却材高レベル警報 (広域)		
手	炉心出口流量	50%以上 (炉心流量制御)	③ 1次冷却材高レベル警報 (広域)	炉心出口流量は、炉心出口流量と1次冷却材高レベル警報 (広域) に差が見られるが、炉心出口流量3.0でも判断する時点では、炉心出口流量と1次冷却材高レベル警報 (広域) には大きな差は見られない。また、炉心出口流量と1次冷却材高レベル警報 (広域) の間で生じる誤差は、避けても数十秒程度であり、この誤差を考慮しても判断に影響はない。	なし
			④ 炉心出口流量		

有：重要事故シナリオ (有効性評価) に使用した判断基準 (各手動) に係る判断基準
 (注1)：ここでは主要パラメータのうち重要な代替パラメータ及び有効な監視パラメータを示す。

第1表 代替パラメータによる判断への影響 (1/12)

分類	主要パラメータ	判断基準	代替パラメータ	代替パラメータによる判断への影響	影響
手	1次冷却材高レベル警報 (広域)	蒸気発生器冷却液不足	① 主要パラメータの他グループ	蒸気発生器による降液管での液面低下、判断に与える影響はない。	なし
			② 1次冷却材高レベル警報 (広域)		
手	1次冷却材高レベル警報 (広域)	蒸気発生器冷却液不足	③ 炉心注入状態	炉心への注入状態は、1次冷却材高レベル警報 (広域) 及び炉心注入流量の傾向監視で確認可能なため、判断に与える影響はない。	なし
			④ 炉心注入流量		
手	炉心注入流量	蒸気発生器冷却液不足	① 主要パラメータの他グループ	蒸気発生器による降液管での液面低下、判断に与える影響はない。	なし
			② 1次冷却材高レベル警報 (広域)		
手	炉心注入流量	蒸気発生器冷却液不足	③ 炉心注入流量	炉心への注入状態は、1次冷却材高レベル警報 (広域) 及び炉心注入流量の傾向監視で確認可能なため、判断に与える影響はない。	なし
			④ 炉心注入流量		
有	炉心出口流量	50%以上 (手動値)	① 主要パラメータの他グループ	炉心出口流量は、炉心出口流量と1次冷却材高レベル警報 (広域) に差が見られるが、炉心出口流量3.0でも判断する時点では、炉心出口流量と1次冷却材高レベル警報 (広域) には大きな差は見られない。また、炉心出口流量と1次冷却材高レベル警報 (広域) の間で生じる誤差は、避けても数十秒程度であり、この誤差を考慮しても判断に影響はない。	なし
			② 1次冷却材高レベル警報 (広域)		
手	炉心出口流量	50%以上 (炉心流量制御)	③ 1次冷却材高レベル警報 (広域)	炉心出口流量は、炉心出口流量と1次冷却材高レベル警報 (広域) に差が見られるが、炉心出口流量3.0でも判断する時点では、炉心出口流量と1次冷却材高レベル警報 (広域) には大きな差は見られない。また、炉心出口流量と1次冷却材高レベル警報 (広域) の間で生じる誤差は、避けても数十秒程度であり、この誤差を考慮しても判断に影響はない。	なし
			④ 炉心出口流量		

有：重要事故シナリオ (有効性評価) に使用した判断基準 (各手動) に係る判断基準
 (注1)：ここでは主要パラメータのうち重要な代替パラメータ及び有効な監視パラメータを示す。

第1表 代替パラメータによる判断への影響 (1/23)

分類	主要パラメータ	判断基準	代替パラメータ	代替パラメータによる判断への影響	影響
手	1次冷却材高レベル警報 (広域)	蒸気発生器冷却液不足	① 主要パラメータの他グループ	蒸気発生器による降液管での液面低下、判断に与える影響はない。	なし
			② 1次冷却材高レベル警報 (広域)		
手	1次冷却材高レベル警報 (広域)	蒸気発生器冷却液不足	③ 炉心注入状態	炉心への注入状態は、1次冷却材高レベル警報 (広域) 及び炉心注入流量の傾向監視で確認可能なため、判断に与える影響はない。	なし
			④ 炉心注入流量		
手	炉心注入流量	蒸気発生器冷却液不足	① 主要パラメータの他グループ	蒸気発生器による降液管での液面低下、判断に与える影響はない。	なし
			② 1次冷却材高レベル警報 (広域)		
手	炉心注入流量	蒸気発生器冷却液不足	③ 炉心注入流量	炉心への注入状態は、1次冷却材高レベル警報 (広域) 及び炉心注入流量の傾向監視で確認可能なため、判断に与える影響はない。	なし
			④ 炉心注入流量		
有	炉心出口流量	50%以上 (手動値)	① 主要パラメータの他グループ	炉心出口流量は、炉心出口流量と1次冷却材高レベル警報 (広域) に差が見られるが、炉心出口流量3.0でも判断する時点では、炉心出口流量と1次冷却材高レベル警報 (広域) には大きな差は見られない。また、炉心出口流量と1次冷却材高レベル警報 (広域) の間で生じる誤差は、避けても数十秒程度であり、この誤差を考慮しても判断に影響はない。	なし
			② 1次冷却材高レベル警報 (広域)		
手	炉心出口流量	50%以上 (炉心流量制御)	③ 1次冷却材高レベル警報 (広域)	炉心出口流量は、炉心出口流量と1次冷却材高レベル警報 (広域) に差が見られるが、炉心出口流量3.0でも判断する時点では、炉心出口流量と1次冷却材高レベル警報 (広域) には大きな差は見られない。また、炉心出口流量と1次冷却材高レベル警報 (広域) の間で生じる誤差は、避けても数十秒程度であり、この誤差を考慮しても判断に影響はない。	なし
			④ 炉心出口流量		

有：重要事故シナリオ (有効性評価) に使用した判断基準
 手：技術的能力基準 (各手動) に係る判断基準
 ※1：代替パラメータの番号は優先順位を示す。
 ※2：「」は有効監視パラメータ又は重要監視パラメータを示す。

- 【女川】炉型の相違
- ・PWR と BWR で想定される重大事故等及び対処するための監視パラメータが異なるため、比較対象外とする。
 - ・ただし、「代替パラメータによる判断への影響」については、原則、女川の構文を反映する。
 - ・以降、同表において同じ。
- 【大阪】記載表現の相違 (女川実績の反映)
- ・泊の表構成を女川に合わせ、主要パラメータごとに影響を評価した記載とした (大阪は判断基準ごと)。
 - ・「代替パラメータによる判断への影響」について、代替パラメータの優先順位の番号順に記載した。
 - ・以降、同表において同じ。
- 【大阪】パラメータ名称の相違 (以降、同表において同じ)

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順書（添付資料）

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

分類	主要パラメータ (注1)	判断基準	代替パラメータ		影響
			判断基準	代替パラメータ	
原子炉出力 (注2)	有 手	有 手	全空冷機が運転停止時 蒸気タンク出口圧力 中心注入停止・開始後 水ポンプ故障	① 主要パラメータの電子パネル ② 加圧器圧力 (CRT) ③ 1次冷却材循環流量 (広域) ④ 1次冷却材循環流量 (広域)	1次冷却材の循環停止と蒸気タンク出口圧力から1次冷却材循環流量 (広域) 及び1次冷却材循環流量 (広域) より推定可能である。1次冷却材循環流量 (広域)、1次冷却材循環流量 (広域) の計装能力を考慮して推定した範囲において判断する必要がある。
			有 手	1次冷却材循環流量 (広域)	1次冷却材の循環停止と蒸気タンク出口圧力から1次冷却材循環流量 (広域) 及び1次冷却材循環流量 (広域) の傾向を推定可能である。判断に与える影響はない。
加圧器水位	有 手	有 手	中心循環系の水位 測定値	① 主要パラメータの電子パネル ② 原子炉水位 ③ サブクール度 (CRT) ④ 1次冷却材圧力	中心循環系の水位が低くなる可能性がある。関連するパラメータを監視して推定を行う。また、多量に上昇する場合は緊急停止を行う。判断に与える影響はない。
			有 手	1次冷却材循環流量 (広域)	1次冷却材の循環停止の影響は、1次冷却材圧力が循環流量で確認可能なため、判断に与える影響はない。
原子炉出力 (注2)	有 手	有 手	加圧器水位	① 主要パラメータの電子パネル ② 1次冷却材圧力	原子炉出力が低くなる可能性がある。判断に与える影響はない。
			有 手	1次冷却材循環流量 (広域)	1次冷却材の循環停止の影響は、1次冷却材圧力が循環流量で確認可能なため、判断に与える影響はない。
原子炉出力 (注2)	有 手	有 手	加圧器水位	① 主要パラメータの電子パネル ② 原子炉水位 ③ サブクール度 (CRT) ④ 1次冷却材圧力	原子炉出力が低くなる可能性がある。判断に与える影響はない。
			有 手	1次冷却材循環流量 (広域)	1次冷却材の循環停止の影響は、1次冷却材圧力が循環流量で確認可能なため、判断に与える影響はない。

注1：主要パラメータ (注1) (有効性評価) に使用したパラメータ (各項目) (各項目) に係る判断基準 (注1) (注1) (注1) は有効性評価パラメータ及び有効性評価パラメータを示す。

第1表 代替パラメータによる判断への影響 (2/16)

分類	主要パラメータ	判断基準	代替パラメータ		影響
			判断基準	代替パラメータ	
原子炉出力 (注2)	有 手	有 手	全空冷機が運転停止時 蒸気タンク出口圧力 中心注入停止・開始後 水ポンプ故障	① 主要パラメータの電子パネル ② 加圧器圧力 (CRT) ③ 1次冷却材循環流量 (広域) ④ 1次冷却材循環流量 (広域)	1次冷却材の循環停止と蒸気タンク出口圧力から1次冷却材循環流量 (広域) 及び1次冷却材循環流量 (広域) より推定可能である。1次冷却材循環流量 (広域)、1次冷却材循環流量 (広域) の計装能力を考慮して推定した範囲において判断する必要がある。
			有 手	1次冷却材循環流量 (広域)	1次冷却材の循環停止と蒸気タンク出口圧力から1次冷却材循環流量 (広域) 及び1次冷却材循環流量 (広域) の傾向を推定可能である。判断に与える影響はない。
加圧器水位	有 手	有 手	中心循環系の水位 測定値	① 主要パラメータの電子パネル ② 原子炉水位 ③ サブクール度 (CRT) ④ 1次冷却材圧力	中心循環系の水位が低くなる可能性がある。関連するパラメータを監視して推定を行う。また、多量に上昇する場合は緊急停止を行う。判断に与える影響はない。
			有 手	1次冷却材循環流量 (広域)	1次冷却材の循環停止の影響は、1次冷却材圧力が循環流量で確認可能なため、判断に与える影響はない。
原子炉出力 (注2)	有 手	有 手	加圧器水位	① 主要パラメータの電子パネル ② 1次冷却材圧力	原子炉出力が低くなる可能性がある。判断に与える影響はない。
			有 手	1次冷却材循環流量 (広域)	1次冷却材の循環停止の影響は、1次冷却材圧力が循環流量で確認可能なため、判断に与える影響はない。
原子炉出力 (注2)	有 手	有 手	加圧器水位	① 主要パラメータの電子パネル ② 原子炉水位 ③ サブクール度 (CRT) ④ 1次冷却材圧力	原子炉出力が低くなる可能性がある。判断に与える影響はない。
			有 手	1次冷却材循環流量 (広域)	1次冷却材の循環停止の影響は、1次冷却材圧力が循環流量で確認可能なため、判断に与える影響はない。

注1：主要パラメータ (注1) (有効性評価) に使用したパラメータ (各項目) (各項目) に係る判断基準 (注1) (注1) (注1) は有効性評価パラメータ及び有効性評価パラメータを示す。

第1表 代替パラメータによる判断への影響 (2/23)

分類	主要パラメータ	判断基準	代替パラメータ		影響
			判断基準	代替パラメータ	
原子炉出力 (注2)	有 手	有 手	全空冷機が運転停止時 蒸気タンク出口圧力 中心注入停止・開始後 水ポンプ故障	① 主要パラメータの電子パネル ② 加圧器圧力 (CRT) ③ 1次冷却材循環流量 (広域) ④ 1次冷却材循環流量 (広域)	1次冷却材の循環停止と蒸気タンク出口圧力から1次冷却材循環流量 (広域) 及び1次冷却材循環流量 (広域) より推定可能である。1次冷却材循環流量 (広域)、1次冷却材循環流量 (広域) の計装能力を考慮して推定した範囲において判断する必要がある。
			有 手	1次冷却材循環流量 (広域)	1次冷却材の循環停止と蒸気タンク出口圧力から1次冷却材循環流量 (広域) 及び1次冷却材循環流量 (広域) の傾向を推定可能である。判断に与える影響はない。
加圧器水位	有 手	有 手	中心循環系の水位 測定値	① 主要パラメータの電子パネル ② 原子炉水位 ③ サブクール度 (CRT) ④ 1次冷却材圧力	中心循環系の水位が低くなる可能性がある。関連するパラメータを監視して推定を行う。また、多量に上昇する場合は緊急停止を行う。判断に与える影響はない。
			有 手	1次冷却材循環流量 (広域)	1次冷却材の循環停止の影響は、1次冷却材圧力が循環流量で確認可能なため、判断に与える影響はない。
原子炉出力 (注2)	有 手	有 手	加圧器水位	① 主要パラメータの電子パネル ② 1次冷却材圧力	原子炉出力が低くなる可能性がある。判断に与える影響はない。
			有 手	1次冷却材循環流量 (広域)	1次冷却材の循環停止の影響は、1次冷却材圧力が循環流量で確認可能なため、判断に与える影響はない。
原子炉出力 (注2)	有 手	有 手	加圧器水位	① 主要パラメータの電子パネル ② 原子炉水位 ③ サブクール度 (CRT) ④ 1次冷却材圧力	原子炉出力が低くなる可能性がある。判断に与える影響はない。
			有 手	1次冷却材循環流量 (広域)	1次冷却材の循環停止の影響は、1次冷却材圧力が循環流量で確認可能なため、判断に与える影響はない。

注1：主要パラメータ (注1) (有効性評価) に使用した判断基準 (注1) (注1) (注1) は有効性評価パラメータ及び有効性評価パラメータを示す。
 注2：技術的能力評価基準 (各手続) に係る判断基準
 * 1：代替パラメータの番号は優先順位を示す。
 * 2：「」は有効性評価パラメータ及び有効性評価パラメータの有用性評価 (評価) に関する判断基準を示す。

1.15 事故時の計装に関する手順書（添付資料）

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

代替パラメータによる判断への影響（4/16）

分類	主要パラメータ（注1）	判断基準	代替パラメータ		影響
			燃料貯留器本体水位	燃料貯留器再循環ポンプ水位（広域）	
手	短設代替炉圧注水補償流量	短設代替炉圧注水ポンプによる炉心注入確認	① 燃料貯留器本体水位 ② 加水ポンプ水位	なし	炉子炉圧力容器への注水量である短設代替炉圧注水補償流量の計測が困難な場合、燃料貯留器本体水位、加水ポンプ水位、加水ポンプ水位及び炉子炉圧力容器水位に格納容器再循環ポンプ水位（広域）の傾向監視で確認可能なため、判断に与える影響はない。
	水てん水流量	水てんラインからの注入状態	① 燃料貯留器再循環ポンプ水位（広域） ② 加水ポンプ水位 ③ 炉子炉圧力	なし	炉子炉圧力容器への注水量である水てん水流量の計測が困難な場合、燃料貯留器本体水位、加水ポンプ水位及び炉子炉圧力容器の傾向監視で確認可能なため、判断に与える影響はない。
有	蓄圧タンク圧力	蓄圧タンク動作 1次冷却材漏えい状態の判断	① 1次冷却材圧力 ② 1次冷却材循環流量（広域）	なし	蓄圧タンクの動作は、1次冷却材圧力が通常の蓄圧タンク圧力を下回ることでより動作し、また動作により注入され、1次冷却材循環流量（広域）が低下することにより判断に与える影響はない。
	蓄圧タンク水位	蓄圧タンク動作	① 1次冷却材圧力 ② 1次冷却材循環流量（広域）	なし	蓄圧タンクの動作は、1次冷却材圧力が通常の蓄圧タンク圧力を下回ることでより動作し、また動作により注入され、1次冷却材循環流量（広域）が低下することにより判断に与える影響はない。
-	AM用海水流量計置	海水ポンプによる炉心注入確認	① 冷却法流量 ② 加水ポンプ水位 ③ 炉子炉圧力	なし	炉子炉圧力容器への注水量であるAM用海水流量計置の計測が困難な場合、冷却法流量、加水ポンプ水位及び炉子炉圧力の傾向監視で確認可能なため、判断に与える影響はない。

有：重要事象シグナルス（有効性判断）に使用した判断基準、手：技術的能力基準書（各手順）に係る判断基準
（注1）ここでは主要パラメータのうち重要な監視パラメータ及び有数の監視パラメータを示す。

第1表 代替パラメータによる判断への影響（4/12）

分類	主要パラメータ	判断基準	代替パラメータ		影響
			燃料貯留器本体水位	燃料貯留器再循環ポンプ水位（広域）	
手	短設代替炉圧注水補償流量	短設代替炉圧注水ポンプによる炉心注入確認	① 燃料貯留器本体水位 ② 加水ポンプ水位 ③ 炉子炉圧力	なし	炉子炉圧力容器への注水量である短設代替炉圧注水補償流量の計測が困難な場合、燃料貯留器本体水位、加水ポンプ水位、加水ポンプ水位及び炉子炉圧力容器水位に格納容器再循環ポンプ水位（広域）の傾向監視で確認可能なため、判断に与える影響はない。
	水てん水流量	水てんラインからの注入状態	① 燃料貯留器再循環ポンプ水位（広域） ② 加水ポンプ水位 ③ 炉子炉圧力	なし	炉子炉圧力容器への注水量である水てん水流量の計測が困難な場合、燃料貯留器本体水位、加水ポンプ水位及び炉子炉圧力容器の傾向監視で確認可能なため、判断に与える影響はない。
有	蓄圧タンク圧力	蓄圧タンク動作 1次冷却材漏えい状態の判断	① 1次冷却材圧力 ② 1次冷却材循環流量（広域）	なし	蓄圧タンクの動作は、1次冷却材圧力が通常の蓄圧タンク圧力を下回ることでより動作し、また動作により注入され、1次冷却材循環流量（広域）が低下することにより判断に与える影響はない。
	蓄圧タンク水位	蓄圧タンク動作	① 1次冷却材圧力 ② 1次冷却材循環流量（広域）	なし	蓄圧タンクの動作は、1次冷却材圧力が通常の蓄圧タンク圧力を下回ることでより動作し、また動作により注入され、1次冷却材循環流量（広域）が低下することにより判断に与える影響はない。
-	AM用海水流量計置	海水ポンプによる炉心注入確認	① 冷却法流量 ② 加水ポンプ水位 ③ 炉子炉圧力	なし	炉子炉圧力容器への注水量であるAM用海水流量計置の計測が困難な場合、冷却法流量、加水ポンプ水位及び炉子炉圧力の傾向監視で確認可能なため、判断に与える影響はない。

有：重要事象シグナルス（有効性判断）に使用した判断基準、手：技術的能力基準書（各手順）に係る判断基準
（注1）ここでは主要パラメータのうち重要な監視パラメータ及び有数の監視パラメータを示す。
*1：[]は重要事象シグナルス又は重要監視パラメータを示す。
*2：[]は重要事象シグナルス又は重要監視パラメータを示す。

第1表 代替パラメータによる判断への影響（4/23）

分類	主要パラメータ	判断基準	代替パラメータ		影響
			燃料貯留器本体水位	燃料貯留器再循環ポンプ水位（広域）	
手	短設代替炉圧注水補償流量	短設代替炉圧注水ポンプによる炉心注入確認	① 燃料貯留器本体水位 ② 加水ポンプ水位 ③ 炉子炉圧力	なし	炉子炉圧力容器への注水量である短設代替炉圧注水補償流量の計測が困難な場合、燃料貯留器本体水位、加水ポンプ水位、加水ポンプ水位及び炉子炉圧力容器水位に格納容器再循環ポンプ水位（広域）の傾向監視で確認可能なため、判断に与える影響はない。
	水てん水流量	水てんラインからの注入状態	① 燃料貯留器再循環ポンプ水位（広域） ② 加水ポンプ水位 ③ 炉子炉圧力	なし	炉子炉圧力容器への注水量である水てん水流量の計測が困難な場合、燃料貯留器本体水位、加水ポンプ水位及び炉子炉圧力容器の傾向監視で確認可能なため、判断に与える影響はない。
有	蓄圧タンク圧力	蓄圧タンク動作 1次冷却材漏えい状態の判断	① 1次冷却材圧力 ② 1次冷却材循環流量（広域）	なし	蓄圧タンクの動作は、1次冷却材圧力が通常の蓄圧タンク圧力を下回ることでより動作し、また動作により注入され、1次冷却材循環流量（広域）が低下することにより判断に与える影響はない。
	蓄圧タンク水位	蓄圧タンク動作	① 1次冷却材圧力 ② 1次冷却材循環流量（広域）	なし	蓄圧タンクの動作は、1次冷却材圧力が通常の蓄圧タンク圧力を下回ることでより動作し、また動作により注入され、1次冷却材循環流量（広域）が低下することにより判断に与える影響はない。
-	AM用海水流量計置	海水ポンプによる炉心注入確認	① 冷却法流量 ② 加水ポンプ水位 ③ 炉子炉圧力	なし	炉子炉圧力容器への注水量であるAM用海水流量計置の計測が困難な場合、冷却法流量、加水ポンプ水位及び炉子炉圧力の傾向監視で確認可能なため、判断に与える影響はない。

有：重要事象シグナルス（有効性判断）に使用した判断基準、手：技術的能力基準書（各手順）に係る判断基準
*1：[]は重要事象シグナルス又は重要監視パラメータを示す。
*2：[]は重要事象シグナルス又は重要監視パラメータを示す。

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 代替パラメータによる判断への影響 (5/12)

分類	主要パラメータ	判断基準		代替パラメータ*		影響
		有	有	有	有	
原子炉圧力容器への注水流量	① 蓄圧タンク圧力 ② 加圧器水位 ③ 原子炉圧力容器水位	蓄圧タンク動作 1次冷却材漏えい 規模の判断	有	① 1次冷却材圧力 (広域-低温側) ① 1次冷却材温度 (広域-低温側)	代替パラメータによる判断への影響 ① 蓄圧タンク圧力 (自主対策設備) 及び蓄圧タンクの動作は、1次冷却材圧力が通常の蓄圧タンク圧力を下回ることにより動作し、また動作により注入される1次冷却材温度 (広域-低温側) が低下するため判断に与える影響はない。	なし
		蓄圧タンク動作	有	① 1次冷却材圧力 (広域) ① 1次冷却材温度 (広域-低温側)		なし
		電動機駆動消火ポンプ又はダイヤゼール駆動消火ポンプによる炉心注水確認	手	① 低圧注入流量 ② 加圧器水位 ③ 原子炉圧力容器水位	① AM用消火水積算流量 (自主対策設備) による原子炉圧力容器への注水流量の監視が不可能となった場合は、低圧注入流量により原子炉圧力容器への注水流量を推定可能であり、判断に与える影響はない。 ② ③各系統の原子炉圧力容器への注水流量の監視が不可能となった場合は、加圧器水位又は原子炉圧力容器水位の傾向監視により注水流量を推定可能であり、判断に与える影響はない。	なし

*1：重要事故シナリオ（有効性評価）に使用した判断基準
 *2：[] は有効監視パラメータ又は重要監視パラメータの常用計器（耐震性、耐震検定等はないが、監視可能であれば発電用原子炉施設の状態を把握することが可能な計器）を示す。

第1表 代替パラメータによる判断への影響 (5/23)

分類	主要パラメータ	判断基準		代替パラメータ*		影響
		有	有	有	有	
原子炉圧力容器への注水流量	① AM用消火水積算流量	蓄圧タンク動作 1次冷却材漏えい 規模の判断	有	① 1次冷却材圧力 (広域-低温側) ① 1次冷却材温度 (広域-低温側)	代替パラメータによる判断への影響 ① 蓄圧タンク圧力 (自主対策設備) 及び蓄圧タンクの動作は、1次冷却材圧力が通常の蓄圧タンク圧力を下回ることにより動作し、また動作により注入される1次冷却材温度 (広域-低温側) が低下するため判断に与える影響はない。	なし
		電動機駆動消火ポンプ又はダイヤゼール駆動消火ポンプによる炉心注水確認	手	① 低圧注入流量 ② 加圧器水位 ③ 原子炉圧力容器水位	① AM用消火水積算流量 (自主対策設備) による原子炉圧力容器への注水流量の監視が不可能となった場合は、低圧注入流量により原子炉圧力容器への注水流量を推定可能であり、判断に与える影響はない。 ② ③各系統の原子炉圧力容器への注水流量の監視が不可能となった場合は、加圧器水位又は原子炉圧力容器水位の傾向監視により注水流量を推定可能であり、判断に与える影響はない。	なし

*1：重要事故シナリオ（有効性評価）に使用した判断基準
 *2：[] は有効監視パラメータ又は重要監視パラメータの常用計器（耐震性、耐震検定等はないが、監視可能であれば発電用原子炉施設の状態を把握することが可能な計器）を示す。

1.15 事故時の計装に関する手順書（添付資料）

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

代替パラメータによる判断への影響（G/16）		代替パラメータ		判断基準		代替パラメータ		判断への影響	
分類	主要パラメータ（注1）	相違事項	代替パラメータ	1次冷却材からの漏れ 判断 有 本 無 有 本 無	① 主要パラメータの動作アンペア ② 検出検出力（注2） ③ ANI検出検出力	① 主要パラメータの動作アンペア ② ANI検出検出力 ③ ANI検出検出力 ④ 検出検出力（注2） ⑤ 検出検出力	① 主要パラメータの動作アンペア ② ANI検出検出力 ③ ANI検出検出力 ④ 検出検出力（注2） ⑤ 検出検出力	① 主要パラメータの動作アンペア ② ANI検出検出力 ③ ANI検出検出力 ④ 検出検出力（注2） ⑤ 検出検出力	① 主要パラメータの動作アンペア ② ANI検出検出力 ③ ANI検出検出力 ④ 検出検出力（注2） ⑤ 検出検出力
相違事項	① 1次冷却材からの漏れ 判断 有 本 無 有 本 無	① 主要パラメータの動作アンペア ② ANI検出検出力 ③ ANI検出検出力 ④ 検出検出力（注2） ⑤ 検出検出力	① 主要パラメータの動作アンペア ② ANI検出検出力 ③ ANI検出検出力 ④ 検出検出力（注2） ⑤ 検出検出力	① 主要パラメータの動作アンペア ② ANI検出検出力 ③ ANI検出検出力 ④ 検出検出力（注2） ⑤ 検出検出力	① 主要パラメータの動作アンペア ② ANI検出検出力 ③ ANI検出検出力 ④ 検出検出力（注2） ⑤ 検出検出力	① 主要パラメータの動作アンペア ② ANI検出検出力 ③ ANI検出検出力 ④ 検出検出力（注2） ⑤ 検出検出力	① 主要パラメータの動作アンペア ② ANI検出検出力 ③ ANI検出検出力 ④ 検出検出力（注2） ⑤ 検出検出力	① 主要パラメータの動作アンペア ② ANI検出検出力 ③ ANI検出検出力 ④ 検出検出力（注2） ⑤ 検出検出力	① 主要パラメータの動作アンペア ② ANI検出検出力 ③ ANI検出検出力 ④ 検出検出力（注2） ⑤ 検出検出力

第1表 代替パラメータによる判断への影響（7/12）

分類	主要パラメータ	相違事項	代替パラメータ*	判断への影響
原 子 力 炉 内 の 儀 表	格納容器内温度（注4）	① 格納容器内温度（注4） ② 格納容器内温度（注4）	① 格納容器内温度（注4） ② 格納容器内温度（注4）	なし
	炉心検出線	① 炉心検出線 ② 炉心検出線	① 炉心検出線 ② 炉心検出線	なし
	炉心検出線	① 炉心検出線 ② 炉心検出線	① 炉心検出線 ② 炉心検出線	なし
	炉心検出線	① 炉心検出線 ② 炉心検出線	① 炉心検出線 ② 炉心検出線	なし
	炉心検出線	① 炉心検出線 ② 炉心検出線	① 炉心検出線 ② 炉心検出線	なし
	炉心検出線	① 炉心検出線 ② 炉心検出線	① 炉心検出線 ② 炉心検出線	なし

第1表 代替パラメータによる判断への影響（7/23）

分類	主要パラメータ	相違事項	代替パラメータ*	判断への影響
原 子 力 炉 内 の 儀 表	格納容器内温度（注4）	① 格納容器内温度（注4） ② 格納容器内温度（注4）	① 格納容器内温度（注4） ② 格納容器内温度（注4）	なし
	炉心検出線	① 炉心検出線 ② 炉心検出線	① 炉心検出線 ② 炉心検出線	なし
	炉心検出線	① 炉心検出線 ② 炉心検出線	① 炉心検出線 ② 炉心検出線	なし
	炉心検出線	① 炉心検出線 ② 炉心検出線	① 炉心検出線 ② 炉心検出線	なし
	炉心検出線	① 炉心検出線 ② 炉心検出線	① 炉心検出線 ② 炉心検出線	なし
	炉心検出線	① 炉心検出線 ② 炉心検出線	① 炉心検出線 ② 炉心検出線	なし

相違理由

有：重要事故シナシス（有効性評価）に使用した相違事項
 手：技術的能力相違事項（各手続）に係る相違事項
 *注1：代替パラメータの番号は記載順を示す。
 *注2：①は格納容器パラメータ又は重要事故シナシスの表示計器、検出線、検出線等ではないが、監視可能であれば重要事故シナシスの状態を把握することが可能な計器）を示す。

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由
第1表 代替パラメータによる判断への影響（12/12）						
分類	主要パラメータ	判断基準	代替パラメータ	代替パラメータによる判断への影響	影響	
中性子源領域中性子束	中性子源領域中性子束	中心反応度添加	①中性子源領域中性子束 ②中間領域中性子束 ③ほう酸タンク水位	①中性子源領域中性子束の1チャンネルが故障した場合は、他チャンネルにより推定可能であり、判断に与える影響はない。 ②中性子源領域中性子束の監視が不可能となった場合は、中間領域中性子束の測定範囲であれば、中間領域中性子束により推定可能であり、判断に与える影響はない。なお、中間領域中性子束の測定範囲下限以下の場合は、測定範囲より低い範囲であると推定する。 ③中性子源領域中性子束の監視が不可能となった場合は、ほう酸タンク水位により原子炉の未燃状態に必要ならば推定可能であり、判断に与える影響はない。	なし	
原子炉トリップ失敗	原子炉トリップ失敗	原子炉トリップ失敗				
中間領域起動	中間領域起動	原子炉トリップ失敗	①中間領域中性子束 ②中性子源領域中性子束 ③（中性子源領域起動率）**	①中間領域中性子束の監視が不可能となった場合は、中間領域中性子束により推定可能であり、判断に与える影響はない。 ②中間領域起動率（自主対策設備）の監視が不可能となった場合は、中性子源領域中性子束の測定範囲の場合、中性子源領域中性子束及び中性子源領域起動率（自主対策設備）により推定可能であり、判断に与える影響はない。	なし	
（中性子源領域起動率）**	（中性子源領域起動率）**	中心反応度添加 原子炉トリップ失敗	①中性子源領域中性子束 ②中間領域中性子束 ③（中間領域起動率）**	①中性子源領域中性子束の監視が不可能となった場合は、中間領域中性子束により推定可能であり、判断に与える影響はない。 ②中間領域起動率（自主対策設備）の監視が不可能となった場合は、中性子源領域中性子束の測定範囲の場合、中性子源領域中性子束及び中性子源領域起動率（自主対策設備）により推定可能であり、判断に与える影響はない。	なし	
有 手	有 手	有 手				
第1表 代替パラメータによる判断への影響（12/23）						
分類	主要パラメータ	判断基準	代替パラメータ	代替パラメータによる判断への影響	影響	
重要事故シナリオシナリオ	重要事故シナリオ	重要事故シナリオ				
手	手	手				
有：重要事故シナリオシナリオ（有効性評価）に使用した判断基準 手：技術的能力審査基準（各手順）に依る判断基準 **：代替パラメータの番号は優先順位を示す。 **2：〔 〕には有効監視パラメータ又は重要監視パラメータの常用計器（耐震性、耐震監視等）の名称を記載する。						

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順書（添付資料）

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

分類	主要パラメータ (注1)	計装	代替パラメータによる判断への影響 (11/16)		影響
			代替パラメータ	代替パラメータによる判断への影響	
有	格納容器圧力 (注2)	3.5 MPa以上 (格納容器内自然冷却装置) 手動	① 主配パイプメータの飽和チャネル ② AM用格納容器圧力 ③ 格納容器内温度	① 主配パイプメータの飽和チャネル ② AM用格納容器圧力 ③ 格納容器内温度	重大事象発生において、主配パイプメータにて最終トリップシグナルの検出を要する目的は、格納容器内自然冷却装置に帰属し、原子炉格納容器は格納容器圧力(注2)により監視することである。ここで、格納容器内自然冷却装置は格納容器圧力(注2)により監視することにより、格納容器内自然冷却装置の作動を促すため、代替パラメータに計装が加えても判断による影響はない。
なし	原子炉格納容器圧力サージタンク水位	—	① 主配パイプメータの飽和チャネル ② 可動格納容器圧力 (格納容器内温度) ③ AM用格納容器圧力 (注2)	① 主配パイプメータの飽和チャネル ② 可動格納容器圧力 (格納容器内温度) ③ AM用格納容器圧力 (注2)	格納容器圧力(注2)による格納容器圧力(注2)の監視は、原子炉格納容器圧力(注2)の監視に劣るため、判断による影響はない。
なし	AM用原子炉格納容器圧力サージタンク圧力	手動	① 原子炉格納容器圧力サージタンク水位 圧力(注2)	① 原子炉格納容器圧力サージタンク水位 圧力(注2)	格納容器圧力(注2)による格納容器圧力(注2)の監視は、原子炉格納容器圧力(注2)の監視に劣るため、判断による影響はない。
なし	格納容器内温度	—	① 主配パイプメータの飽和チャネル ② 格納容器圧力 (注2)	① 主配パイプメータの飽和チャネル ② 格納容器圧力 (注2)	格納容器内温度(注2)による格納容器内温度(注2)の監視は、格納容器内温度(注2)の監視に劣るため、判断による影響はない。
なし	可動格納容器圧力 (格納容器内温度) 格納容器圧力(注2) / 出口温度 (注3)	手動	① 主配パイプメータの飽和チャネル ② 格納容器圧力 (注2) ③ 格納容器内温度	① 主配パイプメータの飽和チャネル ② 格納容器圧力 (注2) ③ 格納容器内温度	格納容器内温度(注2)による格納容器内温度(注2)の監視は、格納容器内温度(注2)の監視に劣るため、判断による影響はない。

注1：重要事象発生シグナル(格納容器圧力)に使用した判断基準、手動格納容器圧力(注2)に使用した判断基準 (注1) (注2)には主要パラメータのうち重要な計装がパラメータ及び格納容器圧力(注2)を示す。

第1表 代替パラメータによる判断への影響 (13/23)

分類	主要パラメータ	計装	代替パラメータによる判断への影響 (13/23)		影響
			代替パラメータ	代替パラメータによる判断への影響	
有	原子炉格納容器圧力	手動	① 主配パイプメータの飽和チャネル ② AM用格納容器圧力 (注2) ③ 格納容器内温度	① 主配パイプメータの飽和チャネル ② AM用格納容器圧力 (注2) ③ 格納容器内温度	なし
なし	原子炉格納容器圧力サージタンク水位	手動	① 主配パイプメータの飽和チャネル ② 可動格納容器圧力 (格納容器内温度) ③ AM用格納容器圧力 (注2)	① 主配パイプメータの飽和チャネル ② 可動格納容器圧力 (格納容器内温度) ③ AM用格納容器圧力 (注2)	なし
なし	[原子炉格納容器圧力サージタンク圧力 (注2)]	手動	① 原子炉格納容器圧力サージタンク水位 圧力(注2)	① 原子炉格納容器圧力サージタンク水位 圧力(注2)	なし
なし	[C、D-格納容器内温度] 格納容器内温度	手動	① 主配パイプメータの飽和チャネル ② 格納容器圧力 (注2) ③ 格納容器内温度	① 主配パイプメータの飽和チャネル ② 格納容器圧力 (注2) ③ 格納容器内温度	なし

注1：重要事象発生シグナル(格納容器圧力)に使用した判断基準

注2：技術的能力基準(各手順)に使用した判断基準

注3：代替パラメータの重要性は優先順位を示す。

※1：[]には重要事象発生シグナル(格納容器圧力)に使用した判断基準

※2：[]には重要事象発生シグナル(格納容器圧力)に使用した判断基準

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順書（添付資料）

大阪発電所3/4号炉

分類	主要パラメータ	判断基準	代替パラメータ		影響
			判断基準	代替パラメータ	
手	主蒸気発生器出力 主蒸気発生器出力 主蒸気発生器出力	主蒸気発生器出力 主蒸気発生器出力 主蒸気発生器出力	① 主蒸気発生器出力	① 主蒸気発生器出力	主蒸気発生器出力は、主蒸気発生器出力（伝達）、主蒸気発生器出力（伝達）、主蒸気発生器出力（伝達）の発生をそれぞれ検知することにより検出可能なため、判断に与える影響はない。
			② 主蒸気発生器出力	② 主蒸気発生器出力	
手	主蒸気発生器出力	主蒸気発生器出力	③ 主蒸気発生器出力	③ 主蒸気発生器出力	主蒸気発生器出力は、主蒸気発生器出力（伝達）、主蒸気発生器出力（伝達）の発生をそれぞれ検知することにより検出可能なため、判断に与える影響はない。
			④ 主蒸気発生器出力	④ 主蒸気発生器出力	
手	主蒸気発生器出力	主蒸気発生器出力	⑤ 主蒸気発生器出力	⑤ 主蒸気発生器出力	主蒸気発生器出力は、主蒸気発生器出力（伝達）、主蒸気発生器出力（伝達）の発生をそれぞれ検知することにより検出可能なため、判断に与える影響はない。
			⑥ 主蒸気発生器出力	⑥ 主蒸気発生器出力	
手	主蒸気発生器出力	主蒸気発生器出力	⑦ 主蒸気発生器出力	⑦ 主蒸気発生器出力	主蒸気発生器出力は、主蒸気発生器出力（伝達）、主蒸気発生器出力（伝達）の発生をそれぞれ検知することにより検出可能なため、判断に与える影響はない。
			⑧ 主蒸気発生器出力	⑧ 主蒸気発生器出力	
手	主蒸気発生器出力	主蒸気発生器出力	⑨ 主蒸気発生器出力	⑨ 主蒸気発生器出力	主蒸気発生器出力は、主蒸気発生器出力（伝達）、主蒸気発生器出力（伝達）の発生をそれぞれ検知することにより検出可能なため、判断に与える影響はない。
			⑩ 主蒸気発生器出力	⑩ 主蒸気発生器出力	
手	主蒸気発生器出力	主蒸気発生器出力	⑪ 主蒸気発生器出力	⑪ 主蒸気発生器出力	主蒸気発生器出力は、主蒸気発生器出力（伝達）、主蒸気発生器出力（伝達）の発生をそれぞれ検知することにより検出可能なため、判断に与える影響はない。
			⑫ 主蒸気発生器出力	⑫ 主蒸気発生器出力	

注：重要事故シナリオ（重要時状態）に適用した判断基準。手：独自の対応手段（各炉種）に係る判断基準
 ①D：この項目は主蒸気発生器出力の重要監視パラメータ及びその監視パラメータを示す。

女川原子力発電所2号炉

第1表 代替パラメータによる判断への影響 (14.23)

分類	主要パラメータ	判断基準	代替パラメータ		影響
			判断基準	代替パラメータ	
手	格納容器内温度 ユニット入口温度 度/出口温度	格納容器内温度 の過熱監視	① 格納容器内温度	① 格納容器内温度	① 可変温度度計設置（格納容器内温度）ユニット入口温度/出口温度）が故障した場合、予備の温度計により計測可能であり、判断に与える影響はない。 ② 可変温度度計設置（格納容器内温度）ユニット入口温度/出口温度）の配管が不可能となった場合は、格納容器内温度及び格納容器内温度の低下により、格納容器内温度が検知されることを検知可能であり、判断に与える影響はない。
			② 格納容器内温度	② 格納容器内温度	
手	[C、D]一原子炉 冷却水の排水 処理出口温度 度/出口温度	原子炉冷却水の 排水処理	③ 格納容器内温度	③ 格納容器内温度	①C、D一原子炉の冷却水の排水処理出口温度が異常な値を示す場合は、①C、D一原子炉の冷却水の排水処理出口温度が異常な値を示すことを検知可能であり、判断に与える影響はない。 ② ①C、D一原子炉の冷却水の排水処理出口温度が異常な値を示すことを検知可能であり、判断に与える影響はない。
			④ 格納容器内温度	④ 格納容器内温度	
手	[B]一原子炉 冷却水の排水 処理出口温度 度/出口温度	原子炉冷却水の 排水処理	⑤ 格納容器内温度	⑤ 格納容器内温度	① 主蒸気ライン圧力の1オヤンネル内故障した場合は、電子センサーは、電子センサーの故障により判断可能であり、判断に与える影響はない。 ② 主蒸気ライン圧力の監視が不可能となった場合は、1号炉冷却水の排水処理出口温度が異常な値を示すことを検知可能であり、判断に与える影響はない。 ③ 主蒸気ライン圧力の監視が不可能となった場合は、1号炉冷却水の排水処理出口温度が異常な値を示すことを検知可能であり、判断に与える影響はない。
			⑥ 格納容器内温度	⑥ 格納容器内温度	
手	主蒸気ライン圧 力	主蒸気発生器出力 監視 監視	⑦ 主蒸気発生器出力	⑦ 主蒸気発生器出力	① 主蒸気ライン圧力の監視が不可能となった場合は、1号炉冷却水の排水処理出口温度が異常な値を示すことを検知可能であり、判断に与える影響はない。 ② 主蒸気ライン圧力の監視が不可能となった場合は、1号炉冷却水の排水処理出口温度が異常な値を示すことを検知可能であり、判断に与える影響はない。
			⑧ 主蒸気発生器出力	⑧ 主蒸気発生器出力	

注：重要事故シナリオ（重要時状態）に適用した判断基準

手：独自の対応手段（各炉種）に係る判断基準

※1：代替パラメータの番号は優先順位を示す。

※2：「」は有効監視パラメータ又は重要監視パラメータの適用計測（装置名、監視性能）がないが、監視可能でありは発電用炉心の監視の効果を判断すること、不可避な計測）を示す。

相違理由

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉				相違理由											
		第1表 代替パラメータによる判断への影響 (15/23)															
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">分類</th> <th style="width: 15%;">主要パラメータ</th> <th style="width: 15%;">判断基準</th> <th style="width: 15%;">代替パラメータ^{※1}</th> <th style="width: 40%;">影響</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">最終ヒートシフトの種別</td> <td>蒸気発生器水位 (狭域)</td> <td>有手 補助給水系統影響 10%未満 (1次冷却系) ドブリード運転の判断</td> <td>①主要パラメータの他チャレンネル ②蒸気発生器水位 (広域) ③1次冷却材温度 (広域-低温側) ④1次冷却材温度 (広域-高温側)</td> <td>①蒸気発生器水位 (狭域) の1チャレンネルが設定した場合は、他チャレンネル (自主制御設備を含む。) により推定可能であり、判断に与える影響はない。 ②蒸気発生器水位 (広域) の変化を傾向監視することにより、蒸気発生器水位 (狭域) を推定し、最終ヒートシフトが確保されていることを推定可能であり、判断に与える影響はない。 ③蒸気発生器水位 (狭域) の監視が不可能となった場合は、1次冷却材温度 (広域-低温側)、1次冷却材温度 (広域-高温側) の変化を傾向監視することにより、蒸気発生器水位 (狭域) を推定し、最終ヒートシフトが確保されていることを推定可能であり、判断に与える影響はない。</td> </tr> <tr> <td>蒸気発生器水位 (広域)</td> <td>有手</td> <td>①蒸気発生器水位 (狭域) ②1次冷却材温度 (広域-低温側) ③1次冷却材温度 (広域-高温側)</td> <td>①蒸気発生器水位 (広域) の監視が不可能となった場合は、測定範囲内であれば蒸気発生器水位 (狭域) にて推定可能であり、判断に与える影響はない。 ②蒸気発生器水位 (広域) の監視が不可能となった場合は、1次冷却材温度 (広域-低温側) 及び1次冷却材温度 (広域-高温側) の変化を傾向監視することにより、蒸気発生器水位 (広域) を推定し、最終ヒートシフトが確保されていることを推定可能であり、判断に与える影響はない。なお、蒸気発生器のドラライアウトは、1次冷却材温度 (広域-低温側) 及び1次冷却材温度 (広域-高温側) が上昇傾向となることで推定できる。</td> </tr> </tbody> </table>	分類	主要パラメータ	判断基準	代替パラメータ ^{※1}	影響	最終ヒートシフトの種別	蒸気発生器水位 (狭域)	有手 補助給水系統影響 10%未満 (1次冷却系) ドブリード運転の判断	①主要パラメータの他チャレンネル ②蒸気発生器水位 (広域) ③1次冷却材温度 (広域-低温側) ④1次冷却材温度 (広域-高温側)	①蒸気発生器水位 (狭域) の1チャレンネルが設定した場合は、他チャレンネル (自主制御設備を含む。) により推定可能であり、判断に与える影響はない。 ②蒸気発生器水位 (広域) の変化を傾向監視することにより、蒸気発生器水位 (狭域) を推定し、最終ヒートシフトが確保されていることを推定可能であり、判断に与える影響はない。 ③蒸気発生器水位 (狭域) の監視が不可能となった場合は、1次冷却材温度 (広域-低温側)、1次冷却材温度 (広域-高温側) の変化を傾向監視することにより、蒸気発生器水位 (狭域) を推定し、最終ヒートシフトが確保されていることを推定可能であり、判断に与える影響はない。	蒸気発生器水位 (広域)	有手	①蒸気発生器水位 (狭域) ②1次冷却材温度 (広域-低温側) ③1次冷却材温度 (広域-高温側)	①蒸気発生器水位 (広域) の監視が不可能となった場合は、測定範囲内であれば蒸気発生器水位 (狭域) にて推定可能であり、判断に与える影響はない。 ②蒸気発生器水位 (広域) の監視が不可能となった場合は、1次冷却材温度 (広域-低温側) 及び1次冷却材温度 (広域-高温側) の変化を傾向監視することにより、蒸気発生器水位 (広域) を推定し、最終ヒートシフトが確保されていることを推定可能であり、判断に与える影響はない。なお、蒸気発生器のドラライアウトは、1次冷却材温度 (広域-低温側) 及び1次冷却材温度 (広域-高温側) が上昇傾向となることで推定できる。	
分類	主要パラメータ	判断基準	代替パラメータ ^{※1}	影響													
最終ヒートシフトの種別	蒸気発生器水位 (狭域)	有手 補助給水系統影響 10%未満 (1次冷却系) ドブリード運転の判断	①主要パラメータの他チャレンネル ②蒸気発生器水位 (広域) ③1次冷却材温度 (広域-低温側) ④1次冷却材温度 (広域-高温側)	①蒸気発生器水位 (狭域) の1チャレンネルが設定した場合は、他チャレンネル (自主制御設備を含む。) により推定可能であり、判断に与える影響はない。 ②蒸気発生器水位 (広域) の変化を傾向監視することにより、蒸気発生器水位 (狭域) を推定し、最終ヒートシフトが確保されていることを推定可能であり、判断に与える影響はない。 ③蒸気発生器水位 (狭域) の監視が不可能となった場合は、1次冷却材温度 (広域-低温側)、1次冷却材温度 (広域-高温側) の変化を傾向監視することにより、蒸気発生器水位 (狭域) を推定し、最終ヒートシフトが確保されていることを推定可能であり、判断に与える影響はない。													
	蒸気発生器水位 (広域)	有手	①蒸気発生器水位 (狭域) ②1次冷却材温度 (広域-低温側) ③1次冷却材温度 (広域-高温側)	①蒸気発生器水位 (広域) の監視が不可能となった場合は、測定範囲内であれば蒸気発生器水位 (狭域) にて推定可能であり、判断に与える影響はない。 ②蒸気発生器水位 (広域) の監視が不可能となった場合は、1次冷却材温度 (広域-低温側) 及び1次冷却材温度 (広域-高温側) の変化を傾向監視することにより、蒸気発生器水位 (広域) を推定し、最終ヒートシフトが確保されていることを推定可能であり、判断に与える影響はない。なお、蒸気発生器のドラライアウトは、1次冷却材温度 (広域-低温側) 及び1次冷却材温度 (広域-高温側) が上昇傾向となることで推定できる。													
		<p>有：重要事故シナシス (有効性評価) に使用した判断基準 手：技術的能力審査基準 (各手続) に係る判断基準 ※1：代替パラメータの番号は優先順位を示す。 ※2：[] は有効監視パラメータ又は重要監視パラメータの常用計器 (信頼性、信頼性等) はないが、監視可能であれば発電用原子炉施設の稼働を把握することが可能な計器を示す。</p>															

灰色: 女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字: 設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字: 記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字: 記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																			
		<p style="text-align: center;">第1表 代替パラメータによる判断への影響 (16/23)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">主要パラメータ</th> <th colspan="2">判断基準</th> <th colspan="2">代替パラメータ*</th> <th>影響</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">最終ヒートシンクの確保</td> <td rowspan="2">補助給水流量</td> <td>有</td> <td>80m³/分未満 (補助給水系統機能失収)</td> <td>①補助給水ピット水位 ②蒸気発生器水位 (広域) ③蒸気発生器水位 (狭域)</td> <td>①補助給水流量の監視が不可能となった場合は、水障である補助給水ピット水位の傾向監視により最終ヒートシンクが確保されていることを推定可能であり、判断に与える影響はない。 ②補助給水流量の監視が不可能となった場合は、蒸気発生器水位 (広域) の傾向監視により最終ヒートシンクが確保されていることを推定可能であり、判断に与える影響はない。 ③補助給水流量の監視が不可能となった場合は、蒸気発生器水位 (狭域) の傾向監視により最終ヒートシンクが確保されていることを推定可能であり、判断に与える影響はない。</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>手</td> <td>補助給水系統作確能確認</td> <td>①主要パラメータの他チャヤンネル ②主蒸気ライン圧力 ③蒸気発生器水位 (狭域) ④蒸気発生器水位 (広域) ⑤補助給水流量</td> <td>①主蒸気流量 (自主対策設備) の1チャヤンネルが故障した場合は、他チャヤンネルにより推定可能であり、判断に与える影響はない。 ②主蒸気流量 (自主対策設備) の監視が不可能となった場合は、主蒸気ライン圧力の変化を傾向監視することにより、蒸気発生器2次側による除熱状況を監視し、最終ヒートシンクが確保されていることを推定可能であり、判断に与える影響はない。 ③主蒸気流量 (自主対策設備) の監視が不可能となった場合は、蒸気発生器水位 (狭域) 及び蒸気発生器水位 (広域) の変化傾向と補助給水流量を監視することにより主蒸気流量 (自主対策設備) を推定可能であり、判断に与える影響はない。</td> <td>なし</td> </tr> </tbody> </table> <p>有: 重要事故シナリオ (有効性評価) に使用した判断基準 手: 技術的能力審査基準 (各手順) に係る判断基準 *1: 代替パラメータの番号は優先順位を示す。 *2: [] は有効監視パラメータ又は重要監視パラメータの常用計器 (耐震性、耐環境性等) は、監視可能であれば発電用原子炉施設の状態を把握することが可能な計器) を示す。</p>	主要パラメータ		判断基準		代替パラメータ*		影響	最終ヒートシンクの確保	補助給水流量	有	80m ³ /分未満 (補助給水系統機能失収)	①補助給水ピット水位 ②蒸気発生器水位 (広域) ③蒸気発生器水位 (狭域)	①補助給水流量の監視が不可能となった場合は、水障である補助給水ピット水位の傾向監視により最終ヒートシンクが確保されていることを推定可能であり、判断に与える影響はない。 ②補助給水流量の監視が不可能となった場合は、蒸気発生器水位 (広域) の傾向監視により最終ヒートシンクが確保されていることを推定可能であり、判断に与える影響はない。 ③補助給水流量の監視が不可能となった場合は、蒸気発生器水位 (狭域) の傾向監視により最終ヒートシンクが確保されていることを推定可能であり、判断に与える影響はない。	なし	手	補助給水系統作確能確認	①主要パラメータの他チャヤンネル ②主蒸気ライン圧力 ③蒸気発生器水位 (狭域) ④蒸気発生器水位 (広域) ⑤補助給水流量	①主蒸気流量 (自主対策設備) の1チャヤンネルが故障した場合は、他チャヤンネルにより推定可能であり、判断に与える影響はない。 ②主蒸気流量 (自主対策設備) の監視が不可能となった場合は、主蒸気ライン圧力の変化を傾向監視することにより、蒸気発生器2次側による除熱状況を監視し、最終ヒートシンクが確保されていることを推定可能であり、判断に与える影響はない。 ③主蒸気流量 (自主対策設備) の監視が不可能となった場合は、蒸気発生器水位 (狭域) 及び蒸気発生器水位 (広域) の変化傾向と補助給水流量を監視することにより主蒸気流量 (自主対策設備) を推定可能であり、判断に与える影響はない。	なし	
主要パラメータ		判断基準		代替パラメータ*		影響																
最終ヒートシンクの確保	補助給水流量	有	80m ³ /分未満 (補助給水系統機能失収)	①補助給水ピット水位 ②蒸気発生器水位 (広域) ③蒸気発生器水位 (狭域)	①補助給水流量の監視が不可能となった場合は、水障である補助給水ピット水位の傾向監視により最終ヒートシンクが確保されていることを推定可能であり、判断に与える影響はない。 ②補助給水流量の監視が不可能となった場合は、蒸気発生器水位 (広域) の傾向監視により最終ヒートシンクが確保されていることを推定可能であり、判断に与える影響はない。 ③補助給水流量の監視が不可能となった場合は、蒸気発生器水位 (狭域) の傾向監視により最終ヒートシンクが確保されていることを推定可能であり、判断に与える影響はない。	なし																
		手	補助給水系統作確能確認	①主要パラメータの他チャヤンネル ②主蒸気ライン圧力 ③蒸気発生器水位 (狭域) ④蒸気発生器水位 (広域) ⑤補助給水流量	①主蒸気流量 (自主対策設備) の1チャヤンネルが故障した場合は、他チャヤンネルにより推定可能であり、判断に与える影響はない。 ②主蒸気流量 (自主対策設備) の監視が不可能となった場合は、主蒸気ライン圧力の変化を傾向監視することにより、蒸気発生器2次側による除熱状況を監視し、最終ヒートシンクが確保されていることを推定可能であり、判断に与える影響はない。 ③主蒸気流量 (自主対策設備) の監視が不可能となった場合は、蒸気発生器水位 (狭域) 及び蒸気発生器水位 (広域) の変化傾向と補助給水流量を監視することにより主蒸気流量 (自主対策設備) を推定可能であり、判断に与える影響はない。	なし																

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順書（添付資料）

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

代替パラメータによる判断への影響（13/16）

分類	主要パラメータ（注1）	判断基準	代替パラメータ	代替パラメータによる判断への影響	影響
手	蒸気発生器水位（圧縮）	インターフェースシステムALOCAの判断	① 主要パラメータの電子チャンネル	インターフェースシステムALOCA（蒸気発生器伝熱管の漏えいではないこと）は、蒸気発生器水位（圧縮）、主蒸気圧力及び蒸気発生器伝熱管の水質の傾向監視により確認可能なため、判断に与える影響はない。	なし
			② 蒸気発生器水位（圧縮）	蒸気発生器水位（圧縮）、主蒸気圧力及び蒸気発生器伝熱管の水質の傾向監視により確認可能なため、判断に与える影響はない。	
有	主蒸気圧力	蒸気発生器伝熱管漏えい判断	① 主要パラメータの電子チャンネル	蒸気発生器水位（圧縮）、主蒸気圧力及び蒸気発生器伝熱管の水質の傾向監視により確認可能なため、判断に与える影響はない。	なし
			② 蒸気発生器水位（圧縮）	蒸気発生器水位（圧縮）及び蒸気発生器伝熱管の水質の傾向監視により確認可能なため、判断に与える影響はない。	
手	1次冷却材圧力	インターフェースシステムALOCAの判断	① 主要パラメータの電子チャンネル	インターフェースシステムALOCAは、蒸気発生器伝熱管の漏えいがないこと及び冷却材循環ポンプ水位（圧縮）の上昇がないことで確認可能なため、判断に与える影響はない。	なし
			② 加圧器圧力（CRIT）	蒸気発生器水位（圧縮）及び蒸気発生器伝熱管の水質の傾向監視により確認可能なため、判断に与える影響はない。	
有	蒸気発生器伝熱管漏えい判断	インターフェースシステムALOCAの判断	③ 蒸気発生器水位（圧縮）	蒸気発生器水位（圧縮）及び蒸気発生器伝熱管の水質の傾向監視により確認可能なため、判断に与える影響はない。	なし
			④ 格納容器再循環ポンプ水位（圧縮）	格納容器再循環ポンプ水位（圧縮）の上昇がないことで確認可能なため、判断に与える影響はない。	
手	1次冷却材圧力	インターフェースシステムALOCAの判断	⑤ 1次冷却材圧力監視値（圧縮）	インターフェースシステムALOCAは、蒸気発生器伝熱管の漏えいがないこと及び冷却材循環ポンプ水位（圧縮）の上昇がないことで確認可能なため、判断に与える影響はない。	なし
			⑥ 1次冷却材圧力監視値（圧縮）	蒸気発生器水位（圧縮）及び蒸気発生器伝熱管の水質の傾向監視により確認可能なため、判断に与える影響はない。	

注：重要事象シナリオ（身体性評価）に使用した判断基準、手：技術的能力不足基準（各手続）に係る判断基準（注1）：ここでは主要パラメータのうち重要な数値パラメータ及び重要な数値パラメータを示す。

第1表 代替パラメータによる判断への影響（17/23）

分類	主要パラメータ	判断基準	代替パラメータ	代替パラメータによる判断への影響	影響
手	蒸気発生器水位（圧縮）	インターフェースシステムALOCAの判断	① 主要パラメータの電子チャンネル	① 蒸気発生器水位（圧縮）の1チャンネルが故障した場合、電子チャンネルにより蒸気発生器伝熱管監視を確定可能であり、判断に与える影響はない。	なし
			② 蒸気発生器水位（圧縮）	② 蒸気発生器水位（圧縮）の監視が不可能となった場合、蒸気発生器伝熱管の水質の傾向監視により確認可能なため、判断に与える影響はない。	
有	主蒸気圧力	蒸気発生器伝熱管漏えい判断	① 主要パラメータの電子チャンネル	① 蒸気発生器水位（圧縮）の監視が不可能となった場合、主蒸気圧力及び蒸気発生器伝熱管の水質の傾向監視により確認可能なため、判断に与える影響はない。	なし
			② 加圧器圧力（CRIT）	② 加圧器圧力（CRIT）の監視が不可能となった場合、主蒸気圧力及び蒸気発生器伝熱管の水質の傾向監視により確認可能なため、判断に与える影響はない。	
手	1次冷却材圧力	インターフェースシステムALOCAの判断	① 主要パラメータの電子チャンネル	① 1次冷却材圧力の1チャンネルが故障した場合、電子チャンネルにより蒸気発生器伝熱管監視を確定可能であり、判断に与える影響はない。	なし
			② 加圧器圧力（CRIT）	② 加圧器圧力（CRIT）の監視が不可能となった場合、主蒸気圧力及び蒸気発生器伝熱管の水質の傾向監視により確認可能なため、判断に与える影響はない。	
有	蒸気発生器伝熱管漏えい判断	インターフェースシステムALOCAの判断	③ 蒸気発生器水位（圧縮）	③ 蒸気発生器水位（圧縮）の監視が不可能となった場合、主蒸気圧力及び蒸気発生器伝熱管の水質の傾向監視により確認可能なため、判断に与える影響はない。	なし
			④ 格納容器再循環ポンプ水位（圧縮）	④ 格納容器再循環ポンプ水位（圧縮）の上昇がないことで確認可能なため、判断に与える影響はない。	
手	1次冷却材圧力	インターフェースシステムALOCAの判断	⑤ 1次冷却材圧力監視値（圧縮）	⑤ 1次冷却材圧力監視値（圧縮）の監視が不可能となった場合、主蒸気圧力及び蒸気発生器伝熱管の水質の傾向監視により確認可能なため、判断に与える影響はない。	なし
			⑥ 1次冷却材圧力監視値（圧縮）	⑥ 1次冷却材圧力監視値（圧縮）の監視が不可能となった場合、主蒸気圧力及び蒸気発生器伝熱管の水質の傾向監視により確認可能なため、判断に与える影響はない。	

注：重要事象シナリオ（身体性評価）に使用した判断基準
 手：技術的能力不足基準（各手続）に係る判断基準
 *1：代替パラメータの番号は優先順位を示す。
 *2：「」は蒸気発生器/パラメータ又は重要数値パラメータの名称を示す。

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順書（添付資料）

大飯発電所3/4号炉

分類	主要パラメータ (項目)	監視基準	代替パラメータ	代替パラメータによる判断への影響	影響
重要警報シークェンス (有効性評価)	復水器排水温度モニタ	手 蒸気発生器伝熱管 漏えい判断	① 蒸気発生器水位 (保護) ① 主蒸気圧力	蒸気発生器伝熱管の漏れは、蒸気発生器水位 (保護) 及び主蒸気圧力の監視値により判断可能なため、判断に与える影響はない。	なし
	蒸気発生器ドラムレベルモニタ	手 蒸気発生器伝熱管 漏えい判断	① 蒸気発生器水位 (保護) ① 主蒸気圧力	蒸気発生器伝熱管の漏れは、蒸気発生器水位 (保護) 及び主蒸気圧力の監視値により判断可能なため、判断に与える影響はない。	なし
	高圧蒸気発生器モニタ	手 蒸気発生器伝熱管 漏えい判断	① 蒸気発生器水位 (保護) ① 主蒸気圧力	蒸気発生器伝熱管の漏れは、蒸気発生器水位 (保護) 及び主蒸気圧力の監視値により判断可能なため、判断に与える影響はない。	なし
	炉内炉管破断モニタ	手 インターフェース ASTOCIAの判断	① 1次冷却剤圧力 ① 加圧器水位 ① 格納容器内相関サンプ水位 (広域) ① 蒸気発生器水位 (保護) ① 主蒸気圧力	格納容器内の漏れは、1次冷却剤圧力、加圧器水位、格納容器内相関サンプ水位 (広域) 及び主蒸気圧力の監視値により判断可能なため、判断に与える影響はない。	なし
重要警報シークェンス (有効性評価)	原子炉冷却剤循環ポンプ出力モニタ	手 インターフェース ASTOCIAの判断	① 1次冷却剤圧力 ① 加圧器水位 ① 格納容器内相関サンプ水位 (広域) ① 蒸気発生器水位 (保護) ① 主蒸気圧力	格納容器内の漏れは、1次冷却剤圧力、加圧器水位、格納容器内相関サンプ水位 (広域) 及び主蒸気圧力の監視値により判断可能なため、判断に与える影響はない。	なし
	冷却材ポンプ出力モニタ	手 インターフェース ASTOCIAの判断	① 1次冷却剤圧力 ① 加圧器水位 ① 格納容器内相関サンプ水位 (広域) ① 蒸気発生器水位 (保護) ① 主蒸気圧力	格納容器内の漏れは、1次冷却剤圧力、加圧器水位、格納容器内相関サンプ水位 (広域) 及び主蒸気圧力の監視値により判断可能なため、判断に与える影響はない。	なし

注：重要警報シークェンス (有効性評価) は原則1次相関監視、主・格納容器内相関サンプ水位 (各手動) に依存した判断基準。
 (注1) ここでは主要パラメータのうち重要警報パラメータには有効な警報パラメータを示す。

女川原子力発電所2号炉

第1表 代替パラメータによる判断への影響 (18/23)

分類	主要パラメータ	監視基準	代替パラメータ*1	代替パラメータによる判断への影響	影響
格納容器レベル監視	[復水器排水温度モニタ] **	手 蒸気発生器伝熱管 漏えい判断	① 蒸気発生器水位 (保護) ① 主蒸気圧力	① 各放射線モニタ (自主設置設備) による監視が不可能となった場合は、蒸気発生器水位 (保護) 及び主蒸気圧力の変化により蒸気発生器伝熱管破損を推定可能なため、判断に与える影響はない。	なし
	[蒸気発生器ドラムレベルモニタ] **	手 蒸気発生器伝熱管 漏えい判断	① 蒸気発生器水位 (保護) ① 主蒸気圧力	なし	なし
	[高圧蒸気発生器モニタ] **	手 蒸気発生器伝熱管 漏えい判断	① 蒸気発生器水位 (保護) ① 主蒸気圧力	なし	なし
	[排気筒高圧モニタ] **	手 インターフェース ASTOCIAの判断	① 1次冷却剤圧力 (広域) ① 加圧器水位 ① 格納容器内相関サンプ水位 (広域) ① 蒸気発生器水位 (保護) ① 主蒸気圧力	① 各排気筒ガスモニタ (自主設置設備) による監視が不可能となった場合は、1次冷却剤圧力 (広域)、加圧器水位、格納容器内相関サンプ水位 (広域) 及び主蒸気圧力の監視値により判断可能なため、判断に与える影響はない。	なし
格納容器レベル監視	[排気筒高圧モニタ] ** (低圧レンジ) **	手 インターフェース ASTOCIAの判断	① 1次冷却剤圧力 (広域) ① 加圧器水位 ① 格納容器内相関サンプ水位 (広域) ① 蒸気発生器水位 (保護) ① 主蒸気圧力	① 各排気筒ガスモニタ (自主設置設備) による監視が不可能となった場合は、1次冷却剤圧力 (広域)、加圧器水位、格納容器内相関サンプ水位 (広域) 及び主蒸気圧力の監視値により判断可能なため、判断に与える影響はない。	なし
	[排気筒高圧モニタ] ** (高圧レンジ) **	手 インターフェース ASTOCIAの判断	① 1次冷却剤圧力 (広域) ① 加圧器水位 ① 格納容器内相関サンプ水位 (広域) ① 蒸気発生器水位 (保護) ① 主蒸気圧力	① 各排気筒ガスモニタ (自主設置設備) による監視が不可能となった場合は、1次冷却剤圧力 (広域)、加圧器水位、格納容器内相関サンプ水位 (広域) 及び主蒸気圧力の監視値により判断可能なため、判断に与える影響はない。	なし

注：重要警報シークェンス (有効性評価) は使用した判断基準
 手：技術的能力監視基準 (各手動) に依存した判断基準
 *1：代替パラメータの番号は優先順位を示す。
 *2：[] は重要警報パラメータ又は重要監視パラメータの常用計器 (顕微鏡性、顕微鏡性等はないが、監視可能であれば重要警報パラメータの状態を把握することが可能な計器) を示す。

相違理由

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順書（添付資料）

代替パラメータによる判断への影響（15/16）

分類	主要パラメータ(注1)	判断基準	代替パラメータ	代替パラメータによる判断への影響	影響
格納炉冷却システム の監視	加圧器送がしタンク圧力(圧減)	インターフェースシステム △LOCAの判断	① 1次冷却炉圧力 ② 加圧器水位	加圧器送がしタンクへの漏えい時、1次冷却炉圧力及び加圧器水位の低下、格納炉送がしタンク水位(CRRT)の上昇がないことにより判断可能なため、判断に与える影響はない。	なし
	加圧器送がしタンク水位	インターフェースシステム △LOCAの判断	① 1次冷却炉圧力 ② 格納炉送がしタンク水位(CRRT)	加圧器送がしタンクへの漏えい時、1次冷却炉圧力及び加圧器水位の低下、格納炉送がしタンク水位(CRRT)の上昇がないことにより判断可能なため、判断に与える影響はない。	なし
	加圧器送がしタンク監視	インターフェースシステム △LOCAの判断	① 1次冷却炉圧力 ② 加圧器水位	加圧器送がしタンクへの漏えい時、1次冷却炉圧力及び加圧器水位の低下、格納炉送がしタンク水位(CRRT)の上昇がないことにより判断可能なため、判断に与える影響はない。	なし

注1:重要事故シナリオ(有害性評価)に使用した判断基準。手：技術的能力を基準(各1欄)に係る判断基準
 (注1)：ここでは主要パラメータのうち重要な監視パラメータ及び有差監視パラメータを示す。

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 代替パラメータによる判断への影響 (19/23)

分類	主要パラメータ	判断基準	代替パラメータ	代替パラメータによる判断への影響	影響
格納炉冷却システム の監視	加圧器送がしタンク圧力(圧減)	インターフェースシステム △LOCAの判断	① 1次冷却炉圧力(圧減) ② 加圧器水位	① 加圧器送がしタンクへの漏えい時、1次冷却炉圧力及び加圧器水位の低下、格納炉送がしタンク水位(CRRT)の上昇がないことにより判断可能なため、判断に与える影響はない。 ② 加圧器送がしタンクへの漏えい時、1次冷却炉圧力及び加圧器水位の低下、格納炉送がしタンク水位(CRRT)の上昇がないことにより判断可能なため、判断に与える影響はない。	なし
	加圧器送がしタンク水位	インターフェースシステム △LOCAの判断	① 1次冷却炉圧力(圧減) ② 格納炉送がしタンク水位(CRRT)	① 加圧器送がしタンクへの漏えい時、1次冷却炉圧力及び加圧器水位の低下、格納炉送がしタンク水位(CRRT)の上昇がないことにより判断可能なため、判断に与える影響はない。 ② 加圧器送がしタンクへの漏えい時、1次冷却炉圧力及び加圧器水位の低下、格納炉送がしタンク水位(CRRT)の上昇がないことにより判断可能なため、判断に与える影響はない。	なし
	加圧器送がしタンク監視	インターフェースシステム △LOCAの判断	① 1次冷却炉圧力(圧減) ② 加圧器水位	① 加圧器送がしタンクへの漏えい時、1次冷却炉圧力及び加圧器水位の低下、格納炉送がしタンク水位(CRRT)の上昇がないことにより判断可能なため、判断に与える影響はない。 ② 加圧器送がしタンクへの漏えい時、1次冷却炉圧力及び加圧器水位の低下、格納炉送がしタンク水位(CRRT)の上昇がないことにより判断可能なため、判断に与える影響はない。	なし

注1:重要事故シナリオ(有害性評価)に使用した判断基準
 手：技術的能力を基準(各1欄)に係る判断基準
 *1:代替パラメータの番号は重要監視パラメータの番号と一致する。
 *2:「1」は有差監視パラメータ又は重要監視パラメータの番号と一致する。

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順書（添付資料）

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

分類	主要パラメータ	判断基準	代替パラメータ	代替パラメータによる判断への影響	影響
本館の機能	燃料取扱用水レベル	安全注入開始判断 炉心注水流量確認 格納容器スプレイ水量確認	① 主要パラメータの他チャンネル ② 格納容器内循環ポンプ水位 (広域) ③ 格納容器スプレイ循環流量 ④ 格納容器スプレイ水量 ⑤ 高圧注入流量 ⑥ 冷却水流量 ⑦ 恒設代替格納器注水循環流量	燃料取扱用水レベル水位の情報は、格納容器内循環ポンプ水位 (広域) 又は格納器注水レベル水位を本館とするポンプの注水量の合計により確認可能なため、判断に与える影響はない。	なし
	冷却水レベル	補助給水系統確認 炉心注水流量確認 格納容器スプレイ機能確認	① 主要パラメータの他チャンネル ② 緊急ほう入緊急循環流量 ③ 格納容器スプレイ循環流量 ④ 恒設代替格納器注水循環流量	冷却水レベルの情報は、緊急ほう入緊急循環流量の合計又は、中圧系下の低下傾向により確認可能なため、判断に与える影響はない。	なし
	ほう入タンク水位	ほう入タンクの判断	① 主要パラメータの他チャンネル ② 緊急ほう入緊急循環流量 ③ 出口領域中性子束 ④ 中間領域中性子束 ⑤ 中性子監視域中性子束	ほう入タンク水位の情報は、緊急ほう入緊急循環流量の合計又は、中圧系下の低下傾向により確認可能なため、判断に与える影響はない。	なし

注：重要事故シナリオ（有効性評価）に使用した判断基準、手：技術的能力基準（全手動）に該当する基準
 (注1) ここでは主要パラメータのうち重要な数値パラメータ及び有数の数値パラメータを示す。

第1表 代替パラメータによる判断への影響 (20/23)

分類	主要パラメータ	判断基準	代替パラメータ	代替パラメータによる判断への影響	影響
水の機能	燃料取扱用水レベル水位	安全注入開始判断 炉心注水流量確認 格納容器スプレイ水量確認	① 主要パラメータの他チャンネル ② 格納容器内循環ポンプ水位 (広域) ③ 格納容器スプレイ循環流量 ④ 格納容器スプレイ水量 ⑤ 高圧注入流量 ⑥ 冷却水流量 ⑦ 恒設代替格納器注水循環流量	燃料取扱用水レベル水位の情報は、格納容器内循環ポンプ水位 (広域) 又は格納器注水レベル水位を本館とするポンプの注水量の合計により確認可能なため、判断に与える影響はない。	なし
	補助給水レベル	補助給水系統確認 炉心注水流量確認 格納容器スプレイ機能確認	① 主要パラメータの他チャンネル ② 緊急ほう入緊急循環流量 ③ 格納容器スプレイ循環流量 ④ 恒設代替格納器注水循環流量	補助給水レベル水位の情報は、緊急ほう入緊急循環流量の合計又は、中圧系下の低下傾向により確認可能なため、判断に与える影響はない。	なし

注：重要事故シナリオ（有効性評価）に使用した判断基準
 手：技術的能力基準（全手動）に該当する基準
 ※1：代替パラメータの番号は便宜上付した
 ※2：「 」は有数の数値パラメータ又は重要な数値パラメータの常用計算（簡便性、信頼性等）は、緊急時においては格納容器が冷却の機能を果たすことが可能な計算）を示す。

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順書（添付資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																												
		<p style="text-align: center;">第1表 代替パラメータによる判断への影響 (21/23)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>の型</th> <th>主要パラメータ</th> <th>判断基準</th> <th>代替パラメータ**</th> <th>代替パラメータによる判断への影響</th> <th>影響</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">使用済燃料ピット水位 (AM用)</td> <td>有手</td> <td>使用済燃料ピット水位 (AM用)</td> <td>① 使用済燃料ピット水位 (可搬型) ② 使用済燃料ピット水位 (AM用)</td> <td>① 使用済燃料ピット水位 (可搬型) の監視が不可能となった場合は、使用済燃料ピット水位 (AM用) 及び使用済燃料ピット水位 (自注貯留設備) により水位を推定可能であり、判断に与える影響はない。 ② 使用済燃料ピット水位 (AM用) の監視が不可能となった場合は、使用済燃料ピット可搬型エリアモニタ及び使用済燃料ピットエリアモニタ (自注貯留設備) による放射線量率と水位の関係や使用済燃料ピット監視カメラにより水位を推定可能であり、判断に与える影響はない。</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>有手</td> <td>使用済燃料ピット水位 (AM用)</td> <td>① 主燃パラメータの下欄 ② 使用済燃料ピット水位 (AM用) ③ 使用済燃料ピット可搬型エリアモニタ ④ (使用済燃料ピット) エリアモニタ ⑤ 使用済燃料ピット監視カメラ</td> <td>① 使用済燃料ピット水位 (可搬型) が故障した場合は、予備の使用済燃料ピット水位 (可搬型) により判断可能であり、判断に与える影響はない。 ② 使用済燃料ピット水位 (AM用) の監視が不可能となった場合は、計測範囲内であれば、使用済燃料ピット水位 (AM用) 及び使用済燃料ピット水位 (自注貯留設備) により水位を推定可能であり、判断に与える影響はない。 ③ 使用済燃料ピット水位 (可搬型) の監視が不可能となった場合は、使用済燃料ピット可搬型エリアモニタ及び使用済燃料ピットエリアモニタ (自注貯留設備) による放射線量率と水位の関係や使用済燃料ピット監視カメラにより水位を推定可能であり、判断に与える影響はない。</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">使用済燃料ピット温度 (AM用)</td> <td>有手</td> <td>使用済燃料ピット温度 (AM用)</td> <td>① (使用済燃料ピット) 温度** ② 使用済燃料ピット監視カメラ</td> <td>① (使用済燃料ピット) 温度 (AM用) の監視が不可能となった場合は、使用済燃料ピット温度 (自注貯留設備) により推定可能であり、判断に与える影響はない。 ② 使用済燃料ピット監視カメラの監視が不可能となった場合は、使用済燃料ピット水位 (AM用) 及び使用済燃料ピット監視カメラによる水位を推定可能であり、判断に与える影響はない。</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>有手</td> <td>使用済燃料ピット温度 (AM用)</td> <td>① (使用済燃料ピット) 温度** ② 使用済燃料ピット監視カメラ</td> <td>① (使用済燃料ピット) 温度 (AM用) の監視が不可能となった場合は、使用済燃料ピット温度 (自注貯留設備) により推定可能であり、判断に与える影響はない。 ② 使用済燃料ピット監視カメラの監視が不可能となった場合は、使用済燃料ピット水位 (AM用) 及び使用済燃料ピット監視カメラによる水位を推定可能であり、判断に与える影響はない。</td> <td>なし</td> </tr> </tbody> </table>	の型	主要パラメータ	判断基準	代替パラメータ**	代替パラメータによる判断への影響	影響	使用済燃料ピット水位 (AM用)	有手	使用済燃料ピット水位 (AM用)	① 使用済燃料ピット水位 (可搬型) ② 使用済燃料ピット水位 (AM用)	① 使用済燃料ピット水位 (可搬型) の監視が不可能となった場合は、使用済燃料ピット水位 (AM用) 及び使用済燃料ピット水位 (自注貯留設備) により水位を推定可能であり、判断に与える影響はない。 ② 使用済燃料ピット水位 (AM用) の監視が不可能となった場合は、使用済燃料ピット可搬型エリアモニタ及び使用済燃料ピットエリアモニタ (自注貯留設備) による放射線量率と水位の関係や使用済燃料ピット監視カメラにより水位を推定可能であり、判断に与える影響はない。	なし	有手	使用済燃料ピット水位 (AM用)	① 主燃パラメータの下欄 ② 使用済燃料ピット水位 (AM用) ③ 使用済燃料ピット可搬型エリアモニタ ④ (使用済燃料ピット) エリアモニタ ⑤ 使用済燃料ピット監視カメラ	① 使用済燃料ピット水位 (可搬型) が故障した場合は、予備の使用済燃料ピット水位 (可搬型) により判断可能であり、判断に与える影響はない。 ② 使用済燃料ピット水位 (AM用) の監視が不可能となった場合は、計測範囲内であれば、使用済燃料ピット水位 (AM用) 及び使用済燃料ピット水位 (自注貯留設備) により水位を推定可能であり、判断に与える影響はない。 ③ 使用済燃料ピット水位 (可搬型) の監視が不可能となった場合は、使用済燃料ピット可搬型エリアモニタ及び使用済燃料ピットエリアモニタ (自注貯留設備) による放射線量率と水位の関係や使用済燃料ピット監視カメラにより水位を推定可能であり、判断に与える影響はない。	なし	使用済燃料ピット温度 (AM用)	有手	使用済燃料ピット温度 (AM用)	① (使用済燃料ピット) 温度** ② 使用済燃料ピット監視カメラ	① (使用済燃料ピット) 温度 (AM用) の監視が不可能となった場合は、使用済燃料ピット温度 (自注貯留設備) により推定可能であり、判断に与える影響はない。 ② 使用済燃料ピット監視カメラの監視が不可能となった場合は、使用済燃料ピット水位 (AM用) 及び使用済燃料ピット監視カメラによる水位を推定可能であり、判断に与える影響はない。	なし	有手	使用済燃料ピット温度 (AM用)	① (使用済燃料ピット) 温度** ② 使用済燃料ピット監視カメラ	① (使用済燃料ピット) 温度 (AM用) の監視が不可能となった場合は、使用済燃料ピット温度 (自注貯留設備) により推定可能であり、判断に与える影響はない。 ② 使用済燃料ピット監視カメラの監視が不可能となった場合は、使用済燃料ピット水位 (AM用) 及び使用済燃料ピット監視カメラによる水位を推定可能であり、判断に与える影響はない。	なし	<p>【大飯】記載方針の相違 (女川実績の反映) ・相違理由②</p>
の型	主要パラメータ	判断基準	代替パラメータ**	代替パラメータによる判断への影響	影響																										
使用済燃料ピット水位 (AM用)	有手	使用済燃料ピット水位 (AM用)	① 使用済燃料ピット水位 (可搬型) ② 使用済燃料ピット水位 (AM用)	① 使用済燃料ピット水位 (可搬型) の監視が不可能となった場合は、使用済燃料ピット水位 (AM用) 及び使用済燃料ピット水位 (自注貯留設備) により水位を推定可能であり、判断に与える影響はない。 ② 使用済燃料ピット水位 (AM用) の監視が不可能となった場合は、使用済燃料ピット可搬型エリアモニタ及び使用済燃料ピットエリアモニタ (自注貯留設備) による放射線量率と水位の関係や使用済燃料ピット監視カメラにより水位を推定可能であり、判断に与える影響はない。	なし																										
	有手	使用済燃料ピット水位 (AM用)	① 主燃パラメータの下欄 ② 使用済燃料ピット水位 (AM用) ③ 使用済燃料ピット可搬型エリアモニタ ④ (使用済燃料ピット) エリアモニタ ⑤ 使用済燃料ピット監視カメラ	① 使用済燃料ピット水位 (可搬型) が故障した場合は、予備の使用済燃料ピット水位 (可搬型) により判断可能であり、判断に与える影響はない。 ② 使用済燃料ピット水位 (AM用) の監視が不可能となった場合は、計測範囲内であれば、使用済燃料ピット水位 (AM用) 及び使用済燃料ピット水位 (自注貯留設備) により水位を推定可能であり、判断に与える影響はない。 ③ 使用済燃料ピット水位 (可搬型) の監視が不可能となった場合は、使用済燃料ピット可搬型エリアモニタ及び使用済燃料ピットエリアモニタ (自注貯留設備) による放射線量率と水位の関係や使用済燃料ピット監視カメラにより水位を推定可能であり、判断に与える影響はない。	なし																										
使用済燃料ピット温度 (AM用)	有手	使用済燃料ピット温度 (AM用)	① (使用済燃料ピット) 温度** ② 使用済燃料ピット監視カメラ	① (使用済燃料ピット) 温度 (AM用) の監視が不可能となった場合は、使用済燃料ピット温度 (自注貯留設備) により推定可能であり、判断に与える影響はない。 ② 使用済燃料ピット監視カメラの監視が不可能となった場合は、使用済燃料ピット水位 (AM用) 及び使用済燃料ピット監視カメラによる水位を推定可能であり、判断に与える影響はない。	なし																										
	有手	使用済燃料ピット温度 (AM用)	① (使用済燃料ピット) 温度** ② 使用済燃料ピット監視カメラ	① (使用済燃料ピット) 温度 (AM用) の監視が不可能となった場合は、使用済燃料ピット温度 (自注貯留設備) により推定可能であり、判断に与える影響はない。 ② 使用済燃料ピット監視カメラの監視が不可能となった場合は、使用済燃料ピット水位 (AM用) 及び使用済燃料ピット監視カメラによる水位を推定可能であり、判断に与える影響はない。	なし																										

有：直営事業（有償化計画）に使用した判断基準
 手：民間の能力審査計画（有手組）に依る判断基準
 *1：代替パラメータの番号は優先順位を示す。
 *2：〔 〕は有償化計画のパラメータ又は直営事業のパラメータの番号を示す。

灰色: 女川2号炉の記載のうち, BWR固有の設備や対応手段であり, 泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字: 設備, 運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字: 記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字: 記載表現, 設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																	
		<p style="text-align: center;">第1表 代替パラメータによる判断への影響 (22/23)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">分類</th> <th style="width: 15%;">主要パラメータ</th> <th style="width: 15%;">判断基準</th> <th style="width: 15%;">代替パラメータ*1</th> <th style="width: 15%;">代替パラメータによる判断への影響</th> <th style="width: 10%;">影響</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">使用済燃料ピット監視</td> <td>使用済燃料ピット可搬型エリアモニター</td> <td>有 使用済燃料ピット冷却機能喪失</td> <td>① 主要パラメータの予備 ② (使用済燃料ピットエアリアモニター) ③ 使用済燃料ピット水位 (AM用) ④ 使用済燃料ピット監視カメラ</td> <td>① 使用済燃料ピット可搬型エリアモニターが故障した場合は, 予備の使用済燃料ピット可搬型エリアモニターにより計画可能であり, 判断に与える影響はない。 ② 使用済燃料ピット可搬型エリアモニターの監視が不可能となった場合は, 使用可能であれば, 使用済燃料ピットエアリアモニター (自主対策設備) により放射線量を推定可能であり, 判断に与える影響はない。 ③ 使用済燃料ピット可搬型エリアモニターの監視が不可能となった場合は, 使用済燃料ピット水位 (AM用) にて水位を計測した後, 水位と放射線量の関係や使用済燃料ピット監視カメラによる傾向監視により使用済燃料ピットの状態を推定可能であり, 判断に与える影響はない。</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料ピット監視カメラ</td> <td>有 冷却機能喪失 使用済燃料ピット注水機能喪失</td> <td>① 使用済燃料ピット水位 (AM用) ② 使用済燃料ピット水位 (可搬型) ③ 使用済燃料ピット温度 (AM用) ④ 使用済燃料ピット可搬型エリアモニター</td> <td>① 使用済燃料ピット監視カメラの監視が不可能となった場合は, 使用済燃料ピット水位 (可搬型), 使用済燃料ピット水位 (可搬型), 使用済燃料ピット温度 (AM用) 及び使用済燃料ピット可搬型エリアモニターにより使用済燃料ピットの状態を推定可能であり, 判断に与える影響はない。</td> <td>なし</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">有: 重要警報シークラス (有効性評価) に使用した判断基準 手: 技術的能力差基準 (各手続) に係る判断基準 *1: 代替パラメータの番号は優先順位を示す。 *2: [] には有効監視パラメータ又は重要監視パラメータの常用計器 (前掲値, 前掲特性等) がないが, 監視可能であれば発電用原子炉事故の発生を把握することが可能な計器) を示す。</p>	分類	主要パラメータ	判断基準	代替パラメータ*1	代替パラメータによる判断への影響	影響	使用済燃料ピット監視	使用済燃料ピット可搬型エリアモニター	有 使用済燃料ピット冷却機能喪失	① 主要パラメータの予備 ② (使用済燃料ピットエアリアモニター) ③ 使用済燃料ピット水位 (AM用) ④ 使用済燃料ピット監視カメラ	① 使用済燃料ピット可搬型エリアモニターが故障した場合は, 予備の使用済燃料ピット可搬型エリアモニターにより計画可能であり, 判断に与える影響はない。 ② 使用済燃料ピット可搬型エリアモニターの監視が不可能となった場合は, 使用可能であれば, 使用済燃料ピットエアリアモニター (自主対策設備) により放射線量を推定可能であり, 判断に与える影響はない。 ③ 使用済燃料ピット可搬型エリアモニターの監視が不可能となった場合は, 使用済燃料ピット水位 (AM用) にて水位を計測した後, 水位と放射線量の関係や使用済燃料ピット監視カメラによる傾向監視により使用済燃料ピットの状態を推定可能であり, 判断に与える影響はない。	なし	使用済燃料ピット監視カメラ	有 冷却機能喪失 使用済燃料ピット注水機能喪失	① 使用済燃料ピット水位 (AM用) ② 使用済燃料ピット水位 (可搬型) ③ 使用済燃料ピット温度 (AM用) ④ 使用済燃料ピット可搬型エリアモニター	① 使用済燃料ピット監視カメラの監視が不可能となった場合は, 使用済燃料ピット水位 (可搬型), 使用済燃料ピット水位 (可搬型), 使用済燃料ピット温度 (AM用) 及び使用済燃料ピット可搬型エリアモニターにより使用済燃料ピットの状態を推定可能であり, 判断に与える影響はない。	なし	<p>【大飯】記載方針の相違 (女川実績の反映) ・相違理由②</p>
分類	主要パラメータ	判断基準	代替パラメータ*1	代替パラメータによる判断への影響	影響															
使用済燃料ピット監視	使用済燃料ピット可搬型エリアモニター	有 使用済燃料ピット冷却機能喪失	① 主要パラメータの予備 ② (使用済燃料ピットエアリアモニター) ③ 使用済燃料ピット水位 (AM用) ④ 使用済燃料ピット監視カメラ	① 使用済燃料ピット可搬型エリアモニターが故障した場合は, 予備の使用済燃料ピット可搬型エリアモニターにより計画可能であり, 判断に与える影響はない。 ② 使用済燃料ピット可搬型エリアモニターの監視が不可能となった場合は, 使用可能であれば, 使用済燃料ピットエアリアモニター (自主対策設備) により放射線量を推定可能であり, 判断に与える影響はない。 ③ 使用済燃料ピット可搬型エリアモニターの監視が不可能となった場合は, 使用済燃料ピット水位 (AM用) にて水位を計測した後, 水位と放射線量の関係や使用済燃料ピット監視カメラによる傾向監視により使用済燃料ピットの状態を推定可能であり, 判断に与える影響はない。	なし															
	使用済燃料ピット監視カメラ	有 冷却機能喪失 使用済燃料ピット注水機能喪失	① 使用済燃料ピット水位 (AM用) ② 使用済燃料ピット水位 (可搬型) ③ 使用済燃料ピット温度 (AM用) ④ 使用済燃料ピット可搬型エリアモニター	① 使用済燃料ピット監視カメラの監視が不可能となった場合は, 使用済燃料ピット水位 (可搬型), 使用済燃料ピット水位 (可搬型), 使用済燃料ピット温度 (AM用) 及び使用済燃料ピット可搬型エリアモニターにより使用済燃料ピットの状態を推定可能であり, 判断に与える影響はない。	なし															

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順書（添付資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																				
		<p>第1表 代替パラメータによる判断への影響 (23/23)</p> <p>（代替パラメータ）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>主要パラメータ</th> <th>判断基準</th> <th>影響</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">使用済燃料ピケット水位</td> <td>①使用済燃料ピケット水位 (AM用)</td> <td>①使用済燃料ピケット水位 (AM用)</td> <td rowspan="3">なし</td> </tr> <tr> <td>②使用済燃料ピケット水位 (可搬型)</td> <td>②使用済燃料ピケット水位 (可搬型)</td> </tr> <tr> <td>③使用済燃料ピケット水位 (可搬型)</td> <td>③使用済燃料ピケット水位 (可搬型)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">使用済燃料ピケット水位 (可搬型)</td> <td>①使用済燃料ピケット水位 (AM用)</td> <td>①使用済燃料ピケット水位 (AM用)</td> <td rowspan="3">なし</td> </tr> <tr> <td>②使用済燃料ピケット水位 (可搬型)</td> <td>②使用済燃料ピケット水位 (可搬型)</td> </tr> <tr> <td>③使用済燃料ピケット水位 (可搬型)</td> <td>③使用済燃料ピケット水位 (可搬型)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">使用済燃料ピケット水位 (可搬型)</td> <td>①使用済燃料ピケット水位 (AM用)</td> <td>①使用済燃料ピケット水位 (AM用)</td> <td rowspan="3">なし</td> </tr> <tr> <td>②使用済燃料ピケット水位 (可搬型)</td> <td>②使用済燃料ピケット水位 (可搬型)</td> </tr> <tr> <td>③使用済燃料ピケット水位 (可搬型)</td> <td>③使用済燃料ピケット水位 (可搬型)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">使用済燃料ピケット温度</td> <td>①使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> <td>①使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> <td rowspan="3">なし</td> </tr> <tr> <td>②使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> <td>②使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> </tr> <tr> <td>③使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> <td>③使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> <td>①使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> <td>①使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> <td rowspan="3">なし</td> </tr> <tr> <td>②使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> <td>②使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> </tr> <tr> <td>③使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> <td>③使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> <td>①使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> <td>①使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> <td rowspan="3">なし</td> </tr> <tr> <td>②使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> <td>②使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> </tr> <tr> <td>③使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> <td>③使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> <td>①使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> <td>①使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> <td rowspan="3">なし</td> </tr> <tr> <td>②使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> <td>②使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> </tr> <tr> <td>③使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> <td>③使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> <td>①使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> <td>①使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> <td rowspan="3">なし</td> </tr> <tr> <td>②使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> <td>②使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> </tr> <tr> <td>③使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> <td>③使用済燃料ピケット温度 (AM用)</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：重要事故シナリオ（有状態評価）に使用した判断基準 手：技術的能力調査基準（各手順）に依る判断基準 ※1：代替パラメータの番号は優先順位を示す。 ※2：「」は有状態評価パラメータ又は重要事故シナリオの主要計装（判断性、信頼性）を示す。</p>	分類	主要パラメータ	判断基準	影響	使用済燃料ピケット水位	①使用済燃料ピケット水位 (AM用)	①使用済燃料ピケット水位 (AM用)	なし	②使用済燃料ピケット水位 (可搬型)	②使用済燃料ピケット水位 (可搬型)	③使用済燃料ピケット水位 (可搬型)	③使用済燃料ピケット水位 (可搬型)	使用済燃料ピケット水位 (可搬型)	①使用済燃料ピケット水位 (AM用)	①使用済燃料ピケット水位 (AM用)	なし	②使用済燃料ピケット水位 (可搬型)	②使用済燃料ピケット水位 (可搬型)	③使用済燃料ピケット水位 (可搬型)	③使用済燃料ピケット水位 (可搬型)	使用済燃料ピケット水位 (可搬型)	①使用済燃料ピケット水位 (AM用)	①使用済燃料ピケット水位 (AM用)	なし	②使用済燃料ピケット水位 (可搬型)	②使用済燃料ピケット水位 (可搬型)	③使用済燃料ピケット水位 (可搬型)	③使用済燃料ピケット水位 (可搬型)	使用済燃料ピケット温度	①使用済燃料ピケット温度 (AM用)	①使用済燃料ピケット温度 (AM用)	なし	②使用済燃料ピケット温度 (AM用)	②使用済燃料ピケット温度 (AM用)	③使用済燃料ピケット温度 (AM用)	③使用済燃料ピケット温度 (AM用)	使用済燃料ピケット温度 (AM用)	①使用済燃料ピケット温度 (AM用)	①使用済燃料ピケット温度 (AM用)	なし	②使用済燃料ピケット温度 (AM用)	②使用済燃料ピケット温度 (AM用)	③使用済燃料ピケット温度 (AM用)	③使用済燃料ピケット温度 (AM用)	使用済燃料ピケット温度 (AM用)	①使用済燃料ピケット温度 (AM用)	①使用済燃料ピケット温度 (AM用)	なし	②使用済燃料ピケット温度 (AM用)	②使用済燃料ピケット温度 (AM用)	③使用済燃料ピケット温度 (AM用)	③使用済燃料ピケット温度 (AM用)	使用済燃料ピケット温度 (AM用)	①使用済燃料ピケット温度 (AM用)	①使用済燃料ピケット温度 (AM用)	なし	②使用済燃料ピケット温度 (AM用)	②使用済燃料ピケット温度 (AM用)	③使用済燃料ピケット温度 (AM用)	③使用済燃料ピケット温度 (AM用)	使用済燃料ピケット温度 (AM用)	①使用済燃料ピケット温度 (AM用)	①使用済燃料ピケット温度 (AM用)	なし	②使用済燃料ピケット温度 (AM用)	②使用済燃料ピケット温度 (AM用)	③使用済燃料ピケット温度 (AM用)	③使用済燃料ピケット温度 (AM用)	<p>【大飯】記載方針の相違（女川実績の反映） ・相違理由②</p>
分類	主要パラメータ	判断基準	影響																																																																				
使用済燃料ピケット水位	①使用済燃料ピケット水位 (AM用)	①使用済燃料ピケット水位 (AM用)	なし																																																																				
	②使用済燃料ピケット水位 (可搬型)	②使用済燃料ピケット水位 (可搬型)																																																																					
	③使用済燃料ピケット水位 (可搬型)	③使用済燃料ピケット水位 (可搬型)																																																																					
使用済燃料ピケット水位 (可搬型)	①使用済燃料ピケット水位 (AM用)	①使用済燃料ピケット水位 (AM用)	なし																																																																				
	②使用済燃料ピケット水位 (可搬型)	②使用済燃料ピケット水位 (可搬型)																																																																					
	③使用済燃料ピケット水位 (可搬型)	③使用済燃料ピケット水位 (可搬型)																																																																					
使用済燃料ピケット水位 (可搬型)	①使用済燃料ピケット水位 (AM用)	①使用済燃料ピケット水位 (AM用)	なし																																																																				
	②使用済燃料ピケット水位 (可搬型)	②使用済燃料ピケット水位 (可搬型)																																																																					
	③使用済燃料ピケット水位 (可搬型)	③使用済燃料ピケット水位 (可搬型)																																																																					
使用済燃料ピケット温度	①使用済燃料ピケット温度 (AM用)	①使用済燃料ピケット温度 (AM用)	なし																																																																				
	②使用済燃料ピケット温度 (AM用)	②使用済燃料ピケット温度 (AM用)																																																																					
	③使用済燃料ピケット温度 (AM用)	③使用済燃料ピケット温度 (AM用)																																																																					
使用済燃料ピケット温度 (AM用)	①使用済燃料ピケット温度 (AM用)	①使用済燃料ピケット温度 (AM用)	なし																																																																				
	②使用済燃料ピケット温度 (AM用)	②使用済燃料ピケット温度 (AM用)																																																																					
	③使用済燃料ピケット温度 (AM用)	③使用済燃料ピケット温度 (AM用)																																																																					
使用済燃料ピケット温度 (AM用)	①使用済燃料ピケット温度 (AM用)	①使用済燃料ピケット温度 (AM用)	なし																																																																				
	②使用済燃料ピケット温度 (AM用)	②使用済燃料ピケット温度 (AM用)																																																																					
	③使用済燃料ピケット温度 (AM用)	③使用済燃料ピケット温度 (AM用)																																																																					
使用済燃料ピケット温度 (AM用)	①使用済燃料ピケット温度 (AM用)	①使用済燃料ピケット温度 (AM用)	なし																																																																				
	②使用済燃料ピケット温度 (AM用)	②使用済燃料ピケット温度 (AM用)																																																																					
	③使用済燃料ピケット温度 (AM用)	③使用済燃料ピケット温度 (AM用)																																																																					
使用済燃料ピケット温度 (AM用)	①使用済燃料ピケット温度 (AM用)	①使用済燃料ピケット温度 (AM用)	なし																																																																				
	②使用済燃料ピケット温度 (AM用)	②使用済燃料ピケット温度 (AM用)																																																																					
	③使用済燃料ピケット温度 (AM用)	③使用済燃料ピケット温度 (AM用)																																																																					

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																								
<p style="text-align: center;">添付資料1.15.2</p> <p style="text-align: center;">多様性計装設備仕様</p> <table border="1" data-bbox="94 526 631 635"> <thead> <tr> <th>機器名称</th> <th>常設/可搬</th> <th>耐震性</th> <th>容量</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>可搬型バッテリー (炉外核計装装置、放射線監視装置)</td> <td>可搬</td> <td>—</td> <td>4,500Wh/台 他</td> <td>38台 (3,4号機共用)</td> </tr> <tr> <td>プラント計装機</td> <td>常設</td> <td>Cクラス</td> <td>—</td> <td>1式</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="94 646 631 694"> <thead> <tr> <th>機器名称</th> <th>常設/可搬</th> <th>耐震性</th> <th>計測範囲</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>AM用原子炉補機冷却水サージタンク圧力</td> <td>常設</td> <td>Cクラス</td> <td>0~1MPa(gage)</td> <td>1台</td> </tr> </tbody> </table>	機器名称	常設/可搬	耐震性	容量	数量	可搬型バッテリー (炉外核計装装置、放射線監視装置)	可搬	—	4,500Wh/台 他	38台 (3,4号機共用)	プラント計装機	常設	Cクラス	—	1式	機器名称	常設/可搬	耐震性	計測範囲	数量	AM用原子炉補機冷却水サージタンク圧力	常設	Cクラス	0~1MPa(gage)	1台	<p style="text-align: center;">(女川該当資料なし)</p>	<p style="text-align: center;">添付資料1.15.7</p> <p style="text-align: center;">自主対策設備仕様</p> <table border="1" data-bbox="1258 550 1809 678"> <thead> <tr> <th>機器名称</th> <th>常設/可搬</th> <th>耐震性</th> <th>容量</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>可搬型バッテリー (炉外核計装装置用、放射線監視装置用)</td> <td>可搬</td> <td>—</td> <td>7,200Wh/台</td> <td>3台</td> </tr> <tr> <td>プラント計装機</td> <td>常設</td> <td>C</td> <td>—</td> <td>1式</td> </tr> </tbody> </table>	機器名称	常設/可搬	耐震性	容量	数量	可搬型バッテリー (炉外核計装装置用、放射線監視装置用)	可搬	—	7,200Wh/台	3台	プラント計装機	常設	C	—	1式	<p>【大阪】資料構成の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 設備構成の相違に伴う添付資料構成の相違。 <p>【女川、大阪】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 女川では、泊の本文第 1.15.6 表及び本資料のように自主対策設備について明確にした資料はない。大阪では泊の本文第 1.15.6 表に該当する資料はないものの一部の多様性拡張設備については本資料にて整理していることから、泊においても本文第 1.15.6 表にて整理していない自主対策設備について本資料にて明確にしている。 <p>【大阪】記載表現の相違（女川実績の反映）</p> <ul style="list-style-type: none"> 自主対策設備の表現の相違。 <p>【大阪】設備名称の相違</p> <p>【大阪】設備の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 給電対象設備の設計の相違による可搬型バッテリー容量及び数量の相違。 <p>【大阪】記載箇所の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊は、自主対策設備における原子炉補機冷却水サージタンク圧力 (AM 用) について、本文第 1.15.6 表にて明確にしている。
機器名称	常設/可搬	耐震性	容量	数量																																							
可搬型バッテリー (炉外核計装装置、放射線監視装置)	可搬	—	4,500Wh/台 他	38台 (3,4号機共用)																																							
プラント計装機	常設	Cクラス	—	1式																																							
機器名称	常設/可搬	耐震性	計測範囲	数量																																							
AM用原子炉補機冷却水サージタンク圧力	常設	Cクラス	0~1MPa(gage)	1台																																							
機器名称	常設/可搬	耐震性	容量	数量																																							
可搬型バッテリー (炉外核計装装置用、放射線監視装置用)	可搬	—	7,200Wh/台	3台																																							
プラント計装機	常設	C	—	1式																																							

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>添付資料1.15.6 可搬型バッテリーによる炉外核計装盤への電源供給</p> <p>【可搬型バッテリー接続】</p> <p>1. 作業概要 炉外核計装盤の代替電源としての可搬型バッテリーの接続を行い、監視パラメータ（中性子源領域、中間領域、出力領域の中性子束指示）の監視を可能とする。</p> <p>2. 必要要員数及び作業時間</p> <p>必要要員数 : 2名/ユニット（現場）</p> <p>作業時間（想定）：約70分</p> <p>作業時間（実績）：50分（NIS）</p>	<p>（女川該当資料なし）</p> <p>添付資料 1.15.4 重大事故等対策の成立性</p> <p>資料構成比較のため添付資料1.15.4より転載</p> <p>1. 可搬型計測器の接続操作</p> <p>(1) 操作概要 重大事故等時に必要な監視パラメータへの給電（交流、直流）が困難な場合において、可搬型計測器を接続し、中央制御室にて計測、監視を行う。</p> <p>(2) 作業場所 中央制御室</p> <p>(3) 必要要員数及び作業時間 可搬型計測器の接続、可搬型計測器による計測、監視に必要な要員数、時間は以下のとおり。 必要要員数：2名（運転員（中央制御室）1名、重大事故等対策要員（運転員を除く。）1名）</p> <p>想定時間 : 1測定点当たり 55分</p> <ul style="list-style-type: none"> 中央制御室までの移動時間：50分 <ul style="list-style-type: none"> ①防護具の着用 10分 ②移動（発電所対策本部から制御建屋地上3階）：30分 ③防護具の脱衣、身体サーベイ：6分 ④移動（制御建屋地上3階から中央制御室）4分 可搬型計測器1測定点当たりの時間：5分 （2測定点以降、連続で接続する場合は5分追加） 	<p>添付資料1.15.8 可搬型バッテリーによる原子炉安全保護盤（炉外核計装信号処理部）への電源供給</p> <p>1. 可搬型バッテリーの接続操作</p> <p>(1) 操作概要 原子炉安全保護盤（炉外核計装信号処理部）の代替電源としての可搬型バッテリーの接続を行い、監視パラメータ（中性子源領域、中間領域、出力領域の中性子束指示）の監視を可能とする。</p> <p>(2) 作業場所 1次系補機計算機室及び安全系計装盤室</p> <p>(3) 必要要員数及び作業時間 可搬型バッテリーの接続に必要な要員数、時間は以下のとおり。 必要要員数 : 2名（復旧班員）</p> <p>作業時間（想定）：約50分</p> <ul style="list-style-type: none"> 作業場所までの移動時間：15分 系統構成：20分 ケーブル敷設、接続：5分 給電：10分 <p>作業時間（実績）：約41分（NIS）</p>	<p>相違理由</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料構成が同様である女川の添付資料1.15.4を参照して作成した。 資料構成は女川を参照しているが、女川に本資料はないため、記載内容については大飯と比較する。 <p>【大飯】資料構成の相違 【大飯】設備名称の相違</p> <p>【大飯】記載表現の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大飯】設備名称の相違</p> <p>【大飯】記載方針の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大飯】記載表現の相違（女川実績の反映） 【大飯】記載方針の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大飯】記載表現の相違 【大飯】運用の相違 ・相違理由⑥</p> <p>【大飯】運用の相違 ・対応要員・操作対象機器の配置場所等の相違による所要時間の相違。</p> <p>【大飯】記載方針の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大飯】運用の相違 ・対応要員・操作対象機器の配置場所等の相違による所要時間の相違。</p>

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）








大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>3. 作業の成立性</p> <p>比較のため同ページ後段へ再掲</p> <p>アクセス性：アクセスルートに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、作業員は、ヘッドライト等を携行していることから事故環境下においてもアクセス可能である。</p> <p>作業環境：室温は通常運転状態と同等である。また、作業員はヘッドライト等を携行していることから、事故環境下においても作業可能である。</p> <p>比較のため同ページ前段より再掲</p> <p>アクセス性：アクセスルートに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、作業員は、ヘッドライト等を携行していることから事故環境下においてもアクセス可能である。</p> <p>作業性：可搬型バッテリーと炉外核計装盤の電源ケーブル接続箇所は、端子台にて容易に接続可能である。</p> <p>連絡手段：事故環境下においても通常の連絡手段が使用不能となった場合でも中央制御室の運転員と直接口頭で連絡を取ることが出来る。</p> <p>以上</p>	<p>資料構成比較のため添付資料1.15.4より転載</p> <p>(4) 操作の成立性について</p> <p>作業環境：室温は通常運転状態と同程度であり、周辺には支障となる設備はない。中央制御室内はヘッドライトを配備しており、中央制御室照明消灯時においても操作性を確保している。また、懐中電灯をバックアップとして配備している。</p> <p>移動経路：重大事故等対策要員（運転員を除く。）はヘッドライト及び懐中電灯を携行し移動する。アクセスルート上に支障となる設備はない。また、放射性物質が放出される可能性があることから、移動は防護具（全面マスク、個人線量計、ゴム手袋等）を必要により装備又は携行して移動する。中央制御室内はヘッドライトを配備しており、中央制御室照明消灯時においても操作対象となる制御盤までアクセス可能である。また、懐中電灯をバックアップとして配備している。</p> <p>操作性：通常作業におけるケーブルのリフト及びケーブルの接続操作であり、容易に実施可能である。</p> <p>連絡手段：通常の連絡手段として、電力保安通信用電話設備（PHS 端末）及び送受話器（ページング）を配備しており、重大事故等の環境下において、通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、無線連絡設備（携帯型）により発電所対策本部に連絡することが可能である。また、中央制御室内での作業は口頭で連絡をとることができる。</p>	<p>(4) 操作の成立性について</p> <p>作業環境：室温は通常運転状態と同程度であり、周辺には支障となる設備はない。また、復旧班員はヘッドライト等を携行していることから、事故環境下においても作業可能である。</p> <p>移動経路：復旧班員はヘッドライト及び懐中電灯を携行し移動する。アクセスルート上に支障となる設備はない。また、放射性物質が放出される可能性があることから、移動は防護具（全面マスク、個人線量計、ゴム手袋等）を必要により装備又は携行して移動する。また、懐中電灯をバックアップとして配備している。</p> <p>操作性：可搬型バッテリーと原子炉安全保護盤（炉外核計装信号処理部）の電源ケーブル接続箇所は、端子台にて容易に接続可能である。</p> <p>連絡手段：通常の連絡手段として、電力保安通信用電話設備（PHS 端末）及び送受話器（ページング）を配備しており、重大事故等の環境下において、通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置により発電課長（当直）に連絡することが可能である。</p>	<p>【大阪】記載表現の相違（女川実績の反映） 【大阪】記載方針の相違（女川実績の反映） ・泊では、アクセス性については後述の「移動経路」にて記載する。</p> <p>【大阪】記載方針の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大阪】記載方針の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大阪】記載表現の相違（女川実績の反映） 【大阪】設備名称の相違</p> <p>【大阪】記載方針の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大阪】記載表現の相違（女川実績の反映）</p>

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p style="text-align: center;">資料構成比較のため添付資料1.15.4より転載</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>可搬型計測器</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>電池容量確認</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>可搬型計測器接続</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>計測結果読み取り</p> </div> </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>可搬型バッテリー 原子炉補助建屋（T.P. 17.8m）</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>バッテリー繋ぎ込み 原子炉補助建屋（T.P. 17.8m）</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>接続箇所</p> </div>	

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>添付資料1.15.7 可搬型バッテリーによる放射線監視盤への電源供給</p> <p>【可搬型バッテリー接続】</p> <p>1. 作業概要 放射線監視盤の代替電源としての可搬型バッテリーの接続を行い、監視パラメータ（格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ）、格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）の放射線量率）の監視を可能とする。</p> <p>2. 必要要員数及び作業時間</p> <p>必要要員数：2名/ユニット（現場）</p> <p>作業時間（想定）：約60分</p> <p>作業時間（実績）：40分（RMS：R-91, 92）</p>	<p>（女川該当資料なし）</p> <p>添付資料 1.15.4 重大事故等対策の成立性</p> <p>資料構成比較のため添付資料1.15.4より転載</p> <p>1. 可搬型計測器の接続操作 (1) 操作概要 重大事故等時に必要な監視パラメータへの給電（交流、直流）が困難な場合において、可搬型計測器を接続し、中央制御室にて計測、監視を行う。</p> <p>(2) 作業場所 中央制御室</p> <p>(3) 必要要員数及び作業時間 可搬型計測器の接続、可搬型計測器による計測、監視に必要な要員数、時間は以下のとおり。 必要要員数：2名（運転員（中央制御室）1名、重大事故等対策要員（運転員を除く。）1名）</p> <p>想定時間：1測定点当たり 55分</p> <ul style="list-style-type: none"> 中央制御室までの移動時間：50分 <ul style="list-style-type: none"> ①防護具の着用 10分 ②移動（発電所対策本部から制御建屋地上3階）：30分 ③防護具の脱衣、身体サーベイ：6分 ④移動（制御建屋地上3階から中央制御室）4分 可搬型計測器1測定点当たりの時間：5分 （2測定点以降、連続で接続する場合は5分追加） 	<p>添付資料1.15.9 可搬型バッテリーによる原子炉安全保護盤（放射線監視設備信号処理部）への電源供給</p> <p>1. 可搬型バッテリーの接続操作 (1) 操作概要 原子炉安全保護盤（放射線監視設備信号処理部）の代替電源としての可搬型バッテリーの接続を行い、監視パラメータ（格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ）、格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）の放射線量率）の監視を可能とする。</p> <p>(2) 作業場所 1次系補機計算機室及び安全系計装盤室</p> <p>(3) 必要要員数及び作業時間 可搬型バッテリーの接続に必要な要員数、時間は以下のとおり。 必要要員数：2名（復旧班員）</p> <p>作業時間（想定）：約35分</p> <ul style="list-style-type: none"> 作業場所までの移動時間：15分 系統構成：5分 ケーブル敷設、接続：5分 給電：10分 <p>作業時間（実績）：約22分（RMS：R-91, 92）</p>	<p>相違理由</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料構成が同様である女川の添付資料1.15.4を参照して作成した。 資料構成は女川を参照しているが、女川に本資料はないため、記載内容については大阪と比較する。 <p>【大阪】資料構成の相違 【大阪】設備名称の相違</p> <p>【大阪】記載表現の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大阪】設備名称の相違</p> <p>【大阪】記載方針の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大阪】記載表現の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大阪】記載方針の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大阪】記載表現の相違 【大阪】運用の相違 ・相違理由④</p> <p>【大阪】運用の相違 ・対応要員・操作対象機器の配置場所等の相違による所要時間の相違。</p> <p>【大阪】記載方針の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大阪】運用の相違 ・対応要員・操作対象機器の配置場所等の相違による所要時間の相違。</p>

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）








大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>3. 作業の成立性</p> <p>比較のため同ページ後段に再掲 アクセス性：アクセスルートに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、作業員は、ヘッドライト等を携行していることから事故環境下においてもアクセス可能である。</p> <p>作業環境：室温は通常運転状態と同等である。また、作業員はヘッドライト等を携行していることから、事故環境下においても作業可能である。</p> <p>比較のため同ページ前段より再掲 アクセス性：アクセスルートに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、作業員は、ヘッドライト等を携行していることから事故環境下においてもアクセス可能である。</p> <p>作業性：可搬型バッテリーと放射線監視盤の電源ケーブル接続箇所は、端子台にて容易に接続可能である。</p> <p>連絡手段：事故環境下においても通常の連絡手段が使用不能となった場合でも中央制御室の運転員と直接口頭で連絡を取ることが出来る。</p> <p>以上</p>	<p>資料構成比較のため添付資料1.15.4より転載</p> <p>(4) 操作の成立性について</p> <p>作業環境：室温は通常運転状態と同程度であり、周辺には支障となる設備はない。中央制御室内はヘッドライトを配備しており、中央制御室照明消灯時においても操作性を確保している。また、懐中電灯をバックアップとして配備している。</p> <p>移動経路：重大事故等対策要員（運転員を除く。）はヘッドライト及び懐中電灯を携行し移動する。アクセスルート上に支障となる設備はない。また、放射性物質が放出される可能性があることから、移動は防護具（全面マスク、個人線量計、ゴム手袋等）を必要により装備又は携行して移動する。中央制御室内はヘッドライトを配備しており、中央制御室照明消灯時においても操作対象となる制御盤までアクセス可能である。また、懐中電灯をバックアップとして配備している。</p> <p>操作性：通常作業におけるケーブルのリフト及びケーブルの接続操作であり、容易に実施可能である。</p> <p>連絡手段：通常の連絡手段として、電力保安通信用電話設備（PHS 端末）及び送受話器（ページング）を配備しており、重大事故等の環境下において、通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、無線連絡設備（携帯型）により発電所対策本部に連絡することが可能である。また、中央制御室内での作業は口頭で連絡をとることができる。</p>	<p>(4) 操作の成立性について</p> <p>作業環境：室温は通常運転状態と同程度であり、周辺には支障となる設備はない。また、復旧班員はヘッドライト等を携行していることから、事故環境下においても作業可能である。</p> <p>移動経路：復旧班員はヘッドライト及び懐中電灯を携行し移動する。アクセスルート上に支障となる設備はない。また、放射性物質が放出される可能性があることから、移動は防護具（全面マスク、個人線量計、ゴム手袋等）を必要により装備又は携行して移動する。また、懐中電灯をバックアップとして配備している。</p> <p>操作性：可搬型バッテリーと原子炉安全保護盤（放射線監視設備信号処理部）の電源ケーブル接続箇所は、端子台にて容易に接続可能である。</p> <p>連絡手段：通常の連絡手段として、電力保安通信用電話設備（PHS 端末）及び送受話器（ページング）を配備しており、重大事故等の環境下において、通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置により発電課長（当直）に連絡することが可能である。</p>	<p>【大阪】記載表現の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大阪】記載方針の相違（女川実績の反映） ・泊では、アクセス性については後述の「移動経路」にて記載する。</p> <p>【大阪】記載方針の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大阪】記載方針の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大阪】記載表現の相違（女川実績の反映） 【大阪】設備名称の相違</p> <p>【大阪】記載方針の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大阪】記載表現の相違（女川実績の反映）</p>

1.15 事故時の計装に関する手順等 (添付資料)

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p style="text-align: center;">資料構成比較のため添付資料1.15.4より転載</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>可搬型計測器</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>電池容量確認</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>可搬型計測器接続</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>計測結果読み取り</p> </div> </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>可搬型バッテリー 原子炉補助建屋 (T.P. 17.8m)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>バッテリー繋ぎ込み 原子炉補助建屋 (T.P. 17.8m)</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>接続箇所</p> </div>	

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>原子炉圧力容器の水位の推定手段について 添付1.15.9</p> <p>1. 概要</p> <p>「実用発電用原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則」第五十八条第1項(計装設備)、「実用発電用原子炉に係る発電用原子炉設置者の重大事故の発生及び拡大の防止に必要な措置を実施するために必要な技術的能力に係る審査基準」及び1.15事故時の計装に関する手順等においては、重大事故等が発生し、計測機器の故障により当該重大事故等に対処するために監視することが必要なパラメータを計測することが困難となった場合において、当該パラメータを推定するために有効な情報を把握できる設備を設けることが要求されている。</p> <p>このうち、原子炉圧力容器(以下「原子炉容器」という)の水位として通常監視している加圧器水位の計測が困難になった場合、①原子炉水位の指示値より水位を確認、②1次冷却材圧力と1次冷却材高温側温度(広域)、サブクール度(CRT)指示値により、原子炉容器内のサブクール状態を監視することで原子炉容器の水位を推定することとしている。</p> <p>また、「実用発電用原子炉に係る発電用原子炉設置者の重大事故の発生及び拡大の防止に必要な措置を実施するために必要な技術的能力に係る審査基準」1.2原子炉冷却材圧力バウンダリ高圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等においても、原子炉容器の水位を推定する手順等(手順、計測機器及び装備等)を整備することが要求されており、同様の推定を行うこととしている。</p> <p>2. 原子炉容器内の水位監視について</p> <p>PWRプラントにおいては、原子炉容器より上に位置する加圧器により通常運転や事故時の圧力及び1次系の保有水量の制御を行っており、加圧器の水位を計測することで、原子炉容器内の水位の状態を監視し、炉心の冷却状態を把握する上で重要となる原子炉容器内の保有水量の監視を行っている。</p> <p>したがって、重大事故等に対処するために監視することが必要なパラメータのうち、原子炉容器内の水位については、加圧器水位を主要パラメータとしており、加圧器水位の計測が困難になった場合、以下の推定手段を整備している。</p> <p>① 原子炉水位による原子炉容器内の水位計測 ② 1次冷却材圧力、1次冷却材高温側温度(広域)及びサブクール度(CRT)の計測値による水位の推定 (原子炉容器内のサブクール状態の監視)</p>	<p>(女川該当資料なし)</p>	<p>添付資料1.15.10</p> <p>原子炉圧力容器の水位の推定手段について</p> <p>1. 概要</p> <p>「実用発電用原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則」第五十八条第1項(計装設備)、「実用発電用原子炉に係る発電用原子炉設置者の重大事故の発生及び拡大の防止に必要な措置を実施するために必要な技術的能力に係る審査基準」及び1.15事故時の計装に関する手順等においては、重大事故等が発生し、計測機器の故障により当該重大事故等に対処するために監視することが必要なパラメータを計測することが困難となった場合において当該パラメータを推定するために有効な情報を把握できる設備を設けることが要求されている。</p> <p>このうち、原子炉圧力容器の水位として通常監視している加圧器水位の計測が困難になった場合、①原子炉容器水位の指示値より水位を確認、②1次冷却材圧力(広域)と1次冷却材温度(広域-高温側)、サブクール度指示値により、原子炉圧力容器内のサブクール状態を監視することで原子炉圧力容器の水位を推定することとしている。</p> <p>また、「実用発電用原子炉に係る発電用原子炉設置者の重大事故の発生及び拡大の防止に必要な措置を実施するために必要な技術的能力に係る審査基準」1.2原子炉冷却材圧力バウンダリ高圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等においても、原子炉圧力容器の水位を推定する手順等(手順、計測機器、装備等)を整備することが要求されており、同様の推定を行うこととしている。</p> <p>2. 原子炉圧力容器内の水位監視について</p> <p>PWRプラントにおいては、原子炉圧力容器より上に位置する加圧器により通常運転や事故時の圧力及び1次冷却系の保有水量の制御を行っており、加圧器の水位を計測することで、原子炉圧力容器内の水位の状態を監視し、炉心の冷却状態を把握する上で重要となる原子炉圧力容器内の保有水量の監視を行っている。</p> <p>したがって、重大事故等に対処するために監視することが必要なパラメータのうち、原子炉圧力容器内の水位については、加圧器水位を主要パラメータとしており、加圧器水位の計測が困難になった場合、以下の推定手段を整備している。</p> <p>① 原子炉容器水位による原子炉圧力容器内の水位計測 ② 1次冷却材圧力(広域)、1次冷却材温度(広域-高温側)及びサブクール度の計測値による水位の推定 (原子炉圧力容器内のサブクール状態の監視)</p>	<p>【大飯】記載箇所の相違</p> <p>【大飯】記載表現の相違 ・以降、大飯が言い換えしていることに伴う相違は、相違理由の記載を省略する。</p> <p>【大飯】設備名称の相違 【大飯】設備名称の相違</p> <p>【大飯】記載表現の相違</p> <p>【大飯】記載表現の相違</p> <p>【大飯】設備名称の相違 【大飯】設備名称の相違</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉					女川原子力発電所2号炉					泊発電所3号炉					相違理由		
項目	原子炉容器内の水位				項目	原子炉容器内の水位				項目	原子炉容器内の水位				相違理由		
	監視パラメータ	対応設備	検出器	個数		計測範囲	監視パラメータ	対応設備	検出器		個数	計測範囲	監視パラメータ	対応設備		検出器	個数
主要パラメータ	加圧器水位	重大事故等対応設備	差圧式水位検出器	2	0~100% (加圧器胴上端近傍～胴下端近傍)	加圧器水位	重大事故等対応設備	差圧式水位検出器	2	0~100% (加圧器胴上端近傍～胴下端近傍)	主要パラメータ	加圧器水位	重大事故等対応設備	差圧式水位検出器	2	0~100% (加圧器胴上端近傍～胴下端近傍)	<p>【大飯】設備名称の相違</p> <p>【大飯】設備構成の相違 ・大飯は4ループ、泊は3ループプラントであることによる数量の相違</p> <p>【大飯】記載表現の相違</p> <p>【大飯】設備の相違 ・加圧器水位計及び原子炉水位計の設置高さの相違。</p> <p>【大飯】設備名称の相違</p> <p>【大飯】設備の相違 ・加圧器水位計及び原子炉水位計の設置高さの相違。</p> <p>【大飯】章立ての相違</p> <p>【大飯】設備名称の相違</p> <p>【女川】設備構成の相違 ・泊は計測結果を指示計や記録計に指示す</p>
推定手段①	原子炉水位	重大事故等対応設備	差圧式水位検出器	1	0~100% (原子炉容器頂部～原子炉容器底部)	原子炉水位	重大事故等対応設備	差圧式水位検出器	1	0~100% (原子炉容器頂部～原子炉容器底部)	推定手段①	原子炉容器水位	重大事故等対応設備	差圧式水位検出器	1	0~100% (原子炉容器頂部～原子炉容器底部)	
推定手段②	1次冷却材圧力	重大事故等対応設備	弾性圧力検出器	2	0~20.6MPa	1次冷却材圧力	重大事故等対応設備	弾性圧力検出器	2	0~21.0MPa	推定手段②	1次冷却材圧力(広域)	重大事故等対応設備	弾性圧力検出器	2	0~21.0MPa	
	1次冷却材高温側温度(広域)	重大事故等対応設備	測温抵抗体	4	0~400℃	1次冷却材高温側温度(広域)	重大事故等対応設備	測温抵抗体	3	0~400℃		1次冷却材温度(広域-高温側)	重大事故等対応設備	測温抵抗体	3	0~400℃	
	サブクール度(CRT)	多様性拡張設備	弾性圧力検出器 測温抵抗体	1	-200.0~200.0℃	サブクール度	多様性拡張設備	弾性圧力検出器 測温抵抗体	1	-200~200℃		サブクール度	自主対策設備	弾性圧力検出器 測温抵抗体	1	-200~200℃	
<p>【主要パラメータの考え方】</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全機能を有する計測制御装置の設計指針（JEAG-4611）では、PWRの事故時の炉心冷却状態の確認手段として、MS-2の加圧器水位が対象パラメータとなっている。 原子炉水位は、重要度分類上MS-3であり、原子炉容器内の水位の主要パラメータとして、MS-2の加圧器水位を選定している 					<p>【主要パラメータの考え方】</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全機能を有する計測制御装置の設計指針（JEAG-4611）では、PWRの事故時の炉心冷却状態の確認手段として、MS-2の加圧器水位が対象パラメータとなっている。 原子炉容器水位は、重要度分類上MS-3であり、原子炉压力容器内の水位の主要パラメータとして、MS-2の加圧器水位を選定している。 					<p>【主要パラメータの考え方】</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全機能を有する計測制御装置の設計指針（JEAG-4611）では、PWRの事故時の炉心冷却状態の確認手段として、MS-2の加圧器水位が対象パラメータとなっている。 原子炉容器水位は、重要度分類上MS-3であり、原子炉压力容器内の水位の主要パラメータとして、MS-2の加圧器水位を選定している。 							
<p>※：加圧器水位と原子炉水位の計測範囲において、約2.74mの間は連続した水位監視ができないが、その範囲は各々の計測範囲に比べ小さく、水位変化傾向により、その間に水位があることが推定できることから、原子炉容器内の水位監視に問題はない。</p>					<p>※：加圧器水位と原子炉容器水位の計測範囲において、約0.04mの間は連続した水位監視ができないが、その範囲は各々の計測範囲に比べ小さく、水位変化傾向により、その間に水位があることが推定できることから、原子炉压力容器内の水位監視に問題はない。</p>					<p>※：加圧器水位と原子炉容器水位の計測範囲において、約0.04mの間は連続した水位監視ができないが、その範囲は各々の計測範囲に比べ小さく、水位変化傾向により、その間に水位があることが推定できることから、原子炉压力容器内の水位監視に問題はない。</p>							
<p>原子炉容器底部から原子炉容器頂部までの水位を計測する原子炉水位により、原子炉容器内の水位を確認する。</p>					<p>原子炉容器底部から原子炉容器頂部までの水位を計測する原子炉水位により、原子炉压力容器内の水位を確認する。</p>					<p>原子炉容器底部から原子炉容器頂部までの水位を計測する原子炉水位により、原子炉压力容器内の水位を確認する。</p>							
<p>○測定原理</p> <p>差圧式水位検出器により、原子炉容器下部のコンジットチューブより分岐した受圧部（高圧側）に加わる水頭圧と原子炉容器ベント管より分岐した受圧部（低圧側）に加わる圧力との差を検出することで、水位に比例した信号を検出し、信号演算処理後、指示、記録する。</p>					<p>○測定原理</p> <p>差圧式水位検出器により、原子炉容器下部のコンジットチューブより分岐した受圧部（高圧側）に加わる水頭圧と原子炉容器ベント管より分岐した受圧部（低圧側）に加わる圧力との差を検出することで、水位に比例した信号を検出し、信号演算処理後、表示、記録する。</p>					<p>○測定原理</p> <p>差圧式水位検出器により、原子炉容器下部のコンジットチューブより分岐した受圧部（高圧側）に加わる水頭圧と原子炉容器ベント管より分岐した受圧部（低圧側）に加わる圧力との差を検出することで、水位に比例した信号を検出し、信号演算処理後、表示、記録する。</p>							

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大阪発電所3/4号炉

項目	計器仕様	補足
計測範囲	0～100% (原子炉容器底部～原子炉容器頂部)	原子炉容器底部から原子炉容器頂部までの水位を確認可能であり、燃料集合体の冠水を確認可能である。
検出器種類	差圧式水位検出器	水位に比例する水頭圧を輸出することができる。
個数	1 (3号炉及び4号炉 各々)	—
精度		—
検出器の耐環境性	耐環境仕様	重大事故等時の温度、圧力、放射線に耐えることを確認。
耐震性	耐震Sクラス相当	—
電源	非常用電源から給電	—

3. 1次冷却材圧力、1次冷却材高温側温度(広域)及びサブクール度(CRT)による原子炉容器内の水位の推定手段

監視パラメータである1次冷却材圧力と1次冷却材高温側温度(広域)により、飽和蒸気-圧力曲線を基に原子炉容器内のサブクール状態、飽和状態又は過熱状態を監視することで、原子炉容器内の水位が、炉心上端以上、炉心上端近傍もしくは炉心上端未満の水位であることを推定する。

1次冷却材高温側温度(広域)が飽和温度を示し、炉心上端近傍と推定した場合においては、温度の推移による状態の傾向を監視することにより、温度が上昇する場合には炉心が露出状態であることを判断でき、温度が安定していれば炉心が冠水状態であることを判断できる。

なお、本パラメータによる原子炉容器内の水位の推定は、炉心損傷で原子炉容器が損傷に至っていない状態であれば、プラント状態に依存することなく適用できるものであり、炉心損傷防止対策及び格納容器破損防止対策等を成功させるために必要な状態を把握できる。

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

項目	計器仕様	補足
計測範囲	0～100% (原子炉容器底部～原子炉容器頂部)	原子炉容器底部から原子炉容器頂部までの水位を確認可能であり、燃料集合体の冠水を確認可能である。
検出器種類	差圧式水位検出器	水位に比例する水頭圧を輸出することができる。
個数	1	—
精度		—
検出器の耐環境性	耐環境仕様	重大事故等時の温度、圧力、放射線に耐えることを確認。
耐震性	耐震Sクラス相当	—
電源	非常用電源から給電	—

枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

4. 1次冷却材圧力(広域)、1次冷却材温度(広域-高温側)及びサブクール度による原子炉圧力容器内の水位の推定手段

監視パラメータである1次冷却材圧力(広域)と1次冷却材温度(広域-高温側)により、飽和蒸気-圧力曲線を基に原子炉圧力容器内のサブクール状態、飽和状態又は過熱状態を監視することで原子炉圧力容器内の水位が、炉心上端以上、炉心上端近傍もしくは炉心上端未満の水位であることを推定する。

1次冷却材温度(広域-高温側)が飽和温度を示し、炉心上端近傍と推定した場合においては、温度の推移による状態の傾向を監視することにより、温度が上昇する場合には炉心が露出状態であることを判断でき、温度が安定していれば炉心が冠水状態であることを判断できる。

なお、本パラメータによる原子炉圧力容器内の水位の推定は、炉心損傷で原子炉圧力容器が損傷に至っていない状態であれば、プラント状態に依存することなく適用できるものであり、炉心損傷防止対策、格納容器破損防止対策等を成功させるために必要な状態を把握できる。

相違理由

るのではなく、ディスプレイに盤面表示するため

【大阪】設備名称の相違

【大阪】記載表現の相違
 ・大阪はツインプラントであるため、個数の表現が異なる。

【大阪】章立て及び設備名称の相違

【大阪】設備名称の相違

【大阪】設備名称の相違

【大阪】記載表現の相違

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

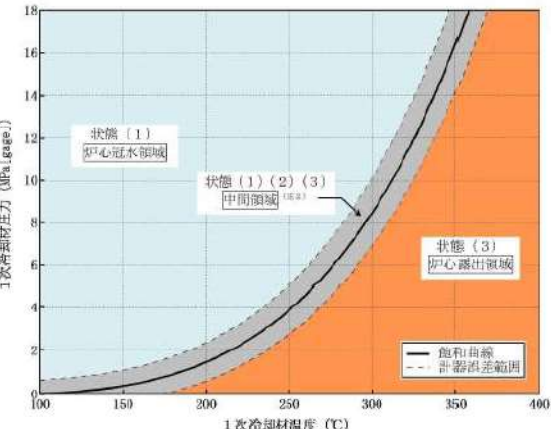
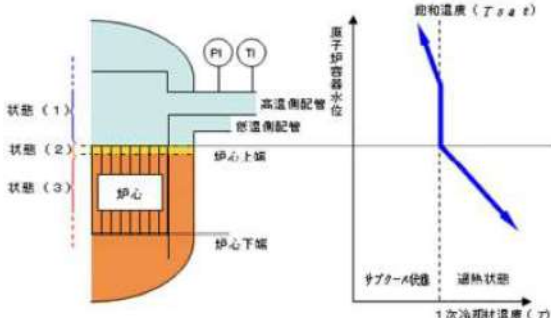


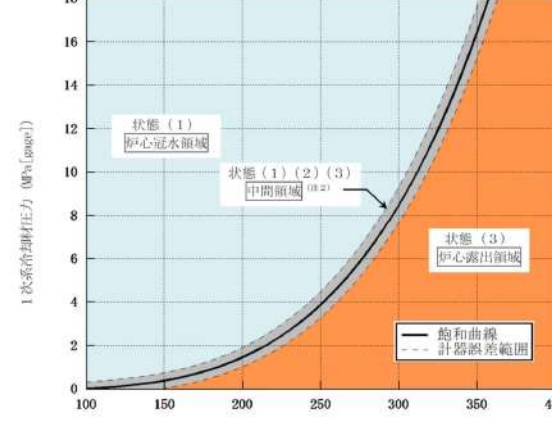
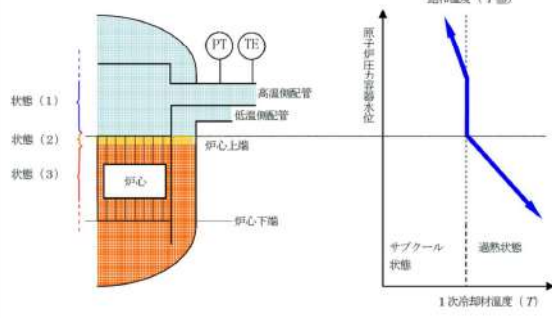
1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																
<p>○推定方法</p> <table border="1" data-bbox="91 193 651 328"> <thead> <tr> <th>監視計器</th> <th>使用用途</th> <th>得られる情報</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1次冷却材圧力</td> <td>飽和温度の推定</td> <td>飽和温度 (T_{sat})</td> <td>前環境仕様</td> </tr> <tr> <td>1次冷却材高温側温度(広域)</td> <td>冷却材・蒸気の温度監視</td> <td>温度 (T) 飽和温度と蒸気温度から得られる過熱度 (ΔT_{sat})</td> <td>前環境仕様</td> </tr> <tr> <td>サブクール度 (CRT)</td> <td>サブクール監視</td> <td>サブクール状態の監視</td> <td>通常仕様</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 原子炉容器内がサブクール状態もしくは飽和状態 推定方法：$T \leq T_{sat}$ 水 位：炉心上端以上 図1、2の状態(1)に相当</p> <p>(2) 原子炉容器内が飽和温度を上回る状態 推定方法：$T > T_{sat}$ (温度 T が過熱状態を指示、ΔT_{sat} = 小) 水 位：炉心上端近傍 図1、2の状態(2)に相当</p> <p>(3) 原子炉容器内が飽和温度を大きく上回る状態 (過熱状態) 推定方法：$T \gg T_{sat}$ (温度 T が飽和温度 T_{sat} を大きく上回っている状態、ΔT_{sat} = 大) 水 位：炉心上端未満 図1、2の状態(3)に相当</p> <p>○原子炉容器内の水位の推移</p> <p>【炉心上端以上の水位の場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> 炉心の冠水状態の確認が可能。 <p>【炉心上端以下の水位の場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> 水位の上昇傾向：ΔT_{sat} が大きい状態から小さい状態へ移行 水位の低下傾向：ΔT_{sat} が小さい状態から大きい状態へ移行 <p>(注1) 過熱度：$\Delta T_{sat} = T - T_{sat}$ (注2) 中間領域では炉心上端以上、炉心上端近傍もしくは炉心上端未満の水位である。温度の水位を監視することで、以下を推定することが可能である。</p> <ul style="list-style-type: none"> 温度安定：炉心上端以上の水位がある ⇒ 状態(1) 温度急上昇：炉心上端近傍もしくは炉心上端未満 ⇒ 状態(2)、(3) 	監視計器	使用用途	得られる情報	備考	1次冷却材圧力	飽和温度の推定	飽和温度 (T_{sat})	前環境仕様	1次冷却材高温側温度(広域)	冷却材・蒸気の温度監視	温度 (T) 飽和温度と蒸気温度から得られる過熱度 (ΔT_{sat})	前環境仕様	サブクール度 (CRT)	サブクール監視	サブクール状態の監視	通常仕様		<p>○推定方法</p> <table border="1" data-bbox="1272 188 1812 368"> <thead> <tr> <th>監視計器</th> <th>使用用途</th> <th>得られる情報</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1次冷却材圧力(広域)</td> <td>飽和温度の推定</td> <td>飽和温度 (T_{sat})</td> <td>前環境仕様</td> </tr> <tr> <td>1次冷却材温度(広域-高温側)</td> <td>冷却材・蒸気の温度監視</td> <td>温度 (T) 飽和温度と蒸気温度から得られる過熱度 (ΔT_{sat})</td> <td>前環境仕様</td> </tr> <tr> <td>サブクール度</td> <td>サブクール監視</td> <td>サブクール状態の監視</td> <td>通常仕様</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 原子炉圧力容器内がサブクール状態もしくは飽和状態 推定方法：$T \leq T_{sat}$ 水 位：炉心上端以上 第1、2図の状態(1)に相当</p> <p>(2) 原子炉圧力容器内が飽和温度を上回る状態 推定方法：$T > T_{sat}$ (温度 T が過熱状態を指示、ΔT_{sat} (注1) = 小) 水 位：炉心上端近傍 第1、2図の状態(2)に相当</p> <p>(3) 原子炉圧力容器内が飽和温度を大きく上回る状態 (過熱状態) 推定方法：$T \gg T_{sat}$ (温度 T が飽和温度 T_{sat} を大きく上回っている状態、ΔT_{sat} = 大) 水 位：炉心上端未満 第1、2図の状態(3)に相当</p> <p>○原子炉圧力容器内の水位の推移</p> <p>【炉心上端以上の水位の場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> 炉心の冠水状態の確認が可能。 <p>【炉心上端以下の水位の場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> 水位の上昇傾向：ΔT_{sat} が大きい状態から小さい状態へ移行 水位の低下傾向：ΔT_{sat} が小さい状態から大きい状態へ移行 <p>(注1) 過熱度：$\Delta T_{sat} = T - T_{sat}$ (注2) 中間領域では炉心上端以上、炉心上端近傍もしくは炉心上端未満の水位である。温度の推移を監視することで、以下を推定することが可能である。</p> <ul style="list-style-type: none"> 温度安定：炉心上端以上の水位がある ⇒ 状態(1) 温度急上昇：炉心上端近傍もしくは炉心上端未満 ⇒ 状態(2)、(3) 	監視計器	使用用途	得られる情報	備考	1次冷却材圧力(広域)	飽和温度の推定	飽和温度 (T_{sat})	前環境仕様	1次冷却材温度(広域-高温側)	冷却材・蒸気の温度監視	温度 (T) 飽和温度と蒸気温度から得られる過熱度 (ΔT_{sat})	前環境仕様	サブクール度	サブクール監視	サブクール状態の監視	通常仕様	<p>【大飯】設備名称の相違</p> <p>【大飯】記載表現の相違</p> <p>【大飯】記載表現の相違 ・泊は、理解しやすさの観点で注釈の紐づけを行っている。</p> <p>【大飯】記載表現の相違</p> <p>【大飯】記載表現の相違 ・適正な表現とした。(「水位」→「推移」)</p>
監視計器	使用用途	得られる情報	備考																																
1次冷却材圧力	飽和温度の推定	飽和温度 (T_{sat})	前環境仕様																																
1次冷却材高温側温度(広域)	冷却材・蒸気の温度監視	温度 (T) 飽和温度と蒸気温度から得られる過熱度 (ΔT_{sat})	前環境仕様																																
サブクール度 (CRT)	サブクール監視	サブクール状態の監視	通常仕様																																
監視計器	使用用途	得られる情報	備考																																
1次冷却材圧力(広域)	飽和温度の推定	飽和温度 (T_{sat})	前環境仕様																																
1次冷却材温度(広域-高温側)	冷却材・蒸気の温度監視	温度 (T) 飽和温度と蒸気温度から得られる過熱度 (ΔT_{sat})	前環境仕様																																
サブクール度	サブクール監視	サブクール状態の監視	通常仕様																																

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>図1 飽和蒸気-圧力曲線を基にした水位の推定</p>  <p>図2 原子炉容器の水位と水位変化の概念図</p> <p>【推定における不確かさの影響】</p> <p>各監視パラメータには不確かさがあり、本推定においても不確かさを考慮する必要がある。例えば、炉心が冠水していない場合において、「過熱状態」にも係らず「飽和温度」と推定した場合においても、温度の推移による状態の傾向監視により、温度が上昇する場合は炉心が露出状態であることを判断でき、温度が安定していれば炉心が冠水状態であることを判断できる。したがって、不確かさを考慮しても、原子炉容器内の水位を推定することが可能である。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>	 <p>第1図 飽和蒸気-圧力曲線を基にした水位の推定</p>  <p>第2図 原子炉压力容器の水位と水位変化の概念図</p> <p>【推定における不確かさの影響】</p> <p>各監視パラメータには不確かさがあり、本推定においても不確かさを考慮する必要がある。例えば、炉心が冠水していない場合において、「過熱状態」にも係らず「飽和温度」と推定した場合においても、温度の推移による状態の傾向監視により、温度が上昇する場合は炉心が露出状態であることを判断でき、温度が安定していれば炉心が冠水状態であることを判断できる。したがって、不確かさを考慮しても、原子炉压力容器内の水位を推定することが可能である。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>	 <p>第1図 飽和蒸気-圧力曲線を基にした水位の推定</p>  <p>第2図 原子炉压力容器の水位と水位変化の概念図</p> <p>【推定における不確かさの影響】</p> <p>各監視パラメータには不確かさがあり、本推定においても不確かさを考慮する必要がある。例えば、炉心が冠水していない場合において、「過熱状態」にも係らず「飽和温度」と推定した場合においても、温度の推移による状態の傾向監視により、温度が上昇する場合は炉心が露出状態であることを判断でき、温度が安定していれば炉心が冠水状態であることを判断できる。したがって、不確かさを考慮しても、原子炉压力容器内の水位を推定することが可能である。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>	<p>相違理由</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

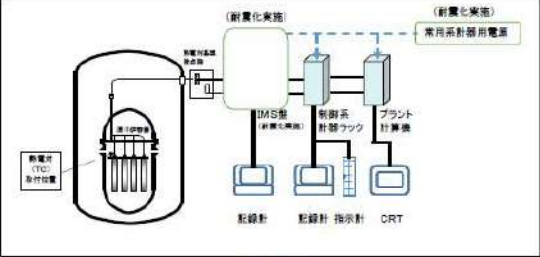
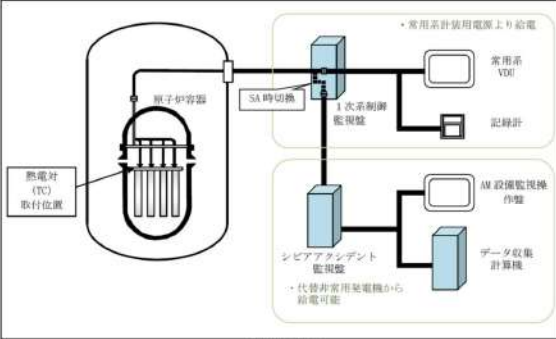

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">添付資料1.15.10</p> <p style="text-align: center;">炉心出口温度計の監視について</p> <p>1. 監視方法</p> <p>(1) 通常の監視方法</p> <p>通常は、中央制御室に設置しているCRTにて通常値（全点）・最大・平均温度及び記録計にて最大温度を監視可能である。また、記録計により最大・最小・平均温度を記録可能である。</p> <p>(2) 事故時の監視方法</p> <p>事故時においては、炉心を監視する炉心出口温度計を監視する制御盤の耐震補強を行っており、地震時においても通常と同様に測定が可能である。</p> <p>全交流動力電源喪失時には、配備している可搬型計測器により炉心出口温度を監視することができ、加えて、本設備には空冷式非常用発電装置により、電源を供給している。</p> <p>2. 測定点について</p> <p>炉心を監視する炉心出口温度計は、炉心溶融を早期に判断するために、高出力燃料集合体付近の温度を監視することが望ましいが、炉心全体を把握できるように炉心を4象限に分割し、2本/象限となるよう合計8点について監視を行う。さらに、直流電源が枯渇し、非常用計器用電源が喪失した場合においても可搬型計測器により計測が可能である。また、配線を変更することで、8点以外での測定も可能である。</p>	<p style="text-align: center;">(女川該当資料なし)</p>	<p style="text-align: right;">添付資料1.15.11</p> <p style="text-align: center;">炉心出口温度の監視について</p> <p>1. 監視方法</p> <p>(1) 通常の監視方法</p> <p>通常は、中央制御室に設置している常用系VDUにて通常値（全点）、最大、最小及び平均温度を監視可能である。また、記録計により最大、最小及び平均温度を記録可能である。</p> <p>(2) 事故時の監視方法</p> <p>事故時においては、耐震性を有するシビアアクシデント監視盤へ炉心出口温度信号ケーブルの接続を変更することで、地震時においても中央制御室内のAM設備監視操作盤にて通常時と同様に測定が可能である。</p> <p>全交流動力電源喪失時には、配備している可搬型計測器により炉心出口温度を監視することができる。加えて、本設備には代替非常用発電機から、電源を供給している。</p> <p>2. 測定点について</p> <p>炉心を監視する炉心出口温度は、炉心溶融を早期に判断するために、高出力燃料集合体付近の温度を監視することが望ましいため、事故時においても通常時と同じ全39点について監視を行う。さらに、直流電源が枯渇し、非常用計装用電源が喪失した場合においても可搬型計測器により計測が可能である。</p>	<p>【大飯】資料構成の相違</p> <p>【大飯】記載表現の相違</p> <p>【大飯】設備名称の相違</p> <p>【大飯】設備構成の相違</p> <p>・大飯は、最大、最小及び平均温度を監視可能な記録計と事故時に8点の最大温度を監視する記録計の2台で監視する。泊は、事故時に8点の最大温度を監視する記録計ではなく、監視性向上の観点で耐震性を有したシビアアクシデント監視盤にて全点の最大温度を監視可能としている。</p> <p>【大飯】設備構成の相違</p> <p>・既設設備を耐震補強した大飯と耐震性を有した新設設備に接続する泊との相違。（事故時に耐震性を有した制御盤で監視できることに相違はない）</p> <p>【大飯】設備名称の相違</p> <p>【大飯】記載表現の相違</p> <p>【大飯】設備の相違</p> <p>・大飯は炉心全体を把握できるように記録計にて4象限に分割して2本/象限となるよう合計8点の記録計で監視することとしている。泊は、監視性向上の観点から耐震性を有したシビアアクシデント監視盤にて全点について監視可能な設計としている。</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

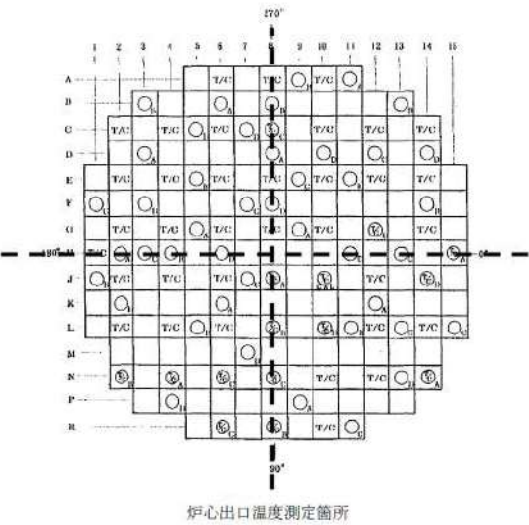
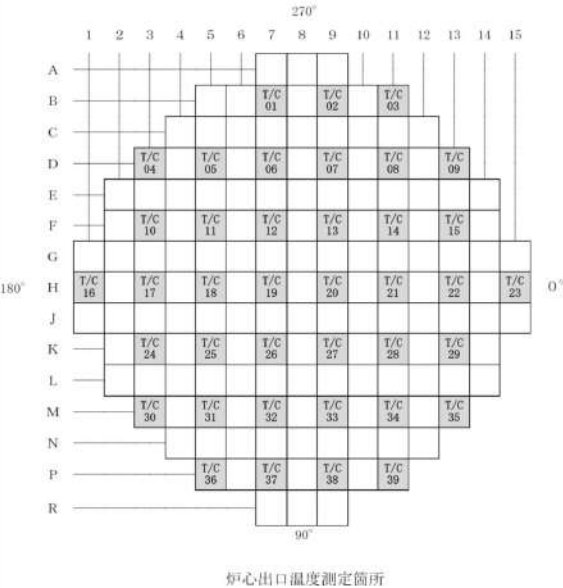
大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>概略構成図</p>		 <p>概略構成図</p>  <p>（1次制御監視盤内 切替器） 事故時に本端子の付け替えを実施する。</p>	<p>【大飯】設備構成の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 既設設備を耐震補強した大飯と耐震性を有した新設設備に接続する泊との相違。（事故時に耐震性を有した制御盤で監視できることに相違はない）

1.15 事故時の計装に関する手順等 (添付資料)

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p style="text-align: center;">炉心出口温度測定箇所</p> <p style="text-align: right;">以上</p>		 <p style="text-align: center;">炉心出口温度測定箇所</p> <p style="text-align: right;">以上</p>	<p>【大飯】設備の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4ループと3ループで燃料集合体の本数が相違しており、炉内温度の測定箇所が相違している。

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">添付資料1.15.11</p> <p><u>原子炉格納容器内の冷却状況の原子炉格納容器外温度計での確認について</u></p> <p>原子炉格納容器内の冷却状況の原子炉格納容器外温度計での確認について、次ページ以降に示す。</p> <p>原子炉格納容器内の冷却状況の原子炉格納容器外温度計での確認について</p> <p>重大事故等発生時に、原子炉格納容器（以下、「CV」という。）内の圧力、温度が上昇した場合における、CV内の冷却状況の確認方法について説明する。</p> <p>1. 現状と課題</p> <p>重大事故等時におけるCV内の冷却の確認については、重大事故等時において確認可能なCV内全体雰囲気の圧力、温度計により、確認できるようになっている。</p> <p>しかしながら、よりの確に事故等対応の判断を行うためには、CV冷却が行われていることの確認を多様化することが望ましいことから、CV外に設置された温度計でのCV冷却状況確認の可否について検討した。</p> <p>大飯3号炉及び4号炉のCV外温度計の現状は下表のとおりであり、格納容器再循環ユニットの出口温度計だけが計測不可で、他の温度計はトレンド監視が可能である。</p>	<p style="text-align: center;">(女川該当資料なし)</p>	<p style="text-align: right;">添付資料1.15.12</p> <p>原子炉格納容器内の冷却状況の原子炉格納容器外温度計での確認について</p> <p>原子炉格納容器内の冷却状況の原子炉格納容器外温度計での確認について、次ページ以降に示す。</p> <p>原子炉格納容器内の冷却状況の原子炉格納容器外温度計での確認について</p> <p>重大事故等発生時に、原子炉格納容器内の圧力、温度が上昇した場合における、原子炉格納容器内の冷却状況の確認方法について説明する。</p> <p>1. 現状と課題</p> <p>重大事故等時における原子炉格納容器内の冷却の確認については、重大事故等時において確認可能な原子炉格納容器内全体雰囲気圧力の圧力、温度計により、確認できるようになっている。</p> <p>しかしながら、よりの確に事故等対応の判断を行うためには、原子炉格納容器冷却が行われていることの確認を多様化することが望ましいことから、原子炉格納容器外に設置された温度計での原子炉格納容器冷却状況確認の可否について検討した。</p> <p>泊3号炉の原子炉格納容器外温度計の現状は第1表のとおりであり、海水通水時の格納容器再循環ユニットの入口及び出口温度計だけがトレンド監視不可で、他の温度計はトレンド監視が可能である。</p>	<p>【大飯】資料構成の相違</p> <p>【大飯】用語の統一 「CV」→「原子炉格納容器」として統一。以下同じ。</p> <p>【大飯】申請ブランドの相違</p> <p>【大飯】記載表現の相違</p> <p>【大飯】設備構成の相違</p> <p>・海水通水時において、大飯では原子炉補機冷却水冷却器出口温度計上流より注水するが、泊では原子炉補機冷却水冷却器出口温度計下流より注水するため、格納容器再循環ユニットの入口温度についてもトレンド監視不可となる。（可搬型温度計測装置の設置によって格納容器再循環ユニット入口温度および出口温度の監視可能となることは大飯と同様）</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																														
<table border="1" data-bbox="85 177 640 528"> <thead> <tr> <th>冷却セード</th> <th>対象ヒートシンク</th> <th>説明（CV外温度計の状況等）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>余熱除去系再循環</td> <td>余熱除去冷却器 (原子炉補機冷却水冷却器)</td> <td>余熱除去冷却器の入口温度及び出口温度が、トレンド監視可能。また、原子炉補機冷却水冷却器の入口温度及び出口温度が、トレンド監視可能。</td> </tr> <tr> <td>格納容器スプレイ系再循環</td> <td>格納容器スプレイ冷却器 (原子炉補機冷却水冷却器)</td> <td>原子炉補機冷却水冷却器の入口温度及び出口温度が、トレンド監視可能。</td> </tr> <tr> <td>格納容器再循環ユニット冷却（補機冷却水通水）</td> <td>格納容器再循環ユニット (原子炉補機冷却水冷却器)</td> <td>格納容器再循環ユニット入口温度及びCV出口温度（原子炉補機冷却水冷却器出口及び入口温度）が、トレンド監視可能。</td> </tr> <tr> <td>格納容器再循環ユニット冷却（海水）</td> <td>格納容器再循環ユニット</td> <td>格納容器再循環ユニット入口温度（原子炉補機冷却水冷却器出口温度）が、トレンド監視可能。格納容器再循環ユニット出口温度は指示計なし。</td> </tr> </tbody> </table>	冷却セード	対象ヒートシンク	説明（CV外温度計の状況等）	余熱除去系再循環	余熱除去冷却器 (原子炉補機冷却水冷却器)	余熱除去冷却器の入口温度及び出口温度が、トレンド監視可能。また、原子炉補機冷却水冷却器の入口温度及び出口温度が、トレンド監視可能。	格納容器スプレイ系再循環	格納容器スプレイ冷却器 (原子炉補機冷却水冷却器)	原子炉補機冷却水冷却器の入口温度及び出口温度が、トレンド監視可能。	格納容器再循環ユニット冷却（補機冷却水通水）	格納容器再循環ユニット (原子炉補機冷却水冷却器)	格納容器再循環ユニット入口温度及びCV出口温度（原子炉補機冷却水冷却器出口及び入口温度）が、トレンド監視可能。	格納容器再循環ユニット冷却（海水）	格納容器再循環ユニット	格納容器再循環ユニット入口温度（原子炉補機冷却水冷却器出口温度）が、トレンド監視可能。格納容器再循環ユニット出口温度は指示計なし。		<p>第1表 原子炉格納容器外温度計の現状</p> <table border="1" data-bbox="1256 172 1809 523"> <thead> <tr> <th>冷却モード</th> <th>対象ヒートシンク</th> <th>説明（原子炉格納容器外での温度監視方法等）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>余熱除去系再循環</td> <td>余熱除去冷却器 (原子炉補機冷却水冷却器)</td> <td>余熱除去冷却器の入口温度及び出口温度が、トレンド監視可能。また、原子炉補機冷却水冷却器の入口及び出口温度が、トレンド監視可能。</td> </tr> <tr> <td>格納容器スプレイ系再循環</td> <td>格納容器スプレイ冷却器 (原子炉補機冷却水冷却器)</td> <td>格納容器スプレイ冷却器の出口温度が、トレンド監視可能。また、原子炉補機冷却水冷却器の入口温度及び出口温度がトレンド監視可能。</td> </tr> <tr> <td>格納容器再循環ユニット冷却（補機冷却水通）</td> <td>格納容器再循環ユニット (原子炉補機冷却水冷却器)</td> <td>格納容器再循環ユニット入口温度及び出口温度（原子炉補機冷却水冷却器の出口及び入口温度）が、トレンド監視可能。</td> </tr> <tr> <td>格納容器再循環ユニット冷却（海水）</td> <td>格納容器再循環ユニット</td> <td>格納容器再循環ユニット入口温度及び出口温度ともに、トレンド監視不可。</td> </tr> </tbody> </table>	冷却モード	対象ヒートシンク	説明（原子炉格納容器外での温度監視方法等）	余熱除去系再循環	余熱除去冷却器 (原子炉補機冷却水冷却器)	余熱除去冷却器の入口温度及び出口温度が、トレンド監視可能。また、原子炉補機冷却水冷却器の入口及び出口温度が、トレンド監視可能。	格納容器スプレイ系再循環	格納容器スプレイ冷却器 (原子炉補機冷却水冷却器)	格納容器スプレイ冷却器の出口温度が、トレンド監視可能。また、原子炉補機冷却水冷却器の入口温度及び出口温度がトレンド監視可能。	格納容器再循環ユニット冷却（補機冷却水通）	格納容器再循環ユニット (原子炉補機冷却水冷却器)	格納容器再循環ユニット入口温度及び出口温度（原子炉補機冷却水冷却器の出口及び入口温度）が、トレンド監視可能。	格納容器再循環ユニット冷却（海水）	格納容器再循環ユニット	格納容器再循環ユニット入口温度及び出口温度ともに、トレンド監視不可。	<p>【大飯】設備構成の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊では格納容器スプレイ系再循環時において、格納容器スプレイ冷却器出口温度にてトレンド監視が可能。 <p>【大飯】設備構成の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 海水通水時において、大飯では原子炉補機冷却水冷却器出口温度計上流より注水するが、泊では原子炉補機冷却水冷却器出口温度計下流より注水するため、格納容器再循環ユニットの入口温度についてもトレンド監視不可となる。（可搬型温度計測装置の設置によって格納容器再循環ユニット入口温度および出口温度の監視可能となることは大飯と同様）
冷却セード	対象ヒートシンク	説明（CV外温度計の状況等）																															
余熱除去系再循環	余熱除去冷却器 (原子炉補機冷却水冷却器)	余熱除去冷却器の入口温度及び出口温度が、トレンド監視可能。また、原子炉補機冷却水冷却器の入口温度及び出口温度が、トレンド監視可能。																															
格納容器スプレイ系再循環	格納容器スプレイ冷却器 (原子炉補機冷却水冷却器)	原子炉補機冷却水冷却器の入口温度及び出口温度が、トレンド監視可能。																															
格納容器再循環ユニット冷却（補機冷却水通水）	格納容器再循環ユニット (原子炉補機冷却水冷却器)	格納容器再循環ユニット入口温度及びCV出口温度（原子炉補機冷却水冷却器出口及び入口温度）が、トレンド監視可能。																															
格納容器再循環ユニット冷却（海水）	格納容器再循環ユニット	格納容器再循環ユニット入口温度（原子炉補機冷却水冷却器出口温度）が、トレンド監視可能。格納容器再循環ユニット出口温度は指示計なし。																															
冷却モード	対象ヒートシンク	説明（原子炉格納容器外での温度監視方法等）																															
余熱除去系再循環	余熱除去冷却器 (原子炉補機冷却水冷却器)	余熱除去冷却器の入口温度及び出口温度が、トレンド監視可能。また、原子炉補機冷却水冷却器の入口及び出口温度が、トレンド監視可能。																															
格納容器スプレイ系再循環	格納容器スプレイ冷却器 (原子炉補機冷却水冷却器)	格納容器スプレイ冷却器の出口温度が、トレンド監視可能。また、原子炉補機冷却水冷却器の入口温度及び出口温度がトレンド監視可能。																															
格納容器再循環ユニット冷却（補機冷却水通）	格納容器再循環ユニット (原子炉補機冷却水冷却器)	格納容器再循環ユニット入口温度及び出口温度（原子炉補機冷却水冷却器の出口及び入口温度）が、トレンド監視可能。																															
格納容器再循環ユニット冷却（海水）	格納容器再循環ユニット	格納容器再循環ユニット入口温度及び出口温度ともに、トレンド監視不可。																															
<p>2. 対応内容</p> <p>重大事故等時において、CV冷却状況確認は、基本的にはCV圧力監視で対応可能であるが、それに加え、CV冷却状況確認手段に多様性を持たせるために、冷却不調の場合の追加対応であること及び計測が必要となるまでに時間的な余裕があることを踏まえて、記録機能を備えた可搬型の温度計を配備する。測定にあたっては、格納容器再循環ユニット入口配管及び出口配管にて温度を測定する。</p> <p>なお、重大事故等時の原子炉補機冷却水による自然対流冷却時に、沸騰防止のために原子炉補機冷却水サージタンクを加圧することから、既設圧力計の代替計器として可搬型の計器にてサージタンクの圧力を計測する。</p> <p>3. 可搬型温度計測の概要</p> <p>(1) 温度計測機器の構成</p> <p>温度ロガー、温度センサー、データコレクタ（データ収集用）</p> <p>(2) 温度計の仕様</p> <p>測定範囲：約200℃まで計測可能</p> <p>（格納容器過温破損（全交流動力電源喪失+補助給水失敗）における原子炉格納容器雰囲気温度の最高値（約144℃）が計測可能であり、余裕をみて也十分測定可能な範囲としている。）</p> <p>重量：約100g（1台当たり）</p>		<p>2. 対応内容</p> <p>重大事故等時において、原子炉格納容器冷却状況確認は、基本的には原子炉格納容器圧力監視で対応可能であるが、それに加え、原子炉格納容器冷却状況確認手段に多様性を持たせるために、冷却不調の場合の追加対応であること及び計測が必要となるまでに時間的な余裕があることを踏まえて、記録機能を備えた可搬型の温度計を配備する。測定にあたっては、格納容器再循環ユニット入口配管及び出口配管にて温度を測定する。</p> <p>なお、重大事故等時の原子炉補機冷却水による自然対流冷却時に、沸騰防止のために原子炉補機冷却水サージタンクを加圧することから、既設圧力計の代替計器として可搬型の計器にてサージタンクの圧力を計測する。</p> <p>3. 可搬型温度計測の概要</p> <p>(1) 温度計測機器の構成</p> <p>温度ロガー、温度センサー、データコレクタ（データ収集用）</p> <p>(2) 温度計の仕様</p> <p>測定範囲：約200℃まで計測可能</p> <p>（雰囲気圧力・温度による静的負荷（格納容器過温破損）における原子炉格納容器雰囲気温度の最高値（約141℃）が計測可能であり、余裕をみて也十分測定可能な範囲としている。）</p> <p>重量：約100g（1台当たり）</p>	<p>【大飯】記載表現の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊は有効性評価における記載表現と整合を図っている。想定する事故シナリオは大飯と同様。 <p>【大飯】解析結果の相違</p>																														

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）



1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>温度センサー：配管表面に添付 SUSバンド等で配管に巻きつけ（取付け及び取外し可能） 電源：リチウム電池（使用可能時間 約10ヶ月） データ保有量：約10日分（約1分間隔（プラントコンピュータ - (PCCS) 相当）のデータ測定及び保有が可能）</p> <p>（3）温度計測体制 可搬型温度計測装置の配備に際しては、手順書を作成するとともに、必要な要員を配置し、教育・訓練等を実施する。</p> <p>具体的には、当該可搬型温度計測装置は大容量ポンプによる格納容器再循環ユニットへの海水の通水の際に使用するため、可搬型温度計測装置の設置は召集要員にて行うこととし、温度監視は運転員が行うこととし、社内マニュアルに反映する。</p> <p>（4）温度計取付け模式図</p>  <p>データコレクタ 温度ロガー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地に温度センサー及び温度ロガーを設置して温度測定を実施。 ・データの吸い上げは現場で可能。 ・データコレクタにより、温度のトレンドが確認可能。 <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p> <p>4. 重大事故等時の格納容器再循環ユニット出入口温度差の監視 重大事故等時において、格納容器内自然対流冷却を実施する場合は、原子炉補機冷却水配管に温度センサーを取り付け、被ばく低減のためCVから離れた場所で可搬型温度計測装置により温度を監視し、格納容器再循環ユニットの冷却状態を確認する。</p> <p>格納容器再循環ユニットによる格納容器内自然対流冷却を実施した場合の格納容器再循環ユニット冷却水出入口温度差を表1に示す。また、重大事故等時の格納容器再循環ユニットの除熱性能曲線を図1に示す。この出入口温度差と実際の出入口温度差を比較し、格納容器再循環ユニットの冷却状態を確認する。</p>	<p>温度センサー：配管表面に添付 SUSバンド等で配管に巻きつけ（取付け及び取外し可能） 電源：リチウム電池（使用可能時間 約10ヵ月） データ保有量：約10日分（約1分間隔（プラント計算機 (PCCS) 相当）のデータ測定及び保有が可能）</p> <p>（3）温度計測体制 可搬型温度計測装置（格納容器再循環ユニット入口温度／出口温度）の配備に際しては、手順書を作成するとともに、必要な要員を配置し、教育、訓練等を実施する。</p> <p>具体的には、当該可搬型温度計測装置（格納容器再循環ユニット入口温度／出口温度）は可搬型大型送水ポンプ車による格納容器再循環ユニットへの海水の通水の際に使用するため、可搬型温度計測装置（格納容器再循環ユニット入口温度／出口温度）の設置は運転員にて行うこととし、温度監視は運転員が行うこととし、社内マニュアルに反映する。</p> <p>（4）温度計取付け模式図</p>  <p>温度ロガー データコレクタ</p> <p>第1図 温度計取付け模式図</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地に温度センサー及び温度ロガーを設置して温度測定を実施。 ・データの吸い上げは現場で可能。 ・データコレクタにより、温度のトレンドが確認可能。 <p>4. 重大事故等時の格納容器再循環ユニット出入口温度差の監視 重大事故等時において、格納容器内自然対流冷却を実施する場合は、原子炉補機冷却水配管に温度センサーを取り付け、被ばく低減のため原子炉格納容器から離れた場所で可搬型温度計測装置（格納容器再循環ユニット入口温度／出口温度）により温度を監視し、格納容器再循環ユニットの冷却状態を確認する。</p> <p>格納容器再循環ユニットによる格納容器内自然対流冷却を実施した場合の格納容器再循環ユニット冷却水出入口温度差を第2表に示す。また、重大事故等時の格納容器再循環ユニットの除熱性能曲線を第2図に示す。この出入口温度差と実際の出入口温度差を比較し、格納容器再循環ユニットの冷却状態を確認する。</p>	<p>【大阪】設備名称の相違</p> <p>【大阪】設備名称の相違</p> <p>【大阪】記載表現の相違</p> <p>【大阪】設備名称の相違</p> <p>【大阪】体制の相違</p>	<p>【大阪】記載表現の相違</p> <p>【大阪】設備名称の相違</p> <p>【大阪】記載表現の相違</p> <p>【大阪】記載表現の相違</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

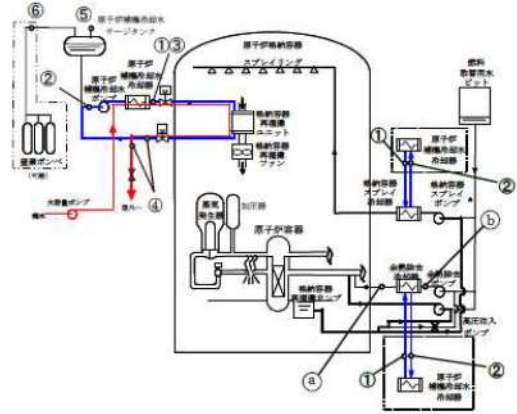
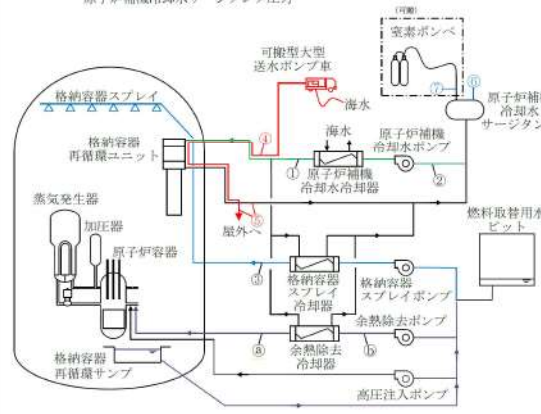
1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																														
<table border="1" data-bbox="94 183 609 287"> <thead> <tr> <th>CV圧力</th> <th>燃料温度 (℃)</th> <th>放射量 (MW/台)</th> <th>冷却水流量 (t/s)</th> <th>出入口温度差 (℃)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.392MPa[gage]時 (最高使用圧力時)</td> <td>約144</td> <td>約12.3</td> <td>341</td> <td>約13</td> </tr> <tr> <td>0.784MPa[gage]時 (最高使用圧力2倍)</td> <td>約100</td> <td>約12.0</td> <td>341</td> <td>約30</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="145 295 548 311">表1 格納容器再循環ユニットによる格納容器自然対流冷却時の出入口温度</p>  <p data-bbox="168 590 492 606">図1 重大事故時の格納容器再循環ユニットの除熱性能曲線</p> <div data-bbox="273 673 636 694" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p> </div> <p data-bbox="78 726 537 746">5. 原子炉補機冷却水サージタンク圧力計測の概要</p> <p data-bbox="78 753 649 833">原子炉補機冷却水サージタンク圧力を確認するため、既設圧力計と代替計器として可搬型の計器である原子炉補機冷却水サージタンク加圧ライン圧力にて計測する。</p> <p data-bbox="78 928 224 949">(1) 計器仕様</p> <ul data-bbox="100 1013 537 1093" style="list-style-type: none"> 原子炉補機冷却水サージタンク加圧ライン圧力仕様（計測範囲）：0.0～1.6 MPa タンク加圧目標：0.3MPa 	CV圧力	燃料温度 (℃)	放射量 (MW/台)	冷却水流量 (t/s)	出入口温度差 (℃)	0.392MPa[gage]時 (最高使用圧力時)	約144	約12.3	341	約13	0.784MPa[gage]時 (最高使用圧力2倍)	約100	約12.0	341	約30	<p data-bbox="672 928 996 949">【伊方3号炉1.15添付資料より転載】</p> <ul data-bbox="672 965 1232 1085" style="list-style-type: none"> 圧力計仕様 <ul style="list-style-type: none"> 原子炉補機冷却水サージタンク広域圧力計：0～0.6MPa 原子炉補機冷却水サージタンク加圧ライン圧力計：0～1 MPa タンク加圧目標：0.27MPa 	<table border="1" data-bbox="1310 183 1780 303"> <caption>第2表 格納容器再循環ユニットによる格納容器内自然対流冷却時の出入口温度</caption> <thead> <tr> <th>格納容器圧力</th> <th>燃料温度 (℃)</th> <th>放射量 (MW/台)</th> <th>冷却水流量 (t/s)</th> <th>出入口温度差 (℃)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.283MPa[gage]時 (最高使用圧力時)</td> <td>132</td> <td>約6.8</td> <td>82</td> <td>約75</td> </tr> <tr> <td>0.566MPa[gage]時 (最高使用圧力2倍)</td> <td>155</td> <td>約7.7</td> <td>82</td> <td>約85</td> </tr> </tbody> </table>  <p data-bbox="1310 606 1769 622">第2図 重大事故等時の格納容器再循環ユニットの除熱性能曲線</p> <div data-bbox="1400 662 1780 683" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p> </div> <p data-bbox="1249 726 1713 746">5. 原子炉補機冷却水サージタンク圧力計測の概要</p> <p data-bbox="1249 753 1825 865">原子炉補機冷却水サージタンク圧力を確認するため、既設圧力計（原子炉補機冷却水サージタンク圧力（AM用））と代替計器として可搬型の計器である原子炉補機冷却水サージタンク圧力（可搬型）にて計測する。</p> <p data-bbox="1249 928 1400 949">(1) 計器仕様</p> <ul data-bbox="1272 957 1702 1093" style="list-style-type: none"> 原子炉補機冷却水サージタンク圧力（AM用）仕様（計測範囲）：0～1.0MPa[gage] 原子炉補機冷却水サージタンク圧力（可搬型）仕様（計測範囲）：0～1.0MPa[gage] タンク加圧目標：0.28MPa[gage] 	格納容器圧力	燃料温度 (℃)	放射量 (MW/台)	冷却水流量 (t/s)	出入口温度差 (℃)	0.283MPa[gage]時 (最高使用圧力時)	132	約6.8	82	約75	0.566MPa[gage]時 (最高使用圧力2倍)	155	約7.7	82	約85	<p data-bbox="1848 167 2016 188">【大飯】解析結果の相違</p> <p data-bbox="1848 343 2016 363">【大飯】解析結果の相違</p> <p data-bbox="1848 753 2049 833">【大飯】記載方針の相違 ・既設圧力計名称の明確化 【大飯】設備名称の相違</p> <p data-bbox="1848 957 2161 1125">【大飯】記載方針の相違 ・既設圧力計仕様を記載（伊方と同様） 【大飯】設備名称の相違 【大飯】設備仕様の相違 ・設備の相違により計測範囲が異なる。（必要な範囲を計測できることに相違なし）</p>
CV圧力	燃料温度 (℃)	放射量 (MW/台)	冷却水流量 (t/s)	出入口温度差 (℃)																													
0.392MPa[gage]時 (最高使用圧力時)	約144	約12.3	341	約13																													
0.784MPa[gage]時 (最高使用圧力2倍)	約100	約12.0	341	約30																													
格納容器圧力	燃料温度 (℃)	放射量 (MW/台)	冷却水流量 (t/s)	出入口温度差 (℃)																													
0.283MPa[gage]時 (最高使用圧力時)	132	約6.8	82	約75																													
0.566MPa[gage]時 (最高使用圧力2倍)	155	約7.7	82	約85																													

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																														
<p>《参考図面》</p> <p>○大飯3号炉及び4号炉 温度計測計器 原子炉補機冷却水サージタンク圧力</p> 		<p>《参考図面》</p> <p>○泊3号炉 温度計測計器 原子炉補機冷却水サージタンク圧力</p> 	<p>【大飯】申請プラントの相違</p> <p>【大飯】設備名称の相違</p> <p>【大飯】海水通水箇所の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大飯では大容量ポンプにて原子炉補機冷却水冷却器出口温度計上流より海水注水するが、泊では可搬型大型送水ポンプにて原子炉補機冷却水冷却器出口温度計下流より注水する。 <p>【大飯】設備名称の相違</p> <p>【大飯】設備構成の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊では格納容器スプレイ系再循環時において、格納容器スプレイ冷却器出口温度にてトレンド監視が可能であるため本表に当該計器を追記している。 ・泊3号炉は、デジタルプラントであるため、余熱除去系冷却器出口及び入口温度を記録するアナログの記録計は設置していない。 <p>【大飯】設備名称及び記載表現の相違</p>																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>温度測定位置</th> <th>温度確認箇所及び確認方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 原子炉補機冷却水供給側</td> <td>PCCS</td> </tr> <tr> <td>② 原子炉補機冷却水戻り側</td> <td>PCCS</td> </tr> <tr> <td>③ 再循環ユニット入口温度</td> <td>可搬型温度計測装置</td> </tr> <tr> <td>④ 再循環ユニット出口温度</td> <td>可搬型温度計測装置</td> </tr> <tr> <td>⑤ 余熱除去系再循環余熱除去冷却器出口</td> <td>PCCS、記録計</td> </tr> <tr> <td>⑥ 余熱除去系再循環余熱除去冷却器入口</td> <td>PCCS、記録計</td> </tr> </tbody> </table> <p>※③、④の確認箇所は変更の可能性がある。</p>	温度測定位置	温度確認箇所及び確認方法	① 原子炉補機冷却水供給側	PCCS	② 原子炉補機冷却水戻り側	PCCS	③ 再循環ユニット入口温度	可搬型温度計測装置	④ 再循環ユニット出口温度	可搬型温度計測装置	⑤ 余熱除去系再循環余熱除去冷却器出口	PCCS、記録計	⑥ 余熱除去系再循環余熱除去冷却器入口	PCCS、記録計		<table border="1"> <thead> <tr> <th>温度測定位置</th> <th>温度確認箇所及び確認方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 原子炉補機冷却水冷却器出口補機冷却水</td> <td>PCCS</td> </tr> <tr> <td>② 原子炉補機冷却水戻り母管</td> <td>PCCS</td> </tr> <tr> <td>③ 格納容器スプレイ冷却器出口</td> <td>PCCS</td> </tr> <tr> <td>④ 格納容器再循環ユニット入口補機冷却水</td> <td>可搬型温度計測装置（格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度）</td> </tr> <tr> <td>⑤ 格納容器再循環ユニット出口補機冷却水</td> <td>可搬型温度計測装置（格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度）</td> </tr> <tr> <td>⑥ 余熱除去冷却器出口</td> <td>PCCS</td> </tr> <tr> <td>⑦ 余熱除去冷却器入口</td> <td>PCCS</td> </tr> </tbody> </table>	温度測定位置	温度確認箇所及び確認方法	① 原子炉補機冷却水冷却器出口補機冷却水	PCCS	② 原子炉補機冷却水戻り母管	PCCS	③ 格納容器スプレイ冷却器出口	PCCS	④ 格納容器再循環ユニット入口補機冷却水	可搬型温度計測装置（格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度）	⑤ 格納容器再循環ユニット出口補機冷却水	可搬型温度計測装置（格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度）	⑥ 余熱除去冷却器出口	PCCS	⑦ 余熱除去冷却器入口	PCCS	
温度測定位置	温度確認箇所及び確認方法																																
① 原子炉補機冷却水供給側	PCCS																																
② 原子炉補機冷却水戻り側	PCCS																																
③ 再循環ユニット入口温度	可搬型温度計測装置																																
④ 再循環ユニット出口温度	可搬型温度計測装置																																
⑤ 余熱除去系再循環余熱除去冷却器出口	PCCS、記録計																																
⑥ 余熱除去系再循環余熱除去冷却器入口	PCCS、記録計																																
温度測定位置	温度確認箇所及び確認方法																																
① 原子炉補機冷却水冷却器出口補機冷却水	PCCS																																
② 原子炉補機冷却水戻り母管	PCCS																																
③ 格納容器スプレイ冷却器出口	PCCS																																
④ 格納容器再循環ユニット入口補機冷却水	可搬型温度計測装置（格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度）																																
⑤ 格納容器再循環ユニット出口補機冷却水	可搬型温度計測装置（格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度）																																
⑥ 余熱除去冷却器出口	PCCS																																
⑦ 余熱除去冷却器入口	PCCS																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>計器名称</th> <th>確認方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>⑤ AM用原子炉補機冷却水サージタンク圧力</td> <td>指示計</td> </tr> <tr> <td>⑥ 原子炉補機冷却水サージタンク加圧ライン圧力</td> <td>現地指示計</td> </tr> </tbody> </table>	計器名称	確認方法	⑤ AM用原子炉補機冷却水サージタンク圧力	指示計	⑥ 原子炉補機冷却水サージタンク加圧ライン圧力	現地指示計		<table border="1"> <thead> <tr> <th>計器名称</th> <th>確認方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>⑥ 原子炉補機冷却水サージタンク圧力 (AM用)</td> <td>現場指示計</td> </tr> <tr> <td>⑦ 原子炉補機冷却水サージタンク圧力 (可搬型)</td> <td>現場指示計</td> </tr> </tbody> </table>	計器名称	確認方法	⑥ 原子炉補機冷却水サージタンク圧力 (AM用)	現場指示計	⑦ 原子炉補機冷却水サージタンク圧力 (可搬型)	現場指示計																			
計器名称	確認方法																																
⑤ AM用原子炉補機冷却水サージタンク圧力	指示計																																
⑥ 原子炉補機冷却水サージタンク加圧ライン圧力	現地指示計																																
計器名称	確認方法																																
⑥ 原子炉補機冷却水サージタンク圧力 (AM用)	現場指示計																																
⑦ 原子炉補機冷却水サージタンク圧力 (可搬型)	現場指示計																																

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																															
<p>添付資料1.15.12</p> <p>重大事故等時の監視パラメータの記録について</p> <p>1. 記録の考え方</p> <p>(1) 重要な監視パラメータ</p> <p>重大事故等の対応に必要なパラメータについては、原則、安全パラメータ伝送システム（以下、「SPDS」という。）に記録する手段を整備する。</p> <p>対象パラメータ：重大事故等対処設備（主要パラメータ、代替パラメータ）</p> <p>(2) 有効な監視パラメータ</p> <p>重大事故等対処に使用する場合、有効な監視パラメータについては、SPDS又は記録計等による記録手段を整備する。（現場指示計は除く。）</p> <p>対象パラメータ：多様性拡張設備（主要パラメータ）</p> <p>2. 重要な監視パラメータ（重大事故等対処設備）</p> <table border="1" data-bbox="85 885 633 1348"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>パラメータ</th> <th>記録</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">原子炉圧力容器内の温度</td> <td>1次冷却材高温側温度（広域）</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1次冷却材低温側温度（広域）</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内の圧力</td> <td>1次冷却材圧力</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">原子炉圧力容器内の水位</td> <td>加圧器水位</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉水位</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">原子炉圧力容器への注水量</td> <td>高圧注入流量</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>余熱除去流量</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>恒設代替低圧注水積算流量</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">原子炉格納容器への注水量</td> <td>格納容器スプレイ積算流量</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>恒設代替低圧注水積算流量</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧注入流量</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">原子炉格納容器内の温度</td> <td>余熱除去流量</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内温度</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">原子炉格納容器内の圧力</td> <td>格納容器圧力（広域）</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>AM用格納容器圧力</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>比較のため添1.15-1195へ再掲</p> <p>比較のため添1.15-1196へ再掲</p>	分類	パラメータ	記録	備考	原子炉圧力容器内の温度	1次冷却材高温側温度（広域）	SPDS		1次冷却材低温側温度（広域）	SPDS		原子炉圧力容器内の圧力	1次冷却材圧力	SPDS		原子炉圧力容器内の水位	加圧器水位	SPDS		原子炉水位	SPDS		原子炉圧力容器への注水量	高圧注入流量	SPDS		余熱除去流量	SPDS		恒設代替低圧注水積算流量	SPDS		原子炉格納容器への注水量	格納容器スプレイ積算流量	SPDS		恒設代替低圧注水積算流量	SPDS		高圧注入流量	SPDS		原子炉格納容器内の温度	余熱除去流量	SPDS		格納容器内温度	SPDS		原子炉格納容器内の圧力	格納容器圧力（広域）	SPDS		AM用格納容器圧力	SPDS		<p>添付資料1.15.13</p> <p>重大事故等時の監視パラメータの記録について</p> <p>(女川に該当資料なし)</p>	<p>添付資料1.15.13</p> <p>重大事故等時の監視パラメータの記録について</p> <p>1. 記録の考え方</p> <p>(1) 重要監視パラメータ及び重要代替監視パラメータ</p> <p>重大事故等の対応に必要なパラメータについては、原則、データ伝送設備（発電所内）に記録する手段を整備する。</p> <p>対象パラメータ：重大事故等対処設備（主要パラメータ、代替パラメータ）</p> <p>(2) 有効監視パラメータ</p> <p>重大事故等対処に使用する場合、有効監視パラメータについては、データ伝送設備（発電所内）、プラント計算機等による記録手段を整備する。（現場指示計は除く）</p> <p>対象パラメータ：自主対策設備（主要パラメータ）</p> <p>2. 重要監視パラメータ及び重要代替監視パラメータ（重大事故等対処設備）</p> <table border="1" data-bbox="1254 901 1814 1308"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>パラメータ</th> <th>記録</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">原子炉圧力容器内の温度</td> <td>1次冷却材温度（広域—高温側）</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1次冷却材温度（広域—低温側）</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">原子炉圧力容器内の圧力</td> <td>1次冷却材圧力（広域）</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1次冷却材温度（広域—高温側）</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1次冷却材温度（広域—低温側）</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">原子炉圧力容器内の水位</td> <td>加圧器水位</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉容器水位</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>1次冷却材圧力（広域）</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1次冷却材温度（広域—高温側）</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>1次冷却材温度（広域—低温側）</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>比較のため添1.15-1195へ再掲</p>	分類	パラメータ	記録	備考	原子炉圧力容器内の温度	1次冷却材温度（広域—高温側）	データ伝送設備（発電所内）		1次冷却材温度（広域—低温側）	データ伝送設備（発電所内）		原子炉圧力容器内の圧力	1次冷却材圧力（広域）	データ伝送設備（発電所内）		1次冷却材温度（広域—高温側）	データ伝送設備（発電所内）		1次冷却材温度（広域—低温側）	データ伝送設備（発電所内）		原子炉圧力容器内の水位	加圧器水位	データ伝送設備（発電所内）		原子炉容器水位	データ伝送設備（発電所内）			1次冷却材圧力（広域）	データ伝送設備（発電所内）		1次冷却材温度（広域—高温側）	データ伝送設備（発電所内）			1次冷却材温度（広域—低温側）	データ伝送設備（発電所内）		<p>相違理由</p> <p>【大阪】記載表現の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大阪】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象パラメータとして代替パラメータを含むため、重要代替監視パラメータを記載した。 <p>【大阪】設備名称の相違</p> <p>【大阪】記載表現の相違</p> <p>【大阪】記載表現の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大阪】設備名称の相違</p> <p>【大阪】記載表現の相違</p> <p>【大阪】設備の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 大阪は、記録計を用いた記録手段を設けているが、泊は、デジタルプラントであるため、データ伝送設備（発電所内）又はプラント計算機による記録手段を設けている。 <p>【大阪】自主対策設備の表現の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大阪】記載表現の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大阪】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. (1)において、対象パラメータとして代替パラメータを含むとしているため、重要代替監視パラメータを記載している。 <p>【大阪】パラメータ名称及び設備名称の相違（以降、同表の相違について同じ）</p>
分類	パラメータ	記録	備考																																																																																															
原子炉圧力容器内の温度	1次冷却材高温側温度（広域）	SPDS																																																																																																
	1次冷却材低温側温度（広域）	SPDS																																																																																																
原子炉圧力容器内の圧力	1次冷却材圧力	SPDS																																																																																																
原子炉圧力容器内の水位	加圧器水位	SPDS																																																																																																
	原子炉水位	SPDS																																																																																																
原子炉圧力容器への注水量	高圧注入流量	SPDS																																																																																																
	余熱除去流量	SPDS																																																																																																
	恒設代替低圧注水積算流量	SPDS																																																																																																
原子炉格納容器への注水量	格納容器スプレイ積算流量	SPDS																																																																																																
	恒設代替低圧注水積算流量	SPDS																																																																																																
	高圧注入流量	SPDS																																																																																																
原子炉格納容器内の温度	余熱除去流量	SPDS																																																																																																
	格納容器内温度	SPDS																																																																																																
原子炉格納容器内の圧力	格納容器圧力（広域）	SPDS																																																																																																
	AM用格納容器圧力	SPDS																																																																																																
分類	パラメータ	記録	備考																																																																																															
原子炉圧力容器内の温度	1次冷却材温度（広域—高温側）	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																
	1次冷却材温度（広域—低温側）	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																
原子炉圧力容器内の圧力	1次冷却材圧力（広域）	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																
	1次冷却材温度（広域—高温側）	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																
	1次冷却材温度（広域—低温側）	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																
原子炉圧力容器内の水位	加圧器水位	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																
	原子炉容器水位	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																
	1次冷却材圧力（広域）	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																
	1次冷却材温度（広域—高温側）	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																
	1次冷却材温度（広域—低温側）	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																	
<p style="text-align: center;">比較のため添付1.15-1194より再掲</p> <table border="1" data-bbox="71 199 654 454"> <tr> <td rowspan="3">原子炉圧力容器への注水量</td> <td>高圧注入流量</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>余熱除去流量</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>恒設代替低圧注水積算流量</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">原子炉格納容器への注水量</td> <td>格納容器スプレイ積算流量</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>恒設代替低圧注水積算流量</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧注入流量</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">原子炉格納容器内の温度</td> <td>余熱除去流量</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内温度</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> </table>	原子炉圧力容器への注水量	高圧注入流量	SPDS		余熱除去流量	SPDS		恒設代替低圧注水積算流量	SPDS		原子炉格納容器への注水量	格納容器スプレイ積算流量	SPDS		恒設代替低圧注水積算流量	SPDS		高圧注入流量	SPDS		原子炉格納容器内の温度	余熱除去流量	SPDS		格納容器内温度	SPDS			<table border="1" data-bbox="1240 151 1827 965"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>パラメータ</th> <th>記録</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">原子炉圧力容器への注水量</td> <td>高圧注入流量</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低圧注入流量</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>B-1格納容器スプレイ冷却器出口積算流量（AM用）</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料取替用水ピット水位</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補助給水ピット水位</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>加圧器水位</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉容器水位</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1次冷却材圧力（広域）</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1次冷却材温度（広域-低濃側）</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器再循環サンプ水位（広域）</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="7">原子炉格納容器への注水量</td> <td>B-1格納容器スプレイ冷却器出口積算流量（AM用）</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧注入流量</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低圧注入流量</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料取替用水ピット水位</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補助給水ピット水位</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器再循環サンプ水位（広域）</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">原子炉格納容器内の温度</td> <td>格納容器内温度</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器圧力</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器圧力（AM用）</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	分類	パラメータ	記録	備考	原子炉圧力容器への注水量	高圧注入流量	データ伝送設備（発電所内）		低圧注入流量	データ伝送設備（発電所内）		B-1格納容器スプレイ冷却器出口積算流量（AM用）	データ伝送設備（発電所内）		代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量	データ伝送設備（発電所内）		燃料取替用水ピット水位	データ伝送設備（発電所内）		補助給水ピット水位	データ伝送設備（発電所内）		加圧器水位	データ伝送設備（発電所内）		原子炉容器水位	データ伝送設備（発電所内）		1次冷却材圧力（広域）	データ伝送設備（発電所内）		1次冷却材温度（広域-低濃側）	データ伝送設備（発電所内）		格納容器再循環サンプ水位（広域）	データ伝送設備（発電所内）		原子炉格納容器への注水量	B-1格納容器スプレイ冷却器出口積算流量（AM用）	データ伝送設備（発電所内）		代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量	データ伝送設備（発電所内）		高圧注入流量	データ伝送設備（発電所内）		低圧注入流量	データ伝送設備（発電所内）		燃料取替用水ピット水位	データ伝送設備（発電所内）		補助給水ピット水位	データ伝送設備（発電所内）		格納容器再循環サンプ水位（広域）	データ伝送設備（発電所内）		原子炉格納容器内の温度	格納容器内温度	データ伝送設備（発電所内）		原子炉格納容器圧力	データ伝送設備（発電所内）		格納容器圧力（AM用）	データ伝送設備（発電所内）		
原子炉圧力容器への注水量		高圧注入流量	SPDS																																																																																																	
		余熱除去流量	SPDS																																																																																																	
	恒設代替低圧注水積算流量	SPDS																																																																																																		
原子炉格納容器への注水量	格納容器スプレイ積算流量	SPDS																																																																																																		
	恒設代替低圧注水積算流量	SPDS																																																																																																		
	高圧注入流量	SPDS																																																																																																		
原子炉格納容器内の温度	余熱除去流量	SPDS																																																																																																		
	格納容器内温度	SPDS																																																																																																		
分類	パラメータ	記録	備考																																																																																																	
原子炉圧力容器への注水量	高圧注入流量	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																		
	低圧注入流量	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																		
	B-1格納容器スプレイ冷却器出口積算流量（AM用）	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																		
	代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																		
	燃料取替用水ピット水位	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																		
	補助給水ピット水位	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																		
	加圧器水位	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																		
	原子炉容器水位	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																		
	1次冷却材圧力（広域）	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																		
	1次冷却材温度（広域-低濃側）	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																		
	格納容器再循環サンプ水位（広域）	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																		
	原子炉格納容器への注水量	B-1格納容器スプレイ冷却器出口積算流量（AM用）	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																	
		代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																	
		高圧注入流量	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																	
低圧注入流量		データ伝送設備（発電所内）																																																																																																		
燃料取替用水ピット水位		データ伝送設備（発電所内）																																																																																																		
補助給水ピット水位		データ伝送設備（発電所内）																																																																																																		
格納容器再循環サンプ水位（広域）		データ伝送設備（発電所内）																																																																																																		
原子炉格納容器内の温度	格納容器内温度	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																		
	原子炉格納容器圧力	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																		
	格納容器圧力（AM用）	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																		

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																															
比較のため添付1.15-1194より再掲																																																																																		
<table border="1"> <tr> <td>原子炉格納容器内の圧力</td> <td>格納容器圧力（広域）</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>AM用格納容器圧力</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> </table>	原子炉格納容器内の圧力	格納容器圧力（広域）	SPDS			AM用格納容器圧力	SPDS																																																																											
原子炉格納容器内の圧力	格納容器圧力（広域）	SPDS																																																																																
	AM用格納容器圧力	SPDS																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>パラメータ</th> <th>記録</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">原子炉格納容器内の水位</td> <td>格納容器再循環サンプ水位（広域）</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器再循環サンプ水位（狭域）</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器水位</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉下部キャビティ水位</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の水素濃度</td> <td>可搬型格納容器水素ガス濃度</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アニュラス内の水素濃度</td> <td>アニュラス水素濃度</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">原子炉格納容器内の放射線量率</td> <td>格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ）</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">未臨界の維持又は監視</td> <td>出力領域中性子束</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中間領域中性子束</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中性子源領域中性子束</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	分類	パラメータ	記録	備考	原子炉格納容器内の水位	格納容器再循環サンプ水位（広域）	SPDS		格納容器再循環サンプ水位（狭域）	SPDS		原子炉格納容器水位	SPDS		原子炉下部キャビティ水位	SPDS		原子炉格納容器内の水素濃度	可搬型格納容器水素ガス濃度	SPDS		アニュラス内の水素濃度	アニュラス水素濃度	SPDS		原子炉格納容器内の放射線量率	格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）	SPDS		格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ）	SPDS		未臨界の維持又は監視	出力領域中性子束	SPDS		中間領域中性子束	SPDS		中性子源領域中性子束	SPDS		比較のため添1.15-1197へ再掲																																							
分類	パラメータ	記録	備考																																																																															
原子炉格納容器内の水位	格納容器再循環サンプ水位（広域）	SPDS																																																																																
	格納容器再循環サンプ水位（狭域）	SPDS																																																																																
	原子炉格納容器水位	SPDS																																																																																
	原子炉下部キャビティ水位	SPDS																																																																																
原子炉格納容器内の水素濃度	可搬型格納容器水素ガス濃度	SPDS																																																																																
アニュラス内の水素濃度	アニュラス水素濃度	SPDS																																																																																
原子炉格納容器内の放射線量率	格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）	SPDS																																																																																
	格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ）	SPDS																																																																																
未臨界の維持又は監視	出力領域中性子束	SPDS																																																																																
	中間領域中性子束	SPDS																																																																																
	中性子源領域中性子束	SPDS																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>最終ヒートシンクの確保</th> <th>パラメータ</th> <th>記録</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="8">最終ヒートシンクの確保</td> <td>蒸気発生器水位（狭域）</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>蒸気発生器水位（広域）</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>蒸気発生器補助給水流量</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>主蒸気圧力</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器圧力（広域）</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水サージタンク水位</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水サージタンク加圧ライン圧力</td> <td>帳票</td> <td>現場可搬型計器による帳票記録</td> </tr> <tr> <td>可搬型温度計装置（格納容器再循環モータ入口温度/出口温度（S/A）用）</td> <td>帳票</td> <td>現場可搬型計器による記録</td> </tr> </tbody> </table>	最終ヒートシンクの確保	パラメータ	記録	備考	最終ヒートシンクの確保	蒸気発生器水位（狭域）	SPDS		蒸気発生器水位（広域）	SPDS		蒸気発生器補助給水流量	SPDS		主蒸気圧力	SPDS		格納容器圧力（広域）	SPDS		原子炉補機冷却水サージタンク水位	SPDS		原子炉補機冷却水サージタンク加圧ライン圧力	帳票	現場可搬型計器による帳票記録	可搬型温度計装置（格納容器再循環モータ入口温度/出口温度（S/A）用）	帳票	現場可搬型計器による記録	比較のため添1.15-1198へ再掲																																																				
最終ヒートシンクの確保	パラメータ	記録	備考																																																																															
最終ヒートシンクの確保	蒸気発生器水位（狭域）	SPDS																																																																																
	蒸気発生器水位（広域）	SPDS																																																																																
	蒸気発生器補助給水流量	SPDS																																																																																
	主蒸気圧力	SPDS																																																																																
	格納容器圧力（広域）	SPDS																																																																																
	原子炉補機冷却水サージタンク水位	SPDS																																																																																
	原子炉補機冷却水サージタンク加圧ライン圧力	帳票	現場可搬型計器による帳票記録																																																																															
	可搬型温度計装置（格納容器再循環モータ入口温度/出口温度（S/A）用）	帳票	現場可搬型計器による記録																																																																															
<table border="1"> <tbody> <tr> <td rowspan="3">格納容器パイプスの監視</td> <td>蒸気発生器水位（狭域）</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1次冷却材圧力</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>主蒸気圧力</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">水源の確保</td> <td>燃料取替用水ピット水位</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ほう酸タンク水位</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>復水ピット水位</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	格納容器パイプスの監視	蒸気発生器水位（狭域）	SPDS		1次冷却材圧力	SPDS		主蒸気圧力	SPDS		水源の確保	燃料取替用水ピット水位	SPDS		ほう酸タンク水位	SPDS		復水ピット水位	SPDS																																																															
格納容器パイプスの監視		蒸気発生器水位（狭域）	SPDS																																																																															
		1次冷却材圧力	SPDS																																																																															
	主蒸気圧力	SPDS																																																																																
水源の確保	燃料取替用水ピット水位	SPDS																																																																																
	ほう酸タンク水位	SPDS																																																																																
	復水ピット水位	SPDS																																																																																
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>パラメータ</th> <th>記録</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">原子炉格納容器内の圧力</td> <td>原子炉格納容器圧力</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器圧力（AM用）</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内温度</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="10">原子炉格納容器内の水位</td> <td>格納容器再循環サンプ水位（広域）</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器再循環サンプ水位（狭域）</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器水位</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉下部キャビティ水位</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料取替用水ピット水位</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補助給水ピット水位</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>B-格納容器スプレイ冷却器出口積算流量（AM用）</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">原子炉格納容器内の水素濃度</td> <td>格納容器内水素濃度</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内水素処理装置温度</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器水素イグナイタ温度</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アニュラス内の水素濃度</td> <td>アニュラス水素濃度（可搬型）</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">原子炉格納容器内の放射線量率</td> <td>格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ）</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">未臨界の維持又は監視</td> <td>出力領域中性子束</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中間領域中性子束</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中性子源領域中性子束</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1次冷却材温度（広域—高温側）</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1次冷却材温度（広域—低温側）</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ほう酸タンク水位</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	分類	パラメータ	記録	備考	原子炉格納容器内の圧力	原子炉格納容器圧力	データ伝送設備（発電所内）		格納容器圧力（AM用）	データ伝送設備（発電所内）		格納容器内温度	データ伝送設備（発電所内）		原子炉格納容器内の水位	格納容器再循環サンプ水位（広域）	データ伝送設備（発電所内）		格納容器再循環サンプ水位（狭域）	データ伝送設備（発電所内）		格納容器水位	データ伝送設備（発電所内）		原子炉下部キャビティ水位	データ伝送設備（発電所内）		燃料取替用水ピット水位	データ伝送設備（発電所内）		補助給水ピット水位	データ伝送設備（発電所内）		B-格納容器スプレイ冷却器出口積算流量（AM用）	データ伝送設備（発電所内）		代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量	データ伝送設備（発電所内）		原子炉格納容器内の水素濃度	格納容器内水素濃度	データ伝送設備（発電所内）		原子炉格納容器内水素処理装置温度	データ伝送設備（発電所内）		格納容器水素イグナイタ温度	データ伝送設備（発電所内）		アニュラス内の水素濃度	アニュラス水素濃度（可搬型）	データ伝送設備（発電所内）		原子炉格納容器内の放射線量率	格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）	データ伝送設備（発電所内）		格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ）	データ伝送設備（発電所内）		未臨界の維持又は監視	出力領域中性子束	データ伝送設備（発電所内）		中間領域中性子束	データ伝送設備（発電所内）		中性子源領域中性子束	データ伝送設備（発電所内）		1次冷却材温度（広域—高温側）	データ伝送設備（発電所内）		1次冷却材温度（広域—低温側）	データ伝送設備（発電所内）		ほう酸タンク水位	データ伝送設備（発電所内）		
分類	パラメータ	記録	備考																																																																															
原子炉格納容器内の圧力	原子炉格納容器圧力	データ伝送設備（発電所内）																																																																																
	格納容器圧力（AM用）	データ伝送設備（発電所内）																																																																																
	格納容器内温度	データ伝送設備（発電所内）																																																																																
原子炉格納容器内の水位	格納容器再循環サンプ水位（広域）	データ伝送設備（発電所内）																																																																																
	格納容器再循環サンプ水位（狭域）	データ伝送設備（発電所内）																																																																																
	格納容器水位	データ伝送設備（発電所内）																																																																																
	原子炉下部キャビティ水位	データ伝送設備（発電所内）																																																																																
	燃料取替用水ピット水位	データ伝送設備（発電所内）																																																																																
	補助給水ピット水位	データ伝送設備（発電所内）																																																																																
	B-格納容器スプレイ冷却器出口積算流量（AM用）	データ伝送設備（発電所内）																																																																																
	代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量	データ伝送設備（発電所内）																																																																																
	原子炉格納容器内の水素濃度	格納容器内水素濃度	データ伝送設備（発電所内）																																																																															
		原子炉格納容器内水素処理装置温度	データ伝送設備（発電所内）																																																																															
格納容器水素イグナイタ温度		データ伝送設備（発電所内）																																																																																
アニュラス内の水素濃度	アニュラス水素濃度（可搬型）	データ伝送設備（発電所内）																																																																																
原子炉格納容器内の放射線量率	格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）	データ伝送設備（発電所内）																																																																																
	格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ）	データ伝送設備（発電所内）																																																																																
未臨界の維持又は監視	出力領域中性子束	データ伝送設備（発電所内）																																																																																
	中間領域中性子束	データ伝送設備（発電所内）																																																																																
	中性子源領域中性子束	データ伝送設備（発電所内）																																																																																
	1次冷却材温度（広域—高温側）	データ伝送設備（発電所内）																																																																																
	1次冷却材温度（広域—低温側）	データ伝送設備（発電所内）																																																																																
	ほう酸タンク水位	データ伝送設備（発電所内）																																																																																

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

比較のため添1.15-1196より再掲

最終ヒートシンクの確保	蒸気発生器水位（狭域）	SPDS	
	蒸気発生器水位（広域）	SPDS	
	蒸気発生器補助給水流量	SPDS	
	主蒸気圧力	SPDS	
	格納容器圧力（広域）	SPDS	
	原子炉補機冷却水サージタンク水位	SPDS	
	原子炉補機冷却水サージタンク加圧ライン圧力	帳票	現場可搬型計器による帳票記録
	可搬型温度計測装置（格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度（SA）用）	帳票	現場可搬型計器による記録

分類	パラメータ	記録	備考
最終ヒートシンクの確保	原子炉格納容器圧力	データ伝送設備（発電所内）	
	蒸気発生器水位（狭域）	データ伝送設備（発電所内）	
	蒸気発生器水位（広域）	データ伝送設備（発電所内）	
	補助給水流量	データ伝送設備（発電所内）	
	主蒸気ライン圧力	データ伝送設備（発電所内）	
	原子炉補機冷却水サージタンク水位	データ伝送設備（発電所内）	
	原子炉補機冷却水サージタンク圧力（可搬型）	記録用紙	現場可搬型計器の値を記録用紙に記録
	格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度	可搬型温度計測装置（格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度）	現場可搬型温度計測装置（格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度）による記録
	格納容器圧力（AM用）	データ伝送設備（発電所内）	
	格納容器内温度	データ伝送設備（発電所内）	
	1次冷却材温度（広域—高温側）	データ伝送設備（発電所内）	
	1次冷却材温度（広域—低温側）	データ伝送設備（発電所内）	
	補助給水ピット水位	データ伝送設備（発電所内）	

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

比較のため添1.15-1196より再掲

格納容器バイパスの監視	蒸気発生器水位（狭域）	SPDS	
	1次冷却材圧力	SPDS	
	主蒸気圧力	SPDS	
水源の確保	燃料取替用水ビット水位	SPDS	
	ほう酸タンク水位	SPDS	
	復水ビット水位	SPDS	

分類	パラメータ	記録	備考	
格納容器バイパスの監視	蒸気発生器水位（狭域）	データ伝送設備（発電所内）		
	蒸気発生器水位（広域）	データ伝送設備（発電所内）		
	主蒸気ライン圧力	データ伝送設備（発電所内）		
	補助給水流量	データ伝送設備（発電所内）		
	1次冷却材圧力（広域）	データ伝送設備（発電所内）		
	1次冷却材温度（広域-高温側）	データ伝送設備（発電所内）		
	1次冷却材温度（広域-低温側）	データ伝送設備（発電所内）		
	加圧器水位	データ伝送設備（発電所内）		
	格納容器再循環サンプ水位（広域）	データ伝送設備（発電所内）		
	水源の確保	燃料取替用水ビット水位	データ伝送設備（発電所内）	
		ほう酸タンク水位	データ伝送設備（発電所内）	
		補助給水ビット水位	データ伝送設備（発電所内）	
格納容器再循環サンプ水位（広域）		データ伝送設備（発電所内）		
B-格納容器スプレイ冷却器出口積算流量（AM用）		データ伝送設備（発電所内）		
高圧注入流量		データ伝送設備（発電所内）		
低圧注入流量		データ伝送設備（発電所内）		
代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量		データ伝送設備（発電所内）		
補助給水流量		データ伝送設備（発電所内）		
出力領域中性子束		データ伝送設備（発電所内）		
中間領域中性子束		データ伝送設備（発電所内）		
中性子源領域中性子束		データ伝送設備（発電所内）		

分類	パラメータ	記録	備考
使用済燃料ビットの監視	使用済燃料ビット水位（AM用）	データ伝送設備（発電所内）	
	使用済燃料ビット水位（可搬型）	データ伝送設備（発電所内）	
	使用済燃料ビット温度（AM用）	データ伝送設備（発電所内）	
	使用済燃料ビット可搬型エリアモニタ	データ伝送設備（発電所内）	

【大飯】記載方針の相違（女川実績の反映）
 ・泊では、重大事故等時において、炉心損傷防止対策及び格納容器破損防止対策等のために監視が必要なパラメータとして、技術的能力1.11.1.12のパラメータも抽出している。

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																														
<p>3. 有効監視パラメータ（多様性拡張設備：主要パラメータ）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>パラメータ</th> <th>記録</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原子炉圧力容器内の温度</td> <td>炉心出口温度</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内の圧力</td> <td>加圧器圧力（CRT）</td> <td>記録計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内の水位</td> <td>1次冷却系統ループ水位</td> <td>警報</td> <td>プラント計算機 警報記録</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">原子炉圧力容器への注水量</td> <td>充てん流量</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>蓄圧タンク圧力</td> <td>警報</td> <td>プラント計算機 警報記録</td> </tr> <tr> <td>蓄圧タンク水位</td> <td>警報</td> <td>プラント計算機 警報記録</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器への注水量</td> <td>格納容器スプレイ流量</td> <td>SPDS</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">原子炉格納容器内の放射線量率</td> <td>格納容器エアロック区域エリアモニタ</td> <td>記録計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内計装区域エリアモニタ</td> <td>記録計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器じんあいモニタ</td> <td>記録計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器ガスモニタ</td> <td>記録計</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">未臨界の維持又は監視</td> <td>中間領域起動率</td> <td>—</td> <td>中間領域中性子束の記録（SPDS）で代替</td> </tr> <tr> <td>中性子源領域起動率</td> <td>—</td> <td>中性子源領域中性子束の記録（SPDS）で代替</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">最終ヒートシンクの確保</td> <td>格納容器再循環ユニット冷却水流量</td> <td>—</td> <td>現場指示計</td> </tr> <tr> <td>蒸気発生器主蒸気流量</td> <td>警報</td> <td>プラント計算機 警報記録</td> </tr> <tr> <td>AM用原子炉補機冷却水サージタンク圧力</td> <td>帳票</td> <td>可搬型計器による帳票記録</td> </tr> </tbody> </table>	分類	パラメータ	記録	備考	原子炉圧力容器内の温度	炉心出口温度	SPDS		原子炉圧力容器内の圧力	加圧器圧力（CRT）	記録計		原子炉圧力容器内の水位	1次冷却系統ループ水位	警報	プラント計算機 警報記録	原子炉圧力容器への注水量	充てん流量	SPDS		蓄圧タンク圧力	警報	プラント計算機 警報記録	蓄圧タンク水位	警報	プラント計算機 警報記録	原子炉格納容器への注水量	格納容器スプレイ流量	SPDS		原子炉格納容器内の放射線量率	格納容器エアロック区域エリアモニタ	記録計		炉内計装区域エリアモニタ	記録計		格納容器じんあいモニタ	記録計		格納容器ガスモニタ	記録計		未臨界の維持又は監視	中間領域起動率	—	中間領域中性子束の記録（SPDS）で代替	中性子源領域起動率	—	中性子源領域中性子束の記録（SPDS）で代替	最終ヒートシンクの確保	格納容器再循環ユニット冷却水流量	—	現場指示計	蒸気発生器主蒸気流量	警報	プラント計算機 警報記録	AM用原子炉補機冷却水サージタンク圧力	帳票	可搬型計器による帳票記録		<p>3. 有効監視パラメータ（自主対策設備：主要パラメータ）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>パラメータ</th> <th>記録</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原子炉圧力容器内の温度</td> <td>炉心出口温度</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内の圧力</td> <td>加圧器圧力</td> <td>プラント計算機</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内の水位</td> <td>1次冷却系統ループ水位</td> <td>プラント計算機</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">原子炉圧力容器への注水量</td> <td>B-格納容器スプレイ流量</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>充てん流量</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>蓄圧タンク圧力</td> <td>プラント計算機</td> <td></td> </tr> <tr> <td>蓄圧タンク水位</td> <td>プラント計算機</td> <td></td> </tr> <tr> <td>AM用消火水積算流量</td> <td>プラント計算機</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">原子炉格納容器への注水量</td> <td>格納容器スプレイ流量</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>充てん流量</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>AM用消火水積算流量</td> <td>プラント計算機</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アニュラス内の水素濃度</td> <td>アニュラス水素濃度</td> <td>データ伝送設備（発電所内）</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">原子炉格納容器内の放射線量率</td> <td>エアロックエリアモニタ</td> <td>プラント計算機</td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉内核計装区域エリアモニタ</td> <td>プラント計算機</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器じんあいモニタ</td> <td>プラント計算機</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器ガスモニタ</td> <td>プラント計算機</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">未臨界の維持又は監視</td> <td>中間領域起動率</td> <td>—</td> <td>中間領域中性子束の記録（データ伝送設備（発電所内））で代替</td> </tr> <tr> <td>中性子源領域起動率</td> <td>—</td> <td>中性子源領域中性子束の記録（データ伝送設備（発電所内））で代替</td> </tr> </tbody> </table>	分類	パラメータ	記録	備考	原子炉圧力容器内の温度	炉心出口温度	データ伝送設備（発電所内）		原子炉圧力容器内の圧力	加圧器圧力	プラント計算機		原子炉圧力容器内の水位	1次冷却系統ループ水位	プラント計算機		原子炉圧力容器への注水量	B-格納容器スプレイ流量	データ伝送設備（発電所内）		充てん流量	データ伝送設備（発電所内）		蓄圧タンク圧力	プラント計算機		蓄圧タンク水位	プラント計算機		AM用消火水積算流量	プラント計算機		原子炉格納容器への注水量	格納容器スプレイ流量	データ伝送設備（発電所内）		充てん流量	データ伝送設備（発電所内）		AM用消火水積算流量	プラント計算機		アニュラス内の水素濃度	アニュラス水素濃度	データ伝送設備（発電所内）		原子炉格納容器内の放射線量率	エアロックエリアモニタ	プラント計算機		炉内核計装区域エリアモニタ	プラント計算機		格納容器じんあいモニタ	プラント計算機		格納容器ガスモニタ	プラント計算機		未臨界の維持又は監視	中間領域起動率	—	中間領域中性子束の記録（データ伝送設備（発電所内））で代替	中性子源領域起動率	—	中性子源領域中性子束の記録（データ伝送設備（発電所内））で代替	<p>【大飯】自主対策設備の表現の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大飯】パラメータ名称及び設備名称の相違</p> <p>【大飯】設備の相違</p> <p>・大飯は、記録計を用いた記録手段を設けているが、泊は、デジタルプラントであるため、データ伝送設備（発電所内）又はプラント計算機による記録手段を設けている。</p>
分類	パラメータ	記録	備考																																																																																																																														
原子炉圧力容器内の温度	炉心出口温度	SPDS																																																																																																																															
原子炉圧力容器内の圧力	加圧器圧力（CRT）	記録計																																																																																																																															
原子炉圧力容器内の水位	1次冷却系統ループ水位	警報	プラント計算機 警報記録																																																																																																																														
原子炉圧力容器への注水量	充てん流量	SPDS																																																																																																																															
	蓄圧タンク圧力	警報	プラント計算機 警報記録																																																																																																																														
	蓄圧タンク水位	警報	プラント計算機 警報記録																																																																																																																														
原子炉格納容器への注水量	格納容器スプレイ流量	SPDS																																																																																																																															
原子炉格納容器内の放射線量率	格納容器エアロック区域エリアモニタ	記録計																																																																																																																															
	炉内計装区域エリアモニタ	記録計																																																																																																																															
	格納容器じんあいモニタ	記録計																																																																																																																															
	格納容器ガスモニタ	記録計																																																																																																																															
未臨界の維持又は監視	中間領域起動率	—	中間領域中性子束の記録（SPDS）で代替																																																																																																																														
	中性子源領域起動率	—	中性子源領域中性子束の記録（SPDS）で代替																																																																																																																														
最終ヒートシンクの確保	格納容器再循環ユニット冷却水流量	—	現場指示計																																																																																																																														
	蒸気発生器主蒸気流量	警報	プラント計算機 警報記録																																																																																																																														
	AM用原子炉補機冷却水サージタンク圧力	帳票	可搬型計器による帳票記録																																																																																																																														
分類	パラメータ	記録	備考																																																																																																																														
原子炉圧力容器内の温度	炉心出口温度	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																																															
原子炉圧力容器内の圧力	加圧器圧力	プラント計算機																																																																																																																															
原子炉圧力容器内の水位	1次冷却系統ループ水位	プラント計算機																																																																																																																															
原子炉圧力容器への注水量	B-格納容器スプレイ流量	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																																															
	充てん流量	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																																															
	蓄圧タンク圧力	プラント計算機																																																																																																																															
	蓄圧タンク水位	プラント計算機																																																																																																																															
	AM用消火水積算流量	プラント計算機																																																																																																																															
原子炉格納容器への注水量	格納容器スプレイ流量	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																																															
	充てん流量	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																																															
	AM用消火水積算流量	プラント計算機																																																																																																																															
アニュラス内の水素濃度	アニュラス水素濃度	データ伝送設備（発電所内）																																																																																																																															
原子炉格納容器内の放射線量率	エアロックエリアモニタ	プラント計算機																																																																																																																															
	炉内核計装区域エリアモニタ	プラント計算機																																																																																																																															
	格納容器じんあいモニタ	プラント計算機																																																																																																																															
	格納容器ガスモニタ	プラント計算機																																																																																																																															
未臨界の維持又は監視	中間領域起動率	—	中間領域中性子束の記録（データ伝送設備（発電所内））で代替																																																																																																																														
	中性子源領域起動率	—	中性子源領域中性子束の記録（データ伝送設備（発電所内））で代替																																																																																																																														
<p>比較のため添1.15-1200へ再掲</p>																																																																																																																																	

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.15 事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>4. その他記録</p> <p>重大事故等時において、重大事故等対処に必要なパラメータ及び有効なパラメータについては、多様性拡張設備であるプラント計算機により可能な限りの計測結果を記録する手段を整備する。</p> <p>(1) プラント計算機</p> <p>a. 計算機運転日誌</p> <p>定められたプロセスの計測結果を定時毎に記録し、日毎に帳票印刷する。</p> <p>b. 警報記録</p> <p>プロセス値の異常な状態による中央制御室の警報発生時、警報の状態を記録し、日毎に帳票印刷する。</p> <p>また、プラントの過渡変化による重要警報のファーストアウト警報発生時、その発生順序（シーケンス）、トリップ状態、工学的安全施設作動信号及び工学的安全施設動作状況を記録し、事象発生時に帳票印刷する。</p> <p>c. 事故時データ収集記録</p> <p>事象発生前後のプラント状態の推移を把握するため、定められたプロセス値のデータを収集、記録し、事象発生時に自動帳票印刷及び手動にて印刷する。</p>		<p>4. その他記録</p> <p>重大事故等時において、重大事故等対処に必要なパラメータ及び有効なパラメータについては、自主対策設備であるプラント計算機により可能な限りの計測結果を記録する手段を整備する。</p> <p>(1) プラント計算機</p> <p>a. 運転日誌</p> <p>プラント計算機が稼働状態であれば、定められたプロセスの計測結果を定時ごとに自動で記録し、中央制御室にて日ごとに自動で帳票印刷する。</p> <p>b. 警報記録</p> <p>プラント計算機が稼働状態であれば、プロセス値の異常な状態による中央制御室の警報発生時、警報の状態を記録し、中央制御室にて日ごとに自動で帳票印刷する。</p> <p>プラントの過渡変化による重要警報のファーストアウト警報発生時、その発生順序（シーケンス）、トリップ状態、工学的安全施設作動信号及び工学的安全施設の作動状況を記録し、中央制御室にて日ごとに自動で帳票印刷する。</p> <p>c. 事故時データ収集記録</p> <p>プラント計算機が稼働状態であれば、事象発生前後のプラント状態の推移を把握するため、定められたプロセス値のデータを自動で収集、記録し、運転員（中央制御室）は、中央制御室にて事象発生後に手動で帳票印刷する。</p>	<p>【大飯】自主対策設備の表現の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大飯】記載表現の相違</p> <p>【大飯】記載方針の相違（女川実績の反映）</p> <p>・1.15まとめ資料本文と同様に女川実績を反映した記載とした。</p> <p>【大飯】帳票印刷機能の相違</p>

泊発電所3号炉審査資料	
資料番号	SAT116-9 r.12.0
提出年月日	令和5年10月31日

泊発電所3号炉

「実用発電用原子炉に係る発電用原子炉設置者の
重大事故の発生及び拡大の防止に必要な措置を
実施するために必要な技術的能力に係る審査基準」
に係る適合状況説明資料
比較表

1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等

令和5年10月
北海道電力株式会社

枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
比較結果等を取りまとめた資料			
1. 先行審査実績等を踏まえた泊3号炉まとめ資料の変更状況(2017年3月以降)			
1-1) 設計方針・運用・体制等を変更し、まとめ資料を修正した箇所と理由			
<p>a. 大飯3/4号炉まとめ資料と比較した結果、変更したもの：下記1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アニュラス空気浄化設備の運転手順のうち、全交流動力電源又は常設直流電源が喪失した場合の系統構成において、B-アニュラス排気ダンプの開操作については当該ダンプ本体に設置されている手動操作ハンドルをユニハンドラ装置により遠隔手動操作する方針としていたが、大飯3/4号炉の審査実績を踏まえ、泊3号炉のB-アニュラス全量排気弁と同様に窒素ガスポンベにより開操作する方針に変更した。【例：比較表 p 1.16-35】 <p>b. 女川2号炉まとめ資料と比較した結果、変更したもの：下記2件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全交流動力電源喪失時における中央制御室の照明確保について、重大事故等対処設備である可搬型照明（SA）の他に、中央制御室の照明を確保するための資機材として可搬型照明を追加した。【例：比較表 p 1.16-8】 ・中央制御室の照明を確保するために用いる可搬型照明（SA）の緊急用コンセントへの接続は、常設代替交流電源設備による非常用母線の受電操作が完了した後としていたが、常設代替交流電源設備による給電再開後においても無停電運転保安灯が使用できない場合を考慮し、常設代替交流電源設備による非常用母線の受電操作の完了を待たずに緊急用コンセントへ接続することとした。この変更に伴い可搬型照明（SA）の設置時間を約20分から約15分に修正した。【例：比較表 p 1.16-21】 <p>なお、緊急用コンセントの負荷容量5Aに対し、中央制御室で使用する可搬型照明（SA）3個の負荷は約1Aとなるため、緊急用コンセントの負荷容量には十分な余裕がある。また、他の設備との同時使用を想定した場合における最大負荷約3.5Aに対しても十分な余裕があることから、可搬型照明（SA）を緊急用コンセントに接続しておくことによる悪影響は無い。</p> <p>c. 他社審査会合の指摘事項等を確認した結果、変更したもの：なし</p> <p>d. 当社が自主的に変更したもの：なし</p>			
1-2) 設計方針・運用・体制を変更するものではないが、まとめ資料の記載の充実を行った箇所と理由			
<p>a. 大飯3/4号炉まとめ資料と比較した結果、変更したもの：なし</p> <p>b. 女川2号炉まとめ資料と比較した結果、変更したもの：下記1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料構成は、炉型が同じである大飯3/4号炉の対応手段及び操作手順の参照を基本とした上で、配管・弁の流路等を含めた設備の選定方針、文章構成や記載表現については、女川2号炉の審査実績を反映している。また、各図面においても、女川2号炉の審査実績を踏まえた資料構成や記載の充実化等の見直しを行っている。 <p>c. 他社審査会合の指摘事項等を確認した結果、変更したもの：なし</p> <p>d. 当社が自主的に変更したもの：下記1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チェンジングエリア設置時間について、チェンジングエリアを設置する放管班員の初動における移動時間（緊急時対策所からチェンジングエリア設置場所まで）を含めていなかったことから、この移動時間を設置時間に含めることとし、チェンジングエリア設置時間を約1時間10分（70分）から100分に修正した。【例：比較表 p 1.16-31】 			
1-3) バックフィット関連事項			
<p>a. 設置許可基準規則第五十九条解釈変更に伴う技術的能力審査基準1.16への適合方針として、アニュラス空気浄化設備等を用いた放射性物質の濃度を低減するための手順等を整備する。（柏崎6/7号炉審査知見反映）</p>			
<p>設置許可基準規則第五十九条解釈変更内容抜粋（BWRに対する要求事項は省略）</p> <p>【解釈】2 d) 上記b)の原子炉制御室の居住性を確保するために原子炉格納容器から漏れいした空気中の放射性物質の濃度を低減する必要がある場合は、非常用ガス処理系等（BWRの場合）又はアニュラス空気再循環設備等（PWRの場合）を設置すること。</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ・放射性物質の濃度を低減する設備として、既設設備であるアニュラス空気浄化設備等を設置許可基準規則第五十九条の重大事故等対処設備として追加した。【例：比較表 p 1.16-9】 ・技術的能力審査基準1.16「原子炉制御室の居住性等に関する手順等」の要求事項を踏まえ、アニュラス空気浄化設備等による「放射性物質の濃度を低減するための手順等」を追加した。【例：比較表 p 1.16-33, 35, 36, 40, 41】 			

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由	
2. 女川2号炉、大飯3/4号炉まとめ資料との比較結果の概要 2-1) 設備の相違 （以下については、相違理由欄に No.を記載する）							
No.	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由			
①	<p>【アンユラス空気浄化設備運転の系統構成に使用する設備(全交流動力電源又は常設直流電源喪失時)】</p> <p>アンユラス空気浄化設備の空気作動式の弁を開操作するため、以下の設備を使用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・窒素ポンペ (代替制御用空気供給用) ・<u>可搬式空気圧縮機 (代替制御用空気供給用)</u> 	<p>—</p> <p>(泊3号炉との比較対象なし)</p>	<p>【アンユラス空気浄化設備運転の系統構成に使用する設備(全交流動力電源又は常設直流電源喪失時)】</p> <p>アンユラス空気浄化設備の空気作動式の弁を開操作するため、以下の設備を使用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンユラス全量排気弁等操作用可搬型窒素ガスポンペ 	<p>【設計方針の相違 (重大事故等対処設備)】 (例：比較表 p 1.16-9)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊3号炉は、全交流動力電源又は常設直流電源喪失時において、B-アンユラス排気ダンパ及びB-アンユラス全量排気弁を開操作するため、窒素ポンペを使用する。大飯3/4号炉は、全交流動力電源又は常設直流電源喪失時のアンユラス空気浄化設備運転において、アンユラス空気浄化設備の空気作動式の弁を開操作するため、窒素ポンペを使用し、窒素ポンペが使用できない場合は可搬式空気圧縮機も使用する。 ・いずれもアンユラス空気浄化設備の運転に必要な系統構成が可能な設計に相違はない。 ・泊3号炉の全交流動力電源又は常設直流電源喪失時にアンユラス排気ダンパ及びアンユラス全量排気弁を窒素ポンペにより開とする設計方針は、伊方3号炉、川内1/2号炉、玄海3/4号炉、高浜1/2/3/4号炉及び美浜3号炉と同様である。 			
②	<p>【アンユラス空気浄化設備運転に使用する設備及び設計(全交流動力電源又は常設直流電源喪失時)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A、B-アンユラス空気浄化設備 ・アンユラス空気浄化設備の弁を直流電源及び代替空気の供給で開操作する設計としている。 	<p>—</p> <p>(泊3号炉との比較対象なし)</p>	<p>【アンユラス空気浄化設備運転に使用する設備及び設計(全交流動力電源又は常設直流電源喪失時)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>B-アンユラス空気浄化設備</u> ・アンユラス空気浄化設備の弁を直流電源及び代替空気の供給で、ダンパを直流電源を供給せず代替空気の供給のみで開操作する設計としている。 	<p>【設計方針の相違 (重大事故等対処設備)】 (例：比較表 p 1.16-33)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全交流動力電源又は常設直流電源喪失時のアンユラス空気浄化設備運転において、大飯3/4号炉はA、B両系のアンユラス空気浄化設備の弁を開操作する設計としているのに対し、泊3号炉はB系のアンユラス空気浄化設備の弁及びダンパのみ開操作する設計としている。 ・泊3号炉の全交流動力電源又は常設直流電源喪失時にアンユラス空気浄化設備の運転号機を限定している手順は、川内1/2号炉、玄海3/4号炉、高浜1/2/3/4号炉及び美浜3号炉と同様である。 ・また、大飯3/4号炉の当該アンユラス空気浄化設備の弁は直流電源及び代替空気の供給で開操作する設計であるのに対し、泊3号炉の当該アンユラス空気浄化設備の弁及びダンパについては、弁を直流電源及び代替空気の供給で、ダンパを直流電源を供給せず代替空気の供給のみで開操作する設計としている。 <p>直流電源を供給せず代替空気の供給のみで開操作する設計は、先行プラント実績のないものであるが、全交流動力電源又は常設直流電源が喪失した場合においても操作が可能な設計であることから、基準適合性に影響を与えるものではない。</p>			

※ 相違点を強調する箇所を下線部にて示す。

※ 本比較結果の概要において、設備を比較する場合は、女川2号炉の審査実績により追加した配管・弁等の記載は省略している。

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>2. 女川2号炉、大飯3/4号炉まとめ資料との比較結果の概要</p>			
<p>2-1) 設備の相違（以下については、相違理由欄に No. を記載する）</p>			
<p>No. ③</p> <p>大飯発電所3/4号炉</p> <p>【放射性物質の濃度低減(アンユラス空気浄化設備)の系統構成(全交流動力電源又は常設直流電源喪失時)】</p> <p>系統構成時の操作対象弁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンユラス排気弁 ・アンユラス全量排気弁 ・アンユラス少量排気弁 	<p>女川原子力発電所2号炉</p> <p>—</p> <p>(泊3号炉との比較対象なし)</p>	<p>泊発電所3号炉</p> <p>【放射性物質の濃度低減(アンユラス空気浄化設備)の系統構成(全交流動力電源又は常設直流電源喪失時)】</p> <p>系統構成時の操作対象ダンパ・弁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンユラス排気ダンパ ・アンユラス全量排気弁 ・<u>試料採取室排気隔離ダンパ</u> 	<p>相違理由</p> <p>【設計方針の相違(重大事故等対処設備)】(例：比較表 p 1.16-35)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊3号炉は、全交流動力電源又は常設直流電源喪失時の放射性物質の濃度低減において、アンユラス少量排気弁を開放しない手順であり、アンユラス全量排気弁の開放により放射性物質の濃度低減を実施する。アンユラス全量排気によるアンユラス空気浄化設備の運転継続は可能であり、アンユラス全量排気弁によりアンユラス空気浄化設備の運転を継続する手順は川内1/2号炉、伊方3号炉及び美浜3号炉と同様である。 ・泊3号炉は、全交流動力電源又は常設直流電源喪失時のアンユラス空気浄化設備を運転するための系統構成において、手動によるダンパの閉処置(試料採取室排気隔離ダンパ閉処置)を実施する。このダンパの閉処置(試料採取室排気隔離ダンパ閉処置)は、アンユラス空気浄化設備において先行PWRプラント実績のないものであるが、泊3号炉の中央制御室空調装置の運転手順におけるダンパ処置と同様の操作であるため、容易に作業可能である。なお、泊3号炉の中央制御室空調装置の運転手順におけるダンパ処置は、川内1/2号炉、玄海3/4号炉、伊方3号炉、大飯3/4号炉、高浜1/2/3/4号炉及び美浜3号炉も同様に実施しているものである。 ・泊3号炉の試料採取室排気隔離ダンパは、交流動力電源及び常設直流電源が健全な場合、非常用炉心冷却設備作動信号により自動で閉となり、排気筒との隔離が可能な設計である。設計基準事故時に閉となる設計は先行PWRと同様であるが、泊3号炉の当該ダンパは、設計基準事故時における試料採取時に電源系の単一故障を想定しても必要に応じて換気空調を行えるように駆動源喪失時開(フェイルオーバー)の設計であるため、全交流動力電源又は常設直流電源喪失時には、排気筒と隔離するため現場において当該ダンパの閉処置を行うものである。この対応方針は泊3号炉特有であるが、前述のとおり操作は容易であり、作業環境を考慮してもアンユラス空気浄化設備の運転開始までに対応できることから、十分な成立性がある。(添付資料 1.16.12-(2)参照)
<p>※ 相違点を強調する箇所を下線部にて示す。</p> <p>※ 本比較結果の概要において、設備を比較する場合は、女川2号炉の審査実績により追加した配管・弁等の記載は省略している。</p>			

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由	
<p>2-1) 設備の相違（以下については、相違理由欄に No. を記載する）</p>							
No.	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由			
④	<p>【チェンジングエリアの設置手順】</p> <ul style="list-style-type: none"> チェンジングエリアの区画は恒設化しており、チェンジングエリア運用時は、ゴミ箱の設置等の準備作業により使用可能。 チェンジングエリアへの放射性物質の流入防止のため、チェンジングエリア運用時に可搬型空気浄化装置を起動する。 チェンジングエリアの照明は、<u>可搬型照明 (SA)</u> を使用する。 	<p>【チェンジングエリアの設置及び運用手順】</p> <ul style="list-style-type: none"> チェンジングエリアの区画は恒設化していないため、手順着手の判断後、チェンジングエリアを設置する。 中央制御室への汚染拡大を防止するため、チェンジングエリア設置時に可搬型空気浄化設備を設置する。 チェンジングエリアの照明は、<u>乾電池内蔵型照明</u>を使用する。 	<p>【チェンジングエリアの設置及び運用手順】</p> <ul style="list-style-type: none"> チェンジングエリアの区画は恒設化していないため、手順着手の判断後、チェンジングエリアを設置する。 中央制御室空調装置の換気エリア内にチェンジングエリアを設置するため、専用の空気浄化装置は設置していない。 チェンジングエリアの照明は、<u>可搬型照明 (SA)</u> を使用する。 	<p>【設計方針の相違】（例：比較表 p 1.16-29）</p> <ul style="list-style-type: none"> 大飯3/4号炉は、中央制御室横通路へチェンジングエリアを平常時から設置しており、チェンジングエリアを運用する場合は、ゴミ箱等の設置を行うことにより使用可能となる。 女川2号炉は、中央制御室出入口付近通路にチェンジングエリアを仮設として設置し、速やかに設置可能なよう平常時から養生シートによりあらかじめ養生している。 泊3号炉のチェンジングエリアの設置箇所は、平常時は通路部として運用しており、平常時からチェンジングエリアを設営すると運転員等の通行に支障があることから、仮設としている。チェンジングエリアを仮設として設置する方針は、伊方3号炉、川内1/2号炉、玄海3/4号炉、女川2号炉、柏崎6/7号炉及び東海第二と同様である。 大飯3/4号炉、女川2号炉は、中央制御室側からチェンジングエリアへ空気を送気する可搬型空気浄化装置を設置しており、チェンジングエリアを運用する場合は、可搬型空気浄化装置（大飯3/4号炉）、可搬型空気浄化設備（女川2号炉）を起動し、中央制御室への放射性物質の流入を防止する。 泊3号炉は、空気の流れ方向が常時中央制御室側からチェンジングエリアに向かっている中央制御室空調装置の換気エリア内にチェンジングエリアを設置することにより、中央制御室への放射性物質の流入の防止が可能のため、専用の空気浄化装置は不要。チェンジングエリアに空気浄化装置を設置しない方針は、伊方3号炉、川内1/2号炉及び玄海3/4号炉と同様である。 大飯3/4号炉は、チェンジングエリア非常用照明が使用できない場合には、可搬型照明 (SA) を設置し、代替交流電源設備から受電後は、可搬型照明 (SA) を可搬型照明用電源に接続する。 女川2号炉は、チェンジングエリア設置場所付近の全照明が消灯した場合には、乾電池内蔵型照明を設置し照明を確保する。 泊3号炉は、チェンジングエリアの無停電運転保安灯が使用できない場合には、可搬型照明 (SA) を設置し、常設代替交流電源設備から受電後は可搬型照明 (SA) を緊急用コンセントに接続する。 いずれもチェンジングエリアの照明を確保する設計は同様である。 チェンジングエリアに可搬型照明を設置し、代替交流電源から給電する方針は、伊方3号炉、川内1/2号炉、玄海3/4号炉、高浜1/2/3/4号炉、大飯3/4号炉及び美浜3号炉と同様である。 			
<p>※ 相違点を強調する箇所を下線部にて示す。 ※ 本比較結果の概要において、設備を比較する場合は、女川2号炉の審査実績により追加した配管・弁等の記載は省略している。</p>							

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由	
2-2) 運用の相違（以下については、相違理由欄に No. を記載する）							
No.	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由			
①	<p>【「重大事故時の全面マスクの着用」の手順着手の判断基準】</p> <p>「重大事故等が発生し、炉心出口温度等により炉心損傷が予想される事態となった場合、炉心損傷の兆候が見られた場合又は、<u>発電所対策本部長が運転員等及び緊急安全対策要員のマスク着用が必要と判断した場合。</u>」</p>	<p>【「炉心損傷の判断後に全面マスク等を着用」の手順着手の判断基準】</p> <p>「<u>炉心損傷を判断した場合</u>※3」</p> <p>※3 格納容器内雰囲気放射線モニターで原子炉格納容器内のガンマ線線量率が、設計基準事故相当のガンマ線線量率の10倍を超えた場合、又は格納容器内雰囲気放射線モニターが使用できない場合に原子炉压力容器温度で300℃以上を確認した場合。 （添付資料 1.16.5）</p>	<p>【「重大事故時の全面マスクの着用」の手順着手の判断基準】</p> <p>「重大事故等が発生し、炉心出口温度等により炉心損傷が予想される事態となった場合又は炉心損傷の兆候が見られた場合※6。」</p> <p>※6 炉心出口温度が350℃を超えて上昇が継続する場合又は格納容器内高レンジエリアモニター（高レンジ）の指示値が1×10⁵mSv/h以上の場合。</p>	<p>【設計方針の相違】（例：比較表 p.1.16-25）</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊3号炉は、発電所対策本部長がマスク着用を判断するのではなく、炉心出口温度と格納容器内高レンジエリアモニター（高レンジ）の指示値による着用基準により、発電課長（当直）がマスク着用の判断をすることとしている。 女川2号炉は、マスク等の着用の判断基準を「炉心損傷を判断した場合」としており、格納容器内雰囲気放射線モニター又は原子炉压力容器温度（格納容器内雰囲気放射線モニターが使用できない場合）により着用基準を明確にしている。 泊3号炉の全面マスク着用の手順着手の判断基準は、泊3号炉の炉心損傷の判断基準である炉心出口温度 350℃以上及び格納容器内高レンジエリアモニター（高レンジ）1×10⁵mSv/hを「及び」ではなく「又は」の条件にすることで、炉心損傷前にマスク着用を判断し、確実に被ばく防護を図る方針としているため、先行プラント実績のない判断基準となっている。 いずれも判断基準に基づき、確実にマスクを着用する方針に相違なし。 女川2号炉は、炉心損傷の判断基準の具体的な解釈について整理した資料を添付しているが、泊3号炉は炉心損傷前に全面マスク着用を判断するため、ここでは当該資料を添付せずに、炉心損傷を手順着手の判断基準の1つとする「1.16.2.2(1) チェンジングエリアの設置及び運用手順 a. 手順着手の判断基準」（p1.16-30）の説明資料として添付している。「1.16.2.2(1) チェンジングエリアの設置及び運用手順 a. 手順着手の判断基準」（p1.16-30）に、当該資料を添付する方針は女川2号炉と同様である。 			
※ 相違点を強調する箇所を下線部にて示す。							

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等

大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由	
2-3) 記載方針の相違（以下については、相違理由欄にNo.を記載する）							
No.	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由			
①	<p>【「1.16.1 (2) b.手順等」の記載】</p> <p>これらの手順は、<u>発電所対策本部長^{※3}、当直課長、運転員等^{※4}及び緊急安全対策要員^{※5}</u>の対応として・・・手順等に定める（第1.16.1表）。</p> <p>※3 <u>発電所対策本部長：重大事故等発生時における発電所原子力防災管理者及び代行者をいう。</u></p> <p>※4 <u>運転員等：運転員及び重大事故等対策要員のうち当直課長の指示に基づき運転対応を実施する要員をいう。</u></p> <p>※5 <u>緊急安全対策要員：重大事故等対策要員のうち発電所対策本部長の指示に基づき対応する運転員等以外の要員をいう。</u></p>	<p>【「1.16.1 (2) b.手順等」の記載】</p> <p>これらの手順は、<u>重大事故等対策要員</u>の対応とし、・・・手順書」に定める（第1.16-1表）。</p>	<p>【「1.16.1 (2) b.手順等」の記載】</p> <p>これらの手順は、<u>発電所対策本部長^{※3}、発電課長（当直）、運転員、災害対策要員及び放管班員^{※4}</u>の対応とし、・・・手順書等に定める（第1.16.1表）。</p> <p>※3 <u>発電所対策本部長：重大事故等発生時における原子力防災管理者及び代行者をいう。</u></p> <p>※4 <u>放管班員：発電所災害対策要員のうち放管班の班員をいう。</u></p>	<p>【記載方針の相違】（例：比較表p.1.16-10）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大飯3/4号炉は、技術的能力1.0にて整理する要員の名称以外に「運転員等」という名称を使用していることから、要員名称の定義を記載している。 ・女川2号炉は、技術的能力1.0にて整理する要員の名称を使用していることから、要員名称の定義を記載していない。 ・泊3号炉は、技術的能力1.0にて整理する要員の名称を記載している場合、改めて要員名称の定義は記載しないこととしている。泊3号炉の要員名称の定義を記載しない方針は、伊方3号炉と同様である。 			

※ 相違点を強調する箇所を下線部にて示す。

2-4) 記載表現、設備名称等の相違（以下については、相違理由を省略する）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
中央制御室遮蔽	中央制御室遮蔽	中央制御室遮へい	・設備名称の相違（例：比較表 p.1.16-7）
中央制御室空調ファン	中央制御室送風機	中央制御室給気ファン	・設備名称の相違（例：比較表 p.1.16-7）
中央制御室循環ファン	中央制御室排風機	中央制御室循環ファン	・設備名称の相違（例：比較表 p.1.16-7） ・女川2号炉は、中央制御室内の空気の排気のみを行う。 ・泊は、中央制御室内の空気を循環しながら一部の空気を排気する。
中央制御室非常用循環ファン	中央制御室再循環送風機	中央制御室非常用循環ファン	・設備名称の相違（例：比較表 p.1.16-7）
中央制御室非常用循環フィルタユニット	中央制御室再循環フィルタ装置	中央制御室非常用循環フィルタユニット	・設備名称の相違（例：比較表 p.1.16-7）
中央制御室空調装置、中央制御室非常用循環系	中央制御室換気空調系	中央制御室空調装置	・設備名称の相違（例：比較表 p.1.16-1）
—	中央制御室換気空調系ダクト・ダンパ	中央制御室空調装置ダクト・ダンパ	・設備名称の相違（例：比較表 p.1.16-7）
酸素濃度計 二酸化炭素濃度計	酸素濃度計 二酸化炭素濃度計	酸素濃度・二酸化炭素濃度計	・設備名称の相違（例：比較表 p.1.16-7） ・女川2号炉、大飯3/4号炉は酸素及び二酸化炭素濃度をそれぞれの計器で測定する。 ・泊3号炉は酸素及び二酸化炭素濃度を1つの計器で測定する。 ・設備が持つ機能に相違はないため、「設備名称の相違」に分類する。
—	非常用ディーゼル発電機	ディーゼル発電機	・設備名称の相違（例：比較表 p.1.16-14）
中央制御室非常用照明 チェンジングエリア非常用照明	非常用照明	無停電運転保安灯	・設備名称の相違（例：比較表 p.1.16-8） ・泊3号炉の中央制御室及びチェンジングエリアに設置している照明は同じ設備名称である。
多様性拡張設備	自主対策設備	自主対策設備	・記載表現の相違（例：比較表 p.1.16-10）

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
2-4) 記載表現、設備名称等の相違（以下については、相違理由を省略する）			
窒素ポンペ（代替制御用空気供給用）	—	アニュラス全量排気弁等操作用可搬型窒素ガスポンペ	・設備名称の相違（例：比較表 p 1.16-9）
中央制御室換気系隔離モード	事故時運転モード	閉回路循環運転	・名称の相違（例：比較表 p 1.16-13）
全面マスク	全面マスク等	全面マスク	・記載表現の相違（例：比較表 p 1.16-1） ・女川2号炉は、電動ファン付き全面マスク及び全面マスクを全面マスク等と整理している。
交代要員体制	交替要員体制	交代要員体制	・記載表現の相違（例：比較表 p 1.16-3） ・泊は本審査基準の要求の記載に合わせている。
交代要員体制	交替体制	交代体制	・記載表現の相違（例：比較表 p 1.16-13） ・泊は本審査基準の要求の記載に合わせている。
—	中央制御室外気取入ダンバ 中央制御室少量外気取入ダンバ	中央制御室外気取入ダンバ	・設備名称の相違（例：比較表 p 1.16-15）
—	非常用低圧母線 MCC 2C 系 非常用低圧母線 MCC 2D 系	A 1—原子炉コントロールセンタ B 1—原子炉コントロールセンタ	・設備名称の相違（例：比較表 p 1.16-16）
—	ガスタービン発電機	代替非常用発電機	・設備名称の相違（例：比較表 p 1.16-21）
身体サーベイエリア	サーベイエリア	スクリーニングエリア	・記載表現の相違（例：比較表 p 1.16-29）
ウエス	ウエス	ウエス	・記載表現の相違（例：比較表 p 1.16-29）
濡れウエス等	ウェットティッシュ	ウェットティッシュ	・資機材名称の相違（例：比較表 p 1.16-29）
放射性廃棄物	固体廃棄物	固体廃棄物	・記載表現の相違（例：比較表 p 1.16-29）
—	表面汚染密度測定用サーベイメータ	GM 汚染サーベイメータ	・設備名称の相違（例：比較表 p 1.16-31）
兆候	徴候	兆候	・記載表現の相違（例：比較表 p 1.16-26）
可搬型照明用電源	緊急用コンセント	緊急用コンセント	・設備名称の相違（監視計器）（例：比較表 p 1.16-21）
アニュラス空気浄化系	—	アニュラス空気浄化設備	・設備名称の相違（例：比較表 p 1.16-33）
アニュラス圧力	—	アニュラス内圧力	・設備名称の相違（監視計器）（例：比較表 p 1.16-36）
代替交流電源	常設代替交流電源設備	常設代替交流電源設備	・記載表現の相違（例：比較表 p 1.16-7）
代替電源設備	—	常設代替交流電源設備	・記載表現の相違（例：比較表 p 1.16-33）
代替電源	—	常設代替交流電源設備	・記載表現の相違（例：比較表 p 1.16-36）
空冷式非常用発電装置による代替電源（交流）からの給電手順等	「非常時操作手順書（設備別）」 「重大事故等対応手順書」	全交流動力電源喪失時における対応手順書等	・手順名称の相違（例：比較表 p 1.16-10）
格納容器	原子炉格納容器	原子炉格納容器	・記載表現の相違（例：比較表 p 1.16-12）
ファンの操作スイッチを「引断」とする。	—	ファンの操作器を「切ロック」とする。	・記載表現の相違（例：比較表 p 1.16-16） ・ファンの隔離操作の記載表現の相違。
制御建屋	—	原子炉補助建屋	・建屋名称の相違（例：比較表 p 1.16-17）
ダンパシャフト	—	連結シャフト	・記載表現の相違（例：比較表 p 1.16-17）
第 1.16.○図、第 1.16.○表	第 1.16-○図、第 1.16-○表	第 1.16.○図、第 1.16.○表	・記載表現の相違（例：比較表 p 1.16-7）

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
2-5) 相違識別の省略（以下については、各対応手順の共通の相違理由のため、本文中の相違識別と相違理由は省略する）			
大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
当直課長	発電課長	発電課長（当直）	・要員名称の相違（例：比較表 p 1.16-15）
運転員等	運転員	運転員 災害対策要員	・要員名称の相違（例：比較表 p 1.16-17） ・当直課長（発電課長（当直））の指示に基づき運転対応を実施する要員に相違はないため、相違識別を省略する。 ・泊3号炉は、各対応手段の操作手順において、運転員が対応する作業と災害対策要員が対応する作業を明確にするため、それぞれの要員名称を記載している。 ・泊3号炉の可搬型設備を取り扱う災害対策要員は、運転班の要員であり、発電課長（当直）の指示により作業を実施することから、運転員と災害対策要員は連携して重大事故等の対応を実施可能。
緊急安全対策要員	—	災害対策要員	・中央性制御室非常用循環系ダンプの開処置を行う要員名称の相違（例：比較表 p 1.16-17）
緊急安全対策要員	放射線管理班員	放管班員	・チェンジングエリアの設置を行う要員名称の相違（例：比較表 p 1.16-30）
【「操作の成立性」の対応要員と所要時間】 例：「上記の対応は中央制御室にて1ユニット当たり（又は「中央制御室当たり」）運転員等〇名、現場にて1ユニット当たり運転員等〇名により作業を実施し、所要時間は約〇分と想定する。」	【「操作の成立性」の対応要員と所要時間】 例：「上記の操作（又は「対応」）は、運転員（中央制御室）〇名にて作業を実施した場合、・・・まで〇分以内で対応可能である。」	【「操作の成立性」の対応要員と所要時間】 例：「上記の操作は、運転員（中央制御室）〇名、運転員（現場）〇名にて作業を実施した場合、作業開始を判断してから・・・開始まで〇分以内で可能である」	・泊3号炉は複数号炉の審査ではないため、「1ユニット当たり」や「中央制御室当たり」の記載は必要ない。（例：比較表 p 1.16-18） ・対応要員・操作対象機器の配置場所等の相違により、各対応手段の所要時間は相違することから、対応要員数と所要時間の相違識別は省略する。（例：比較表 p 1.16-18）
※ 相違点を強調する箇所を下線部にて示す。			

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等</p> <p><目次></p> <p>1.16.1 対応手段と設備の選定</p> <p>(1) 対応手段と設備の選定の考え方</p> <p>(2) 対応手段と設備の選定の結果</p> <p>【大阪発電所 発電用原子炉設置許可申請書（3/4号炉完本）令和2年12月現在より引用】</p> <p>a. 重大事故等時において運転員が中央制御室にとどまるために必要な対応手段及び設備</p> <p>b. 手順等</p> <p>1.16.2 重大事故等時の手順</p> <p>1.16.2.1 居住性を確保するための手順等</p> <p>(1) 中央制御室空調装置の運転手順</p> <p>a. 交流動力電源が正常な場合</p> <p>b. 全交流動力電源が喪失した場合</p> <p>(2) 中央制御室の照明を確保する手順</p> <p>(3) 中央制御室内の酸素濃度及び二酸化炭素濃度の測定手順</p> <p>(4) その他の放射線防護措置等に関する手順等</p> <p>a. 重大事故等時の全面マスクの着用手順</p> <p>b. 放射線防護に関する教育等について</p> <p>c. 重大事故等時の運転員等の被ばく低減及び被ばく線量の平準化</p>	<p>1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等</p> <p><目次></p> <p>1.16.1 対応手段と設備の選定</p> <p>(1) 対応手段と設備の選定の考え方</p> <p>(2) 対応手段と設備の選定の結果</p> <p>a. 重大事故等時において運転員が中央制御室にとどまるために必要な対応手段と設備</p> <p>(a) 対応手段</p> <p>(b) 重大事故等対処設備と自主対策設備</p> <p>b. 手順等</p> <p>1.16.2 重大事故等時の手順</p> <p>1.16.2.1 居住性を確保するための手順等</p> <p>(1) 中央制御室換気空調系の運転手順</p> <p>a. 交流動力電源が確保されている場合</p> <p>b. 常設代替交流電源設備により中央制御室換気空調系を復旧する場合</p> <p>c. 中央制御室待避所に待避する場合</p> <p>(2) 中央制御室待避所の運用手順</p> <p>(3) 中央制御室の照明を確保する手順</p> <p>(4) 中央制御室の酸素及び二酸化炭素の濃度測定と濃度管理手順</p> <p>(5) 中央制御室待避所の照明を確保する手順</p> <p>(6) 中央制御室待避所の酸素及び二酸化炭素の濃度測定と濃度管理手順</p> <p>(7) データ表示装置（待避所）によるプラントパラメータ等の監視手順</p> <p>(8) その他の放射線防護措置等に関する手順等</p> <p>a. 炉心損傷の判断後に全面マスク等を着用する手順</p> <p>b. 放射線防護に関する教育等</p> <p>c. 重大事故等時の運転員の被ばく低減及び被ばく線量の平準化</p>	<p>1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等</p> <p><目次></p> <p>1.16.1 対応手段と設備の選定</p> <p>(1) 対応手段と設備の選定の考え方</p> <p>(2) 対応手段と設備の選定の結果</p> <p>a. 重大事故等時において運転員が中央制御室にとどまるために必要な対応手段及び設備</p> <p>(a) 対応手段</p> <p>(b) 重大事故等対処設備、自主対策設備及び資機材</p> <p>b. 手順等</p> <p>1.16.2 重大事故等時の手順</p> <p>1.16.2.1 居住性を確保するための手順等</p> <p>(1) 中央制御室空調装置の運転手順</p> <p>a. 交流動力電源が確保されている場合</p> <p>b. 常設代替交流電源設備により中央制御室空調装置を復旧する場合</p> <p>(2) 中央制御室の照明を確保する手順</p> <p>(3) 中央制御室内の酸素及び二酸化炭素の濃度測定と濃度管理手順</p> <p>(4) その他の放射線防護措置等に関する手順等</p> <p>a. 重大事故等時の全面マスクの着用手順</p> <p>b. 放射線防護に関する教育等</p> <p>c. 重大事故等時の運転員の被ばく低減及び被ばく線量の平準化</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】記載表現の相違(大阪と同様)</p> <p>【大阪】目次構成の相違(女川実績の反映)</p> <p>【女川】記載表現の相違</p> <p>・女川の技術的能力 1.18と同様の記載</p> <p>【大阪】記載表現の相違(女川実績の反映)</p> <p>【大阪】記載表現の相違(女川実績の反映)</p> <p>【女川】炉型の相違による対応手段の相違</p> <p>【女川】炉型の相違による対応手段の相違</p> <p>【大阪】記載表現の相違(女川実績の反映)</p> <p>【大阪】記載方針の相違(女川実績の反映)</p> <p>・大阪は、酸素濃度及び二酸化炭素濃度の測定を行う手順を整理している。</p> <p>・泊は、酸素及び二酸化炭素の濃度測定を行い、閾値となれば外気取入れを行う手順（濃度管理手順）を整備している。</p> <p>【女川】記載表現の相違(大阪と同様)</p> <p>【女川】炉型の相違による対応手段の相違</p> <p>【女川】炉型の相違による対応手段の相違</p> <p>【女川】炉型の相違による対応手段の相違</p> <p>【女川】記載内容の相違</p> <p>・泊と女川では、全面マスク着用の手順着手の判断基準が相違するため、手順名称が相違する。(大阪と同様)</p> <p>【大阪】記載表現の相違(女川実績の反映)</p> <p>【大阪】記載表現の相違(女川実績の反映)</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
(5) その他の手順項目にて考慮する手順 (6) 優先順位 1.16.2.2 汚染の持ち込みを防止するための手順等 (1) チェンジングエリアの設置手順 (2) 優先順位 【大飯発電所 発電用原子炉設置許可申請書（3/4号炉 完本）令和2年12月現在 より引用】	(9) その他の手順項目について考慮する手順 (10) 重大事故等時の対応手段の選択 (11) 現場操作のアクセス性 (12) 操作の成立性 1.16.2.2 汚染の持ち込みを防止するための手順等 (1) チェンジングエリアの設置及び運用手順	(5) その他の手順項目について考慮する手順 (6) 重大事故等時の対応手段の選択 (7) 現場操作のアクセス性 (8) 操作の成立性 1.16.2.2 汚染の持ち込みを防止するための手順等 (1) チェンジングエリアの設置及び運用手順 (2) 重大事故等時の対応手段の選択 (3) 現場操作のアクセス性	【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映) 【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映) ・各対応手段の優先順位を整理した内容に相違なし。 ・以降、同様の相違は、相違理由の記載を省略する。 【大飯】記載方針の相違(女川実績の反映) ・泊は、中央制御室空調装置の運転を行う場合のアクセス性について整理している。 【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映) 【大飯】記載方針の相違(女川実績の反映) 【女川、大飯】記載方針の相違 ・泊は、チェンジングエリア設置を行う場合のアクセス性について整理している。(島根と同様)
1.16.2.3 放射性物質の濃度を低減するための手順等 (1) アンユラス空気浄化設備の運転手順等 a. 交流動力電源及び常設直流電源が健全である場合 b. 全交流動力電源又は常設直流電源が喪失した場合 (a) 窒素ポンベ（代替制御用空気供給用）によるアンユラス空気浄化設備の運転 (b) 可搬式空気圧縮機（代替制御用空気供給用）によるアンユラス空気浄化設備の運転 (2) その他の手順項目にて考慮する手順 (3) 優先順位	1.16.2.3 運転員等の被ばくを低減するための手順等 (1) 非常用ガス処理系による運転員等の被ばく防止手順 a. 非常用ガス処理系起動手順 (a) 交流動力電源が確保されている場合 (b) 全交流動力電源が喪失した場合 b. 非常用ガス処理系停止手順 c. 原子炉建屋ブローアウトパネル部の閉止手順 (a) 中央制御室での原子炉建屋ブローアウトパネル部の閉止手順 (b) 現場での原子炉建屋ブローアウトパネル部の閉止手順 (2) 現場操作のアクセス性	1.16.2.3 放射性物質の濃度を低減するための手順等 (1) アンユラス空気浄化設備の運転手順 a. 交流動力電源及び常設直流電源が健全である場合 b. 全交流動力電源又は常設直流電源が喪失した場合 (2) その他の手順項目について考慮する手順 (3) 重大事故等時の対応手段の選択 (4) 現場操作のアクセス性	【女川】炉型の相違による対応手段の相違 【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映) 【大飯】設備の相違(相違理由①) ・大飯は、アンユラス空気浄化設備の空気作動式の弁の系統構成において、窒素ポンベを使用する手段と可搬式空気圧縮機を使用する手段を有しているため、それぞれの手段の項目を整理している。 ・泊は、窒素ポンベにより系統構成を実施する手順のみのため項目分けは必要なし。 【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映) 【大飯】記載方針の相違(女川実績の反映) ・泊は、アンユラス空気浄化設備の運転を行う場合のアクセス性について整理している。 【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映)
添付資料 1.16.1 重大事故等対処設備の電源構成図 添付資料 1.16.2 重大事故等対処設備及び多様性拡張設備整理表	添付資料 1.16.1 2号炉中央制御室給電系統概要図（重大事故等時） 添付資料 1.16.2 審査基準、基準規則と対処設備との対応表	添付資料 1.16.1 中央制御室給電系統概要図（重大事故等時） 添付資料 1.16.2 審査基準、基準規則と対処設備との対応表	【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映) 【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映)

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
添付資料 1.16.3 多様性拡張設備仕様		添付資料 1.16.3 自主対策設備仕様	【女川】記載方針の相違 ・泊は、自主対策設備の仕様について添付資料に整理しており、多様性拡張設備の仕様について添付資料に整理している大飯と相違なし。
添付資料 1.16.4 重大事故等時における中央制御室の被ばく評価に係る事象の選定について	添付資料 1.16.3 重大事故等時における中央制御室の被ばく評価に係る事象の選定について	添付資料 1.16.4 重大事故等時における中央制御室の被ばく評価に係る事象の選定について	
添付資料 1.16.5 中央制御室換気系隔離時の酸素濃度及び二酸化炭素濃度について	添付資料 1.16.4 中央制御室換気空調系隔離時の酸素濃度及び二酸化炭素濃度について	添付資料 1.16.5 中央制御室空調装置隔離時の酸素及び二酸化炭素濃度について	【女川、大飯】記載表現の相違
添付資料 1.16.6 中央制御室非常用循環系ダンパ開処置手順	添付資料 1.16.5 炉心損傷の判断基準について	添付資料 1.16.6 中央制御室空調装置ダンパ開及び閉処置手順	【女川】記載方針の相違 ・泊は、全交流動力電源喪失時において、中央制御室空調装置の空気作動ダンパを現場にて開及び閉処置することから、ダンパ開及び閉処置の手順等について添付資料に整理している。（大飯と同様） 【女川】記載箇所の相違 ・泊の比較対象は、添付資料 1.16.13
添付資料 1.16.7 中央制御室の可搬型照明 (SA) について	添付資料 1.16.6 中央制御室の可搬型照明 (SA) について	添付資料 1.16.7 中央制御室の可搬型照明 (SA) について	
添付資料 1.16.8 運転員の交代要員体制の被ばく評価について	添付資料 1.16.7 チェンジングエリアについて	添付資料 1.16.8 チェンジングエリアについて	【大飯】記載箇所の相違
添付資料 1.16.9 交代要員の放射線防護と移動経路について	添付資料 1.16.8 中央制御室内に配備する資機材の数量について	添付資料 1.16.9 中央制御室内に配備する資機材の数量について	・大飯の比較対象は、添付資料 1.16.10、添付資料 1.6.11
添付資料 1.16.10 チェンジングエリアの設置	添付資料 1.16.9 交替要員体制を考慮した運転員の被ばく評価について	添付資料 1.16.10 交代要員体制を考慮した運転員の被ばく評価について	【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映)
添付資料 1.16.11 防護具及びチェンジングエリア設置資機材等	添付資料 1.16.10 交替要員の放射線防護と移動経路について	添付資料 1.16.11 交代要員の放射線防護と移動経路について	【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映)
	添付資料 1.16.11 重大事故等対策の成立性について	添付資料 1.16.12 アニュラス空気浄化設備の運転操作手順	【女川】記載表現の相違
		添付資料 1.16.13 炉心損傷の判断基準について	【女川】記載箇所の相違 【大飯】記載方針の相違(女川実績の反映) ・泊は、女川実績を踏まえチェンジングエリア設置の判断基準に「事象進展の状況(炉心損傷を判断した場合等)」の条件を加えたため、女川と同様に炉心損傷の判断基準について添付資料 1.16.13 に整理することとした。

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>添付資料 1.16.12 手順のリンク先について</p>	<p>添付資料 1.16.12 解釈一覧</p> <p>添付資料 1.16.13 手順のリンク先について</p>	<p>添付資料 1.16.14 解釈一覧</p> <p>1. 操作手順の解釈一覧</p> <p>2. 弁番号及び弁名称一覧</p>	<p>【大飯】記載方針の相違(女川実績の反映)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊は、各対応手段の「操作手順」に対する具体的な目標値や設定値等の定量的な解説、「操作手順」の系統構成等に対する具体的な操作対象機器について添付資料に整理している。 <p>【女川】記載表現の相違</p> <p>【女川、大飯】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女川・大飯は、具体的な手順のリンク先を添付資料に整理している。 ・泊は、他条項の審査資料と整合を図り、本文で手順のリンク先を明確にしていることから、手順のリンク先を整理した添付資料はない。(高浜1/2と同様)

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等</p> <p>＜要求事項＞</p> <p>発電用原子炉設置者において、原子炉制御室に関し、重大事故が発生した場合においても運転員がとどまるために必要な手順等が適切に整備されているか、又は整備される方針が適切に示されていること。</p> <p>【解釈】</p> <p>1 「運転員がとどまるために必要な手順等」とは、以下に掲げる措置（原子炉制御室の遮蔽設計及び換気設計に加えてマネジメント（マスク及びびポンベ等）により対応する場合）又はこれらと同等以上の効果を有する措置を行うための手順等をいう。</p> <p>a) 重大事故が発生した場合においても、放射線防護措置等により、運転員がとどまるために必要な手順等を整備すること。</p> <p>b) 原子炉制御室用の電源（空調及び照明等）が、代替交流電源設備からの給電を可能とする手順等（手順及び装備等）を整備すること。</p> <p>重大事故等が発生した場合において、運転員が中央制御室にとどまるために必要な設備及び資機材を整備しており、ここでは、この対処設備及び資機材を活用した手順等について説明する。</p>	<p>1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等</p> <p>【要求事項】</p> <p>発電用原子炉設置者において、原子炉制御室に関し、重大事故が発生した場合においても運転員がとどまるために必要な手順等が適切に整備されているか、又は整備される方針が適切に示されていること。</p> <p>【解釈】</p> <p>1 「運転員がとどまるために必要な手順等」とは、以下に掲げる措置（原子炉制御室の遮蔽設計及び換気設計に加えてマネジメント（マスク及びびポンベ等）により対応する場合）又はこれらと同等以上の効果を有する措置を行うための手順等をいう。</p> <p>a) 重大事故が発生した場合においても、放射線防護措置等により、運転員がとどまるために必要な手順等を整備すること。</p> <p>b) 原子炉制御室用の電源（空調及び照明等）が、代替交流電源設備からの給電を可能とする手順等（手順及び装備等）を整備すること。</p> <p>重大事故が発生した場合において、運転員が中央制御室にとどまるために必要な設備と資機材を整備しており、ここでは、この対処設備と資機材を活用した手順等について説明する。</p>	<p>1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等</p> <p>【要求事項】</p> <p>発電用原子炉設置者において、原子炉制御室に関し、重大事故が発生した場合においても運転員がとどまるために必要な手順等が適切に整備されているか、又は整備される方針が適切に示されていること。</p> <p>【解釈】</p> <p>1 「運転員がとどまるために必要な手順等」とは、以下に掲げる措置（原子炉制御室の遮蔽設計及び換気設計に加えてマネジメント（マスク及びびポンベ等）により対応する場合）又はこれらと同等以上の効果を有する措置を行うための手順等をいう。</p> <p>a) 重大事故が発生した場合においても、放射線防護措置等により、運転員がとどまるために必要な手順等を整備すること。</p> <p>b) 原子炉制御室用の電源（空調及び照明等）が、代替交流電源設備からの給電を可能とする手順等（手順及び装備等）を整備すること。</p> <p>重大事故が発生した場合において、運転員が中央制御室にとどまるために必要な設備と資機材を整備しており、ここでは、この対処設備と資機材を活用した手順等について説明する。</p>	<p>【大飯】記載表現の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大飯】記載表現の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大飯】記載表現の相違（女川実績の反映）</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>1.16.1 対応手段と設備の選定</p> <p>(1) 対応手段と設備の選定の考え方</p> <p>重大事故等が発生した場合において、運転員が中央制御室にとどまるために必要な対応手段及び重大事故等対処設備を選定する。</p> <p>重大事故等対処設備のほかに、多様性拡張設備^{*1}及び資機材^{*2}を用いた対応手段を選定する。</p> <p>※1 多様性拡張設備：技術基準上のすべての要求事項を満たすことやすべてのプラント状況において使用することは困難であるが、プラント状況によっては、事故対応に有効な設備。</p> <p>※2 資機材：「全面マスク」及び「防護具及びチェンジングエリア用資機材」については、資機材であるため重大事故等対処設備としない。</p> <p>選定した重大事故等対処設備により、技術的能力審査基準（以下「審査基準」という。）だけでなく、設置許可基準規則第五十九条及び技術基準規則第七十四条（以下「基準規則」という。）の要求機能を満足する設備が網羅されていることを確認するとともに、多様性拡張設備との関係を明確にする。</p> <p>(添付資料 1.16.1、1.16.2)</p>	<p>1.16.1 対応手段と設備の選定</p> <p>(1) 対応手段と設備の選定の考え方</p> <p>重大事故が発生した場合において、運転員が中央制御室にとどまるために必要な対応手段と重大事故等対処設備を選定する。</p> <p>重大事故等対処設備、設計基準事故対処設備、自主対策設備^{*1}の他に資機材^{*2}を用いた対応手段を選定する。</p> <p>※1 自主対策設備：技術基準上全ての要求事項を満たすことや全てのプラント状況において使用することは困難であるが、プラント状況によっては、事故対応に有効な設備。</p> <p>※2 資機材：防護具及びチェンジングエリア用資機材については、資機材であるため重大事故等対処設備としない。</p> <p>選定した重大事故等対処設備により、「技術的能力審査基準」（以下「審査基準」という。）だけでなく、「設置許可基準規則」第五十九条及び「技術基準規則」第七十四条（以下「基準規則」という。）の要求機能を満足する設備が網羅されていることを確認するとともに、自主対策設備との関係を明確にする。</p> <p>(添付資料 1.16.1、1.16.2)</p>	<p>1.16.1 対応手段と設備の選定</p> <p>(1) 対応手段と設備の選定の考え方</p> <p>重大事故が発生した場合において、運転員が中央制御室にとどまるために必要な対応手段及び重大事故等対処設備を選定する。</p> <p>重大事故等対処設備、設計基準対象施設、自主対策設備^{*1}の他に資機材^{*2}を用いた対応手段を選定する。</p> <p>※1 自主対策設備：技術基準上のすべての要求事項を満たすことやすべてのプラント状況において使用することは困難であるが、プラント状況によっては、事故対応に有効な設備。</p> <p>※2 資機材：「全面マスク」及び「防護具及びチェンジングエリア用資機材」については、資機材であるため重大事故等対処設備としない。</p> <p>選定した重大事故等対処設備により、「技術的能力審査基準」（以下「審査基準」という。）だけでなく、「設置許可基準規則」第五十九条及び「技術基準規則」第七十四条（以下「基準規則」という。）の要求機能を満足する設備が網羅されていることを確認するとともに、自主対策設備との関係を明確にする。</p> <p>(添付資料 1.16.1、1.16.2、1.16.3)</p>	<p>相違理由</p> <p>【大阪】記載表現の相違(女川実績の反映) 【女川】記載表現の相違(大阪と同様)</p> <p>【女川】設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊は、DB11条において「無停電運転保安灯」を設計基準対象施設と整理しているため、本条文においても設計基準対象施設としている。(柏崎、東海第二、島根も泊の「無停電運転保安灯」に相当する照明設備を設計基準対象施設(DB11条での整理)としている。) 以降、同様の相違は、相違理由の記載を省略する。 <p>【大阪】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊は、全交流動力電源喪失時の中央制御室及びチェンジングエリアの照明として、「無停電運転保安灯」を設計基準対象施設及び自主対策設備として整理している。 「無停電運転保安灯」は耐震性が確保されていないが、全交流動力電源喪失時に常設代替交流電源設備から給電可能である照明を中央制御室及びチェンジングエリアの照明とする方針は大阪と同様である。 <p>【女川】記載表現の相違(大阪と同様)</p> <p>【女川】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊は、運転員の被ばくを低減するための資機材として、「全面マスク」を記載している。(大阪と同様) <p>【大阪】記載表現の相違(女川実績の反映)</p> <p>【女川、大阪】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊は、自主対策設備の仕様について整理した添付資料を組付けしている。(高浜1/2、美浜と同様)

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(2) 対応手段と設備の選定の結果 審査基準及び基準規則要求により選定した対応手段と、その対応に使用する重大事故等対処設備、多様性拡張設備及び資機材を以下に示す。</p> <p>なお、重大事故等対処設備、多様性拡張設備、資機材及び整備する手順についての関係を第1.16.1表に示す。</p> <p>a. 重大事故等時において運転員が中央制御室にとどまるために必要な対応手段及び設備</p> <p>(a) 対応手段 重大事故等時に環境に放出された放射性物質等による放射線被ばくから運転員等を防護するため、中央制御室の居住性を確保する手段がある。また、全交流動力電源が喪失した場合は代替交流電源から中央制御室用の電源を確保する。</p> <p>中央制御室の居住性を確保するための設備は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> 中央制御室遮蔽 中央制御室非常用循環ファン 中央制御室空調ファン 中央制御室循環ファン <p>・中央制御室非常用循環フィルタユニット</p> <p>・中央制御室非常用照明</p> <p>・可搬型照明 (SA)</p> <p>・酸素濃度計</p> <p>・二酸化炭素濃度計</p>	<p>(2) 対応手段と設備の選定の結果 「審査基準」及び「基準規則」要求により選定した対応手段と、その対応に使用する重大事故等対処設備、設計基準事故対処設備、自主対策設備と資機材を以下に示す。</p> <p>なお、重大事故等対処設備、設計基準事故対処設備、自主対策設備及び資機材と整備する手順についての関係を第1.16-1表に示す。</p> <p>a. 重大事故等時において運転員が中央制御室にとどまるために必要な対応手段と設備</p> <p>(a) 対応手段 重大事故が発生した場合に環境に放出された放射性物質等による放射線被ばくから運転員を防護するため、全交流動力電源が喪失した場合は常設代替交流電源設備から中央制御室用の電源を確保する手段がある。</p> <p>中央制御室の居住性を確保する設備は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> 中央制御室遮蔽 中央制御室送風機 中央制御室排風機 中央制御室再循環送風機 中央制御室再循環フィルタ装置 中央制御室換気空調系ダクト・ダンパ 中央制御室待避所遮蔽 中央制御室待避所加圧設備 (空気ポンペ) 中央制御室待避所加圧設備 (配管・弁) 差圧計 <p>・酸素濃度計</p> <p>・二酸化炭素濃度計</p>	<p>(2) 対応手段と設備の選定の結果 「審査基準」及び「基準規則」要求により選定した対応手段と、その対応に使用する重大事故等対処設備、設計基準対象施設、自主対策設備と資機材を以下に示す。</p> <p>なお、重大事故等対処設備、設計基準対象施設、自主対策設備及び資機材と整備する手順についての関係を第1.16.1表に示す。</p> <p>a. 重大事故等時において運転員が中央制御室にとどまるために必要な対応手段及び設備</p> <p>(a) 対応手段 重大事故が発生した場合に環境に放出された放射性物質等による放射線被ばくから運転員を防護するため、中央制御室の居住性を確保する手段がある。また、全交流動力電源が喪失した場合は常設代替交流電源設備又は可搬型代替交流電源設備から中央制御室用の電源を確保する手段がある。</p> <p>中央制御室の居住性を確保する設備は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> 中央制御室遮へい 中央制御室給気ファン 中央制御室循環ファン 中央制御室給気ユニット 中央制御室非常用循環ファン 中央制御室非常用循環フィルタユニット 中央制御室空調装置 ダクト・ダンパ <p>・酸素濃度・二酸化炭素濃度計</p>	<p>【大阪】記載表現の相違(女川実績の反映) 【大阪】記載方針の相違 ・泊は、全交流動力電源喪失時の中央制御室及びチェンジングエリアの照明として、「無停電運転保安灯」を設計基準対象施設及び自主対策設備として整理している。 ・「無停電運転保安灯」は耐震性が確保されていないが、全交流動力電源喪失時に常設代替交流電源設備から給電可能である照明を中央制御室及びチェンジングエリアの照明とする方針は大阪と同様である。</p> <p>【女川】記載表現の相違(大阪と同様)</p> <p>【大阪】記載表現の相違(女川実績の反映) 【女川】記載表現の相違(大阪と同様)</p> <p>【大阪】記載内容の相違(女川実績の反映) ・泊は給電可能な代替電源設備について記載 【大阪】記載表現の相違(女川実績の反映) 【大阪】記載表現の相違(女川実績の反映)</p> <p>【大阪】記載方針の相違(女川実績の反映) ・流路に使用する設備を記載</p> <p>【女川】炉型の相違による対応手段の相違</p> <p>【大阪】記載箇所の相違(女川実績の反映) ・中央制御室の照明を確保する設備の比較については、泊の記載場所に大阪の記載内容を再掲し、再掲した場所に相違理由を整理する。</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【比較のため、比較表p.16-7より再掲】</p> <ul style="list-style-type: none"> 中央制御室非常用照明 可搬型照明 (SA) <ul style="list-style-type: none"> 空冷式非常用発電装置 燃料油貯蔵タンク 重油タンク タンクローリー <ul style="list-style-type: none"> 中央制御室非常用照明 全面マスク <p>中央制御室の外側が放射性物質により汚染したような状況下において、中央制御室への汚染の持ち込みを防止する手段がある。</p> <p>中央制御室への汚染の持ち込みを防止するための設備は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> チェンジングエリア非常用照明 可搬型照明 (SA) 空冷式非常用発電装置 燃料油貯蔵タンク 重油タンク タンクローリー 防護具及びチェンジングエリア用資機材 	<ul style="list-style-type: none"> 無線連絡設備 (固定型) 衛星電話設備 (固定型) 無線連絡設備 (屋外アンテナ) 衛星電話設備 (屋外アンテナ) データ表示装置 (待避所) 非常用照明 可搬型照明 (SA) 可搬型照明 <ul style="list-style-type: none"> 常設代替交流電源設備 (ガスタービン発電機) <p>中央制御室の外側が放射性物質により汚染したような状況下において、中央制御室への汚染の持ち込みを防止する手段がある。</p> <p>中央制御室への汚染の持ち込みを防止するための設備は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> 非常用照明 乾電池内蔵型照明 <ul style="list-style-type: none"> 防護具及びチェンジングエリア用資機材 	<ul style="list-style-type: none"> 無停電運転保安灯 可搬型照明 (SA) 可搬型照明 <ul style="list-style-type: none"> 常設代替交流電源設備 <ul style="list-style-type: none"> 可搬型代替交流電源設備 非常用交流電源設備 所内常設蓄電式直流電源設備 <ul style="list-style-type: none"> 全面マスク <p>中央制御室の外側が放射性物質により汚染したような状況下において、中央制御室への汚染の持ち込みを防止する手段がある。</p> <p>中央制御室への汚染の持ち込みを防止するための設備は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> 無停電運転保安灯 可搬型照明 (SA) 常設代替交流電源設備 可搬型代替交流電源設備 <ul style="list-style-type: none"> 防護具及びチェンジングエリア用資機材 	<p>【女川】炉型の相違による対応手段の相違</p> <p>【大飯】記載箇所の相違(女川実績の反映)</p> <ul style="list-style-type: none"> 記載内容の比較のため、大飯の中央制御室の照明を確保する設備について再掲 <p>【大飯】設備の相違(女川実績の反映)</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊は、中央制御室の照明を確保するための設備として、重大事故等対処設備である可搬型照明(SA)の他に、可搬型照明を資機材として使用する。 <p>【大飯】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊は可搬型タンクローリーによる燃料補給に使用するディーゼル発電機燃料油貯油槽、燃料タンク (SA)、ディーゼル発電機燃料油移送ポンプのこれら設備を「常設代替交流電源設備」に含めて整理している。 以降、同様の相違は、相違理由の記載を省略する。 <p>【女川】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊は、燃料補給に使用する設備を含めた設備としている。(大飯と同様) <p>【女川、大飯】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 給電に使用する設備を記載 <p>【女川】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊は、運転員の被ばくを低減するための資機材として、「全面マスク」を記載している。(大飯と同様) <p>【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映)</p> <p>【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映)</p> <p>【女川】設備の相違(相違理由④)</p> <p>【女川】設備の相違(相違理由④)</p> <p>【女川、大飯】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 給電に使用する設備を記載

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【大阪発電所 発電用原子炉設置許可申請書（3/4号炉 完本）令和2年12月現在 より引用】</p> <p>炉心の著しい損傷が発生した場合において、原子炉格納容器から漏えいした空気中の放射性物質の濃度を低減する手段がある。また、全交流動力電源又は常設直流電源が喪失した場合は、代替電源設備からアンユラス空気浄化設備に給電する。</p> <p>放射性物質の濃度を低減するための設備は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンユラス空気浄化ファン ・アンユラス空気浄化フィルタユニット ・窒素ポンベ（代替制御用空気供給用） <p>・可搬式空気圧縮機（代替制御用空気供給用）</p> <p>・空冷式非常用発電装置</p> <p>・燃料油貯蔵タンク</p> <p>・重油タンク</p> <p>・タンクローリー</p> <p>(b) 重大事故等対処設備、多様性拡張設備及び資機材 審査基準及び基準規則に要求される中央制御室遮蔽、中央制御室非常用循環ファン、中央制御室空調ファン、中央制御室循環ファン、中央制御室非常用循環フィルタユニット、可搬型照明（SA）、酸素濃度計、アンユラス空気浄化ファン、アンユラス空気浄化フィルタユニット、窒素ポンベ（代替制御用空気供給用）、可搬式空気圧縮機（代替制御用空気供給用）、空冷式非常用発電装置、燃料油貯蔵タンク、重油タンク及びタンクローリーはいずれも重大事故等対処設備と位置づける。</p>	<p>原子炉建屋原子炉棟内に負圧に維持することで、重大事故等により原子炉格納容器から原子炉建屋原子炉棟内に漏えいしてくる放射性物質が原子炉建屋原子炉棟から直接環境へ放出されることを防ぎ、運転員等の被ばくを低減する手段がある。</p> <p>運転員等の被ばくを低減するための設備は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常用ガス処理系排風機 <p>・非常用ガス処理系空気乾燥装置</p> <p>・非常用ガス処理系フィルタ装置</p> <p>・非常用ガス処理系配管・弁</p> <p>・排気筒</p> <p>・原子炉建屋原子炉棟</p> <p>・原子炉建屋ブローアウトパネル閉止装置</p> <p>・非常用交流電源設備</p> <p>・常設代替交流電源設備（ガスタービン発電機）</p> <p>(b) 重大事故等対処設備と自主対策設備 中央制御室の居住性を確保する設備及び運転員の被ばく線量を低減する設備のうち中央制御室遮蔽、中央制御室送風機、中央制御室排風機、中央制御室再循環送風機、中央制御室再循環フィルタ装置、中央制御室換気空調系ダクト・ダンパ、中央制御室待避所遮蔽、中央制御室待避所加圧設備（空気ポンベ、配管・弁）、差圧計、酸素濃度計、二酸化炭素濃度計、無線連絡設備（固定型）、衛星電話設備（固定型）、無線連絡設備（屋外アンテナ）、衛星電話設備（屋外アンテナ）、データ表示装置（待避所）、可搬型照明（SA）、常設代替交流電源設備（ガスタービン発電機）、非常用交流電源設備、非常用ガス処理系排風機、非常用ガス処理系空気乾燥装置、非常用ガス処理系フィルタ装置、非常用ガス処理系配管・弁、排気筒、原子炉建屋原子炉棟、原子炉建屋ブローアウトパネル閉止装置は重大事故等対処設備と位置付ける。</p>	<p>炉心の著しい損傷が発生した場合において、原子炉格納容器から漏えいした空気中の放射性物質の濃度を低減する手段がある。また、全交流動力電源又は常設直流電源が喪失した場合は、代替電源設備からB系アンユラス空気浄化設備に給電する。</p> <p>放射性物質の濃度を低減するための設備は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンユラス空気浄化ファン ・アンユラス空気浄化フィルタユニット ・アンユラス全量排気弁等操作用可搬型窒素ガスポンベ <p>・ホース・弁</p> <p>・アンユラス空気浄化設備 ダクト・ダンパ・弁</p> <p>・排気筒</p> <p>・圧縮空気設備（制御用圧縮空気設備）配管・弁</p> <p>・非常用交流電源設備</p> <p>・所内常設蓄電式直流電源設備</p> <p>・常設代替交流電源設備</p> <p>・可搬型代替交流電源設備</p> <p>・代替所内電気設備</p> <p>(b) 重大事故等対処設備、自主対策設備及び資機材 中央制御室の居住性を確保する設備及び原子炉格納容器から漏えいした空気中の放射性物質の濃度を低減する設備のうち中央制御室遮へい、中央制御室給気ファン、中央制御室循環ファン、中央制御室給気ユニット、中央制御室非常用循環ファン、中央制御室非常用循環フィルタユニット、中央制御室空調装置ダクト・ダンパ、酸素濃度・二酸化炭素濃度計、可搬型照明（SA）、常設代替交流電源設備、可搬型代替交流電源設備、所内常設蓄電式直流電源設備、アンユラス空気浄化ファン、アンユラス空気浄化フィルタユニット、アンユラス全量排気弁等操作用可搬型窒素ガスポンベ、ホース・弁、アンユラス空気浄化設備ダクト・ダンパ・弁、排気筒、圧縮空気設備（制御用圧縮空気設備）配管・弁及び代替所内電気設備は重大事故等対処設備と位置付ける。また、非常用交流電源設備は重大事故等対処設備（設計基準拡張）として位置付ける。</p>	<p>【女川】炉型の相違による対応手段の相違</p> <p>【大阪】設備の相違（相違理由②）</p> <p>【大阪】設備の相違（相違理由①）</p> <p>【大阪】記載方針の相違（女川実績の反映） ・流路と給電に使用する設備を記載</p> <p>【大阪】記載方針の相違（女川実績の反映） ・給電に使用する設備を記載</p> <p>【女川】記載表現の相違（大阪と同様）</p> <p>【大阪】記載表現の相違（女川実績の反映）</p> <p>【女川】炉型の相違による対応手段の相違</p> <p>【大阪】設備の相違（相違理由①）</p> <p>【大阪】記載方針の相違（女川実績の反映） ・流路及び給電に使用する設備を記載</p> <p>【女川、大阪】記載表現の相違</p> <p>【女川、大阪】記載方針の相違 ・泊は、給電に使用する非常用交流電源設備及び非常用直流電源設備を重大事故等対処設備（設計基準拡張）として整理</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>二酸化炭素濃度は、酸素濃度同様、居住性に関する重要な制限要素であることから、二酸化炭素濃度計は重大事故等対処設備と位置づける。</p> <p>以上の重大事故等対処設備により、重大事故等が発生した場合においても中央制御室に運転員がとどまることができる。また、以下の設備はそれぞれに示す理由から多様性拡張設備と位置づける。</p> <ul style="list-style-type: none"> 中央制御室非常用照明 耐震性が確保されていないが、全交流動力電源喪失時に代替交流電源設備からの給電が可能であるため可搬型照明（SA）の代替設備として有効である。 チェンジングエリア非常用照明 耐震性が確保されていないが、全交流動力電源喪失時に代替交流電源設備からの給電が可能であるため可搬型照明（SA）の代替設備として有効である。 <p>なお、全面マスク、防護具及びチェンジングエリア用資機材については、資機材であるため重大事故等対処設備としない。</p> <p>b. 手順等 上記 a. により選定した対応手段に係る手順を整備する。また、事故時に監視が必要となる計器及び給電が必要となる設備についても整備する（第 1.16.2 表、第 1.16.3 表）。 これらの手順は、発電所対策本部長^{※3}、当直課長、運転員等^{※4}及び緊急安全対策要員^{※5}の対応として空冷式非常用発電装置による代替電源（交流）からの給電手順等に定める（第 1.16.1 表）。</p>	<p>以上の設備により、重大事故が発生した場合においても中央制御室に運転員がとどまることができるため、以下の設備は自主対策設備と位置付ける。あわせてその理由を示す。</p> <ul style="list-style-type: none"> 非常用照明 非常用照明は設計基準事故対処設備であり耐震性は確保されていないが、全交流動力電源喪失時に常設代替交流電源設備から給電可能であるため、照明を確保する手段として有効である。 <p>なお、可搬型照明、乾電池内蔵型照明、防護具及びチェンジングエリア用資機材については、資機材であるため重大事故等対処設備とはしない。</p> <p>b. 手順等 上記の a. により選定した対応手段に係る手順を整備する。また、重大事故時に監視が必要となる計器及び重大事故時に給電が必要となる設備についても整備する（第 1.16-2 表、第 1.16-3 表）。 これらの手順は、重大事故等対策要員の対応とし、「非常時操作手順書（設備別）」、「重大事故等対応要領書」に定める（第 1.16-1 表）。</p>	<p>以上の重大事故等対処設備により、重大事故が発生した場合においても中央制御室に運転員がとどまることができるため、以下の設備は自主対策設備と位置付ける。あわせてその理由を示す。</p> <ul style="list-style-type: none"> 無停電運転保安灯 無停電運転保安灯は設計基準対象施設であり耐震性は確保されていないが、全交流動力電源喪失時に常設代替交流電源設備から給電可能であるため、照明を確保する手段として有効である。 <p>なお、可搬型照明、全面マスク、防護具及びチェンジングエリア用資機材については、資機材であるため重大事故等対処設備とはしない。</p> <p>b. 手順等 上記の a. により選定した対応手段に係る手順を整備する。また、重大事故時に監視が必要となる計器及び重大事故時に給電が必要となる設備についても整備する（第 1.16.2 表、第 1.16.3 表）。 これらの手順は、発電所対策本部長^{※3}、発電課長（当直）、運転員、災害対策要員及び放管班員^{※4}の対応とし、全交流動力電源喪失時における対応手順書等に定める（第 1.16.1 表）。</p>	<p>している。</p> <p>【大飯】設備の相違 ・泊は、酸素濃度計と二酸化炭素濃度計が一体型のため、「酸素濃度・二酸化炭素濃度計」を重大事故等対処設備と位置付けている。（柏崎と同様） 【大飯】記載表現の相違（女川実績の反映） 【女川】記載表現の相違（大飯と同様）</p> <p>【大飯】記載方針の相違 ・泊は、全交流動力電源喪失時の中央制御室及びチェンジングエリアの照明として、「無停電運転保安灯」を設計基準対象施設及び自主対策設備として整理している。 ・「無停電運転保安灯」は耐震性が確保されていないが、全交流動力電源喪失時に常設代替交流電源設備から給電可能である照明を中央制御室及びチェンジングエリアの照明とする方針は大飯と同様である。 【大飯】記載表現の相違（女川実績の反映） 【大飯】設備の相違（女川実績の反映） ・泊は、中央制御室の照明を確保するため、重大事故等対処設備である可搬型照明（SA）の他に、可搬型照明を使用する。 【女川】設備の相違（相違理由④） 【大飯】記載表現の相違（女川実績の反映） 【女川】記載方針の相違 ・泊は、運転員の被ばくを低減するための資機材として、「全面マスク」を記載している。（大飯と同様）</p> <p>【大飯】記載表現の相違（女川実績の反映） 【大飯】記載表現の相違（女川実績の反映）</p> <p>【女川、大飯】 記載方針の相違（相違理由①） 【女川】記載表現の相違 ・第 1.16.1 表で整理する「整備する手順書」をまとめて記載。（大飯と同様）</p>

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>※3 発電所対策本部長：重大事故等発生時における発電所原子力防災管理者及び代行者をいう。</p> <p>※4 運転員等：運転員及び重大事故等対策要員のうち当直課長の指示に基づき運転対応を実施する要員をいう。</p> <p>※5 緊急安全対策要員：重大事故等対策要員のうち発電所対策本部長の指示に基づき対応する運転員等以外の要員をいう。</p>		<p>※3 発電所対策本部長：重大事故等発生時における原子力防災管理者及び代行者をいう。</p> <p>※4 放管班員：発電所災害対策要員のうち放管班の班員をいう。</p>	<p>【女川、大阪】 記載方針の相違(相違理由①)</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>1.16.2 重大事故等時の手順等</p> <p>1.16.2.1 居住性を確保するための手順等</p> <p>重大事故等が発生した場合において、中央制御室にとどまる運転員の被ばく量を7日間で100mSvを超えないようにするために必要な対応手段として、中央制御室遮蔽、中央制御室空調装置を設け、外気を遮断し閉回路循環運転（以下「中央制御室換気系隔離モード」という。）を行い、環境に放出された放射性物質等による放射線被ばくから運転員等を防護する。</p> <p>なお、重大事故等時の中央制御室の居住性に係る被ばく評価については、炉心損傷が早く格納容器内の圧力が高く推移する事象が中央制御室の運転員の被ばく評価上最も厳しくなる事故シーケンスとなることから、「大破断LOCA時にECCS注入失敗及び格納容器スプレイが失敗する事象」を選定した。</p> <p style="text-align: right;">(添付資料 1.16.4)</p> <p>重大事故等が発生し、炉心損傷が予想される事態となった場合又は炉心損傷の兆候が見られた場合は、運転員等の被ばく線量低減のため、当直課長の指示により全面マスクを着用する。</p> <p>さらに、当直課長は発電所対策本部と協議の上、長期的な保安確保の観点から、運転員の交代要員体制を考慮する。</p>	<p>1.16.2 重大事故等時の手順</p> <p>1.16.2.1 居住性を確保するための手順等</p> <p>重大事故が発生した場合において、中央制御室にとどまる運転員の被ばく量を7日間で100mSvを超えないようにするために必要な設備として、中央制御室換気空調系を設置する。</p> <p>中央制御室換気空調系は、外気との隔離を行うための隔離弁を設置するとともに、中央制御室再循環送風機を設置し、中央制御室再循環フィルタ装置を通る閉回路循環運転（以下「事故時運転モード」という。）により放射性物質を取り除いた後の空気を中央制御室へ供給することで、中央制御室内の空気を清浄に保つ。</p> <p>さらに、原子炉格納容器フィルタベント系を使用した際の放射性雲の影響による運転員の被ばくを低減させるための設備として、中央制御室バウンダリエリアの内側に中央制御室待避所を設置する。中央制御室待避所は遮蔽及び中央制御室待避所加圧設備（空気ポンプ）により、居住性を確保する設計とする。中央制御室待避所の正圧化バウンダリ構成を第1.16-6図に示す。</p> <p>なお、重大事故等時の中央制御室の居住性に係る被ばく評価については、炉心損傷が早く原子炉格納容器内の圧力が高く推移する事象が中央制御室の運転員の被ばく評価上最も厳しくなる事故シーケンスとなることから、「大破断LOCA+HPCS失敗+低圧ECCS失敗+全交流動力電源喪失」シナリオを選定する。</p> <p style="text-align: right;">(添付資料 1.16.3)</p>	<p>1.16.2 重大事故等時の手順</p> <p>1.16.2.1 居住性を確保するための手順等</p> <p>重大事故が発生した場合において、中央制御室にとどまる運転員の被ばく量を7日間で100mSvを超えないようにするために必要な設備として、中央制御室遮へい、中央制御室空調装置を設置する。</p> <p>中央制御室空調装置は、外気との隔離を行うための隔離ダンパを設置するとともに、中央制御室非常用循環ファンを設置し、中央制御室非常用循環フィルタユニットを通る閉回路循環運転により放射性物質を取り除いた後の空気を中央制御室へ供給することで、中央制御室内の空気を清浄に保つ。</p> <p>なお、重大事故等時の中央制御室の居住性に係る被ばく評価については、炉心損傷が早く原子炉格納容器内の圧力が高く推移する事象が中央制御室の運転員の被ばく評価上最も厳しくなる事故シーケンスとなることから、「大破断LOCA時に低圧注入機能、高圧注入機能及び格納容器スプレイ注入機能が喪失する事故」シナリオを選定する。</p> <p>重大事故等が発生し、炉心損傷が予想される事態となった場合又は炉心損傷の兆候が見られた場合は、運転員の被ばく線量低減のため、発電課長（当直）の指示により全面マスクを着用する。</p>	<p>【大阪】記載表現の相違(女川実績の反映)</p> <p>【大阪】記載表現の相違(女川実績の反映)</p> <p>【大阪】記載表現の相違(女川実績の反映)</p> <p>【女川】記載方針の相違(大阪と同様)</p> <p>【大阪】記載方針の相違(女川実績の反映)</p> <p>【女川】設備の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊は隔離ダンパを設置している。(柏崎と同様) <p>【女川、大阪】記載表現の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊は、「閉回路循環運転」を誤替えしない。 <p>【女川】炉型の相違による対応手段の相違</p> <p>【女川】炉型の相違による対応手段の相違</p> <p>【大阪】記載表現の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有効性評価における事故シーケンス名称の相違 <p>【女川】記載方針の相違(大阪と同様)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊は、運転員の被ばく線量低減を目的とした全面マスク着用の方針を記載。(大阪と同様) <p>【大阪】記載箇所の相違(女川実績の反映)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交代要員体制の比較については、泊の記載箇所に大阪の記載内容を再掲し、再掲した場所に相違理由を記載する。

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>中央制御室空調装置が中央制御室換気系隔離モードとなった場合において、酸素濃度19%を下回るおそれがある場合又は二酸化炭素濃度が1%を超えるおそれがある場合は、酸素濃度19%を下回る又は二酸化炭素濃度が1%を超える前までに外気をフィルタで浄化しながら取り入れる。</p> <p>ただし、評価上は7日間において、酸素濃度及び二酸化炭素濃度が基準値を逸脱することはない。</p> <p>(添付資料1.16.5)</p> <p>なお、中央制御室換気系隔離モードの解除については、屋外の空気中の放射性物質が濃度限度以下となったこと等を勘案し、発電所対策本部長が決定する。</p> <p>【比較のため 比較表n1.16-12より再掲】</p> <p>さらに、当直課長は発電所対策本部と協議の上、長期的な保安確保の観点から、運転員の交代要員体制を考慮する。</p> <p>(1) 中央制御室空調装置の運転手順 環境に放出された放射性物質等による放射線被ばくから運転員等を防護するため、中央制御室空調装置にて外気を遮断した状態で中央制御室換気系隔離モードを行い、中央制御室非常用循環フィルタユニットに内蔵されたよう素フィルタ及び微粒子フィルタにより放射性物質を除去する。</p> <p>全交流動力電源が喪失した場合は、手動による系統構成を行い、代電源設備により受電し中央制御室空調装置を運転する。</p>	<p>中央制御室待避所を使用する場合、居住性確保の観点より、中央制御室待避所の酸素濃度が許容濃度の18%を下回るおそれがある場合又は二酸化炭素濃度が許容濃度の1%を上回るおそれがある場合は、中央制御室待避所加圧設備の加圧空気供給ライン流量調整弁、室圧調整弁で酸素濃度及び二酸化炭素濃度を調整する。</p> <p>(添付資料1.16.4)</p> <p>中央制御室待避所への酸素の供給は空気ボンベで行い、基準値を逸脱することはない設計となっている。</p> <p>なお、これらの運用解除については、発電所対策本部との協議の上、中央制御室制御盤エリアでの対応を再開する。</p> <p>さらに、運転員の被ばく低減のため、発電所対策本部は、長期的な保安確保の観点から、運転員の交替体制を整備する。</p> <p>(1) 中央制御室換気空調系の運転手順 環境に放出された放射性物質等による放射線被ばくから運転員等を防護するため、中央制御室換気空調系による事故時運転モードを行い中央制御室の空気を清浄に保つ。</p> <p>全交流動力電源喪失により事故時運転モードが停止した場合は、常設代替交流電源設備により受電し、手動で起動する手順に着手する。</p>	<p>中央制御室空調装置が閉回路循環運転に切り替わった場合、居住性確保の観点より、中央制御室内の酸素濃度が許容濃度の19%を下回るおそれがある場合又は二酸化炭素濃度が許容濃度の1%を超えるおそれがある場合は、酸素濃度が許容濃度の19%を下回る又は二酸化炭素濃度が許容濃度の1%を超えるまでに外気をフィルタで浄化しながら取り入れ酸素及び二酸化炭素濃度を調整する。</p> <p>ただし、評価上は7日間において、酸素及び二酸化炭素濃度が基準値を逸脱することはない設計となっている。</p> <p>(添付資料1.16.5)</p> <p>なお、閉回路循環運転の解除については、屋外の空気中の放射性物質が濃度限度以下となったこと等を勘案し、発電所対策本部長が決定する。</p> <p>さらに、運転員の被ばく低減のため、発電所対策本部は、長期的な保安確保の観点から、運転員の交代体制を整備する。</p> <p>(1) 中央制御室空調装置の運転手順 環境に放出された放射性物質等による放射線被ばくから運転員等を防護するため、中央制御室空調装置にて外気を遮断した状態で閉回路循環運転を行い、中央制御室非常用循環フィルタユニットに内蔵されたよう素フィルタ及び微粒子フィルタにより放射性物質を除去し、中央制御室内の空気を清浄に保つ。</p> <p>全交流動力電源喪失により閉回路循環運転が停止した場合は、常設代替交流電源設備により受電し、手動で起動する手順に着手する。</p>	<p>【女川】炉型の相違による対応手段の相違 【女川】記載表現の相違 【大阪】記載表現の相違(女川実績の反映) 【大阪】記載表現の相違 【女川】運用の相違 ・酸素及び二酸化炭素濃度の調整を判断する酸素濃度の閾値が相違する。(大阪と同様) 【女川】記載表現の相違(大阪と同様) 【女川】記載箇所の相違(大阪と同様) 【女川】炉型の相違による対応手段の相違 【女川】記載表現の相違(大阪と同様) 【大阪】記載表現の相違 【大阪】記載表現の相違(女川実績の反映) 【女川】記載箇所の相違(大阪と同様)</p> <p>【女川】炉型の相違による対応手段の相違 【女川】運用の相違 ・女川は、中央制御室制御盤エリアでの対応再開を発電所対策本部と協議の上、実施する。 ・泊は、閉回路循環運転の解除を発電所対策本部が決定する。(大阪と同様) ・発電所対策本部が対応決定に係る点は同様である。</p> <p>【大阪】記載箇所の相違(女川実績の反映) ・記載内容の比較のため、大阪の交代要員体制について再掲 【大阪】記載表現の相違(女川実績の反映) 【大阪】運用の相違(女川実績の反映) ・大阪は、当直課長が発電所対策本部と協議の上、交代要員体制を整備する。 ・長期的な保安の観点から、交代要員体制を整備する方針に相違なし。</p> <p>【女川】記載表現の相違(大阪と同様) ・記載が充実している大阪の内容を反映 【女川】記載表現の相違 【大阪】記載表現の相違(女川実績の反映) 【大阪】記載表現の相違(女川実績の反映)</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>a. 交流動力電源が正常な場合</p> <p>重大事故等が発生した場合に、非常用炉心冷却設備作動信号発信による中央制御室換気系隔離信号又は中央制御室エリアモニタ指示値上昇による中央制御室換気系隔離信号により中央制御室空調装置の動作状況を確認する手順及び中央制御室の居住性を確保するため、中央制御室内の酸素濃度及び二酸化炭素濃度により外気を取り入れる手順を整備する。</p> <p>(a) 手順着手の判断基準</p> <p>非常用炉心冷却設備作動信号発信による中央制御室換気系隔離信号又は中央制御室エリアモニタ指示値上昇による中央制御室換気系隔離信号の発信を確認した場合。</p>	<p>a. 交流動力電源が確保されている場合</p> <p>重大事故等時に、交流動力電源が正常な場合において、中央制御室換気空調系は原子炉建屋原子炉棟排気放射能高、燃料取替エリア放射能高の何れかの隔離信号により自動的に事故時運転モードとなるため、事故時運転モード状態を確認するための手順を整備する。</p> <p>(a) 手順着手の判断基準</p> <p>中央制御室換気空調系の電源が、外部電源又は非常用ディーゼル発電機から供給可能な場合で隔離信号の発信を確認した場合。</p>	<p>※5 運転員等：発電所災害対策要員のうち、運転員及び発電課長（当直）の指示に基づき運転対応を実施する要員をいう。</p> <p>a. 交流動力電源が確保されている場合</p> <p>重大事故等が発生した場合に、交流動力電源が正常な場合において、中央制御室空調装置は非常用炉心冷却設備作動信号発信による中央制御室換気系隔離信号又は中央制御室エリアモニタ指示値上昇による中央制御室換気系隔離信号により自動的に閉回路循環運転となるため、閉回路循環運転状態を確認する手順及び中央制御室の居住性を確保するため、中央制御室内の酸素及び二酸化炭素濃度により外気を取り入れる手順を整備する。</p> <p>(a) 手順着手の判断基準</p> <p>中央制御室空調装置の電源が、外部電源又はディーゼル発電機から供給可能な場合で非常用炉心冷却設備作動信号発信による中央制御室換気系隔離信号又は中央制御室エリアモニタ指示値上昇による中央制御室換気系隔離信号の発信を確認した場合。</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川、大阪】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊は、以降の放射線被ばくの防護対象に係る記載、全面マスクの着用手順において、「運転員等」を用いることとしているため、「運転員等」についての定義を記載している。 <p>【大阪】記載表現の相違(女川実績の反映)</p> <p>【女川】記載表現の相違(大阪と同様)</p> <p>【女川】設備の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央制御室空調の隔離信号は相違するが、自動的に閉回路循環運転となることに相違なし。(大阪と同様) <p>【大阪】記載表現の相違(女川実績の反映)</p> <p>【女川】記載表現の相違(大阪と同様)</p> <p>【女川】記載箇所の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女川は、中央制御室の酸素及び二酸化炭素濃度による外気取入れの判断基準及び対応手順を1.16.1(4)「中央制御室の酸素及び二酸化炭素の濃度測定と濃度管理手順」に整理している。 ・泊も女川と同様に1.16.1(3)「中央制御室の酸素及び二酸化炭素の濃度測定と濃度管理手順」に整理しているが、外気取入れの詳細手順及び操作時間については、中央制御室空調装置の操作手順に該当するため、1.16.1(1)「中央制御室空調装置の運転手順」に整理している。本項に外気取入れの詳細手順を整理する方針は、大阪と同様である。 ・以降、同様の相違は、相違理由の記載を省略する。 <p>【大阪】記載表現の相違(女川実績の反映)</p> <p>【女川】設備の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央制御室空調の隔離信号は相違するが、自動的に閉回路循環運転となることに相違なし。(大阪と同様)

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(b) 操作手順 中央制御室換気系隔離の動作状況を確認する手順は以下のとおり。</p> <p>① 当直課長は、手順着手の判断基準に基づき運転員等に中央制御室換気系隔離の動作状況の確認を指示する。</p> <p>② 運転員等は、中央制御室にて、中央制御室換気系隔離信号発信を確認するとともに、中央制御室非常用循環ファンの自動起動を確認する。</p> <p>③ 運転員等は、中央制御室にて、中央制御室外気取入れライン及び中央制御室排気ラインのすべてのダンパが閉止され、中央制御室空調装置が中央制御室換気系隔離モードで運転中であることを確認する。</p> <p>④ 中央制御室内の酸素濃度が19%を下回るおそれがある場合又は二酸化炭素濃度が1%を超えるおそれがある場合、当直課長は、酸素濃度が19%を下回る又は二酸化炭素濃度が1%を超える前までに外気取入れによる換気を運転員等に指示する。</p> <p>⑤ 運転員等は、中央制御室にて、中央制御室外気取入れによる換気を行う。</p> <p>(c) 操作の成立性 上記の中央制御室対応は1ユニット当たり運転員等1名で行う。</p>	<p>(b) 操作手順 自動起動した中央制御室換気空調系の動作状況を確認する手順の概要は以下のとおり。 中央制御室換気空調系概要図を第1.16-1図に示す。タイムチャートを第1.16-2図に示す。</p> <p>① 発電課長は、手順着手の判断基準に基づき、運転員に中央制御室換気空調系の自動起動の確認を指示する。</p> <p>② 運転員（中央制御室）Aは、中央制御室にて中央制御室再循環フィルタ装置入口ダンパが全開、中央制御室外気取入ダンパ、中央制御室少量外気取入ダンパ及び中央制御室排風機出口ダンパが全閉していること並びに中央制御室送風機及び中央制御室再循環送風機が運転していることを確認し、発電課長に報告する。</p> <p>(c) 操作の成立性 上記の操作は、運転員（中央制御室）1名にて作業を実施し、中央制御室換気空調系が自動起動したことを確認するまで5分以内で対応可能である。</p> <p>【比較のため、比較表p1.16-22より再掲】</p> <p>c. 操作の成立性 上記の中央制御室の対応は、運転員（中央制御室）1名で行い、事故時運転モード（少量外気取入）への切替操作まで行った場合でも10分以内で対応可能である。</p>	<p>(b) 操作手順 中央制御室換気系隔離の動作状況を確認する手順の概要は以下のとおり。 中央制御室空調装置概要図を第1.16.1図に、タイムチャートを第1.16.2図及び第1.16.3図に示す。</p> <p>① 発電課長（当直）は、手順着手の判断基準に基づき、運転員に中央制御室換気系隔離の動作状況の確認を指示する。</p> <p>② 運転員（中央制御室）Aは、中央制御室で中央制御室換気系隔離信号発信を確認するとともに、中央制御室非常用循環ファンの自動起動を確認する。</p> <p>③ 運転員（中央制御室）Aは、中央制御室で中央制御室外気取入ダンパ及び中央制御室排気ラインのすべてのダンパが閉止され、中央制御室空調装置が閉回路循環運転で運転中であることを確認し、発電課長（当直）に報告する。</p> <p>④ 発電課長（当直）は、中央制御室内の酸素濃度が許容濃度の19%を下回るおそれがある場合又は二酸化炭素濃度が許容濃度の1%を超えるおそれがある場合は、酸素濃度が許容濃度の19%を下回る又は二酸化炭素濃度が許容濃度の1%を超えるまでに、外気取入れ運転への切替えを運転員に指示する。</p> <p>⑤ 運転員（中央制御室）Aは、中央制御室で外気取入れ運転への切替えを行い、発電課長（当直）に報告する。</p> <p>(c) 操作の成立性 上記の操作は、運転員（中央制御室）1名にて作業を実施した場合、作業開始を判断してから中央制御室空調装置が自動起動したことを確認するまで5分以内で可能である。</p> <p>また、外気取入れ運転への切替操作を実施した場合、作業開始を判断してから運転を開始するまで5分以内で可能である。</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】記載表現の相違（大飯と同様）</p> <p>【女川】記載表現の相違</p> <p>【大飯】記載方針の相違（女川実績の反映） ・泊は、中央制御室空調装置の概要図及び中央制御室空調装置の動作状況確認時のタイムチャートを記載している。</p> <p>【大飯】記載表現の相違（女川実績の反映）</p> <p>【女川】記載表現の相違（大飯と同様）</p> <p>【大飯】記載方針の相違（女川実績の反映） ・泊は運転員の要員名称に「（中央制御室）」又は「（現場）」と記載し、アルファベットにより識別。</p> <p>・以降、同様の相違は、相違理由の記載を省略する。</p> <p>【女川】記載表現の相違（大飯と同様）</p> <p>【大飯】記載表現の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大飯】記載表現の相違</p> <p>【大飯】記載方針の相違（女川実績の反映）</p> <p>【女川、大飯】記載表現の相違</p> <p>【女川】記載箇所の相違 ・記載内容の比較のため、女川の操作の成立性を再掲</p> <p>【女川】記載表現の相違</p> <p>【大飯】記載方針の相違（女川実績の反映）</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>b. 全交流動力電源が喪失した場合</p> <p>全交流動力電源喪失時には、中央制御室非常用循環ファン等が起動不能となるため、代替交流電源設備により受電し、中央制御室空調装置を運転する手順を整備する。非常用母線の停電に伴い、制御用空気圧縮機が停止することにより制御用空気が喪失する。中央制御室空調装置の空気作動ダンパはいずれもフェイル・クローズであることから、手動によるダンパの開操作により中央制御室換気系隔離モードへ系統構成する手順及び中央制御室の居住性を確保するため、中央制御室内の酸素濃度及び二酸化炭素濃度により外気を取り入れる手順を整備する。</p> <p>(a) 手順着手の判断基準</p> <p>全交流動力電源喪失により、中央制御室空調装置が中央制御室換気系隔離モードにできない場合。</p> <p>(b) 操作手順</p> <p>全交流動力電源喪失等により非常用母線が停電している場合に中央制御室非常用循環系の起動操作を行う手順は以下のとおり。</p> <p>概略系統を第1.16.1図に、タイムチャートを第1.16.2図に示す。</p> <p>① 当直課長は、手順着手の判断基準に基づき運転員等に中央制御室非常用循環系の起動操作を指示する。発電所対策本部長は緊急安全対策要員に中央制御室非常用循環系を運転するためのダンパ開処置を指示する。</p> <p>② 運転員等は、中央制御室にて中央制御室空調装置各ファンの操作スイッチを「引断」とする。</p>	<p>b. 常設代替交流電源設備により中央制御室換気空調系を復旧する場合</p> <p>全交流動力電源喪失等により中央制御室換気空調系が自動で事故時運転モードに切り替わらない場合に、手動で起動し事故時運転モードに切り替える手順を整備する。</p> <p>全交流動力電源喪失時には、常設代替交流電源設備により非常用低圧母線MCC 2C系又は非常用低圧母線MCC 2D系が受電されたことを確認した後、中央制御室換気空調系を起動する。</p> <p>(a) 手順着手の判断基準</p> <p>全交流動力電源喪失等により、中央制御室換気空調系が自動で事故時運転モードに切り替わらない場合。全交流動力電源喪失後には、常設代替交流電源設備により非常用低圧母線MCC 2C系又は非常用低圧母線MCC 2D系が受電完了した場合。</p> <p>(b) 操作手順</p> <p>全交流動力電源喪失により中央制御室換気空調系が停止している場合に、中央制御室換気空調系を再起動する手順の概要は以下のとおり。</p> <p>中央制御室換気空調系概要図を第1.16-1図に示す。タイムチャートを第1.16-3図に示す。</p> <p>① 発電課長は、手順着手の判断基準に基づき、運転員に中央制御室換気空調系の起動の準備を指示する。</p>	<p>b. 常設代替交流電源設備により中央制御室空調装置を復旧する場合</p> <p>全交流動力電源喪失等により中央制御室空調装置が自動で閉回路循環運転に切り替わらない場合に、手動で起動し閉回路循環運転に切り替える手順を整備する。非常用母線の停電に伴い、制御用空気圧縮機が停止することにより制御用空気が喪失する。中央制御室空調装置の空気作動ダンパはいずれもフェイル・クローズであることから、手動によるダンパの開処置により閉回路循環運転へ系統構成する手順及び中央制御室の居住性を確保するため、中央制御室内の酸素及び二酸化炭素濃度により外気を取り入れる手順を整備する。</p> <p>全交流動力電源喪失時には、常設代替交流電源設備によりA1-原子炉コントロールセンタ又はB1-原子炉コントロールセンタが受電されたことを確認した後、中央制御室空調装置を起動する。</p> <p>(a) 手順着手の判断基準</p> <p>全交流動力電源喪失等により、中央制御室空調装置が自動で閉回路循環運転に切り替わらない場合。</p> <p>(b) 操作手順</p> <p>全交流動力電源喪失により、中央制御室空調装置が停止している場合に、中央制御室空調装置を再起動する手順の概要は以下のとおり。</p> <p>中央制御室空調装置概要図を第1.16.1図に、タイムチャートを第1.16.4図及び第1.16.5図に示す。</p> <p>① 発電課長（当直）は、手順着手の判断基準に基づき、運転員及び災害対策要員に中央制御室空調装置の起動の準備を指示する。</p> <p>② 運転員（中央制御室）Aは、中央制御室で中央制御室空調装置各ファンの操作器を「切ロック」とする。</p>	<p>【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映)</p> <p>【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映)</p> <p>【女川】設備の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女川は、中央制御室換気空調系が電動ダンパで構成されており、復電後に系統構成を実施する。 ・泊は、中央制御室空調装置が空気作動ダンパで構成されており、全交流動力電源喪失時はダンパの駆動源が喪失するため、現場にてダンパを開処置することから、記載が相違する。(大飯と同様) <p>【大飯】記載表現の相違</p> <p>【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映)</p> <p>【女川】設備の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊は、常設代替交流電源設備による非常用母線の受電状態にかかわらず、現場にてダンパ開処置操作が可能であることから、非常用母線の受電完了を手順着手の判断基準とはしていない。(大飯と同様) <p>【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映)</p> <p>【女川】記載表現の相違</p> <p>【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映)</p> <p>【大飯】体制の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大飯は、ダンパ開処置の作業を発電所対策本部長の指示により緊急安全対策要員が実施する。 ・泊は、ダンパ開処置の作業を発電課長(当直)の指示により災害対策要員が実施する。(玄海と同様)

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>③ 緊急安全対策要員は、制御建屋へ移動し、工具等の準備を行う。</p> <p>④ 緊急安全対策要員は、現場にてダンパオペレータの連結シャフトの止めネジを緩める。</p> <p>⑤ 緊急安全対策要員は、現場にてダンパシャフトを開方向へ操作する。</p> <p>⑥ 緊急安全対策要員は、現場にて開状態を保持したまま止めネジを締め付ける。</p> <p>⑦ 緊急安全対策要員は、現場にて手動ハンドルを開方向へ操作して、手動ハンドル付きダンパの開操作を行う。</p> <p>⑧ 当直課長は、代替交流電源設備による非常用母線の受電操作が完了していることを確認し、運転員等に中央制御室非常用循環系の運転操作の開始を指示する。</p> <p>⑨ 運転員等は、緊急安全対策要員に中央制御室非常用循環系の運転操作のためのダンパ開処置の完了を確認する。</p>	<p>② 運転員（中央制御室）Aは、中央制御室にて中央制御室換気空調系による事故時運転モードを実施するために必要な電源が確保されていることを確認し、中央制御室にて中央制御室再循環フィルタ装置入口ダンパが全開、中央制御室外気取入ダンパ、中央制御室少量外気取入ダンパ及び中央制御室排風機出口ダンパが全閉していることを確認する。なお、中央制御室再循環フィルタ装置入口ダンパが全開、中央制御室外気取入ダンパ、中央制御室少量外気取入ダンパ及び中央制御室排風機出口ダンパが全閉していないことを確認した場合、運転員（中央制御室）Aは、中央制御室にて中央制御室再循環フィルタ装置入口ダンパを全開、中央制御室外気取入ダンパ、中央制御室少量外気取入ダンパ及び中央制御室排風機出口ダンパを全閉にし、発電課長に報告する。</p> <p>③ 発電課長は、中央制御室換気空調系の起動を指示する。</p>	<p>③ 災害対策要員は、原子炉補助建屋へ移動し、工具等の準備を行う。</p> <p>④ 災害対策要員は、現場で中央制御室空調装置を運転するためのダンパの開処置のため、対象ダンパの駆動用制御用空気ミニチュア弁を閉止する。</p> <p>⑤ 災害対策要員は、現場でダンパオペレータの連結シャフトの止めネジを緩める。</p> <p>⑥ 災害対策要員は、現場で連結シャフトを開方向へ操作する。</p> <p>⑦ 災害対策要員は、現場で開状態を保持したまま止めネジを締め付ける。</p> <p>⑧ 運転員（中央制御室）Aは、中央制御室で中央制御室空調装置による閉回路循環運転を実施するために必要な電源が確保されていることを確認する。</p> <p>⑨ 運転員（中央制御室）Aは、災害対策要員に中央制御室空調装置の運転操作のためのダンパ開処置の完了を確認する。</p> <p>⑩ 運転員（中央制御室）Aは、中央制御室空調装置の起動の準備が完了したことを発電課長（当直）に報告する。</p> <p>⑪ 発電課長（当直）は、運転員に中央制御室空調装置の起動を指示する。</p> <p>⑫ 運転員（中央制御室）Aは、中央制御室で中央制御室空調モード選択の操作器が「通常運転」であることを確認する。</p>	<p>相違理由</p> <p>【大阪】記載表現の相違 ・泊は、操作対象ダンパの駆動用制御用空気を供給する弁の隔離手順を記載。（川内、玄海、伊方と同様）</p> <p>【大阪】設備の相違 ・泊は、系統構成の操作対象ダンパに手動ハンドル付きダンパはないため、操作手順④～⑦にてダンパ開処置を実施する。（川内、伊方、高浜1/2/3/4、美浜と同様）</p> <p>【大阪】記載表現の相違（女川実績の反映） ・泊は運転員による電源状態の確認について明記する。</p> <p>【女川】設備の相違 ・泊は、中央制御室空調装置を閉回路循環運転にするためのダンパ開処置を災害対策要員が実施し、運転員（中央制御室）が災害対策要員にダンパ開処置完了を確認する。 ・泊の空気作動ダンパは、いずれもフェイル・クローズであることから、全交流動力電源喪失時には制御用空気が喪失し自動的に全閉となる。（大阪と同様）</p> <p>【大阪】記載方針の相違（女川実績の反映） ・泊は、操作手順③にて運転員による電源状態の確認について明記する。</p> <p>【大阪】記載箇所の相違 ・泊は、操作手順⑩にてダンパ開処置の完了確認を記載。</p> <p>【女川、大阪】記載表現の相違 ・泊は、ファンの起動前に中央制御室空調モード選択を確認する手順を記載している。（高浜1/2/3/4、川内、玄海、美浜と同様）</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>⑩ 運転員等は、中央制御室にて中央制御室空調装置のファンを起動する。</p> <p>⑪ 運転員等は、中央制御室にて中央制御室空調装置が中央制御室換気系隔離モードで運転していることを確認する。</p> <p>⑫ 中央制御室内の酸素濃度が19%を下回るおそれがある場合又は二酸化炭素濃度が1%を超えるおそれがある場合、当直課長は、酸素濃度が19%を下回る又は二酸化炭素濃度が1%を超える前までに外気取入れによる換気を運転員等に指示する。</p> <p>また、発電所対策本部長は、緊急安全対策要員に中央制御室外気取入れによる換気を指示する。</p> <p>⑬ 運転員等は、中央制御室にて中央制御室空調装置各ファンの操作スイッチを「引断」とし停止する。</p> <p>⑭ 緊急安全対策要員は、現場にて外気取入れのためのダンパ操作を実施する。</p> <p>⑮ 運転員等は、中央制御室にて中央制御室空調装置のファンを起動し外気取入れを実施する。</p> <p>(c) 操作の成立性 上記の中央制御室対応は、中央制御室当たり運転員等1名、現場対応は緊急安全対策要員2名で行い、一連の作業の所要時間は約60分と想定する。</p>	<p>④ 運転員（中央制御室）Aは、中央制御室にて中央制御室再循環送風機及び中央制御室送風機を起動し、発電課長に報告する。</p> <p>(c) 操作の成立性 上記の操作は、運転員（中央制御室）1名にて作業を実施し、中央制御室再循環送風機及び中央制御室送風機の起動まで15分以内で対応可能である。</p> <p>【比較のため、比較表p1.16-22より再掲】</p> <p>c. 操作の成立性 上記の中央制御室の対応は、運転員（中央制御室）1名で行い、事故時運転モード（少量外気取入）への切替操作まで行った場合でも10分以内で対応可能である。</p>	<p>⑬ 運転員（中央制御室）Aは、中央制御室で中央制御室給気ファン、中央制御室循環ファン及び中央制御室非常用循環ファンを起動し、発電課長（当直）に報告する。</p> <p>⑭ 発電課長（当直）は、中央制御室内の酸素濃度が許容濃度の19%を下回るおそれがある場合又は二酸化炭素濃度が許容濃度の1%を超えるおそれがある場合は、酸素濃度が許容濃度の19%を下回る又は二酸化炭素濃度が許容濃度の1%を超えるまでに、外気取入れ運転への切替えを運転員に指示する。</p> <p>⑮ 発電課長（当直）は、災害対策要員に外気取入れ運転への切替えを指示する。</p> <p>⑯ 運転員（中央制御室）Aは、中央制御室で中央制御室空調装置各ファンの操作器を「切ロック」とし停止する。</p> <p>⑰ 災害対策要員は、現場で外気取入れ運転のためのダンパ開及び閉処置を実施する。</p> <p>⑱ 運転員（中央制御室）Aは、中央制御室で中央制御室空調装置のファンを起動し外気取入れ運転を実施する。</p> <p>⑲ 運転員（中央制御室）Aは、外気取入れ運転への切替えが完了したことを発電課長（当直）に報告する。</p> <p>(c) 操作の成立性 上記の操作は、運転員（中央制御室）1名及び災害対策要員2名にて作業を実施した場合、作業開始を判断してから中央制御室給気ファン、中央制御室循環ファン及び中央制御室非常用循環ファンの起動まで40分以内で可能である。</p> <p>また、外気取入れ運転への切替操作を実施した場合、作業開始を判断してから運転を開始するまで40分以内で可能である。</p>	<p>【大阪】記載表現の相違(女川実績の反映) ・泊は起動するファンを個別に記載。</p> <p>【大阪】記載表現の相違(女川実績の反映) ・泊は操作手順⑫のファン起動操作及びファン起動確認により、閉回路循環運転を開始する。</p> <p>【大阪】記載表現の相違</p> <p>【大阪】体制の相違 ・大阪は、ダンパ操作を発電所対策本部長の指示により緊急安全対策要員が実施する。 ・泊は、ダンパ開及び閉処置を発電課長（当直）の指示により災害対策要員が実施する。</p> <p>【大阪】記載表現の相違</p> <p>【大阪】記載表現の相違</p> <p>【大阪】記載方針の相違(女川実績の反映)</p> <p>【女川、大阪】記載表現の相違</p> <p>【女川】記載箇所の相違 ・記載内容の比較のため、女川の操作の成立性を再掲</p> <p>【女川】記載表現の相違 【大阪】記載方針の相違(女川実績の反映)</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>円滑に作業できるように、移動経路を確保し、可搬型照明 (SA)、通信設備を整備する。また、作業を容易に実施するため、専用工具や操作用の昇降設備を整備する。作業環境の周囲温度は通常運転状態と同程度である。 (添付資料 1.16.6、1.16.7)</p>	<p>c. 中央制御室待避所に待避する場合 中央制御室待避所に待避する場合において、中央制御室換気空調系を事故時運転モード（少量外気取入）で運転している場合は、事故時運転モードへ切り替える。</p> <p>(a) 手順着手の判断基準 中央制御室待避所に待避する場合。</p> <p>(b) 操作手順 事故時運転モード（少量外気取入）から事故時運転モードへの切替操作の概要は以下のとおり。 中央制御室換気空調系概要図を第1.16-1図に示す。タイムチャートを第1.16-4図に示す。 ① 発電課長は、手順着手の判断基準に基づき、運転員に中央制御室換気空調系を事故時運転モード（少量外気取入）から事故時運転モードへ切り替えるよう指示する。 ② 運転員（中央制御室）Aは、中央制御室にて事故時運転モードへの切替えを行い、発電課長へ報告する。</p> <p>(c) 操作の成立性 上記の中央制御室換気空調系の事故時運転モード（少量外気取入）から事故時運転モードへの切替操作は、運転員（中央制御室）1名で実施し、5分以内で対応可能である。 (2) 中央制御室待避所の運用手順 原子炉格納容器フィルタベント系を使用する際に待避する中央制御室待避所を中央制御室待避所加圧設備により加圧し、中央制御室待避所の居住性を確保するための手順を整備する。</p> <p>a. 手順着手の判断基準 炉心損傷を判断した場合^{*3}において、原子炉格納容器フィルタベント系を作動させる必要がある場合。 ※3 格納容器内雰囲気放射線モニタで原子炉格納容器</p>	<p>円滑に作業できるように、移動経路を確保し、防護具、照明及び通信連絡設備を整備する。また、作業を容易に実施するため、専用工具や操作用の昇降設備を整備する。室温は通常運転時と同程度である。 (添付資料 1.16.6)</p>	<p>【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映) 【女川】記載方針の相違 ・泊は、現場にてダンパ開及び閉処置を実施することから、現場における操作の成立性について記載するとともに、ダンパ開及び閉処置に関する添付資料を紐づけしている。(大飯と同様) 【大飯】記載方針の相違 ・泊は、可搬型照明(SA)の照度の確認結果等を整理した添付資料 1.16.7 を 1.16.2.1(2)「中央制御室の照明を確保する手順」で紐づけしている。 【女川】炉型の相違による対応手段の相違</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>内のガンマ線線量率が、設計基準事故相当のガンマ線線量率の10倍を超えた場合、又は格納容器内雰囲気放射線モニタが使用できない場合に原子炉圧力容器温度で300℃以上を確認した場合。</p> <p>(添付資料 1.16.5)</p> <p>b. 操作手順</p> <p>中央制御室待避所の中央制御室待避所加圧設備による加圧手順の概要は以下のとおり。</p> <p>中央制御室待避所の正圧化バウンダリ構成図を第1.16-6図に、中央制御室待避所を加圧するための中央制御室待避所加圧設備の概要図を第1.16-7図に示す。タイムチャートを第1.16-5図に示す。</p> <p>①発電課長は、炉心損傷時の中央制御室換気空調系による事故時運転モード後に、手順着手の判断基準に基づき、運転員に中央制御室待避所の加圧準備を指示する。</p> <p>②運転員（現場）A、Bは、中央制御室待避所加圧設備の高圧空気ポンプユニット接続端止め弁を開操作し、中央制御室待避所の加圧準備を完了する（第1.16-7図 中央制御室待避所加圧設備概要図）。</p> <p>③発電課長は、原子炉格納容器フィルタベント系を使用する約20分前、運転員に中央制御室待避所の加圧を指示する。</p> <p>④運転員（中央制御室）Aは、中央制御室待避所加圧設備の加圧空気供給ライン流量調整弁前弁、後弁の全開操作を実施し、中央制御室待避所の加圧を開始する（第1.16-7図 中央制御室待避所加圧設備概要図）。</p> <p>⑤発電課長は、運転員に中央制御室待避所の圧力を中央制御室より正圧に維持するよう指示する。</p> <p>⑥運転員（中央制御室）Aは、中央制御室待避所にて中央制御室待避所と中央制御室の差圧を確認しながら、中央制御室待避所内に設置した中央制御室待避所加圧設備の室圧調整弁を操作し、中央制御室待避所圧力が中央制御室より正圧に維持されていることを発電課長へ報告する。</p> <p>c. 操作の成立性</p> <p>中央制御室待避所の加圧準備操作は、中央制御室換気空調系起動後に実施し、運転員（現場）2名で15分以内で対応可能である。</p> <p>中央制御室待避所の加圧操作は、発電課長の加圧操作指示後（原子炉格納容器フィルタベント系を使用する約20分前）、運転員（中央制御室）1名にて10分以内で対応可能である。</p>		

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(2) 中央制御室の照明を確保する手順 中央制御室の居住性確保の観点から、中央制御室非常用照明が使用できない場合において、内蔵蓄電池及び代替交流電源設備から給電可能な可搬型照明 (SA) により照明を確保する手順を整備する。</p> <p>a. 手順着手の判断基準 全交流動力電源喪失時に、中央制御室非常用照明が使用できない場合。</p> <p>b. 操作手順 全交流動力電源喪失時に、中央制御室非常用照明が使用できない場合において、可搬型照明 (SA) による照明確保の手順は以下のとおり。 タイムチャートを第 1.16.3 図に示す。</p> <p>① 当直課長は、手順着手の判断基準に基づき、運転員等に中央制御室の照明を確保するため、可搬型照明 (SA) の設置を指示する。</p> <p>② 運転員等は、中央制御室に可搬型照明 (SA) を設置し、可搬型照明 (SA) を内蔵蓄電池により点灯し照明を確保する。</p> <p>③ 当直課長は、代替交流電源設備による非常用母線の受電操作が完了していることを確認し、運転員等に可搬型照明 (SA) を可搬型照明用電源へ接続するよう指示する。</p> <p>④ 運転員等は、中央制御室にて可搬型照明 (SA) を可搬型照明用電源に接続する。</p> <p>c. 操作の成立性 上記の中央制御室対応は、運転員等 1 名で行い所要時間は約 28 分と想定する。</p>	<p>(3) 中央制御室の照明を確保する手順 中央制御室の居住性確保の観点から、中央制御室の照明が使用できない場合において、可搬型照明 (SA) により照明を確保する手順を整備する。</p> <p>a. 手順着手の判断基準 全交流動力電源喪失や電気系統の故障により、中央制御室の照明が使用できない場合。</p> <p>b. 操作手順 全交流動力電源喪失時の可搬型照明 (SA) の設置手順の概要は以下のとおり。 タイムチャートを第 1.16-8 図に示す。</p> <p>① 発電課長は、手順着手の判断基準に基づき、運転員に中央制御室の照明を確保するため、可搬型照明 (SA) の点灯確認、可搬型照明 (SA) の設置を指示する。</p> <p>② 運転員 (中央制御室) A は、可搬型照明 (SA) の内蔵蓄電池による点灯を確認の上、可搬型照明 (SA) を設置し、中央制御室の照明を確保する。なお、常設代替交流電源設備による給電再開後においても非常用照明が使用できない場合は、常設代替交流電源設備であるガスタービン発電機より可搬型照明 (SA) へ給電するため、可搬型照明 (SA) を緊急用コンセントに接続しておく。</p> <p>c. 操作の成立性 上記の可搬型照明 (SA) の設置・点灯操作は、運転員 (中央制御室) 1 名で実施し、10 分以内に対応可能である。</p> <p>(添付資料 1.16.6)</p>	<p>(2) 中央制御室の照明を確保する手順 中央制御室の居住性確保の観点から、中央制御室の照明が使用できない場合において、内蔵蓄電池及び常設代替交流電源設備から給電可能な可搬型照明 (SA) により照明を確保する手順を整備する。</p> <p>a. 手順着手の判断基準 全交流動力電源喪失や電気系統の故障により、中央制御室の照明が使用できない場合。</p> <p>b. 操作手順 全交流動力電源喪失時に、中央制御室の照明が使用できない場合において、可搬型照明 (SA) の設置手順の概要は以下のとおり。 タイムチャートを第 1.16.6 図に示す。</p> <p>① 発電課長 (当直) は、手順着手の判断基準に基づき、運転員に中央制御室の照明を確保するため、可搬型照明 (SA) の点灯確認、可搬型照明 (SA) の設置を指示する。</p> <p>② 運転員 (中央制御室) A は、可搬型照明 (SA) の内蔵蓄電池による点灯を確認の上、中央制御室に可搬型照明 (SA) を設置し、中央制御室の照明を確保し、発電課長 (当直) に報告する。なお、常設代替交流電源設備による給電再開後においても無停電運転保安灯が使用できない場合は、常設代替交流電源設備である代替非常用発電機より可搬型照明 (SA) へ給電するため、可搬型照明 (SA) を緊急用コンセントに接続しておく。</p> <p>c. 操作の成立性 上記の操作は、運転員 (中央制御室) 1 名にて作業を実施した場合、作業開始を判断してから可搬型照明 (SA) の設置・点灯まで 15 分以内で可能である。</p> <p>(添付資料 1.16.7)</p>	<p>相違理由</p> <p>【大飯】記載表現の相違 (女川実績の反映) 【女川】記載表現の相違 (大飯と同様)</p> <p>【大飯】記載方針の相違 (女川実績の反映) 【大飯】記載表現の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【大飯】記載表現の相違 (女川実績の反映) 【女川】記載表現の相違 (大飯と同様)</p> <p>【大飯】記載表現の相違 (女川実績の反映) 【女川】記載表現の相違 (大飯と同様)</p> <p>【大飯】記載表現の相違 (女川実績の反映) 【女川、大飯】記載方針の相違</p> <p>【大飯】運用の相違 (女川実績の反映) ・泊は、常設代替交流電源設備による給電再開後に無停電運転保安灯が使用できない場合を考慮して、可搬型照明 (SA) を設置する際に、緊急用コンセントに接続する。 ・大飯は、代替交流電源設備からの受電後に可搬型照明 (SA) を照明用電源に接続する。 ・代替交流電源から可搬型照明 (SA) に給電する方針は同様である。</p> <p>【女川、大飯】記載表現の相違</p> <p>【大飯】記載方針の相違 ・泊は、可搬型照明 (SA) の照度の確認結果等を整理した添付資料を組づけしている。(女川と同様)</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(3) 中央制御室内の酸素濃度及び二酸化炭素濃度の測定手順 中央制御室内の居住性確保の観点から、中央制御室内の酸素濃度及び二酸化炭素濃度の測定を行う手順を整備する。</p> <p>a. 手順着手の判断基準 中央制御室空調装置が中央制御室換気系隔離モードとなった場合。</p> <p>b. 操作手順 中央制御室内の酸素濃度及び二酸化炭素濃度を測定する手順は以下のとおり。 ① 当直課長は、手順着手の判断基準に基づき、運転員等に中央制御室の酸素濃度及び二酸化炭素濃度の測定を指示する。 ② 運転員等は、酸素濃度計及び二酸化炭素濃度計にて、中央制御室の酸素濃度及び二酸化炭素濃度の測定を開始する。</p> <p>c. 操作の成立性 上記の中央制御室対応は、運転員等1名で行う。</p> <p>また、全交流動力電源喪失時においても、可搬型照明(SA)を設置し、代替交流電源設備から給電することで照明を確保できるため、中央制御室内の酸素濃度及び二酸化炭素濃度の測定は可能である。</p>	<p>(4) 中央制御室の酸素及び二酸化炭素の濃度測定と濃度管理手順 中央制御室の居住性の観点から、中央制御室内の酸素及び二酸化炭素の濃度測定及び管理を行う手順を整備する。</p> <p>a. 手順着手の判断基準 中央制御室換気空調系が事故時運転モードで運転中等、中央制御室外気取入ダンパ、中央制御室少量外気取入ダンパ及び中央制御室排風機出口ダンパが全閉の場合。</p> <p>b. 操作手順 中央制御室の酸素及び二酸化炭素の濃度を測定・管理する手順の概要は以下のとおり。 ① 発電課長は、手順着手の判断基準に基づき、運転員に中央制御室の酸素及び二酸化炭素の濃度測定を指示する。 ② 運転員(中央制御室)Aは、酸素濃度計及び二酸化炭素濃度計にて中央制御室の酸素及び二酸化炭素の濃度測定を開始する。 ③ 運転員(中央制御室)Aは、中央制御室の酸素及び二酸化炭素の濃度を適宜確認し、酸素濃度が許容濃度の18%を下回る、又は二酸化炭素濃度が0.5%を超え上昇している場合は、二酸化炭素濃度が許容濃度の1%を超えるまでに、中央制御室にて事故時運転モード(少量外気取入)への切替えを行い、酸素及び二酸化炭素の濃度調整を行い、発電課長へ報告する。 (添付資料 1.16.4)</p> <p>c. 操作の成立性 上記の中央制御室の対応は、運転員(中央制御室)1名で行い、事故時運転モード(少量外気取入)への切替操作まで行った場合でも10分以内で対応可能である。</p>	<p>(3) 中央制御室内の酸素及び二酸化炭素の濃度測定と濃度管理手順 中央制御室の居住性の観点から、中央制御室内の酸素及び二酸化炭素の濃度測定及び管理を行う手順を整備する。</p> <p>a. 手順着手の判断基準 中央制御室空調装置が閉回路循環運転に切り替わった場合。</p> <p>b. 操作手順 中央制御室内の酸素及び二酸化炭素の濃度を測定・管理する手順の概要は以下のとおり。 ① 発電課長(当直)は、手順着手の判断基準に基づき、運転員に中央制御室内の酸素及び二酸化炭素の濃度測定を指示する。 ② 運転員(中央制御室)Aは、酸素濃度・二酸化炭素濃度計にて、中央制御室内の酸素及び二酸化炭素の濃度測定を開始する。 ③ 運転員(中央制御室)Aは、中央制御室内の酸素及び二酸化炭素の濃度を適宜確認し、酸素濃度が許容濃度の19%を下回るおそれがある場合又は二酸化炭素濃度が許容濃度の1%を超えるおそれがある場合は、酸素濃度が許容濃度の19%を下回る又は二酸化炭素濃度が許容濃度の1%を超えるまでに、外気取入れ運転への切替えを行い、酸素及び二酸化炭素の濃度調整を行い、発電課長(当直)へ報告する。 (添付資料 1.16.5)</p> <p>c. 操作の成立性 上記の操作は、運転員(中央制御室)1名で行う。</p> <p>また、全交流動力電源喪失時においても、可搬型照明(SA)を設置し、常設代替交流電源設備から給電することで照明を確保できるため、中央制御室内の酸素及び二酸化炭素濃度の測定は可能である。</p>	<p>【女川】記載表現の相違(大飯と同様) 【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映) 【大飯】記載方針の相違(女川実績の反映) ・大飯は、酸素濃度及び二酸化炭素濃度の測定を行う手順を整理している。 ・泊は、酸素及び二酸化炭素の濃度測定に加えて、閾値となれば外気取入れを行う手順(濃度管理手順)をここで整備している。 ・以降、同様の相違は、相違理由の記載を省略する。 【大飯】記載表現の相違 【女川】記載表現の相違 ・泊の外気との隔離を行うダンパは、閉回路循環運転により動作するダンパに含まれている。 【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映) 【女川】記載表現の相違 【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映) 【女川】記載表現の相違 【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映) 【女川】記載表現の相違 【大飯】運用の相違 ・外気取入れを判断する酸素及び二酸化炭素濃度の閾値が相違する。(大飯と同様) ・酸素濃度が許容濃度を下回る、又は二酸化炭素濃度が許容濃度を超えないように外気を取り入れる方針は同様である。 【女川、大飯】記載表現の相違 【女川】記載箇所の相違 ・外気取入れの操作の成立性については、泊の記載場所に女川の記載内容を再掲し、再掲した場所に相違理由を整理する。 【大飯】記載表現の相違</p>

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>(5) 中央制御室待避所の照明を確保する手順 中央制御室待避所の居住性確保の観点から、中央制御室待避所に可搬型照明 (SA) により照明を確保する手順を整備する。</p> <p>a. 手順着手の判断基準 炉心損傷を判断した場合^{※3}において、原子炉格納容器第二隔離弁 (FCVSベントライン隔離弁) の開操作が完了した場合。</p> <p>※3 格納容器内雰囲気放射線モニタで原子炉格納容器内のガンマ線線量率が、設計基準事故相当のガンマ線線量率の10倍を超えた場合、又は格納容器内雰囲気放射線モニタが使用できない場合に原子炉圧力容器温度で300℃以上を確認した場合。</p> <p>b. 操作手順 中央制御室待避所に可搬型照明 (SA) を設置する手順の概要は以下のとおり。 タイムチャートを第1.16-5図に示す。</p> <p>① 発電課長は、手順着手の判断基準に基づき、運転員に可搬型照明 (SA) の点灯確認、可搬型照明 (SA) の設置を指示する。</p> <p>② 運転員 (中央制御室) Aは、可搬型照明 (SA) をあらかじめ定められた場所に設置し、中央制御室待避所使用時に点灯できるよう準備する。なお、常設代替交流電源設備であるガスタービン発電機による給電再開後は、常設代替交流電源より可搬型照明 (SA) へ給電するため、可搬型照明 (SA) を緊急用コンセントに接続しておく。</p> <p>c. 操作の成立性 上記の中央制御室待避所の対応は、中央制御室の照明確保、原子炉格納容器第二隔離弁 (FCVSベントライン隔離弁) 開操作の実施後に運転員 (中央制御室) 1名で実施し、5分以内で対応可能である。</p> <p>(6) 中央制御室待避所の酸素及び二酸化炭素の濃度測定と濃度管理手順 中央制御室待避所の居住性確保の観点から、中央制御室待避所内の酸素及び二酸化炭素濃度の測定及び管理を行う手順を整備する。</p> <p>a. 手順着手の判断基準 運転員が中央制御室待避所へ待避した場合。</p> <p>b. 操作手順 中央制御室待避所の酸素及び二酸化炭素の濃度を測定・管理する手順の概要は以下のとおり。</p>		<p>【女川】炉型の相違による対応手段の相違</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>① 発電課長は、手順着手の判断基準に基づき、運転員に中央制御室待避所の酸素及び二酸化炭素の濃度測定を指示する。</p> <p>② 運転員（中央制御室）Aは、酸素濃度計及び二酸化炭素濃度計にて中央制御室待避所の酸素及び二酸化炭素の濃度測定を開始する。</p> <p>③ 運転員（中央制御室）Aは、中央制御室待避所の酸素及び二酸化炭素の濃度を適宜確認し、酸素濃度が許容濃度の18%を下回る、又は二酸化炭素濃度が0.5%を超え上昇している場合は、二酸化炭素濃度が許容濃度の1%を超えるまでに、中央制御室待避所圧力を中央制御室に対して正圧に維持しながら、加圧空気供給ライン流量調整弁、室圧調整弁を操作し、酸素及び二酸化炭素の濃度調整を行う。</p> <p>c. 操作の成立性</p> <p>上記の中央制御室待避所の対応は、運転員が中央制御室待避所へ待避した場合に運転員（中央制御室）1名で行うことが可能である。</p> <p>酸素及び二酸化炭素の濃度調整が必要となった場合は、酸素濃度計、二酸化炭素濃度計確認後、10分以内に調整開始が可能である。</p> <p>(7) データ表示装置（待避所）によるプラントパラメータ等の監視手順</p> <p>運転員が中央制御室待避所に待避後も、データ表示装置（待避所）にてプラントパラメータを継続して監視できるよう手順を整備する。</p> <p>a. 手順着手の判断基準</p> <p>炉心損傷を判断した場合※3において、原子炉格納容器フィルタベント系を作動させる必要がある場合。</p> <p>※3 格納容器内雰囲気放射線モニタで原子炉格納容器内のガンマ線線量率が、設計基準事故相当のガンマ線線量率の10倍を超えた場合、又は格納容器内雰囲気放射線モニタが使用できない場合に原子炉圧力容器温度で300℃以上を確認した場合。</p> <p>(添付資料 1.16.5)</p> <p>b. 操作手順</p> <p>中央制御室待避所にて、データ表示装置（待避所）を起動し、監視する手順の概要は以下のとおり。データ表示装置（待避所）に関するデータ伝送の概要を第1.16-9図に示す。</p> <p>① 発電課長は、手順着手の判断基準に基づき、運転員にデータ表示装置（待避所）の起動、パラメータ監視を指示する。</p> <p>② 運転員（中央制御室）Aは、データ表示装置（待避所）</p>		

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(4) その他の放射線防護措置等に関する手順等</p> <p>a. 重大事故等時の全面マスクの着用手順</p> <p>重大事故等が発生し炉心損傷が予想される事態となった場合又は炉心損傷の兆候が見られた場合は、運転員等の内部被ばくを低減するために全面マスクを着用する手順を整備する。</p> <p>(a) 手順着手の判断基準</p> <p>重大事故等が発生し、炉心出口温度等により炉心損傷が予想される事態となった場合、炉心損傷の兆候が見られた場合又は、発電所対策本部長が運転員等及び緊急安全対策要員のマスク着用が必要と判断した場合。</p> <p>(b) 操作手順</p> <p>重大事故等時に全面マスクを着用する手順は以下のとおり。</p> <p>① 当直課長は、手順着手の判断基準に基づき中央制御室及び現場において、運転員等に全面マスクの着用を指示する。</p>	<p>を起動し、プラントパラメータの監視準備を行う。</p> <p>c. 操作の成立性</p> <p>上記の中央制御室待避所の対応は、中央制御室の照明確保、原子炉格納容器第二隔離弁（FCVSベントライン隔離弁）開操作の実施後に運転員（中央制御室）1名で実施し、5分以内で対応が可能である。</p> <p>(8) その他の放射線防護措置等に関する手順等</p> <p>a. 炉心損傷の判断後に全面マスク等を着用する手順</p> <p>炉心損傷の判断後に運転員が中央制御室に滞在する場合、又は現場作業を実施する場合において、全面マスク等（電動ファン付き全面マスク又は全面マスク）を着用する手順を整備する。なお、中央制御室の被ばく評価において、事故後1日目の滞在時は、電動ファン付き全面マスクを着用するとして評価していることから、事故後1日目の滞在時は電動ファン付き全面マスクを着用する。</p> <p>ただし、いずれの期間においても空気中の放射性物質の濃度が推定できる場合は、空気中の放射性物質の濃度に応じて、着用する全面マスク等を決定する。</p> <p>(a) 手順着手の判断基準</p> <p>炉心損傷を判断した場合^{※3}</p> <p>※3 格納容器内雰囲気放射線モニターで原子炉格納容器内のガンマ線線量率が、設計基準事故相当のガンマ線線量率の10倍を超えた場合、又は格納容器内雰囲気放射線モニターが使用できない場合に原子炉圧力容器温度で300℃以上を確認した場合。 （添付資料 1.16.5）</p> <p>(b) 操作手順</p> <p>炉心損傷の判断後に全面マスク等を着用する手順の概要は以下のとおり。</p> <p>① 発電課長は、手順着手の判断基準に基づき、炉心損傷の直後に中央制御室に滞在する場合、又は現場作業を実施する場合において、運転員に電動ファン付き全面マスクの着用を指示する。</p>	<p>(4) その他の放射線防護措置等に関する手順等</p> <p>a. 重大事故等時の全面マスクの着用手順</p> <p>重大事故等が発生し炉心損傷が予想される事態となった場合又は炉心損傷の兆候が見られた場合において、運転員等の内部被ばくを低減するために全面マスクを着用する手順を整備する。</p> <p>(a) 手順着手の判断基準</p> <p>重大事故等が発生し、炉心出口温度等により炉心損傷が予想される事態となった場合又は炉心損傷の兆候が見られた場合^{※6}。</p> <p>※6 炉心出口温度が350℃を超えて上昇が継続する場合又は格納容器内高レンジエリアモニター（高レンジ）の指示値が$1 \times 10^5 \text{mSv/h}$以上の場合。</p> <p>(b) 操作手順</p> <p>重大事故等時に全面マスクを着用する手順の概要は以下のとおり。</p> <p>① 発電課長（当直）は、手順着手の判断基準に基づき、中央制御室及び現場において、運転員等に全面マスクの着用を指示する。</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】記載内容の相違</p> <p>・泊と女川では、全面マスク着用の手順着手の判断基準及び手順内容が相違するため、手順名称及び記載内容が相違する。（大飯と同様）</p> <p>【大飯】記載表現の相違</p> <p>【女川】運用の相違（相違理由①）</p> <p>・泊は、中央制御室の被ばく評価において、全面マスク（電動ファンなし）を着用するとして評価していることから、重大事故等時に着用する全面マスクの種類を指定していない。（大飯と同様）</p> <p>【女川】運用の相違（相違理由①）</p> <p>【大飯】運用の相違（相違理由①）</p> <p>【女川】運用の相違（相違理由①）</p> <p>【大飯】運用の相違（相違理由①）</p> <p>【女川】運用の相違（相違理由①）</p> <p>【大飯】運用の相違（相違理由①）</p> <p>【女川】記載表現の相違</p> <p>【大飯】記載表現の相違（女川実績の反映）</p> <p>【女川】運用の相違（相違理由①）</p> <p>・泊は、中央制御室の被ばく評価において、全面マスク（電動ファンなし）を着用するとして評価していることから、重大事故等時に着用する全面マスクの種類を指定していない。（大飯と同様）</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>② 運転員等は、中央制御室及び現場にて全面マスクを着用し、リークチェックを行う。</p> <p>(c) 操作の成立性 全交流動力電源喪失時においても、可搬型照明 (SA) を設置し、代替交流電源から給電することで照明を確保できるため、全面マスクを着用することができる。</p> <p>b. 放射線防護に関する教育等について 全面マスクの着用については、内部被ばく防止のため日常的な作業においても着用しており、全面マスクの着用方法についての教育訓練は社内教育（「電離放射線障害防止規則」に基づく特別教育、「原子力施設における放射線業務及び緊急作業に係る安全衛生管理対策の強化について」（厚生労働省通達：基発 0810 第1号）に基づく教育）にて実施する。</p> <p>また、全面マスクは、定期的な点検にて健全性を確認する。</p> <p>以上により、重大事故等時においても適正に全面マスクを装着できる体制を整備する。</p> <p>c. 重大事故等時の運転員等の被ばく低減及び被ばく線量の平準化 炉心損傷が予想される事態となった場合又は炉心損傷の兆候が見られた場合、運転員の被ばく低減及び被ばく線量の平準化のため、当直課長は発電所対策本部長等と協議の上、長期的な保安の観点から運転員の交代要員体制を整備する。</p> <p>交代要員体制は、交代要員として通常勤務帯の運転員を当直交代サイクルに充て構成する等の運用を行うことで、被ばく線量の平準化を行う。また、運転員等について運転員交代に伴う移動時の放射線防護措置や、チェンジングエリア等の各境界における汚染管理を行うことで運転員等の被ばく低減を図る。</p>	<p>② 運転員（中央制御室）Aは、電動ファン付き全面マスクの使用前点検を行い、異常がある場合は予備品と交換する。運転員（中央制御室）Aは、電動ファン付き全面マスクを着用しリークチェックを行う。</p> <p>(c) 操作の成立性 全交流動力電源喪失時においても、運転員（中央制御室）は可搬型照明 (SA) を設置することで照明を確保できるため、全面マスク等の着用は対応可能である。</p> <p>b. 放射線防護に関する教育等 定期検査等においてマスク着用の機会があることから、基本的にマスク着用に関して習熟している。 また、放射線業務従事者指定時及び定期的に、放射線防護に関する教育・訓練を実施している。講師による指導のもとフィッティングテスターを使用したマスク着用訓練において、漏れ率（フィルタ透過率含む）2%を担保できるよう正しくマスクを着用できることを確認する。</p> <p>c. 重大事故等時の運転員の被ばく低減及び被ばく線量の平準化 炉心損傷が予想される事態となった場合又は炉心損傷の徴候が見られた場合、運転員の被ばく低減及び被ばく線量の平準化のため、長期的な保安確保の観点から運転員の交替要員体制を整備する。</p> <p>交替要員体制は、交替要員として通常勤務帯の運転員を当直交替サイクルに充当する等の運用を行うことで、被ばく線量の平準化を行う。また、運転員について運転員交代に伴う移動時の放射線防護措置や、チェンジングエリア等の各境界における汚染管理を行うことで運転員の被ばく低減を図る。</p>	<p>② 運転員等は、中央制御室及び現場で全面マスクの使用前点検を行い、異常がある場合は予備品と交換する。運転員等は、全面マスクを着用し、リークチェックを行う。</p> <p>(c) 操作の成立性 全交流動力電源喪失時においても、運転員（中央制御室）は可搬型照明 (SA) を設置することで照明を確保できるため、全面マスクの着用は対応可能である。</p> <p>b. 放射線防護に関する教育等 全面マスクの着用については、内部被ばく防止のため日常的な作業においても着用しており、全面マスクの着用方法についての教育訓練は社内教育（「電離放射線障害防止規則」に基づく特別教育、「原子力施設における放射線業務及び緊急作業に係る安全衛生管理対策の強化について」（厚生労働省通達：基発 0810 第1号）に基づく教育）にて実施する。講師による指導のもとフィッティングテスターを使用した全面マスク着用訓練において、漏れ率（フィルタ透過率含む）2%を担保できるよう正しく全面マスクを着用できることを確認する。 また、全面マスクは、定期的な点検にて健全性を確認する。</p> <p>以上により、重大事故等時においても適正に全面マスクを装着できる体制を整備する。</p> <p>c. 重大事故等時の運転員の被ばく低減及び被ばく線量の平準化 炉心損傷が予想される事態となった場合又は炉心損傷の兆候が見られた場合、運転員の被ばく低減及び被ばく線量の平準化のため、長期的な保安確保の観点から運転員の交代要員体制を整備する。</p> <p>交代要員体制は、交代要員として通常勤務帯の運転員を当直交代サイクルに充当する等の運用を行うことで、被ばく線量の平準化を行う。また、運転員について運転員交代に伴う移動時の放射線防護措置やチェンジングエリア等の各境界における汚染管理を行うことで運転員の被ばく低減を図る。</p>	<p>【女川】記載方針の相違 ・泊は、前段で定義している「運転員等」が中央制御室及び現場で全面マスクを着用する手順を整備している。（大阪と同様） 【大阪】記載内容の相違（女川実績の反映） ・泊は、全面マスク着用前の使用前点検について記載している。</p> <p>【大阪】記載表現の相違（女川実績の反映） 【女川】記載表現の相違（大阪と同様）</p> <p>【大阪】記載表現の相違（女川実績の反映） 【女川】記載表現の相違（大阪と同様）</p> <p>【女川】記載表現の相違</p> <p>【大阪】記載方針の相違（女川実績の反映） ・泊は全面マスク着用訓練の判定基準を記載 【女川】記載表現の相違 【女川】運用の相違（相違理由①） ・泊は、手順着手の判断基準に基づき、全面マスクを速やかに着用するため、定期的な点検にて全面マスクの健全性を確認している。（大阪と同様） 【女川】記載方針の相違（大阪と同様）</p> <p>【大阪】記載表現の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大阪】運用の相違（女川実績の反映） ・大阪は、当直課長が発電所対策本部と協議の上、交代要員体制を整備する。 ・泊は、発電所対策本部が交代要員体制を整備する。 ・長期的な保安の観点から、交代要員体制を整備する方針は同様である。 【大阪】記載表現の相違（女川実績の反映） 【女川、大阪】記載表現の相違</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等

大飯発電所3/4号炉 (添付資料 1.16.8、1.16.9)	女川原子力発電所2号炉 (添付資料 1.16.8～1.16.10)	泊発電所3号炉 (添付資料 1.16.9、1.16.10、1.16.11)	相違理由
<p>(5) 其他の手順項目にて考慮する手順</p> <p>代替交流電源設備による中央制御室の電源への給電に関する手順は「1.14 電源の確保に関する手順等」のうち1.14.2.1「代替電源（交流）による給電手順等」にて整備する。</p> <p>操作の判断、確認に係る計装設備に関する手順は「1.15 事故時の計装に関する手順等」のうち、1.15.2「重大事故等時の手順等」にて整備する。</p> <p>(6) 優先順位</p> <p>全交流動力電源喪失時の中央制御室の照明は、常設の多様性拡張設備である中央制御室非常用照明を優先して使用する。</p> <p>中央制御室非常用照明が使用できない場合は、可搬型照明(SA)を設置し内蔵蓄電池による点灯にて照明を確保する。</p> <p>代替交流電源設備からの受電操作が完了すれば、可搬型照明用電源へ接続を行い、引き続き照明を確保する。</p>	<p>(9) 其他の手順項目について考慮する手順</p> <p>原子炉格納容器フィルタベント系による原子炉格納容器内の減圧及び除熱（現場操作含む）に関する手順は「1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等」にて整備する。</p> <p>常設代替交流電源設備による中央制御室の電源への給電に関する手順は「1.14 電源の確保に関する手順等」にて整備する。</p> <p>操作の判断、確認に係る計装設備に関する手順は「1.15 事故時の計装に関する手順等」にて整備する。</p> <p>中央制御室、屋内現場、緊急時対策所等の相互に通信連絡が必要な箇所と通信連絡を行う手順は、「1.19 通信連絡に関する手順等」にて整備する。</p> <p>(10) 重大事故等時の対応手段の選択</p> <p>重大事故等時の対応手段の選択フローチャートを第1.16-10図に示す。</p> <p>中央制御室の照明は、設計基準事故対処設備である非常用照明を優先して使用する。</p> <p>非常用照明が使用できない場合は、可搬型照明(SA)により照明を確保する。</p> <p>常設代替交流電源設備からの受電操作が完了した場合は、非常用照明へ給電を行い、引き続き中央制御室の照明を確保する。</p>	<p>(5) 其他の手順項目について考慮する手順</p> <p>常設代替交流電源設備による中央制御室の電源への給電に関する手順については、「1.14 電源の確保に関する手順等」のうち、1.14.2.1「代替電源（交流）による給電手順等」にて整備する。</p> <p>操作の判断及び確認に係る計装設備に関する手順については、「1.15 事故時の計装に関する手順等」のうち、1.15.2.1「監視機能喪失」、1.15.2.2「計測に必要な電源の喪失」にて整備する。</p> <p>(6) 重大事故等時の対応手段の選択</p> <p>重大事故等時の対応手段の選択フローチャートを第1.16.7図に示す。</p> <p>全交流動力電源喪失時の中央制御室の照明は、設計基準対象施設である無停電運転保安灯を優先して使用する。</p> <p>無停電運転保安灯が使用できない場合は、可搬型照明(SA)を設置し内蔵蓄電池による点灯にて照明を確保する。</p> <p>常設代替交流電源設備からの受電操作が完了した場合は、無停電運転保安灯へ給電を行い、引き続き中央制御室の照明を確保する。</p>	<p>【女川】記載表現の相違 【大飯】記載方針の相違(女川実績の反映)</p> <p>【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映) 【女川】炉型の相違による対応手段の相違</p> <p>【大飯、女川】記載表現の相違 【女川】記載表現の相違(大飯と同様)</p> <p>【大飯、女川】記載表現の相違 【女川】記載表現の相違(大飯と同様) 【大飯】記載方針の相違</p> <p>【女川】記載方針の相違 ・女川は、中央制御室待避所で活動するための設備として通信連絡設備を使用するため、具体的な手順のリンク先を記載している。 ・泊は、重大事故等時において用いる通信連絡設備の手順は共通的なものであることから、手順のリンク先を記載しないことで統一している。(大飯と同様)</p> <p>【女川】記載表現の相違(大飯と同様) 【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映)</p> <p>【女川】記載表現の相違(大飯と同様) 【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映)</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>(11) 現場操作のアクセス性</p> <p>中央制御室待避所の居住性を確保するための操作のうち現場操作が必要なものは、中央制御室待避所加圧設備の準備のうち以下の操作である。</p> <ul style="list-style-type: none"> 中央制御室待避所加圧設備高圧空気ボンベユニット接続端止め弁の手動開操作 <p>上記操作は、制御建屋地上1階と制御建屋地下2階での操作のため、当該箇所へのアクセスルートについても第1.16-20図に示す。</p> <p>(添付資料1.16.11)</p> <p>上記の現場操作が必要な箇所へのアクセス性については、外部起因事象として地震、地震随伴火災及び地震による内部溢水を想定した場合のアクセスルートの成立性についても評価し、アクセス性に影響がないことを確認した。</p> <p>(12) 操作の成立性</p> <p>中央制御室及び中央制御室待避所の居住性確保のための設備である中央制御室換気空調系、中央制御室待避所加圧設備の運転は、炉心損傷の確認が起因となっており、当該操作は運転員の被ばく防護の観点から、事象発生後の短い時間で対応することが望ましい。よって、現状の有効性評価シーケンスにおいて、炉心損傷が起こるシーケンスである「大破断LOCA+HPCS失敗+低圧ECCS失敗+全交流動力電源喪失」の事象発生から7日間のタイムチャート（第1.16-11図）で作業の全体像と必要な要員数を示し、それぞれ個別の運転員のタイムチャート（第1.16-12図）で作業項目の成立性を確認した。</p>	<p>(7) 現場操作のアクセス性</p> <p>中央制御室の居住性を確保するための操作のうち現場操作が必要なものは、中央制御室空調装置の運転手順（常設代替交流電源設備により中央制御室空調装置を復旧する場合）のうち以下の操作である。</p> <ul style="list-style-type: none"> 中央制御室空調装置の運転操作のためのダンパ開処置 外気取入れ運転のためのダンパ開及び閉処置 <p>上記操作は、原子炉補助建屋 T.P. 24.8m と原子炉補助建屋 T.P. 28.6m での操作のため、当該箇所へのアクセスルートを第1.16.8図及び第1.16.9図に示す。</p> <p>(添付資料1.16.6)</p> <p>上記の現場操作が必要な箇所へのアクセス性については、外部起因事象として、地震、地震随伴火災及び地震による内部溢水を想定した場合のアクセスルートの成立性についても評価し、アクセス性に影響がないことを確認した。</p> <p>(8) 操作の成立性</p> <p>中央制御室の居住性確保のための設備である中央制御室空調装置の運転は、全交流動力電源喪失の確認が起因となっており、当該操作は運転員の被ばく防護の観点から、事象発生後の短い時間で対応することが望ましい。よって、現状の有効性評価シーケンスにおいて、炉心損傷が起こるシーケンスである「大破断 LOCA 時に低圧注入機能、高圧注入機能及び格納容器スプレイ注入機能が喪失する事故」の事象発生から 24 時間のタイムチャート（第1.16.10図）で作業の全体像と必要な要員数を示し、それぞれ個別の運転員のタイムチャート（第1.16.11図）で作業項目の成立性を確認した。</p>	<p>【大飯】記載方針の相違(女川実績の反映)</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊は、中央制御室空調装置の運転を行う場合のアクセス性について整理している。 【女川】炉型の相違による対応手段の相違 <p>【女川】記載表現の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 【女川】炉型の相違による対応手段の相違 【女川】運用の相違 泊は、全交流動力電源喪失により、中央制御室空調装置が自動で閉回路循環運転に切り替わらない場合に、手で中央制御室空調装置を起動する手順に着手する。

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>1.16.2.2 汚染の持ち込みを防止するための手順等 (1) チェンジングエリアの設置手順 中央制御室の外側が放射性物質により汚染したような状況下において中央制御室への汚染の持ち込みを防止するため、身体サーベイ及び防護具の着替え等を行うためのチェンジングエリアを設置する手順を整備する。なお、チェンジングエリアの区画は恒設化しており、ゴミ箱等の設置を行うことにより使用可能となる。</p> <p>【比較のため、比較表P1.16-31より再掲】</p> <p>チェンジングエリア内には、防護具の脱衣エリア、放射性物質による汚染を確認するための身体サーベイエリア及び運転員等の放射性物質による汚染が確認された場合の除染エリアを設け、緊急安全対策要員1名にて現場作業を行う運転員等の身体サーベイを行い、汚染が確認された場合、身体サーベイエリアに隣接した除染エリアにて除染を行う。</p> <p>濡れウエス等による拭き取り除染を行うことを基本とするが、拭き取りにて除染ができない場合は簡易シャワーにて汚染部位の水洗による除染を行う。簡易シャワーを用いた除染による廃水はウエスに染み込ませることで放射性廃棄物として廃棄する。</p> <p>なお、常設の照明が使用できない場合においてもチェンジングエリアの運用を可能にするため、可搬型照明（SA）を設置し代替交流電源設備から給電する。</p> <p>(添付資料 1.16.10, 1.16.11)</p> <p>また、可搬型照明（SA）を設置し代替交流電源設備に接続する。</p>	<p>1.16.2.2 汚染の持ち込みを防止するための手順等 (1) チェンジングエリアの設置及び運用手順 中央制御室の外側が放射性物質により汚染したような状況下において、中央制御室への汚染の持ち込みを防止するため、モニタリング及び作業服の着替え等を行うためのチェンジングエリアを設置する手順を整備する。</p> <p>チェンジングエリアには、靴及びヘルメット等を脱衣する下足エリア、防護具を脱衣する脱衣エリア、放射性物質による要員や物品の汚染を確認するためのサーベイエリア、汚染が確認された際に除染を行う除染エリアを設け、放射線管理班員等が汚染検査及び除染を行うとともに、チェンジングエリアの汚染管理を行う。除染エリアは、サーベイエリアに隣接して設置し、除染はウェットティッシュでの拭き取りを基本とするが、拭き取りにて除染できない場合は、簡易シャワーにて水洗による除染を行う。簡易シャワーで発生した汚染水は、必要に応じてウエスへ染み込ませる等により固体廃棄物として廃棄する。</p> <p>また、チェンジングエリア設置場所付近の全照明が消灯した場合は、乾電池内蔵型照明を設置する。</p> <p>(添付資料 1.16.7)</p>	<p>1.16.2.2 汚染の持ち込みを防止するための手順等 (1) チェンジングエリアの設置及び運用手順 中央制御室の外側が放射性物質により汚染したような状況下において、中央制御室への汚染の持ち込みを防止するため、身体サーベイ、作業服の着替え等を行うためのチェンジングエリアを設置する手順を整備する。</p> <p>チェンジングエリアには、靴等を脱衣する靴着脱エリア、防護具及びヘルメットを脱衣する脱衣エリア、放射性物質による要員や物品の汚染を確認するためのスクリーニングエリア、汚染が確認された際に除染を行う除染エリアを設け、放管班員が汚染検査及び除染を行うとともに、チェンジングエリアの汚染管理を行う。除染エリアは、スクリーニングエリアに隣接して設置し、除染はウェットティッシュでの拭き取りを基本とするが、拭き取りにて除染できない場合は、簡易シャワーにて水洗による除染を行う。簡易シャワーで発生した汚染水は、必要に応じてウエスへ染み込ませる等により固体廃棄物として廃棄する。</p> <p>また、チェンジングエリア設置場所付近の全照明が消灯した場合は、可搬型照明（SA）を設置し常設代替交流電源設備から給電する。</p> <p>(添付資料 1.16.8, 1.16.9)</p>	<p>相違理由</p> <p>【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映) 【大飯】記載方針の相違(女川実績の反映)</p> <p>【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映) 【大飯】設備の相違(相違理由④)</p> <p>【大飯】記載箇所の相違(女川実績の反映) ・記載内容の比較のため、大飯のチェンジングエリアの運用について再掲</p> <p>【女川】運用の相違 ・女川は下足エリアでヘルメットを外すのに対し、泊は脱衣エリアで外す違いがある。これはヘルメットをタイベックの外側に被るか内側に被るかの違いによる。</p> <p>【女川】記載表現の相違 【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映)</p> <p>【女川】設備の相違 ・泊のチェンジングエリア照明は、可搬型照明(SA)を重大事故等対処設備として使用する。(大飯と同様)</p> <p>【女川、大飯】記載方針の相違 ・女川は、チェンジングエリア設置の概要等を整理した添付資料を組づけしている。 ・泊は、チェンジングエリア設置の概要等を整理した添付資料に加えて、中央制御室に配備する防護具・資機材等を整理した添付資料を組づけしている。(大飯と同様)</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>a. 手順着手の判断基準</p> <p>原子力災害対策特別措置法第10条特定事象が発生した場合。</p> <p>b. 操作手順</p> <p>チェンジングエリアを設置するための手順は以下のとおり。タイムチャートを第1.16.4図に示す。</p> <p>① 発電所対策本部長は、手順着手の判断基準に基づき緊急安全対策要員にチェンジングエリアへのゴミ箱等の設置を指示する。</p> <p>② 緊急安全対策要員は、現場にてアコーディオンカーテンにより区画を確保した後、粘着マット、バリア及びゴミ箱を設置し、空気浄化装置を起動する。なお、チェンジングエリア非常用照明が機能喪失している場合は、可搬型照明(SA)を内蔵蓄電池により点灯し照明を確保する。</p>	<p>a. 手順着手の判断基準</p> <p>「原子力災害対策特別措置法」第10条特定事象が発生した後、放射線管理班長が、事象進展の状況(炉心損傷を判断した場合^{※3}等)、参集済みの要員数を考慮して、チェンジングエリア設置を行うと判断した場合。</p> <p>※3 格納容器内雰囲気放射線モニタで原子炉格納容器内のガンマ線線量率が、設計基準事故相当のガンマ線線量率の10倍を超えた場合、又は格納容器内雰囲気放射線モニタが使用できない場合に原子炉圧力容器温度で300℃以上を確認した場合。</p> <p>(添付資料 1.16.5)</p> <p>b. 操作手順</p> <p>チェンジングエリアを設置するための手順の概要は以下のとおり。タイムチャートを第1.16-13図に示す。</p> <p>① 放射線管理班長は、手順着手の判断基準に基づき、放射線管理班員に中央制御室の出入口付近に、チェンジングエリアを設置するよう指示する。</p> <p>② 放射線管理班員は、チェンジングエリア設置場所へ移動後、チェンジングエリア用資機材を準備し、チェンジングエリア設置場所の照明が確保されていない場合、乾電池内蔵型照明を設置し、照明を確保する。</p> <p>③ 放射線管理班員は、中央制御室出入口付近に平常時より設置済みの床、壁の養生シートに破損等がないことを確認し、必要に応じて補修作業を実施する。</p>	<p>a. 手順着手の判断基準</p> <p>「原子力災害対策特別措置法」第10条第1項に該当する事象又は「原子力災害対策特別措置法」第15条第1項に該当する事象が発生した後、放管班長が、事象進展の状況(炉心損傷を判断した場合^{※7}等)、参集済みの要員数を考慮して、チェンジングエリア設置を行うと判断した場合。</p> <p>※7 炉心出口温度が350℃以上及び格納容器内高レンジエリアモニタ(高レンジ)の指示値が1×10⁵mSv/h以上の場合。</p> <p>(添付資料 1.16.13)</p> <p>b. 操作手順</p> <p>チェンジングエリアを設置するための手順の概要は以下のとおり。タイムチャートを第1.16.12図に示す。</p> <p>① 放管班長は、手順着手の判断基準に基づき、放管班員に中央制御室の出入口付近に、チェンジングエリアを設置するよう指示する。</p> <p>② 放管班員は、チェンジングエリア設置場所へ移動後、チェンジングエリア用資機材を準備し、チェンジングエリア設置場所の照明が確保されていない場合、可搬型照明(SA)を設置し、照明を確保する。</p> <p>③ 放管班員は、養生シートにてチェンジングエリア床面全体を養生し、靴着脱エリアに粘着マットを敷く。</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】記載表現の相違</p> <p>【大飯】運用の相違(女川実績の反映)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大飯は、第10条特定事象が発生した場合にチェンジングエリア設置を判断する。 ・泊も大飯と同様の判断基準としていたが、中央制御室の外側が放射性物質により汚染しないような事象の場合には、チェンジングエリアを設置しない方針であることから、女川実績を踏まえ手順着手の判断基準の記載を充実するとともに、放管班員を管理する放管班長がチェンジングエリア設置を判断することとした。 ・中央制御室の外側が放射性物質により汚染したような状況下において、チェンジングエリアを設置し、中央制御室への汚染の持込みを防止する方針は同様である。 <p>【女川】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原災法第15条事象発生を考慮した記載としている。(60条及び技術的能力1.17との記載表現統一) <p>【大飯】記載方針の相違(女川実績の反映)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊は、炉心損傷の判断をチェンジングエリア設置の判断基準の1つとしていることから、炉心損傷の判断基準について整理した添付資料を紐づけしている。 <p>【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映)</p> <p>【大飯】運用の相違(女川実績の反映)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊は、チェンジングエリア設置を判断した放管班長が発電所に常駐している放管班員に設置を指示する。 <p>【大飯】設備の相違(相違理由④)</p> <p>【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映)</p> <p>【大飯】設備の相違(相違理由④)</p> <p>【女川】設備の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊のチェンジングエリア照明は、可搬型照明(SA)を重大事故等対処設備として使用する。(大飯と同様) <p>【女川】記載表現の相違</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>③ 緊急安全対策要員は、現場にて代替交流電源設備による非常用母線の受電操作が完了していることを確認し、可搬型照明（SA）を可搬型照明用電源に接続する。</p> <p>c. 操作の成立性 中央制御室チェンジングエリアについては、区画を恒設化しており、上記の対応は緊急安全対策要員1名で行い、一連の作業の所要時間は約27分（中央制御室の出入口付近（1箇所））と想定する。 チェンジングエリア内には、防護具の脱衣エリア、放射性物質による汚染を確認するための身体サーベイエリア及び運転員等の放射性物質による汚染が確認された場合の除染エリアを設け、緊急安全対策要員1名にて現場作業を行う運転員等の身体サーベイを行い、汚染が確認された場合、身体サーベイエリアに隣接した除染エリアにて除染を行う。 濡れウエス等による拭き取り除染を行うことを基本とするが、拭き取りにて除染ができない場合は簡易シャワーにて汚染部位の水洗による除染を行う。簡易シャワーを用いた除染による廃水はウエスに染み込ませることで放射性廃棄物として廃棄する。 なお、常設の照明が使用できない場合においてもチェンジングエリアの運用を可能にするため、可搬型照明（SA）を設置し代替交流電源設備から給電する。 （添付資料1.16.10,1.16.11）</p>	<p>④ 放射線管理班員は、各エリアの必要箇所にはバリア、柵、ゴミ箱及び積層シート等を設置する。 ⑤ 放射線管理班員は、除染エリア用ハウスの組立て及び簡易シャワーを設置する。 ⑥ 放射線管理班員は、中央制御室入口付近に可搬型空気浄化設備を設置する。 ⑦ 放射線管理班員は、サーベイエリアに表面汚染密度測定用サーベイメータ等を設置する。</p> <p>c. 操作の成立性 上記の対応は、放射線管理班員2名で行い、作業開始から90分以内で対応可能である。</p>	<p>④ 放管班員は、各エリアの境界となるバリアを設置する。 ⑤ 放管班員は、チェンジングエリアの壁面を養生シートにて養生する。 ⑥ 放管班員は、靴着脱エリア及び脱衣エリアにグリーンハウスを設置し、床面の養生シートと隙間無く養生テープにて養生する。 ⑦ 放管班員は、ゴミ箱、GM汚染サーベイメータ等を必要な箇所に設置する。 ⑧ 放管班員は、除染エリア用の簡易テントを組立て簡易テント内に簡易シャワー等を設置する。 ⑨ 放管班員は、スクリーニングエリア内の退室及び入室の動線分離用のフェンスを設置する。 ⑩ 発電課長（当直）は、常設代替交流電源設備による非常用母線の受電操作が完了していることを確認し、放管班員に可搬型照明（SA）を緊急用コンセントへ接続できることを連絡する。 ⑪ 放管班員は、可搬型照明（SA）を緊急用コンセントに接続する。</p> <p>c. 操作の成立性 上記の操作は、放管班員2名にて作業を実施した場合、作業開始を判断してからチェンジングエリアの設置完了まで100分以内で可能である。</p>	<p>【女川】設備の相違（相違理由④）</p> <p>【大飯】運用の相違（相違理由④） ・泊は、発電課長（当直）が放管班員へ非常用母線の受電が完了し、緊急用コンセントへ接続できることを連絡する。放管班は中央制御室に隣接したエリアで作業を実施しているため、発電課長（当直）との連携は可能。</p> <p>【大飯】設備の相違（相違理由④） 【女川、大飯】記載表現の相違</p> <p>【大飯】記載箇所の相違 ・チェンジングエリアの運用の比較については、泊の記載箇所に大飯の記載内容を再掲し、再掲した場所に相違理由を整理する。</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(2) 優先順位</p> <p>全交流動力電源喪失時のチェンジングエリアの照明は、常設の多様性拡張設備であるチェンジングエリア非常用照明を優先して使用する。チェンジングエリア非常用照明が使用できない場合は可搬型照明（SA）を設置し、代替交流電源設備からの受電操作が完了すれば、可搬型照明用電源へ接続を行い、引き続き照明を確保する。</p>	<p>【島根原子力発電所2号炉 技術的能力審査基準1.16まとめ資料(1.16.2.2(2))より引用】</p> <p>(2) 現場操作のアクセス性</p> <p>中央制御室への汚染の持ち込みを防止するための対応のうち現場対応が必要なものは、チェンジングエリアの設営である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チェンジングエリアの設営 <p>上記作業は、タービン建物2階運転員控室前通路帯での作業のため、当該箇所へのアクセスルートを第1.16-20図に示す。</p> <p>上記、現場操作が必要な箇所へのアクセス性については、外部起因事象として地震、地震随伴火災及び地震による内部溢水を想定した場合のアクセスルートの成立性についても評価し、アクセス性に影響がないことを確認した。</p>	<p>(2) 重大事故等時の対応手段の選択</p> <p>全交流動力電源喪失時のチェンジングエリアの照明は、設計基準対象施設である無停電運転保安灯を優先して使用する。無停電運転保安灯が使用できない場合は、可搬型照明（SA）を設置し、常設代替交流電源設備からの受電操作が完了すれば、緊急用コンセントへ接続を行い、引き続き照明を確保する。</p> <p>(3) 現場操作のアクセス性</p> <p>中央制御室への汚染の持ち込みを防止するための対応のうち現場対応が必要なものは、チェンジングエリアの設営である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チェンジングエリアの設営 <p>上記作業は、中央制御室前通路での作業のため、当該箇所へのアクセスルートを第1.16.13図に示す。</p> <p>上記の現場操作が必要な箇所へのアクセス性については、外部起因事象として、地震、地震随伴火災及び地震による内部溢水を想定した場合のアクセスルートの成立性についても評価し、アクセス性に影響がないことを確認した。</p>	<p>【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映)</p> <p>【女川】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊は、チェンジングエリア照明の優先順位を記載している。(大飯と同様) <p>【女川、大飯】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊は、チェンジングエリア設営を行う場合のアクセス性について整理している。(島根と同様) ・チェンジングエリア設営を行う場合のアクセス性については、島根2号炉の記載内容を引用し、相違理由を整理する。 <p>【島根】設備名称の相違</p> <p>【島根】記載表現の相違</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.16 原子炉制御室の居住性等に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【大飯発電所 発電用原子炉設置許可申請書（3/4号炉 完本）令和2年12月現在 より引用】</p> <p>1.16.2.3 放射性物質の濃度を低減するための手順等 (1) アンユラス空気浄化設備の運転手順等 炉心の著しい損傷が発生した場合において、原子炉格納容器から漏えいした空気中の放射性物質の濃度を低減するために必要な手段として、アンユラス空気浄化設備による放射性物質の濃度低減を行う。 アンユラス空気浄化ファンを運転し、原子炉格納容器から漏えいした空気を放射性物質の濃度低減機能を有するアンユラス空気浄化フィルタユニットを通して排出し、放出される放射性物質の濃度を低減する手順を整備する。 また、全交流動力電源が喪失した場合、アンユラス空気浄化系の弁に窒素ポンベ（代替制御用空気供給用）から窒素を供給又は可搬式空気圧縮機（代替制御用空気供給用）から代替空気を供給することにより、アンユラス空気浄化設備を運転するための系統構成を行い、代替電源設備である空冷式非常用発電装置から給電した後、アンユラス空気浄化ファンを運転する手順を整備する。 操作手順については、交流動力電源及び常設直流電源が健全な場合と喪失した場合に分けて記載する。</p> <p>a. 交流動力電源及び常設直流電源が健全である場合 (a) 手順着手の判断基準 非常用炉心冷却設備作動信号が発信した場合。</p> <p>(b) 操作手順 アンユラス空気浄化設備運転による放射性物質の濃度を低減するための手順は、「1.10 水素爆発による原子炉建屋等の損傷を防止するための手順等」のうち、1.10.2.1(1) a. 「交流動力電源及び常設直流電源が健全である場合の操作手順」にて整備する。</p>	<p>1.16.2.3 運転員等の被ばくを低減するための手順等 (1) 非常用ガス処理系による運転員等の被ばく防止手順 a. 非常用ガス処理系起動手順</p> <p>原子炉建屋原子炉棟内を負圧に維持することで、重大事故等により原子炉格納容器から原子炉建屋原子炉棟内に漏えいしてくる放射性物質が原子炉建屋原子炉棟から直接環境へ放出されることを防ぎ、運転員等の被ばくを未然に防ぐために非常用ガス処理系を起動する手順を整備する。 全交流動力電源喪失により非常用ガス処理系が起動できない場合は、常設代替交流電源設備により非常用ガス処理系の電源を確保する。</p> <p>常設代替交流電源設備に関する手順等は「1.14 電源の確保に関する手順等」にて整備する。</p> <p>(a) 交流動力電源が確保されている場合 i. 手順着手の判断基準 原子炉水位低(L-3)、ドライウェル圧力高、原子炉建屋原子炉棟排気放射能高、燃料取替エリア放射能高及び原子炉建屋原子炉棟換気空調系全停のいずれかの信号が発生した場合。</p> <p>ii. 操作手順 非常用ガス処理系を起動する手順は以下のとおり。非常用ガス処理系の概要図を第1.16-14図に示す。タイムチャートを図1.16-15図に示す。</p> <p>① 発電課長は、手順着手の判断基準に基づき、運転員に非常用ガス処理系A系及びB系の自動起動の確認を指示する。 ② 運転員（中央制御室）Aは、中央制御室にて、隔離信号により非常用ガス処理系排風機A系及びB系が起動したことを確認するとともに、非常用ガス処理系トレイン出口流量指示値の上昇を確認する。 ③ 運転員（中央制御室）Aは、中央制御室にて、非常用ガス処理系入口弁及び非常用ガス処理系フィルタ装置出口弁が全開、非常用ガス処理系空気乾燥装置入口弁が</p>	<p>1.16.2.3 放射性物質の濃度を低減するための手順等 (1) アンユラス空気浄化設備の運転手順 炉心の著しい損傷が発生した場合において、原子炉格納容器から漏えいした空気中の放射性物質の濃度を低減するために必要な手段として、アンユラス空気浄化設備による放射性物質の濃度低減を行う。 アンユラス空気浄化ファンを運転し、原子炉格納容器から漏えいした空気を放射性物質の濃度低減機能を有するアンユラス空気浄化フィルタユニットを通して排出し、放出される放射性物質の濃度を低減する手順を整備する。 また、全交流動力電源が喪失した場合においても、B系アンユラス空気浄化設備の弁及びダンパにアンユラス全量排気弁等操作用可搬式窒素ガスポンベから窒素を供給することにより、アンユラス空気浄化設備を運転するための系統構成を行い、常設代替交流電源設備である代替非常用発電機から給電した後、B-アンユラス空気浄化ファンを運転する手順を整備する。 操作手順については、交流動力電源及び常設直流電源が健全な場合と喪失した場合に分けて記載する。</p> <p>a. 交流動力電源及び常設直流電源が健全である場合 (a) 手順着手の判断基準 非常用炉心冷却設備作動信号が発信した場合。</p> <p>(b) 操作手順 アンユラス空気浄化設備運転による放射性物質の濃度を低減するための手順については、「1.10 水素爆発による原子炉建屋等の損傷を防止するための手順等」のうち、1.10.2.1(1) a. (a) 「交流動力電源及び常設直流電源が健全である場合の操作手順」の操作手順と同様である。</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】炉型の相違による対応手段の相違 【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映)</p> <p>【大飯】記載表現の相違 【大飯】設備の相違(相違理由②) 【大飯】設備の相違(相違理由①) 【大飯】設備の相違(相違理由②)</p> <p>【大飯】記載表現の相違(女川実績の反映)</p>